

2022年7月20日
日本原燃株式会社 再処理事業部

再処理施設定期事業者検査の報告（開始時）について

「日本原燃(株)再処理事業所における定期事業者検査報告（終了時）についての面談（2022年4月14日）」を受け、2022年度の定期事業者検査について以下のとおり報告します。

1. 名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名
名称 日本原燃株式会社
住所 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字沖付4番地108
代表者の氏名 代表取締役社長 社長執行役員 増田 尚宏
2. 再処理施設を設置した事業所の名称及び所在地
名称 日本原燃株式会社 再処理事業所
所在地 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸
3. 検査の対象及び方法並びに期日
対象 再処理施設
方法 再処理施設の技術基準に関する規則に適合していることを確認する
期日 2022年8月22日～2023年3月31日（予定）
4. 検査予定の概要
添付書類1のとおり
5. 添付書類（使用済燃料の再処理の事業に関する規則 第7条の12の2 第3項に準拠した書類）
 - (1) 定期事業者検査の計画
添付書類1「再処理施設（使用済燃料受入れ及び貯蔵に係る施設） 第3回 定期事業者検査計画書」（2022/7/6 承認）
 - (2) 再処理施設及び第11条第1項の施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める同項第3号の施設管理目標
添付書類2「2022年度 再処理事業部 施設管理目標」（2022/3/28 承認）
 - (3) 第11条第1項第4号の施設管理実施計画に係る次に掲げる事項
 - イ 施設管理実施計画の始期及び期間
 - ロ 再処理施設工事の方法及び時期

ハ 再処理施設の点検、検査等の方法、実施頻度及び時期

ニ 再処理施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置

添付書類 3「2022 年度 再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）に係る施設管理実施計画（改正 2）」（2022/7/4 承認）

(4) 第 7 条の 10 第 2 項に規定する判定する方法に関する事（一定の期間を含む）

定期事業者検査項目の全てについて添付書類 3 の施設管理実施計画に基づいて一定の期間を 12 ヶ月以上として設定し、一定の期間において技術基準に適合している状態を維持するかどうかを判定する方法で実施する。

(5) 前回の定期事業者検査において提出した前 3 号〔本書 5. (3)〕に掲げる事項を説明する書類の内容に変更があつた場合にあつては、その変更の内容を説明する書類

前回(2021 年 6 月 8 日)提出した書類

・「2021 年度 再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）に係る施設管理実施計画 rev. 2」(2021/6/2 承認)

変更の内容を説明する書類

添付書類 4「2021 年度 再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）に係る施設管理実施計画 rev. 3」(2021/6/14 承認)

主な変更内容

a. 別表に記載した「設計及び工事の計画」の使用前事業者検査期間に関する記載の統一

(6) 前回の定期事業者検査において提出した第 2 号又は第 3 号〔本書 5. (2)および 5. (3)〕に掲げる事項を説明する書類に記載された事項について評価を行い、当該事項を変更した場合にあつては、その評価の結果を記載した書類

前回(2021 年 6 月 8 日)提出した書類

・「2021 年度 再処理事業部 施設管理目標」(2021 年 5 月 10 日承認)

・「2021 年度 再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）に係る施設管理実施計画 rev. 2」(2021 年 6 月 2 日承認)

評価の結果を記載した書類

添付書類 5「再処理事業部 施設管理の有効性評価結果記録(2021 年度)」(2022/1/21 承認)

(7) 前回の定期事業者検査において提出した第 4 号に掲げる事項を説明する書類の内容（一定の期間に係るものに限る。）に変更があつた場合にあつては、第 7 条の 10 第 3 項各号に掲げる事項について記載した書類

該当なし

以上

添付書類

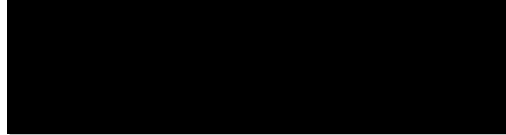
(使用済燃料の再処理の事業に関する規則 第7条の12の2

第3項に準拠した書類)

再処理施設（使用済燃料受入れ及び貯蔵に係る
施設）第3回 定期事業者検査計画書
(2022/7/6 承認)

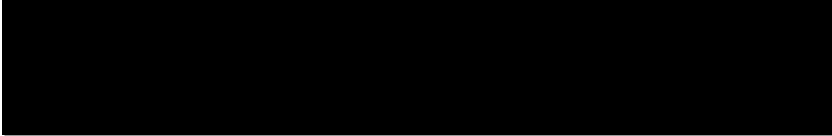
(P7-SB01-22Z00-001-00)

承認	審査	審査
事業部長	副事業部長	工場長



品質保証部 事業者検査課

審査	審査	審査	審査	作成
部長	部部長	課長	課課長	担当



再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）
第3回定期事業者検査計画書の制定について

【記事】

再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）
第3回定期事業者検査計画書を制定する。

【添付資料】

- ・再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）
第3回 定期事業者検査計画書（案）

日本原燃株式会社 再処理事業所

再 処 理 施 設

(使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設)

第3回 定期事業者検査計画書

再処理事業部

日本原燃株式会社 再処理事業所 再処理施設
(使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設)
第3回定期事業者検査実施計画書 改正来歴

改正番号	改正内容	年 月 日
0	新規制定	2022年7月6日

1. 定期事業者検査の対象となる再処理施設の名称
再処理事業所 再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）
2. 定期事業者検査の名称
再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）第3回定期事業者検査
3. 定期事業者検査の実施に係る基本方針等
第2回定期事業者検査と同様に以下の方針に基づき検査項目を選定した。

(1) 基本方針

本定期事業者検査では、当該再処理施設に関し、「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（以下「法」という。）第四十六条の二の二第1項の規定に基づき、法第四十六条の二の二第2項に定められたところにより、その再処理施設が法第四十六条の二に係る技術上の基準（「再処理施設の技術基準に関する規則」。以下「技術基準」という。）に適合しているかどうかについて検査する。

(2) 定期事業者検査項目の整理方針

① 検査対象整理の考え方

技術基準の要求事項を、適用を受ける事項と適用を受けない事項（適用外：定期事業者検査対象外）に分類する。

更に適用を受ける要求事項を以下のとおり機能性能、構造健全性およびその他（定期事業者検査対象外）に分類した上で定期事業者検査項目を設定する。

(a) 技術基準要求への適合確認にあたって定期事業者検査項目として扱わないものの整理（その他に分類するものの整理）

以下に該当するものは、定期事業者検査として技術基準適合性を確認する必要がないものとする。

- ・ 要求に該当する設備等の状況変化がない事項、または状況変化が極めて緩慢なため、建設段階で確認すれば良く、定期的な確認を要さない事項【設計要求】
- ・ 関連するパラメータ等の監視により要求適合を確認できる事項、または管理により要求への適合を維持する事項【運用要求】
- ・ 日常的な点検により要求事項を確認できる事項【日常的な点検】

(b) 機能性能要求に対する整理

技術基準から要求される機能性能は、系統単位の機能検査（以下「系統機能検査」という。）での確認を基本とする。すなわち、技術基準要求が機器単位の機能要求であっても、当該機器が属する系統機能検査において、機器に要求される機能性能が確認可能な場合は、当該機器レベルの機能性能の確認について定期事業者検査以外の保全活動に整理する。

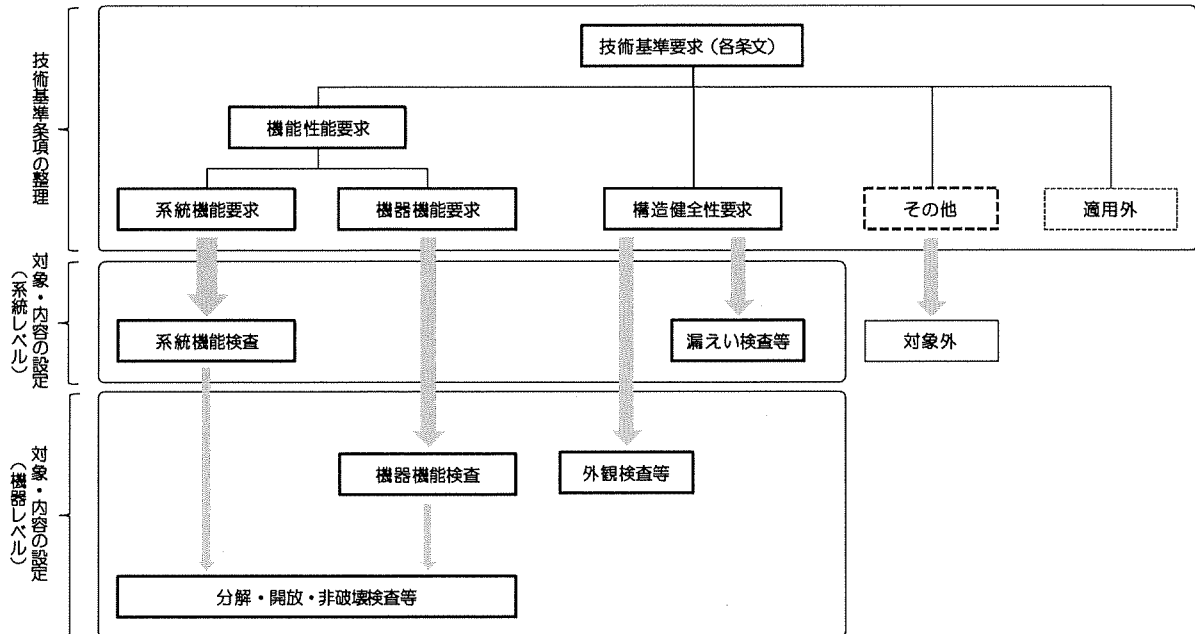
一方、技術基準から要求される機器の機能性能に対して、系統レベル（系統機能検査）では確認できない場合は、機器レベルの機能性能確認（以下「機器機能検査」という。）を定期事業者検査に整理する。

また、直接的な機能性能確認が困難な機器については、分解・開放・非破壊

検査等を定期事業者検査とする。

(c) 構造健全性要求に対する整理

技術基準から要求される構造健全性の確認については、系統レベルの漏えい検査等および機器レベルの外観検査等を定期事業者検査とする。



定期事業者検査項目の整理フロー

ただし、従来の施設定期検査項目のうち、上記の整理により除外される検査項目については機能・性能が維持されていることを確認する。

② 新規制基準適合確認終了までの間の考え方

適用を受ける事項のうち、新規制基準による新規の要求事項、または、その対象が拡大する要求事項における拡大対象については、新規制基準適合確認終了までの間「適用を受けない」と整理する。

また、条文自体に変更がない要求事項であっても、設計条件が変更となり評価または設計が変更となり得る要求事項については、新規制基準適合確認終了までの間「適用を受けない」と整理する。

(3) 定期事業者検査項目および検査の計画

添付資料-1のとおり（ただし、検査実施時期は状況に応じて変更する可能性がある）。

なお、新規制基準対応工事対象の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーン、燃料取出し装置、燃料移送水中台車、燃料取扱装置（BWR 燃料用）、燃料取扱装置（PWR 燃料用）、燃料取扱装置（BWR 燃料及び PWR 燃料用）および燃焼度計測装置の機能検査については使用前事業者検査終了後に定期事業者検査を実施することとする。

(4) 定期事業者検査要領書の作成

本定期事業者検査の実施にあたり「使用済燃料の再処理の事業に関する規則」（以下「再処理規則」という。）第七条の十に従い、検査の時期、対象、方法その他必要な事項を定めた定期事業者検査要領書を作成する。

(5) 定期事業者検査の実施

定期事業者検査は、再処理事業部の独立検査組織である品質保証部事業者検査課の検査実施責任者が実施する。

検査は、定期事業者検査要領書にしたがって実施する。検査実施責任者は検査の過程において不明な点等が生じた場合には、定期事業者検査実施細則に基づき対処する。

4. 定期事業者検査に係る工程

定期事業者検査の期間

：2022年8月22日～2023年3月31日（予定）

以 上

第3回(2022年度)再処理施設(使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設)定期事業者検査計画

添付資料-1(1/2)

対象設備	対象機器	技術基準規則			検査項目	検査内容	検査有無	検査実施時期	備考
		条	項	号					
使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン	18	1	1	機能検査	使用済燃料の搬送能力機能	有	2022年8月~9月	
		18	1	2	機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(逸走防止のインターロック機能)			
		18	1	3	機能検査	電源喪失時のつり荷の保持機能			
	使用済燃料輸送容器移送台車	18	1	1	機能検査	使用済燃料の搬送能力機能	有	2022年11月	
		18	1	2	機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(逸走防止のインターロック機能)			
		18	1	3	機能検査	電源喪失時のつり荷の保持機能			
燃料取出し設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーン	18	1	1	機能検査	使用済燃料の搬送能力機能	有	使用前事業者検査後に実施予定	
		18	1	2	機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(逸走防止のインターロック機能)			
		18	1	3	機能検査	電源喪失時のつり荷の保持機能			
	燃料取出し装置	4	1	-	機能検査	臨界防止に係るインターロック(高残留濃縮度燃料の低残留濃縮度燃料置きラックへの誤装荷防止)	有	使用前事業者検査後に実施予定	
					機能検査	臨界防止に係るインターロック(低残留濃縮度燃料の高残留濃縮度燃料置きラック貯蔵燃料収納部への誤装荷防止)			
		18	1	1	機能検査	使用済燃料の搬送能力機能			
		18	1	2	機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(つり上げ高さのインターロック機能)			
					機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(逸走防止のインターロック機能)			
					機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(つかみ不良時及び荷重異常時つり上げ防止インターロック機能)			
		18	1	3	機能検査	電源喪失時のつり荷の保持機能			
燃料移送設備(その他)	燃料移送水中台車	18	1	1	機能検査	使用済燃料の搬送能力機能	有	使用前事業者検査後に実施予定	
		18	1	2	機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(逸走防止のインターロック機能)			
燃料貯蔵設備	燃料取扱装置(BWR燃料用)	18	1	1	機能検査	使用済燃料の搬送能力機能	有	使用前事業者検査後に実施予定	
					機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(つり上げ高さのインターロック機能)			
		機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(逸走防止のインターロック機能)						
		機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(つかみ不良時及び荷重異常時つり上げ防止インターロック機能)						
	18	1	3	機能検査	電源喪失時のつり荷の保持機能				
	燃料取扱装置(PWR燃料用)	18	1	2	機能検査	使用済燃料の搬送能力機能	有	使用前事業者検査後に実施予定	
					機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(つり上げ高さのインターロック機能)			
		機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(逸走防止のインターロック機能)						
機能検査		搬送中の使用済燃料破損防止機能(つかみ不良時及び荷重異常時つり上げ防止インターロック機能)							
18	1	3	機能検査	電源喪失時のつり荷の保持機能					
燃料貯蔵設備	燃料取扱装置(BWR燃料及びPWR燃料用)	4	1	-	機能検査	臨界防止に係るインターロック(主ホイスのBWR燃料とPWR燃料同時取扱い防止)	有	使用前事業者検査後に実施予定	
					機能検査	臨界防止に係るインターロック(低残留濃縮度燃料の高残留濃縮度燃料貯蔵ラックへの誤装荷防止)			
					機能検査	臨界防止に係るインターロック(高残留濃縮度燃料の低残留濃縮度燃料貯蔵ラックへの誤装荷防止)			
		18	1	1	機能検査	使用済燃料の搬送能力機能			
		18	1	2	機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(つり上げ高さのインターロック機能)			
					機能検査	搬送中の使用済燃料破損防止機能(逸走防止のインターロック機能)			
	機能検査				搬送中の使用済燃料破損防止機能(つかみ不良時及び荷重異常時つり上げ防止インターロック機能)				
18	1	3	機能検査	電源喪失時のつり荷の保持機能					

第3回(2022年度)再処理施設(使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設)定期事業者検査計画

添付資料-1(2/2)

対象設備	対象機器	技術基準規則			検査項目	検査内容	検査有無	検査実施時期	備考
		条	項	号					
使用済燃料受入れ設備の計測制御系	燃料度計測装置	4	1	-	機能検査	燃焼度計測装置機能検査	有	使用前事業者検査後に実施予定	
	漏えい検知装置(燃料取出しピット、燃料仮置きピット)	20	2	-	機能検査	漏えい検知装置(燃料取出しピット、燃料仮置きピット)の警報機能検査	有	2022年8月~9月	
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	漏えい検知装置(燃料貯蔵プール等)	20	2	-	機能検査	漏えい検知装置(燃料貯蔵プール等)の警報機能検査	有	2022年8月~9月	
	水位計(プール水浄化・冷却設備 プール水冷却系)	20	2	-	機能検査	燃料貯蔵プール水位計の警報機能検査	有	2022年9月~11月	
	ポンプ故障検知(プール水冷却系)	20	2	-	機能検査	プール水冷却系ポンプ故障警報機能検査	有	2022年9月~11月	
	インターロック(プール水冷却系)	20	2	-	機能検査	系統分離用シャ断インターロック及び警報機能検査(プール水浄化系入口圧力低)	有	2022年9月~11月	
	インターロック(プール水冷却系)	20	2	-	機能検査	系統分離用シャ断インターロック及び警報機能検査(プール水冷却系浄化系入口流量高)	有	2022年9月~11月	
	インターロック(プール水冷却系)	20	2	-	機能検査	系統分離用シャ断インターロック及び警報機能検査(キャスク冷却水入口流量高)	有	2022年9月~11月	
	ポンプ故障検知(補給水設備)	20	2	-	機能検査	補給水設備ポンプ故障警報機能検査	有	2022年9月~11月	
放射線廃棄物の廃棄施設の計測制御系	漏えい検知装置(使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系)	20	2	-	機能検査	漏えい検知装置(使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系)の警報機能検査	有	2022年10月~12月	
	漏えい検知装置(廃樹脂貯蔵系)	20	2	-	機能検査	漏えい検知装置(廃樹脂貯蔵系)の警報機能検査	有	2022年10月~12月	
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	ポンプ故障検知(安全冷却水系)	20	2	-	機能検査	安全冷却水系冷却水循環ポンプ故障警報機能検査	有	2022年9月~11月	
	インターロック(安全冷却水系)	20	2	-	機能検査	系統分離用シャ断インターロック及び警報機能検査(安全冷却水系膨張槽液位低)	有	2022年9月~11月	
	インターロック(安全冷却水系)	20	2	-	機能検査	ポンプの停止機能検査(安全冷却水系膨張槽液位低により安全冷却水系冷却水循環ポンプを停止)	有	2022年9月~11月	
プール水冷却系	-	19	1	1	性能検査	プール水冷却系系統流量検査	有	2023年1月~3月	
補給水設備	-	19	1	1	性能検査	補給水設備系統流量検査	有	2023年1月~3月	
		27	2	-					
安全冷却水系	-	19	1	1	性能検査	安全冷却水系系統流量検査	有	2023年1月~3月	
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	屋外ダクト	24	1	3	構造健全性検査	構造健全性検査	有	2023年2月	
北換気筒	北換気筒	24	1	3	構造健全性検査	構造健全性検査	有	2023年2月	
		28	1	1	性能検査	風量検査	有	2023年2月~3月	
海洋放出管理系	海洋放出管	24	1	5	構造健全性検査	耐圧・漏えい検査	無	-	点検計画にあわせて検査を実施するため
放射線監視設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒ガスモニタ	21	1	2	機能検査	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒ガスモニタ機能検査	有	2023年2月	
		20	2	-					
	ガンマ線エリアモニタ	21	1	1	機能検査	ガンマ線エリアモニタ機能検査	有	2022年12月~2023年1月	
		21	1	4					
		20	2	-					
ベータ線ダストモニタ	21	1	4	機能検査	ベータ線ダストモニタ機能検査	有	2022年12月~2023年1月		
モニタリングポスト	21	1	5	機能検査	モニタリングポスト機能検査	有	2022年11月~12月		
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	第1非常用ディーゼル発電機	29	1	-	機能検査	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査(自動起動検査)	有	2023年1月~2月	
	非常用直流電源設備(第1非常用蓄電池)	29	2	-	機能検査	第1非常用蓄電池機能検査	有	2023年1月~2月	
	計測制御用交流電源設備(非常用無停電電源装置)	29	2	-	機能検査	非常用所内電源無停電交流電源機能検査	有	2023年1月~2月	
-	(安全上重要な施設) 燃料貯蔵プール等のライニング プール水冷却系安重範囲の容器、配管 安全冷却水系安重範囲の容器、配管 補給水設備安重範囲の容器、配管 第1非常用ディーゼル発電機安重範囲の容器、配管 (機種区分該当施設) 燃料取出し設備の容器、配管の一部 プール水浄化系の容器、配管の一部 廃液処理系の容器、配管の一部 廃樹脂貯蔵系の容器、配管の一部 海洋放出管理系の配管の一部	17	2	-	構造健全性検査	系の漏えい検出検査	有	2022年12月	

2022 年度 再処理事業部 施設管理目標
(2022/3/28 承認)

改正番号	改正内容
0	新規制定

承認	審査			作成
再処理事業部長	再処理工場長	保全技術部長	保全企画部長	保全企画GL

2022年度 再処理事業部 施設管理目標

施設管理方針	施設管理目標No.	取組事項	達成指標	実施責任者(責任部署)	関連部署
	1	保全プログラムに基づく保全の確実な実施			
1, 3, 7	1-1	<p>保全プログラムに基づく保全の実施に関する以下の取り組みを行いPDCAを回していく。</p> <p>①保全活動管理指標の設定と監視計画の策定および監視</p> <p>②保全計画の策定および実施</p> <p>③保全の有効性評価の実施</p>		保全技術部	①保全技術部 ②放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部 ③放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部
	2	安全、安定運転に貢献する真のプロフェッショナルの育成			
2	2-1	安全・安定稼働を実現するため、保全部門において実施している保全研修プログラムは3年目に入り、今後更なるPDCAを回し、技術力の維持・向上等に向けた活動等を実施する。		保全企画部	保全技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部

[注記]
「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。
社外秘 再) 保全企画部 2022.03.28

施設管理方針	施設管理目標No.	取組事項	達成指標	実施責任者(責任部署)	関連部署
	3	施設の設計要件、施設構成情報ならびに物理的構成の関連性と整合性を常に維持および意図された設計余裕の確保			
4	3-1	設計要件、施設構成情報ならびに物理的構成の関連性と整合性を維持するため、社内標準類に基づく活動を確実に実施するとともに、以下の取組みを実施する。 ・CMに係る教育を実施することで知識基盤を向上し不適合を未然に防止する。		保全企画部	品質保証部 放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 新基準設計部 保全技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部 技術部 運転部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
5	4-1	原子力安全、放射線安全、設備保護のリスクの最小化 原子力安全および設備保護に係るリスクを低減するため、作業開始前のリスク評価を徹底する。 リスク評価にあたっては作業内容、隔離措置、設備の引受け・引渡し条件等を確認した上で、原子力安全のリスク分析、設備への影響評価を確実に実施する。		保全企画部	保修作業、改造等を実施する部署および設備を所管する部署


【注記】


「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。
社外秘 再) 保全企画部 2022.03.28

施設管理方針	施設管理目標No.	取組事項	達成指標	実施責任者(責任部署)	関連部署
	5	事業者検査を含む試験・検査の信頼性及び透明性の確保		保全企画部	品質保証部 放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 保全技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
6	5-1	<p>試験・検査を実施する部署は、試験検査に係る要求事項(検査方法、判定基準等)を事前に確認し、要領書に要求事項を適切に反映することにより、試験検査のプロセスおよび結果の過誤を防止する</p> <p>試験・検査を実施する部署は、必要に応じて、要領書の読み合わせ、現場確認、リハーサルの実施等により、要領書に適切に要求事項が反映されているか確認する</p>			


[注記]
 1)施設管理方針1欄には施設管理方針の番号を記載する。
 社外秘 再) 保全企画部 2022.03.28

2022 年度 再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）に係る施設管理実施計画（改正 2）（2022/7/4 承認）

保安に関する 記録の確認
核燃料取扱 主任者


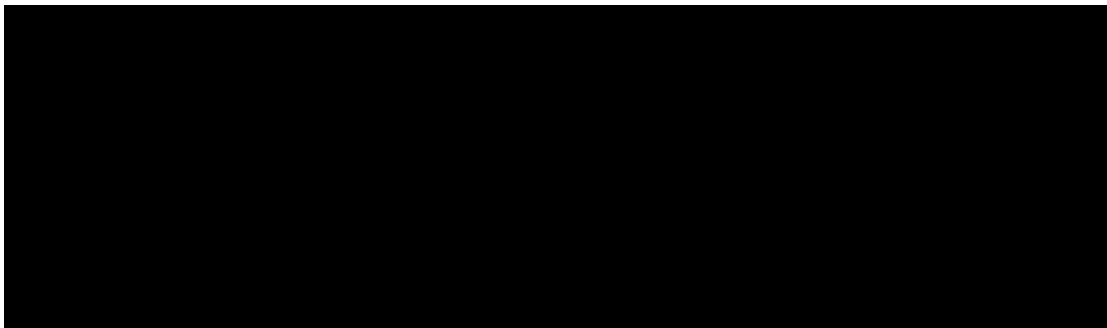
承認	協議	審査
再処理 事業部長	技術本部長	再処理 工場長
		

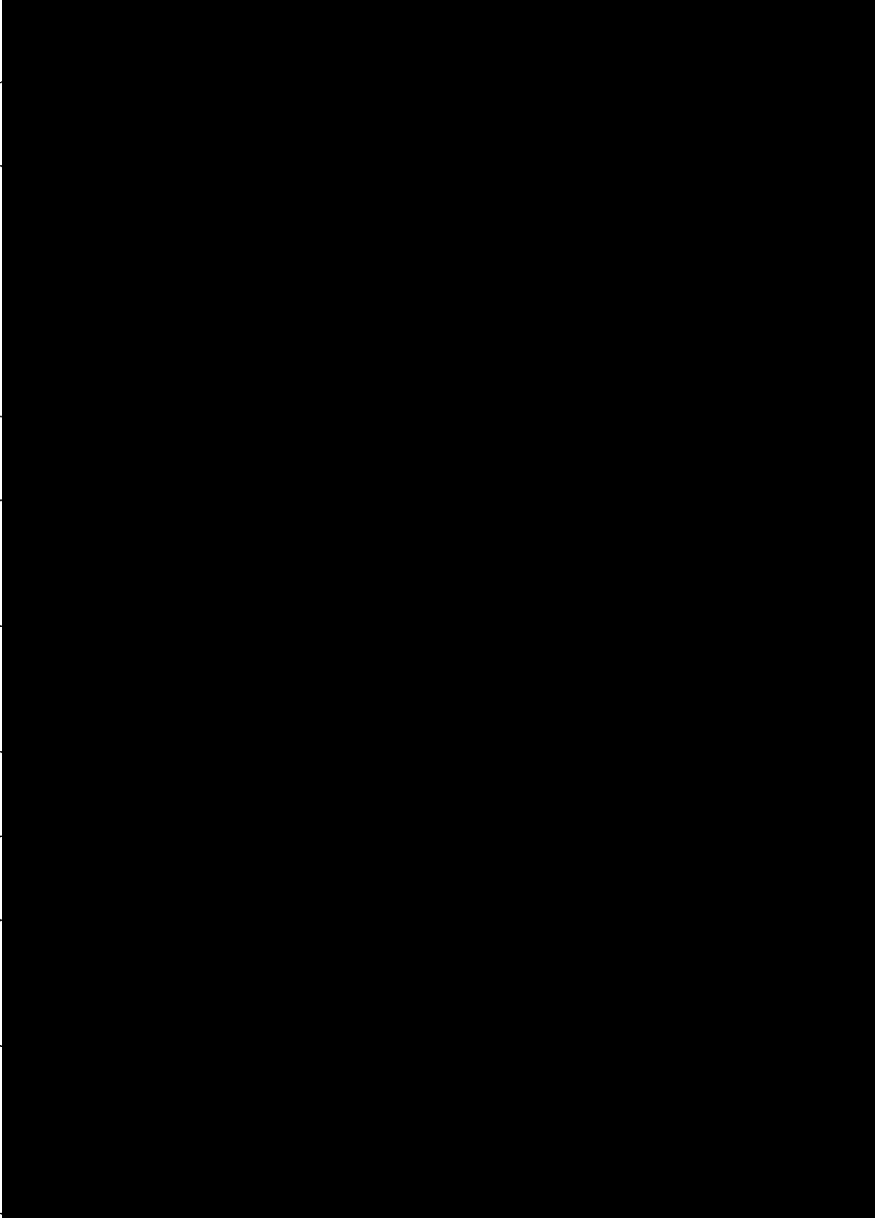
作成部署

審査	作成		
技術部長	技術課長	T L .	担当 .
			

2022年度 再処理施設（使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設）に係る施設管理実施計画(改正2)

記事



改正来歴			
改正番号	改正箇所	改正内容	改正理由
1	本文		
	添付資料1		
	参考資料1		
2	添付資料1		
	参考資料1		

施設管理実施計画書

1. 目的

本計画は、「再処理事業所 再処理施設保安規定」第74条「施設管理計画」に基づく施設管理目標を達成するため、再処理施設を構成する設備等に要求される機能および施設管理の重要性を考慮し、以下の事項について明確にする。

2. 施設管理実施計画の始期及び期間

施設管理実施計画の始期及び期間は、以下のとおりとする。

2022年4月1日～2023年3月31日

3. 再処理施設の設計及び工事の計画

施設管理実施計画の期間において実施する「設計及び工事の計画」については、「再処理事業部 設計管理要領」または「再処理事業部 保全管理細則」に基づき、必要事項を定めた計画とする。

(参考資料1:「設計及び工事の計画一覧」および参考資料2:「設計管理が不要な設計及び工事の計画」参照)

4. 再処理施設の巡視(再処理施設の保全のために実施するものに限る。)

「再処理事業部 保全管理細則」および「再処理事業部 巡視・点検細則」に基づき、巡視を実施する。

5. 再処理施設の点検等の方法、実施頻度及び時期(再処理施設の操作中及び操作停止中の区別を含む)

「再処理事業部 保全管理細則」に基づき作成する2022年度の「点検計画」により、点検等の方法、実施頻度及び時期を明確にして実施する。

(添付資料1:「点検計画および特別な保全計画」参照)

6. 再処理施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置

「再処理事業部 設計管理要領」に基づき作成する「設計の計画」および「再処理事業部 保全管理細則」に基づき作成する「設計及び工事の計画」により、工事及び点検等の工程に応じて、当該工程における施設の状態、遵守すべき運転上の制限及びその遵守のための具体的対策を明確にして実施する。

(参考資料1:「設計及び工事の計画一覧」および参考資料2:「設計管理が不要な設計及び工事の計画」参照)

7. 再処理施設の設計、工事、巡視及び点検等の結果の確認及び評価の方法

「再処理事業部 設計管理要領」、「再処理事業部 保全管理細則」および「再処理事業部 保全実施細則」に基づき、再処理施設の設計、工事、巡視及び点検等の結果の確認及び評価を実施する。

(添付資料1:「点検計画および特別な保全計画」、参考資料1:「設計及び工事の計画一覧」および参考資料2:「設計管理が不要な設計及び工事の計画」参照)

8. 前項7の確認及び評価の結果を踏まえて実施すべき処置（未然防止処置を含む。）に関すること

施設管理に係る保全活動において発生した不適合等は、「再処理事業部 CAPシステム要領」に基づき、是正処置を実施する。

また、他の原子力施設等からの情報に基づき、未然防止処置が必要と判断した場合は、社内標準類に従い処置する。

9. 再処理施設の施設管理に関する記録に関すること

「再処理事業所 再処理施設保安規定運用要領」および「施設管理要領」に基づき記録、保存した「施設管理に関する記録」について、要求事項との関連が明確となるように記録するとともに、判断根拠等の客観的事実も含めて、可能な限り事後の検証が可能な形で適切性を示せるようトレーサビリティを確保した記録を作成し、保存する。

10. 降下火砕物防護対象施設の機能維持

管理担当課長は、降下火砕物防護対象施設の要求機能が維持されるよう、降灰後における降下火砕物による静的荷重、腐食、摩耗等の影響を確認するため、フィルタの差圧および外観点検を実施し、保修が必要と判断した場合、「再処理事業部 保全実施細則」に従い、当該設備等の保修担当課長に必要な保修作業を依頼する。

保修担当課長は、依頼に基づき、必要に応じて保修を行う。

11. 火災防護に必要な設備の機能維持

管理担当課長は、火災防護に必要な設備の機能を維持するため、火災防護に必要な設備の点検を実施し、保修が必要と判断した場合、「再処理事業部 保全実施細則」に従い、当該設備等の保修担当課長に必要な保修作業を依頼する。

保修担当課長は、依頼に基づき、必要に応じて保修を行う。

12. 施設管理実施体制

本計画に従って施設管理を実施する者は、「施設管理要領」に基づく施設管理を実施する者とする。（添付資料2：「施設管理実施体制」参照）

13. 添付資料

添付資料1：点検計画および特別な保全計画

添付資料2：施設管理実施体制

14. 参考資料

参考資料1：設計及び工事の計画一覧

参考資料2：設計管理が不要な設計及び工事の計画

以上

点検計画および特別な保全計画

1. 点検計画

再処理施設の点検について、予め保全方式を設定し、点検の方法並びにそれらの実施頻度及び時期を定めた点検計画を「再処理事業部 施設管理要領」および「再処理事業部 保全管理細則」に従い、策定した（別紙参照）。

点検計画を策定または変更するにあたっては、保全活動から得られた情報等から、保全の有効性を評価し、保全が有効に機能していることを確認するとともに、継続的な改善につなげていく。

なお、保全の有効性評価は、以下の情報を適切に組み合わせて行う。

- ・ 保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績
- ・ トラブル等の運転経験
- ・ 他プラントの経年劣化傾向に係るデータ
- ・ 高経年化技術評価及び安全性向上評価結果
- ・ 科学的知見
- ・ その他

2. 特別な保全計画

なし

3. 保全に関する実施体制

「再処理事業所 再処理施設保安規定」第16条（保安に関する組織）に基づく事業者管理体制により実施する。

また、保全の実施にあたり、協力事業者に役務を調達する場合には、当該点検及び工事に関する作業経験等の技術的要件（力量）も考慮の上、第5条 7. 4（調達）に基づき調達物品等要求事項を定める「調達管理要則」の規定に従い、調達する。

別紙

再処理施設

点検計画

(2022年度)

点検計画の記載について

点検計画については、以下に従い、記載している。

1. 記載している点検の範囲

点検計画には、再処理先行施設の主要な点検として、以下を記載している。

- ・ 定期事業者検査に係る点検等
- ・ 長期施設管理方針を踏まえ実施する点検等（該当なし）
- ・ 定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検等
- ・ 定期事業者検査に係る点検等の実施頻度より低い実施頻度で行う点検等であって、性能維持のための措置を伴うもの

2. 保全重要度について

「再処理事業部 保全管理細則」に基づき、「1」「2」「3」「4」のいずれかで表記している。

3. 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

- ・ 時間基準保全を採用しているもの：点検頻度
- ・ 状態基準保全を採用しているもの：点検頻度および備考欄に CBM（状態監視データの採取方法は「点検及び試験の項目」に記載）
- ・ 事後保全を採用しているもの：点検頻度欄または備考欄に BM

4. 点検頻度について

「再処理事業部 保全管理細則」に基づき、「年度（Y）」また「月度（M）」で表記している。

5. 点検時期について

2022年度に実施するものを「今年度の実施計画」欄に「○」と表記している。

6. 定期事業者検査について

2022年度に実施する検査名を「関係する検査名」欄に記載している。

以上

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の原重量 要度	保安方式又は点検 頻度(年度:Y、 月度:M)	今回の 実施計画	関係する検査名	備考
使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	使用済燃料輸送容器移送台車	機能・性能確認	3	○	○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		取替	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		寸法測定	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		絶縁抵抗測定	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		電圧測定	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		動作確認	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		導通確認	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		分解点検	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		特性試験	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		目視点検	3		○	使用済燃料輸送容器移送台車の機能検査	
		機能・性能確認	3		○	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーンの機能検査	
		取替	3		○	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーンの機能検査	
		寸法測定	3		○	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーンの機能検査	
		絶縁抵抗測定	3		○	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーンの機能検査	
		動作確認	3		○	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーンの機能検査	
燃料取出し準備設備	燃料取出しビット	目視点検	3	○	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーンの機能検査		
		非破壊試験 (PT)	3	○	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーンの機能検査		
		機能・性能確認	1	-	安全工事を必要施設および機組区分該当施設の構造健全性検査(系の漏えい検査)		
		取替	1	○	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンの機能検査		
		寸法測定	1	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンの機能検査		
		絶縁抵抗測定	1	○	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンの機能検査		
		動作確認	1	○	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンの機能検査		
		目視点検	1	○	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンの機能検査		
		非破壊試験 (PT)	1	○	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンの機能検査		
		機能・性能確認	1	○	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンの機能検査		
		取替	3	-	安全工事を必要施設および機組区分該当施設の構造健全性検査(系の漏えい検査)		
		寸法測定	3	○	燃料取出し装置の機能検査		
		絶縁抵抗測定	3	○	燃料取出し装置の機能検査		
		動作確認	3	○	燃料取出し装置の機能検査		
		導通確認	3	○	燃料取出し装置の機能検査		
特性試験	3	○	燃料取出し装置の機能検査				
非破壊試験 (PT)	3	○	燃料取出し装置の機能検査				
目視点検	3	○	燃料取出し装置の機能検査				

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全要度	保全方式又は点検頻度(年度:Y、月度:M)		今回の実施計画	関係する検査名	備考
				年度	月度			
燃料移送設備	燃料移送水中台車	目視点検	3			○	燃料移送水中台車の機能検査	
		寸法測定	3			○	燃料移送水中台車の機能検査	
		取替	3			○	燃料移送水中台車の機能検査	
		絶縁抵抗測定	3			○	燃料移送水中台車の機能検査	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	
燃料貯蔵設備	燃料取収装置(BWR燃料及びPWR燃料用)	寸法測定	3			○	燃料取収装置(BWR燃料及びPWR燃料用)の機能検査	
		取替	3			○	燃料取収装置(BWR燃料及びPWR燃料用)の機能検査	
		絶縁抵抗測定	3			○	燃料取収装置(BWR燃料及びPWR燃料用)の機能検査	
		動作確認	3			○	燃料取収装置(BWR燃料及びPWR燃料用)の機能検査	
		特性試験	3			○	燃料取収装置(BWR燃料及びPWR燃料用)の機能検査	
		非破壊試験(PT)	3			○	燃料取収装置(BWR燃料及びPWR燃料用)の機能検査	
		目視点検	3			○	燃料取収装置(BWR燃料及びPWR燃料用)の機能検査	
		寸法測定	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		取替	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		絶縁抵抗測定	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
燃料貯蔵プール	燃料貯蔵プール(BWR燃料用)	動作確認	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		特性試験	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		非破壊試験(PT)	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		目視点検	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		寸法測定	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		取替	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		絶縁抵抗測定	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		動作確認	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		特性試験	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		非破壊試験(PT)	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
燃料送出し設備	燃料送出しピット	目視点検	3			○	燃料取収装置(BWR燃料用)の機能検査	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	
		-	1			-	安全上重要な施設および機器区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検査)	

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全正 要度	保全方式又は点検 頻度 (年度: Y、 月度: M)	今回の 実施計画	関係する検査名	備考
アール水冷却系	アール水冷却系ポンプ	取替	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
		振動診断	1		○	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	CBM
		非破壊試験 (PT)	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
		取替	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査) 安全 上重要な施設および機器区分該当施設の構造健全 性検査 (系の漏えい検出検査)	
		目視点検	1		○	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査) 安全 上重要な施設および機器区分該当施設の構造健全 性検査 (系の漏えい検出検査)	
		潤えい確認	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査) 安全 上重要な施設および機器区分該当施設の構造健全 性検査 (系の漏えい検出検査)	
		目視点検	1、3		-	安全上重要な施設および機器区分該当施設の構造 健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		機能・性能確認	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
		取替	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
動作確認	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)			
目視点検	1		-	アール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)			
補給水設備	補給水設備ポンプ	取替	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		振動診断	1		○	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	CBM
		非破壊試験 (PT)	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1、3		-	安全上重要な施設および機器区分該当施設の構造 健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		機能・性能確認	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		取替	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1、3		-	安全上重要な施設および機器区分該当施設の構造 健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		機能・性能確認	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
計測制御設備 使用済燃料 燃料入れ設備	熱産産計測装置 燃料位置ビット 潤えい検知 計器 燃料取出しビット 潤えい検知 計器	目視点検	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		動作確認	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		特性試験	1		○	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)	
		特性試験	3		○	燃料位置計測装置の機能検査	
		目視点検	3		○	潤えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
		目視点検	3		○	潤えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
		目視点検	3		○	潤えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
		目視点検	3		○	潤えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
		目視点検	3		○	潤えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
		目視点検	3		○	潤えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
		目視点検	3		○	潤えい検知装置 (フロート式) の機能検査	

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全重要度	保安方式又は点検頻度 (年度: Y、月度: M)	今回の実施計画	関係する検査名	備考	
計測制御設備 使用済燃料貯蔵設備	B/P取扱ピット漏えい検知計器	特性試験 目視点検	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査		
	C/B/B取扱ピット漏えい検知計器	特性試験 目視点検	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査		
	C/B取扱ピット漏えい検知計器	特性試験 目視点検	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査		
	キャスク冷却水入口流量計器	特性試験 目視点検	1		○	プール水浄化・冷却設備 (流量計・圧力計) の機能検査		
	プール水浄化系入口圧力計器	目視点検 取替	1		○			
			特性試験	1		○	プール水浄化・冷却設備 (流量計・圧力計) の機能検査	
			目視点検	1		○		
			特性試験	3		○	プール水冷却系の性能検査 (系統流量検査)	
			目視点検	3		○		
			特性試験	1		○	プール水浄化・冷却設備 (流量計・圧力計) の機能検査	
			目視点検	1		○		
			特性試験	1		○	ポンプ故障警報の機能検査	
			特性試験	1		○	ポンプ故障警報の機能検査	
			特性試験	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
			目視点検	3		○		
			特性試験	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
	計測制御設備 使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵プール (BWR/PWR燃料用) 水位計器	目視点検	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査	
燃料貯蔵プール (BWR/PWR燃料用) 漏えい検知計器		取替	3		○			
燃料貯蔵プール (BWR燃料用) 水位計器		目視点検	3		○	燃料貯蔵プール水位計の機能検査		
		特性試験	3		○			
		目視点検	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査		
		取替	3		○			
		目視点検	3		○	燃料貯蔵プール水位計の機能検査		
		特性試験	3		○			
		目視点検	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査		
		目視点検	3		○			
		目視点検	3		○	燃料貯蔵プール水位計の機能検査		
		目視点検	3		○			
		目視点検	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査		
		目視点検	3		○			
		目視点検	3		○	燃料貯蔵プール水位計の機能検査		
		目視点検	3		○			
		目視点検	3		○	漏えい検知装置 (フロート式) の機能検査		
	目視点検	3		○				
	目視点検	3		○	補給水設備の性能検査 (系統流量検査)			
	目視点検	1		○				
	目視点検	1		○	補給水槽水位計の機能検査			

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全量 要度	保安方式又は点検 頻度 (年度: Y、 月度: M)	今回の 実施計画	関係する検査名	備考
計測制御設備 使用済燃料投入処理及び貯蔵施設廃液処理系	キャスク内部水ポンプ 漏えい検知計器	特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
計測制御設備 廃樹脂貯蔵系	フルール浄化系ろ過装置逆洗水受槽弁室漏えい検知計器	特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	漏えい検知装置 (エアパージ式、電極式) の機能検査	
		目視点検	3		○		
計測制御設備 安全冷却水系【FA健康】	ポンプ故障検知 (安全冷却水系) 安全冷却水系統圧力水位計器	特性試験	1		○	ポンプ故障警報の機能検査	
		目視点検	1		○	安全冷却水系統圧力水位計の機能検査	
		取替	1		-	安全上重要な施設および機器区分該当施設の構造健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		目視点検	1		-	安全上重要な施設および機器区分該当施設の構造健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		取替	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		当たり確認	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		動作確認	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
安全冷却水系冷却塔 ファン	安全冷却水系冷却塔 ファン	取替	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		非故障試験 (PT)	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		寸法測定	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		目視点検	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		特性試験	3		○	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	3		○		
		特性試験	3		○	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	3		○		

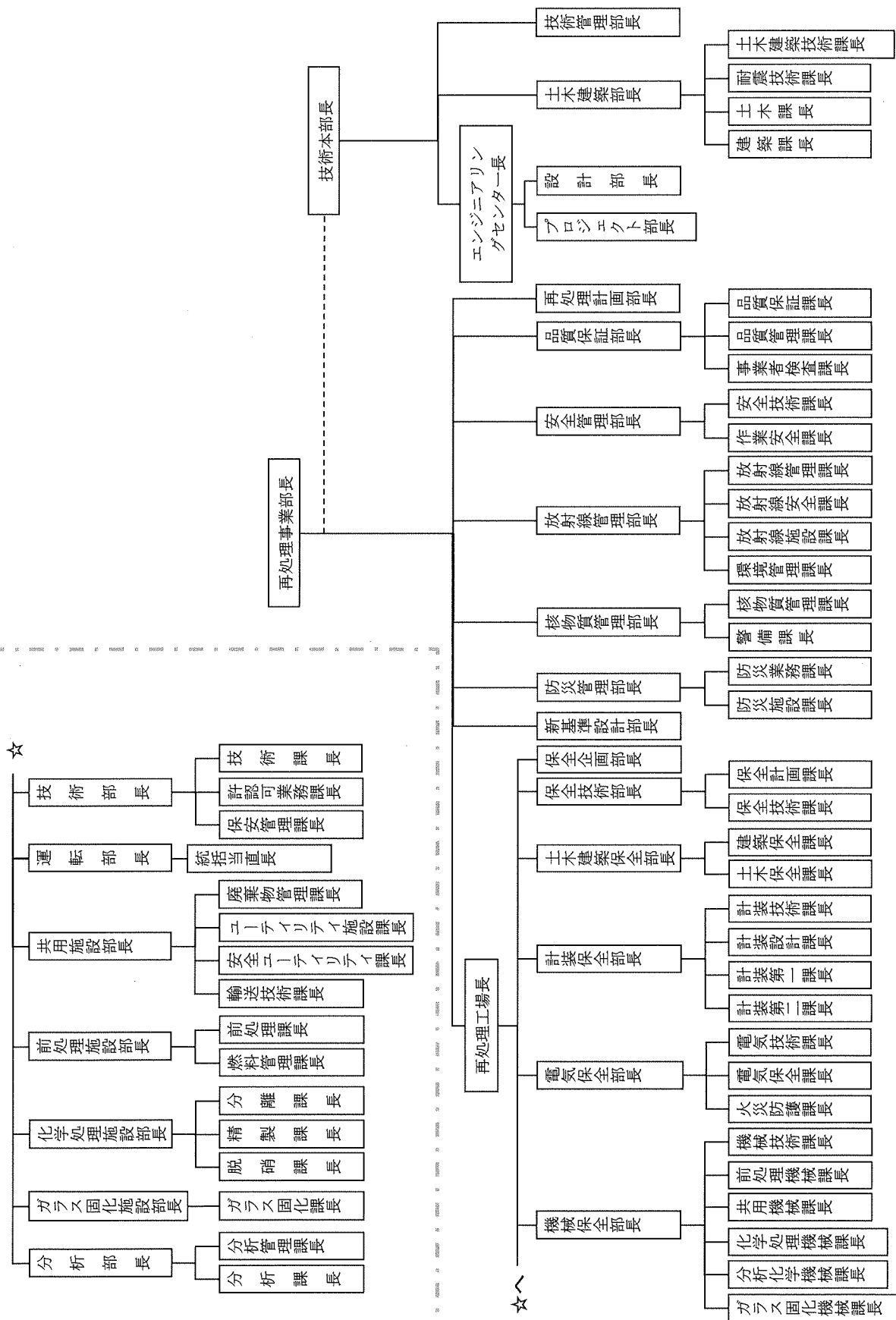
系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全点検要度	保全方式又は点検頻度 (年度: Y、月度: M)	今回の実施計画	関係する検査名	備考
換気設備 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	建屋送風機	取替	3		○	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
		振動診断	3		○	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	CBM
		非破壊試験 (PT)	3		○	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
		寸法測定	3		○	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
		絶縁抵抗測定	3		-	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
		目視点検	3		○	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
		取替	3		-	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
	建屋排風機	振動診断	3		○	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	CBM
		非破壊試験 (PT)	3		-	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
		寸法測定	3		-	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
		絶縁抵抗測定	3		○	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	
		目視点検	3		-	北換気筒の風量検査 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査 (使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒)	

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全点検要度	保全方式又は点検頻度(年度:Y、月度:M)	今回の実施計画	関係する検査名	備考
換気設備 使用済燃料輸送容器管理棟屋	建屋送風機	取替	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		振動診断	3		○	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	CBM
		非破壊試験(PT)	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		寸法測定	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		絶縁抵抗測定	3		○	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		目視点検	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		取替	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
	建屋排風機	振動診断	3		○	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	CBM
		非破壊試験(PT)	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		寸法測定	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		絶縁抵抗測定	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		目視点検	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		取替	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	
		目視点検	3		-	北換気筒の風量検査(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒)、北換気筒の風量検査(使用済燃料輸送容器管理棟屋換気筒)	

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全要度	保全方式又は点検頻度(年度:Y、月度:M)	今回の実施計画	関係する検査名	備考	
換気設備 北換気筒	北換気筒 非安重排気ダクトF筒身	目視点検	3		○	北換気筒および屋外ダクトの排気経路の構造健全性検査		
	北換気筒 非安重排気ダクトF3筒身	目視点検	3		○	北換気筒および屋外ダクトの排気経路の構造健全性検査		
	北換気筒 非安重筒身F筒身	目視点検	3		○	北換気筒および屋外ダクトの排気経路の構造健全性検査		
	北換気筒 非安重筒身F3筒身	目視点検	3		○	北換気筒および屋外ダクトの排気経路の構造健全性検査		
	非安重排気ダクト (F3外壁からA2までのうち一般共同溝内)	目視点検	3		○	北換気筒および屋外ダクトの排気経路の構造健全性検査		
	非安重排気ダクト (FB外壁からA2のうち一般共同溝内)	目視点検	3		○	北換気筒および屋外ダクトの排気経路の構造健全性検査		
	非安重排気ダクト (F3外壁から一般共同溝取り合いまで)	目視点検	3		○	北換気筒および屋外ダクトの排気経路の構造健全性検査		
	低レベル固体廃棄物貯蔵設備 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設係属貯蔵系 放射線監視設備【FA建屋】	安全冷却水係 機器	目視点検	3		-	安全上重要な施設および機能区分該当箇所の構造健全性検査(系の漏えい検出検査)	
		β線ダストモニタ	機能・性能確認 取替	3		○	ベータ線ダストモニタの機能検査	
			動作確認	3		○		
		目視点検	3		○			
γ線エアモニタ		機能・性能確認 目視点検	3		○	ガンマ線エアモニタの機能検査		
		目視点検	3		○			
β線ダストモニタ		機能・性能確認 取替	3		○	ベータ線ダストモニタの機能検査		
		動作確認	3		○			
		目視点検	3		○			
γ線エアモニタ		機能・性能確認 目視点検	3		○	ガンマ線エアモニタの機能検査		
放射線監視設備【FC建屋】	β線ダストモニタ	機能・性能確認 取替	3		○	ベータ線ダストモニタの機能検査		
		動作確認	3		○			
		目視点検	3		○			
	γ線エアモニタ	機能・性能確認 目視点検	3		○	ガンマ線エアモニタの機能検査		
		目視点検	3		○			
	β線ダストモニタ	機能・性能確認 取替	3		○	ベータ線ダストモニタの機能検査		
		動作確認	3		○			
		目視点検	3		○			
	γ線エアモニタ	機能・性能確認 目視点検	3		○	ガンマ線エアモニタの機能検査		
		目視点検	3		○			

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全重要度	保全方式又は点検頻度 (年度: Y、月度: M)	今回の実施計画	関係する検査名	備考
放射線監視設備【DB建屋】	γ線エアモニタ	機能・性能確認	3		○	ガンマ線エアモニタの機能検査	
		取替	3		-		
		目視点検	3		○		
放射線監視設備【X12】	空間ガンマ線量率モニタ (低レンジ)	機能・性能確認	3		○	モニタリングポストの機能検査	
		目視点検	3		○		
		機能・性能確認	3		○	モニタリングポストの機能検査	
放射線監視設備【AQ】	F-換気筒ガスモニタ	目視点検	3		○		
		機能・性能確認	3		○	使用済燃料受入れ、貯蔵庫換気筒ガスモニタの機能検査	
		取替	3		○		
電気設備 使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設	105V非常用無停電電源装置	目視点検	3		○		
		取替	1		-		
		絶縁抵抗測定	1		○	非常用所内電源無停電交流電源の機能検査	
		動作確認	1		○	非常用所内電源無停電交流電源の機能検査	
		特性試験	1		○	非常用所内電源無停電交流電源の機能検査	
		目視点検	1		○	非常用所内電源無停電交流電源の機能検査	
		取替	1		○	第1非常用蓄電池の機能検査	
		充電	1		○	第1非常用蓄電池の機能検査	
		電圧、比重測定	1		○	第1非常用蓄電池の機能検査	
		目視点検	1		○	第1非常用蓄電池の機能検査	
		機能・性能試験	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		計測	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		動作確認	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		取替	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		清掃	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
張り調整	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)			
非破壊試験 (PT)	目視点検	分解点検	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		非破壊試験 (PT)	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		目視点検	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		油分析	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		漏えい確認	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	

系統名称	機器名	点検及び試験の項目	機器の保全重要度	保全方式又は点検頻度 (年度: Y、月度: M)	今回の実施計画	関係する検査名	備考
電気設備 使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設	第1非常用ディーゼル発電機	取替	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		非破壊試験 (PT)	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		寸法測定	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		絶縁抵抗測定	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		目視点検	1		○	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		取替	1		○	安全上重要な施設および機器区分該当施設の精選健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		清掃	1		○	安全上重要な施設および機器区分該当施設の精選健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		目視点検	1、3		○	安全上重要な施設および機器区分該当施設の精選健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		漏えい確認	1		○	安全上重要な施設および機器区分該当施設の精選健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		取替	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	CBM
安全冷却水系 [FA建屋]	安全冷却水系冷却水循環ポンプ	推動診断	1		○	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		非破壊試験 (PT)	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		取替	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		非破壊試験 (PT)	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		寸法測定	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		目視点検	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
安全冷却水系 [FA建屋]	安全冷却水系冷却塔ファン	取替	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		非破壊試験 (PT)	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		寸法測定	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		目視点検	1		-	第1非常用ディーゼル発電機の機能検査 (自動起動検査)	
		取替	1		-	安全上重要な施設および機器区分該当施設の精選健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		目視点検	1		-	安全上重要な施設および機器区分該当施設の精選健全性検査 (系の漏えい検出検査)	
		取替	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
安全冷却水系 機器	安全冷却水系 機器	取替	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		取替	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		寸法測定	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		絶縁抵抗測定	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		当たり確認	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		動作確認	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		取替	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	
		目視点検	1		-	安全冷却水系の性能検査 (系統流量検査)	



施設管理実施体制

設計及び工事の計画一覧（再処理事業部 設計管理要領に基づく計画）

No.	主管部署	工事件名	設計および工事期間	検査期間 (自主検査等および使用前事業者検査)		工事を実施する際の 保安の確保のための措置	設計及び工事の結果の 評価の方法
				自主 検査等 使用前事 業者検査	検査中は適宜実施 使用前事業者検査要領書を制定以 降実施		
1	土木建築部 土木建築技術課	<新規制>制御室の天井耐震 化	2022年4月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	工事中の検査は適宜実施 使用前事業者検査要領書を制定以 降実施	1日1回の巡視点検により現場 状況を確認	設計の計画との整合性を確 認
2	計装保全部 計装設計課	使用済燃料受入れ・貯蔵施設 チャンネルボックス取扱設備 制御盤更新工事	2020年5月～2022年8月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2022年8月（予定） 2022年8月	更新工事期間中はチャンネル取 扱設備の運転操作ができないよ うに使用制限を実施する。	現地工事が完了していない ため、記載できず。
3	計装保全部 計装設計課	燃焼度計測装置のケーブル難 燃化対策	2021年2月～2021年12月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2021年12月 2022年5月以降 使用前事業者検査要領書を制定以 降実施	更新工事期間中は燃焼度計測装 置の運転操作ができないように 使用制限を実施する。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを燃 焼試験及び検査にて確認す る。
4	電気保全部 電気保全課	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 105V非常用無停電電源装置 A, B更新工事	2019年5月～2023年3月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2023年3月 2023年3月	仮設電源の設置	機能要求を満たしているこ と
5	電気保全部 電気保全課	使用済燃料受入れ・貯蔵施設 110V非常用充電器盤A, B, E 更新工事	2019年12月～2023年9月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2023年9月 2023年9月	仮設電源の設置	機能要求を満たしているこ と
6	電気保全部 電気保全課	海洋放出管 電気防食設備の 更新および新設工事	2021年7月～2022年12月	自主 検査等 使用前事 業者検査	— (対象外のため) — (設工認申請対象外のため)	隔離措置	機能要求を満たしているこ と

*：設計及び工事の期間ならびに使用者事業者検査期間については、予定の期間であり2022年5月27日時点の状況を示す。
なお、各設計及び工事の計画の変更については、設計管理要領に基づき適切に対応する。

設計及び工事の計画一覧（再処理事業部 設計管理要領に基づく計画）

No.	主管部署	工事件名	設計および工事期間	検査期間 (自主検査等および使用前事業者検査)		工事を実施する際の 保安の確保のための措置	設計及び工事の結果の 評価の方法
				自主 検査等 使用前事 業者検査	— (対象外のため) 2022年8月		
7	電気保全部 電気保全課	使用済燃料受入れ・貯蔵施設 制御室 直流非常灯設備更新 工事	2020年12月～2022年8月	自主 検査等 使用前事 業者検査	— (対象外のため) 2022年8月	隔離措置	機能要求を満たしているこ と
8	放射線管理部 放射線施設課	【新規制基準対応】使用済燃 料受入れ・貯蔵管理建屋建屋 換気設備への接続口設置工事	2021年1月～2022年7月	自主 検査等 使用前事 業者検査	工事中の検査は適宜実施 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	外観検査
9	放射線管理部 放射線施設課	新規制基準（第五条 火災等に よる損傷の防止）耐火壁の3 時間耐火対策のうち貫通部シ ールについて（北換気筒管理 建屋）設計の計画	2020年7月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	工事中の検査は適宜実施 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	なし。	設計の妥当性確認として要 求事項を満たしていること を設計図書等にて確認する。
10	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等 による損傷の防止）耐火壁の 3h耐火対策のうち貫通部シ ールについて（F A）	2016年4月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2021年9月B～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
11	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等 による損傷の防止）耐火壁の3 h耐火対策のうち貫通部シ ールについて（F 1 B）	2016年4月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2016年4月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
12	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等 による損傷の防止）のうち過 搬式消火器固定化工事につい て（F1）	2016年6月～2017年10月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2016年6月～2017年3月 — (設工認申請対象外のため)	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。

*：設計及び工事の期間ならびに使用者事業者検査期間については、予定の期間であり 2022年5月27日時点の状況を示す。
なお、各設計及び工事の計画の変更については、設計管理要領に基づき適切に対応する。

設計及び工事の計画一覧（再処理事業部 設計管理要領に基づく計画）

No.	主管部署	工事件名	設計および工事期間	検査期間 (自主検査等および使用前事業者検査)		工事を実施する際の 保安の確保のための措置	設計及び工事の結果の 評価の方法
13	前処理施設部 燃料管理課	新規規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）のうち過搬式消火器固定化工事について（FA）	2016年6月～2017年10月	自主検査等 使用前事業者検査	2016年6月～2017年3月 — (設工認申請対象外のため)	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
14	前処理施設部 燃料管理課	新規規制基準（第五条、第二十九条 火災等による損傷の防止）火災感知器多様化工事について	2016年8月～2022年6月	自主検査等 使用前事業者検査	2016年12月B～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
15	前処理施設部 燃料管理課	新規規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）防火ダンプの3時間耐火対策	2016年9月～2022年6月	自主検査等 使用前事業者検査	2016年9月M～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
16	前処理施設部 燃料管理課	新規規制基準に伴うち埋設消防用水配管の地盤変位対策について	2016年10月～2022年6月	自主検査等 使用前事業者検査	2017年1月B～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
17	前処理施設部 燃料管理課	使用済燃料の受入れ・貯蔵建屋 火災区域変更に伴う詳細設計	2018年5月～2022年6月	自主検査等 使用前事業者検査	2022年3月～2022年6月 — (設工認申請対象外のため)	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
18	前処理施設部 燃料管理課	新規規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）既設消防設備のS s機能維持化（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）	2020年10月～2022年6月	自主検査等 使用前事業者検査	2021年5月B～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。

*：設計及び工事の期間ならびに使用者事業者検査期間については、予定の期間であり2022年5月27日時点の状況を示す。
なお、各設計及び工事の計画の変更については、設計管理要領に基づき適切に対応する。

設計及び工事の計画一覧（再処理事業部 設計管理要領に基づく計画）

No.	主管部署	工事件名	設計および工事期間	検査期間 (自主検査および使用前事業者検査)		工事を実施する際の 保安の確保のための措置	設計及び工事の結果の 評価の方法
				自主 検査等	使用前事 業者検査		
19	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等 による損傷の防止）消火困難 区域に対する固定式消火設備 の設置（使用済燃料受入れ・貯 蔵建屋）	2021年1月～2022年6月	自主 検査等	2021年5月B～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
20	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等 による損傷防止）水素濃度計 設備の設置（使用済燃料受入 れ・貯蔵建屋及び使用済燃料 輸送容器管理建屋）	2020年9月～2022年6月	自主 検査等	2021年5月B～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
21	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等 による損傷の防止）制御室床 下への固定式消火設備の設置 （使用済燃料受入れ・貯蔵建 屋）	2021年3月～2022年6月	自主 検査等	2021年6月M～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
22	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等に よる損傷の防止）耐火壁の3 時間耐火対策のうち貫通部シ ール(FB, FC, FD)の設計の計画	2020年9月～2022年6月	自主 検査等	2021年6月M～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
23	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等に よる損傷の防止）耐火壁の3 時間耐火対策のうち防火ダン パ(FB, FC, FD)の設計の計画	2020年10月～2022年6月	自主 検査等	2020年10月M～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
24	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第七条地震によ る損傷の防止）のうち使用済 燃料の受入れ施設及び貯蔵施 設の耐震補強	2016年12月～2022年6月	自主 検査等	2021年2月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。

*：設計及び工事の期間ならびに使用者事業者検査期間については、予定の期間であり2022年5月27日時点の状況を示す。
なお、各設計及び工事の計画の変更については、設計管理要領に基づき適切に対応する。

設計及び工事の計画一覧（再処理事業部 設計管理要領に基づく計画）

No.	主管部署	工事件名	設計および工事期間	検査期間 (自主検査等および使用前事業者検査)		工事を実施する際の 保安の確保のための措置	設計及び工事の結果の 評価の方法
				自主 検査等 使用前事 業者検査	検査期間 2020年9月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施		
25	前処理施設部 燃料管理課	使用済燃料の受入れ施設及び 貯蔵施設用安全冷却水系冷却 塔の竜巻防護対策工事の設計 の計画	2020年2月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2020年9月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
26	前処理施設部 燃料管理課	燃料貯蔵プール・ピット等へ の止水板及び蓋の設置に係る 設計の計画	2020年7月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2021年3月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
27	前処理施設部 燃料管理課	安全冷却水系冷却塔および竜 巻防護対策設備への耐火塗料 の施行および遮熱板または断 熱材等の設置に係る設計の計 画	2020年10月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2020年11月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
28	前処理施設部 燃料管理課	F 施設 燃料移送水中台車メン テナンスクレーンの定格荷重 の変更に係る設計の計画	2019年5月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2021年7月～2022年6月 — (設工認申請対象外のため)	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
29	前処理施設部 燃料管理課	使用済燃料の受入れ・貯蔵建 屋 重大事故等対処設備の詳 細設計・工事	2018年12月～2022年3月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2021年10月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
30	前処理施設部 燃料管理課	新規規制基準（第十一条 溢水 による損傷防止）貫通部の止 水処理の設計の計画	2016年4月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2016年5月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離および落下防止措置を施 すことにより他設備へ影響を 与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。

*：設計及び工事の期間ならびに使用者事業者検査期間については、予定の期間であり2022年5月27日時点の状況を示す。
なお、各設計及び工事の計画の変更については、設計管理要領に基づき適切に対応する。

設計及び工事の計画一覧（再処理事業部 設計管理要領に基づく計画）

No.	主管部署	工事件名	設計および工事期間	検査期間 (自主検査等および使用前事業者検査)		工事を実施する際の 保安の確保のための措置	設計及び工事後の結果の 評価の方法
31	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）逆流防止弁の設置の設計の計画	2016年4月～2022年6月	自主検査等	2017年10月～2022年6月	隔離および落下防止措置を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
				使用前事業者検査	使用前事業者検査要領書を制定以降に実施		
32	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）被水カバーの設置の設計の計画	2016年8月～2022年6月	自主検査等	2018年11月～2022年6月	落下防止措置を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
				使用前事業者検査	使用前事業者検査要領書を制定以降に実施		
33	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）被水防護対策の設計の計画	2016年7月～2022年6月	自主検査等	2021年8月～2022年6月	隔離および落下防止措置を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
				使用前事業者検査	使用前事業者検査要領書を制定以降に実施		
34	前処理施設部 燃料管理課	F施設 耐震BCグラス配管・機器補強の設計および工事の設計の計画	2016年4月～2022年6月	自主検査等	2016年4月～2022年6月	隔離および落下防止措置を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
				使用前事業者検査	使用前事業者検査要領書を制定以降に実施		
35	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）蒸気の影響緩和対策の設計の計画	2016年12月～2022年6月	自主検査等	2021年7月～2022年6月	隔離および落下防止措置を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
				使用前事業者検査	使用前事業者検査要領書を制定以降に実施		
36	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（溢水による損傷防止）のうち排水扉の設置	2016年11月～2022年6月	自主検査等	2019年3月～2022年6月	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
				使用前事業者検査	使用前事業者検査要領書を制定以降に実施		
37	前処理施設部 燃料管理課	雨水指示文書の規制要求に基づく止水措置対策（FA健全、F1B）	2020年12月～2022年6月	自主検査等	2017年4月～2022年6月	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
				使用前事業者検査	— (設工認申請対象外のため)		

*：設計及び工事の期間ならびに使用者事業者検査期間については、予定の期間であり2022年5月27日時点の状況を示す。
なお、各設計及び工事の計画の変更については、設計管理要領に基づき適切に対応する。

設計および工事の計画一覧（再処理事業部 設計管理要領に基づく計画）

No.	主管部署	工事件名	設計および工事期間	検査期間 (自主検査等および使用前事業者検査)		工事を実施する際の 保安の確保のための措置	設計及び工事の結果の 評価の方法
38	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第十一条）溢水による損傷防止）蒸気漏えい対策の設計の計画	2020年12月～2022年6月	自主 検査等 使用前事業者検査	2021年10月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
39	前処理施設部 燃料管理課	「新規制基準（第十一条）溢水による損傷の防止）緊急遮断弁等の設置による溢水量低減対策」の設計の計画	2021年3月～2022年6月	自主 検査等 使用前事業者検査	2021年10月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	隔離および落下防止措置を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
40	前処理施設部 燃料管理課	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋水中台車除染設備（移送台車・クレーン）の補強に係る設計の計画	2021年3月～2022年6月	自主 検査等 使用前事業者検査	2021年8月～2022年6月 — (設工認申請対象外のため)	隔離および落下防止措置を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
41	前処理施設部 燃料管理課	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の可搬型重大事故等対処設備配備	2021年4月～2022年6月	自主 検査等 使用前事業者検査	2021年6月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	保管時に転倒防止措置等を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
42	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条）火災等による損傷の防止）電源内蔵式照明の設置 (FA, FIB, FB, FC, FD, FD2)	2020年11月～2022年6月	自主 検査等 使用前事業者検査	2020年12月B～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。
43	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第五条）火災等による損傷の防止）埋設消防用水配管の地盤変位対策（FB・FC・FD・FD2)	2021年1月～2022年6月	自主 検査等 使用前事業者検査	2021年1月B～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以降に実施	隔離を施すことにより他設備へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事項を満たしていることを検査にて確認する。

*：設計及び工事の期間ならびに使用者事業者検査期間については、予定の期間であり2022年5月27日時点の状況を示す。
なお、各設計及び工事の計画の変更については、設計管理要領に基づき適切に対応する。

設計および工事の計画一覧（再処理事業部 設計管理要領に基づく計画）

No.	主管部署	工事件名	設計および工事期間	検査期間 (自主検査等および使用前事業者検査)		工事を実施する際の 保安の確保のための措置	設計及び工事の結果の 評価の方法
				自主 検査等 使用前事 業者検査	2021年8月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施		
44	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準 使用済燃料貯蔵 プールにおける重大事故対策 (サイフォンブレーカ設置) の設計の計画	2020年11月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2021年8月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
45	前処理施設部 燃料管理課	新規制基準（第十一条 溢水に よる損傷防止）地下水流入防 止対策に係る貫通部穴仕舞い 処理の設計の計画	2021年4月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2021年9月～2022年6月 使用前事業者検査要領書を制定以 降に実施	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。
46	前処理施設部 燃料管理課	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 制御室における天井付属物の 追加耐震設計の計画	2022年2月～2022年6月	自主 検査等 使用前事 業者検査	2022年4月～2022年6月 — (設工認申請対象外のため)	隔離を施すことにより他設備 へ影響を与えないようにする。	設計の妥当性として要求事 項を満たしていることを検 査にて確認する。

*：設計及び工事の期間ならびに使用者事業者検査期間については、予定の期間であり 2022年5月27日時点の状況を示す。
なお、各設計及び工事の計画の変更については、設計管理要領に基づき適切に対応する。

設計管理が不要な設計及び工事の計画【再処理施設(使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設)】

No.	主管部署	件名	対象設備			実施内容(概要)	実施時期(年度)						
			建屋記号	工程番号	機器番号		機器名称	2022	2023	2024	2025	2026	
1	電気保全課	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 蓄電池更新工事	FA		FA-BAT-N	425V常用蓄電池 N	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 425V常用蓄電池 Nの更新工事を実施する。		○				
2		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 保護リレー更新工事	FA		FA-M/C-A	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ A	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ Aに設置される保護リレーの更新工事を実施する。				○		
3		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 保護リレー更新工事	FA		FA-M/C-B	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ B	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ Bに設置される保護リレーの更新工事を実施する。				○		
4		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 保護リレー更新工事	FA		FA-M/C-E	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ E	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ Eに設置される保護リレーの更新工事を実施する。					○	
5		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-A1	460V非常用モーターコントロールセンタユニットA1	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。				○		
6		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-A2	460V非常用モーターコントロールセンタユニットA2	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。					○	
7		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-A3	460V非常用モーターコントロールセンタユニットA3	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。					○	
8		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-A4	460V非常用モーターコントロールセンタユニットA4	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。					○	
9		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-B1	460V非常用モーターコントロールセンタユニットB1	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。					○	
10		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-B2	460V非常用モーターコントロールセンタユニットB2	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。					○	
11		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-B3	460V非常用モーターコントロールセンタユニットB3	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。					○	
12		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-B4	460V非常用モーターコントロールセンタユニットB4	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。					○	
13		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事	FA		FA-MCC-E	460V非常用モーターコントロールセンタユニットE	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 非常用モーターコントロールユニット更新工事を実施する。					○	

No.	主管部署	件名	対象設備			実施時期(年度)							
			建屋記号	工程番号	機器番号		機器名称						
14	電気保安課	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 保護リレー更新工事	FA		FA-P/C-A	460V非常用パワーセンタ A	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋460V非常用パワーセンタ Aに設置される保護リレーの更新工事を実施する。	2022	2023	2024	2025	2026	
15		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 保護リレー更新工事	FA		FA-P/C-B	460V非常用パワーセンタ B	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋460V非常用パワーセンタ Bに設置される保護リレーの更新工事を実施する。					○	
16		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 保護リレー更新工事	FA		FA-P/C-E	460V非常用パワーセンタ E	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋460V非常用パワーセンタ Eに設置される保護リレーの更新工事を実施する。						○
17		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 保護リレー更新工事	FB		FB-M/C-D1	6.9kV常用メタルクラッドスイッチギヤ D1	6.9kV常用メタルクラッドスイッチギヤ D1に設置される保護リレーの更新工事を実施する。						○
18		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 保護リレー更新工事	FB		FB-M/C-D2	6.9kV常用メタルクラッドスイッチギヤ D2	6.9kV常用メタルクラッドスイッチギヤ D2に設置される保護リレーの更新工事を実施する。						○
19		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニット更新工事	FB		FB-MCC-D11	460Vモータコントロールセンタ D11	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニットの更新工事を実施する。						○
20		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニット更新工事	FB		FB-MCC-D12	460Vモータコントロールセンタ D12	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニットの更新工事を実施する。						○
21		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニット更新工事	FB		FB-MCC-D13	460Vモータコントロールセンタ D13	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニットの更新工事を実施する。						○
22		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニット更新工事	FB		FB-MCC-D21	460Vモータコントロールセンタ D21	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニットの更新工事を実施する。						○
23		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニット更新工事	FB		FB-MCC-D22	460Vモータコントロールセンタ D22	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニットの更新工事を実施する。						○
24		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニット更新工事	FB		FB-MCC-D23	460Vモータコントロールセンタ D23	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 460VモータコントロールセンタD系ユニットの更新工事を実施する。						○
25		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 保護リレー更新工事	FB		FB-P/C-D1	460V常用パワーセンタ D1	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋460V常用パワーセンタ D1に設置される保護リレーの更新工事を実施する。						○
26		使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 保護リレー更新工事	FB		FB-P/C-D2	460V常用パワーセンタ D2	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋460V常用パワーセンタ D2に設置される保護リレーの更新工事を実施する。						○
27		使用済燃料輸送容器管理建屋 保護リレー更新工事	FC		FC-P/C-D1	460VパワーセンタD1	使用済燃料輸送容器管理建屋460VパワーセンタD1に設置される保護リレーの更新工事を実施する。						○

No.	主管部署	件名	対象設備				実施内容(概要)	実施時期(年度)					
			建屋記号	工程番号	機器番号	機器名称		2022	2023	2024	2025	2026	
28	火災防護課	2022年度 誘導灯交換工事	FC(F3)				誘導灯設備	該当建屋の誘導灯は、設置から15年以上経過しており、生産終了による補修物品の調達に困難な状態にある。よって、誘導灯の交換を行い、再処理工場の健全性維持に万全を期するものとする。	○				
29	計装技術課	使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				プール水冷却系ポンプ出口流量A	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
30		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				プール水冷却系ポンプ出口流量B	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
31		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				プール水冷却系ポンプ出口圧力A	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
32		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				プール水冷却系ポンプ出口圧力B	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
33		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				補給水設備ポンプ出口流量	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
34		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				補給水槽水位A	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
35		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				補給水槽水位B	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
36		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				補給水槽水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
37		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				補給水設備ポンプ出口圧力	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
38		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				安全冷却水系冷却水循環ポンプ出口流量A	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
39		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				安全冷却水系冷却水循環ポンプ出口流量B	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
40		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				安全冷却水系冷却水循環ポンプ出口圧力A	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				
41		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場 計器交換工事	FA				安全冷却水系冷却水循環ポンプ出口圧力B	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○				

No.	主管部署	件名	対象設備			実施内容(概要)	実施時期(年度)				
			建屋記号	工程番号	機器番号		機器名称	2022	2023	2024	2025
42	計装技術課	使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場計器交換工事	FA			安全冷却水系冷却水循環ポンプ入口圧力A	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
43		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 現場計器交換工事	FA			安全冷却水系冷却水循環ポンプ入口圧力B	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
44		安重 膨張槽水位計A 計器架台 交換工事	F1			安全冷却水系膨張槽A水位1	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
45		安重 膨張槽水位計A 計器架台 交換工事	F1			安全冷却水系膨張槽A水位2	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
46		安重 膨張槽水位計A 計器架台 交換工事	F1			安全冷却水系膨張槽A計器架台	既設品の腐食等が確認されたことから同型品への交換工事を実施する。	○			
47		安重 膨張槽水位計B 計器架台 交換工事	F1			安全冷却水系膨張槽B水位1	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
48		安重 膨張槽水位計B 計器架台 交換工事	F1			安全冷却水系膨張槽B水位2	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
49		安重 膨張槽水位計B 計器架台 交換工事	F1			安全冷却水系膨張槽B計器架台	既設品の腐食等が確認されたことから同型品への交換工事を実施する。	○			
50		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			プール水冷却系ポンプA吸込圧力	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
51		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			プール水冷却系ポンプB吸込圧力	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
52		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			プール水冷却系ポンプC吸込圧力A	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
53		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			プール水冷却系ポンプC吸込圧力B	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
54		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			プール水浄化系入口圧力A	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
55		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			プール水浄化系入口圧力B	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			
56		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			燃料貯蔵プール(BWR燃料用)出口配管A水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。	○			

No.	主管部署	件名	対象設備				実施内容(概要)	実施時期(年度)			
			建屋記号	工程番号	機器番号	機器名称		2022	2023	2024	2025
57		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			燃料貯蔵プール(BWR燃料用) 出口配管B水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。		○		
58		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			燃料貯蔵プール(PWR燃料用) 出口配管A水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。		○		
59		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			燃料貯蔵プール(PWR燃料用) 出口配管B水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。		○		
60	計装技術課	安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			燃料貯蔵プール(BWR/PWR燃料用) 出口配管A水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。		○		
61		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	FA			燃料貯蔵プール(BWR/PWR燃料用) 出口配管B水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。		○		
62		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	F1			安全冷却水系膨張槽A出口配管水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。		○		
63		安重 圧力SW・液位SW 交換工事	F1			安全冷却水系膨張槽B出口配管水位	既設品の改廃が確認されたことから後継機種への交換工事を実施する。		○		
64		F施設 オペレータコーリング追加に伴うDCSソフト改修	F			安全冷却水系膨張槽A水位2	膨張槽へ純水が自動給水された際に運転員がタイムリーに検知できるようにガイダンス機能を設定する。		○		
65		F施設 オペレータコーリング追加に伴うDCSソフト改修	F			安全冷却水系膨張槽B水位2	膨張槽へ純水が自動給水された際に運転員がタイムリーに検知できるようにガイダンス機能を設定する。		○		
66	計装第二課	再処理工場内のペーピング設備更新の設計(再処理)	F			FBペーピング主装置架1	ペーピング主装置の更新に伴う設計業務。		○		
67		再処理工場内のペーピング設備更新の設計(再処理)	F			FBペーピング主装置架2	ペーピング主装置の更新に伴う設計業務。		○		
68		再処理工場内のペーピング設備更新の設計(再処理)	F			FBペーピング電力増幅架1	ペーピング主装置の更新に伴う設計業務。		○		
69		再処理工場内のペーピング設備更新の設計(再処理)	F			FBペーピング電力増幅架2	ペーピング主装置の更新に伴う設計業務。		○		

2021 年度 再処理施設（使用済燃料の受入れ
及び貯蔵に係る施設）に係る施設管理実施計画
rev. 3（2021/6/14 承認）

保安に関する記録	承認	協議	審査	審査	審査
核燃料取扱主任者	再処理事業部長	技術本部長	副事業部長(品質保証)	副事業部長(新検査制度)	再処理工場長

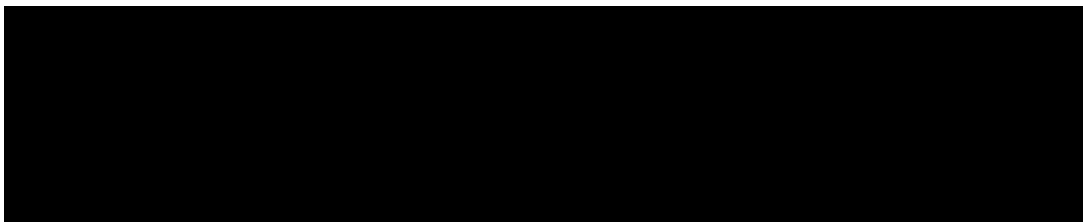
確認						
保全企画部	保全企画G	保全技術部	保全技術課	品質保証部	品質保証課/事業者検査課	
部長	GL	部長	課長	部長	課長	課長

作成部署：技術部 技術課

確認	作成		
部長	課長	課課長	TL

2021年度 再処理施設(使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設)に係る施設管理実施計画 rev.3

記事



施設管理実施計画書

1. 目的

本計画は、「再処理事業所 再処理施設保安規定」第74条「施設管理計画」に基づく施設管理目標を達成するため、再処理施設を構成する設備等に要求される機能および施設管理の重要性を考慮し、以下の事項について明確にする。

2. 施設管理実施計画の始期及び期間

施設管理実施計画の始期および期間は、以下のとおりとする。

2021年4月1日～2022年3月31日

3. 再処理施設の設計及び工事の計画

施設管理実施計画の期間において実施する「設計及び工事の計画」については別表に示すとおりとし、「再処理事業部 施設管理要領」または「再処理事業部 設計管理要領」に基づき、必要事項を定めた計画とする。

4. 再処理施設の巡視（再処理施設の保全のために実施するものに限る。）

「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき作成される「施設管理実施に関する計画」により、巡視を実施する。

（添付資料1：「施設管理実施に関する計画書 再処理工場 保全計画」参照）

5. 再処理施設の点検等の方法、実施頻度及び実施時期（再処理施設の操作中及び操作中及び操作停止中の区別を含む。）

「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき作成される「施設管理実施に関する計画」における「再処理工場 点検計画(2021年)」により、点検等を実施する。

（添付資料1：「施設管理実施に関する計画書 再処理工場 保全計画」参照）

6. 再処理施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置

「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき作成される「施設管理実施に関する計画」により、工事および点検等の工程に応じた施設管理に係る保安活動を実施する。

（添付資料1：「施設管理実施に関する計画書 再処理工場 保全計画」参照）

7. 再処理施設の設計、工事、巡視及び点検等の結果の確認及び評価の方法

「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき作成される「施設管理実施に関する計画」により、設計、工事、巡視及び点検等の結果の確認及び評価を実施する。

（添付資料1：「施設管理実施に関する計画書 再処理工場 保全計画」参照）

8. 上記7項の確認及び評価の結果を踏まえて実施すべき処置(未然防止処置を含む。)に関すること。

施設管理に係る保全活動において発生した不適合等は、「再処理事業部 CAPシ

システム要領」に基づき、是正処置を実施するとともに、再発防止のための未然防止処置等の必要な措置を講じる。また、他の原子力施設等からの情報に基づき、未然防止処置が必要と判断した場合は、社内標準類に従い処置する。

9. 火山影響等による降下火砕物に対する施設管理について

管理担当課長は、降下火砕物防護対象施設の要求機能が維持されるよう、降灰後における降下火砕物による静的荷重、腐食、摩耗等の影響を確認するため、フィルタの差圧および外観点検を実施し、保守が必要と判断した場合、「再処理事業部 保全実施細則」に従い、当該設備等の保守担当課長に必要な保守作業を依頼する。

保守担当課長は、依頼に基づき、必要に応じて保守を行う。

10. 火災防護に必要な設備の機能維持について

管理担当課長は、火災防護に必要な設備の機能維持のため、火災防護に必要な設備の点検を実施し、保守が必要と判断した場合、「再処理事業部 保全実施細則」に従い、当該設備等の保守担当課長に必要な保守作業を依頼する。

保守担当課長は、依頼に基づき、必要に応じて保守を行う。

11. 再処理施設の施設管理に関する記録に関すること。

施設管理に係る保安活動の結果として、「再処理事業所 再処理施設保安規定」第125条に規定する以下の記録について、「再処理事業部 保安記録等作成・保管細則」に従い、保存する。

- ・再処理事業所 再処理施設保安規定：第125条関係

記録事項	記録すべき場合	記録責任者	保存期間
(3)施設管理方針、施設管理目標及び施設管理実施計画の評価の結果及びその評価の担当者の氏名	評価の都度	施設管理方針： 保全企画部長 施設管理目標： 品質保証課長 施設管理実施計画：技術課長	評価を実施した再処理施設の施設管理方針、施設管理目標又は施設管理実施計画の改定までの期間

12. 施設管理実施体制

本計画に従って施設管理を実施する各職位は、再処理施設の保安規定に示す「保安に関する組織」の課長以上であって、「再処理事業部 施設管理要領」に示す「施設管理」「巡視点検」「設計管理」「作業管理」「使用前事業者検査」「定期事業者検査」に従い、施設管理を実施する者とする。

(添付資料2：施設管理実施体制 参照)

13. 添付資料

- ・添付資料1：「施設管理実施に関する計画書 再処理工場 保全計画」
- ・添付資料2：施設管理実施体制

以上

別表

No.	主管部署	件名	設計及び工事の期間*	使用前事業者検査期間*	備考
1	電気保全課	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 105V 非常用無停電電源装置 A, B 更新工事	2019年5月～2022年3月	2023年2月	新規制基準工事以外の設計及び工事の計画のため2022年度以降となる。
2		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 110V 非常用充電器盤 A, B, E 更新工事	2019年12月～2023年9月	2024年2月	新規制基準工事以外の設計及び工事の計画のため2022年度以降となる。
3		海洋放油管 電気防食設備の更新および新設工事	2020年6月～2021年11月	—	設工認対象外であるため使用前事業者検査対象外
4		使用済燃料受入れ・貯蔵施設 制御室 直流非常灯設備更新工事	2020年12月～2022年2月	—	設工認対象外であるため使用前事業者検査対象外
5	計装設計課	使用済燃料受入れ・貯蔵施設 チャンネルボックス取扱設備制御盤更新工事	2020年5月～2022年8月	2022年8月	新規制基準工事以外の設計及び工事の計画のため2022年度以降となる。
6		【新規制基準対応】燃焼度計測装置のケーブル難燃化対策	2021年2月～2021年12月	2021年12月	
7	放射線施設課	【新規制基準対応】使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋換気設備への接続口設置工事	2021年1月～2021年10月	2021年11月	
8		新規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）耐火壁の3時間耐火対策のうち貫通部シールについて（北換気筒管理建屋）設計の計画	2020年7月～2021年10月	2021年11月	

*：「設計及び工事の期間」および「使用前事業者検査期間」については、予定を含めた期間であり、使用前事業者検査は、許可申請後の使用前事業者検査要領書の制定以降に実施する。

太字：2021年度以前に終了または2021年度中に終了予定のものを示す。

別表

No.	主管部署	件名	設計及び工事の期間*	使用前事業者検査期間*	備考
9	燃料管理課	新規制基準 (第五条 火災等による損傷の防止) 耐火壁の3h耐火対策のうち貫通部シールについて	2016年4月～2021年12月	2021年10月～12月	
10		新規制基準 (第五条 火災等による損傷の防止) 耐火壁の3h耐火対策のうち貫通部シールについて	2016年4月～2021年12月	2016年10月～12月	
11		新規制基準 (第五条 火災等による損傷の防止) のうち過搬式消火器固定化工事について (F1)	2016年6月～2017年10月	—	設工認対象外であるため使用前事業者検査対象外
12		新規制基準 (第五条 火災等による損傷の防止) のうち過搬式消火器固定化工事について (FA)	2016年6月～2017年10月	—	設工認対象外であるため使用前事業者検査対象外
13		新規制基準 (第五条、第二十九条 火災等による損傷の防止) 火災感知器多樣化工事について	2016年8月～2021年12月	2021年10月～12月	
14		新規制基準 (第五条 火災等による損傷の防止) 防火ダンプの3時間耐火対策	2016年9月～2021年12月	2021年10月～12月	
15		新規制基準に伴う埋設消火用水配管の地盤変位対策について	2016年10月～2021年12月	2021年10月～12月	
16		使用済燃料の受入れ・貯蔵建屋 火災区域変更に伴う詳細設計	2018年5月～2021年12月	—	詳細設計のみであるため使用前事業者検査対象外

*：「設計及び工事の期間」および「使用前事業者検査期間」については、予定を含めた期間であり、許可認可申請後の使用前事業者検査要領書の制定以降に実施する。

太字：2021年度以前に終了または2021年度中に終了予定のものを示す。

No.	主管部署	件名	設計及び工事の期間*	使用前事業者検査期間*	備考
17	燃料管理課	新規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）既設消火設備のS s機能維持化（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）	2020年10月～2021年12月	2021年10月～12月	
18		新規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）消火困難区域に対する固定式消火設備の設置（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）	2021年1月～2021年12月	2021年10月～12月	
19		新規制基準（第五条 火災等による損傷防止）水素濃度計設備の設置（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋及び使用済燃料輸送容器管理建屋）	2020年9月～2021年12月	2021年10月～12月	
20		新規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）制御室床下への固定式消火設備の設置（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）	2021年3月～2021年12月	2021年10月～12月	
21		新規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）耐火壁の3時間耐火対策のうち貫通部シール（FB, FC, FD）の設計の計画	2020年9月～2021年12月	2021年10月～12月	
22		新規制基準（第五条 火災等による損傷の防止）耐火壁の3時間耐火対策のうち防火ダンパ（FB, FC, FD）の設計の計画	2020年10月～2021年12月	2021年10月～12月	

*：「設計及び工事の期間」および「使用前事業者検査期間」については、予定を含めた期間であり、使用前事業者検査は、許認可申請後の使用前事業者検査要領書の制定以降に実施する。

太字：2021年度以前に終了または2021年度中に終了予定のものを示す。

別表

No.	主管部署	件名	設計及び工事の期間*	使用前事業者検査期間*	備考
23	燃料管理課	新規制基準（第七条地震による損傷の防止）のうち使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の耐震補強	2016年12月～2021年12月	2021年10月～12月	
24		使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系冷却塔の竜巻防護対策工事の設計の計画	2020年2月～2022年2月	2021年12月～2022年3月	
25		燃料貯蔵プール・ピット等への止水板及び蓋の設置に係る設計の計画	2020年7月～2021年12月	2021年10月～12月	
26		安全冷却水系冷却塔および竜巻防護対策設備への耐火塗料の施行および遮熱板または断熱材等の設置に係る設計の計画	2020年10月～2022年3月	2021年12月～2022年3月	
27		F施設 燃料移送水中台メンテナンスクレーンの定格荷重の変更に係る設計の計画	2019年5月～2021年8月	—	詳細設計のみであるため使用前事業者検査対象外
28		使用済燃料の受入れ・貯蔵建屋 重大事故等対処設備の詳細設計・工事	2018年12月～2019年12月	2021年10月～2021年11月	
29		新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）貫通部の止水処理の設計の計画	2016年4月～2021年12月	2021年10月～12月	
30		新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）逆流防止弁の設置の設計の計画	2016年4月～2021年12月	2021年10月～12月	

*：「設計及び工事の期間」および「使用前事業者検査期間」については、予定を含めた期間であり、使用前事業者検査は、許可申請後の使用前事業者検査要領書の制定以降に実施する。

太字：2021年度以前に終了または2021年度中に終了予定のものを示す。

別表

No.	主管部署	件名	設計及び工事の期間*	使用前事業者検査期間*	備考
31	燃料管理課	新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）被水カバナーの設置の設計の計画	2016年8月～2021年12月	2021年10月～12月	
32		新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）被水防護対策の設計の計画	2016年7月～2021年12月	2021年10月～12月	
33		F施設 耐震BCクラス配管・機器補強の設計および工事の設計の計画	2016年4月～2021年12月	2021年9月～12月	
34		溢水防護対策【防水扉開閉状態把握システムの設計および工事】	2017年8月～2021年12月	—	設工認対象外であるため使用前事業者検査対象外
35		新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）蒸気の影響緩和対策の設計の計画	2016年12月～2021年11月	2021年11月～12月	
36		新規制基準（溢水による損傷防止）のうち排水扉の設置	2016年11月～2021年12月	—	詳細設計のみであるため使用前事業者検査対象外
37		雨水指示文書の規制要求に基づく止水措置対策（FA建屋、F1B）	2017年4月～2021年12月	2021年9月～12月	
38		新規制基準（第十一条 溢水による損傷防止）蒸気漏えい対策の設計の計画	2020年12月～2021年11月	—	詳細設計のみであるため使用前事業者検査対象外
39		「新規制基準（第十一条 溢水による損傷の防止）緊急遮断弁等の設置による溢水量低減対策」の設計の計画	2021年3月～2021年10月	2021年12月	

*：「設計及び工事の期間」および「使用前事業者検査期間」については、予定を含めた期間であり、使用前事業者検査は、許認可申請後の使用前事業者検査要領書の制定以降に実施する。

太字：2021年度以前に終了または2021年度中に終了予定のものを示す。

別表

No.	主管部署	件名	設計及び工事の期間*	使用前事業者検査期間*	備考
40		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 水中央車除染設備 (移送台車・クレーン) の補強に係る設計の計画	2021年3月～2021年12月	—	設工認対象外であるため使用前事業者検査対象外
41		使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の可搬型重大事故等対処設備配備	2021年4月～2021年12月	—	設工認対象外であるため使用前事業者検査対象外
42	燃料管理課	新規制基準 (第五条 火災等による損傷の防止) 電源内蔵式照明の設置 (FA, F1B, FB, FC, FD, FD2)	2020年11月～2021年12月	2021年12月	
43		新規制基準 (第五条 火災等による損傷の防止) 埋設消火用水配管の地盤変位対策 (FB・FC・FD・FD2)	2021年1月～2021年12月	2021年12月	
44		新規制基準 使用済燃料貯蔵プールにおける重大事故対策 (サイフォンブレイカ設置) の設計の計画	2020年11月～2021年12月	2021年12月	
45		新規制基準 (第十一条 溢水による損傷防止) 地下水流入防止対策に係る貫通部穴仕舞い処理の設計の計画	2021年4月～2021年12月	2021年9月～12月	

* : 「設計及び工事の期間」および「使用前事業者検査期間」については、予定を含めた期間であり、使用前事業者検査は、許可申請後の使用前事業者検査要領書の制定以降に実施する。

太字 : 2021年度以前に終了または2021年度中に終了予定のものを示す。

施設管理実施に関する計画

再処理工場

保全計画

目次

- I 施設管理実施計画の始期及び期間

- II 再処理施設の巡視（再処理施設の保全のために実施するものに限る。）

- III 再処理施設の点検等の方法、実施頻度及び時期（再処理施設の操作中及び操作停止中の区別を含む。）
 - 1. 点検計画
 - 2. 特別な保全計画
 - 3. 保全に関する実施体制

- IV 再処理施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置

- V 再処理施設の設計、工事、巡視及び点検等の結果の確認及び評価の方法

- 別紙 再処理工場 点検計画（2021年度）

I 施設管理実施計画の始期及び期間

本保全計画の適用時期は、2021年度とする。

II 再処理施設の巡視（再処理施設の保全のために実施するものに限る。）

「再処理事業部 保安全管理細則」及び「再処理事業部 巡視・点検細則」に基づき、設備の異常兆候を検知し、適切に維持管理することを目的に、定期的に再処理施設の巡視を実施する。

III 再処理施設の点検等の方法、実施頻度及び時期（再処理施設の操作中及び操作停止中の区別を含む。）

1. 点検計画

施設定期検査中の点検について、予め保全方式を設定し、点検の方法並びにそれらの実施頻度及び時期を定めた点検計画を「再処理事業部 施設管理要領」及び「再処理事業部 保安全管理細則」に従い、策定した。

点検計画のうち、定期事業者検査対象機器等に係る主要な点検の計画を別紙に記載する。

なお、附带設備も含めた各機器の詳細な点検計画は、「再処理事業部 施設管理要領」及び「再処理事業部 保安全管理細則」に規定している。

点検計画を策定又は変更するにあたっては、保全活動から得られた情報等から、保全の有効性を評価し、保全が有効に機能していることを確認するとともに、継続的な改善につなげていく。

なお、保全の有効性評価は、以下の情報を適切に組み合わせて行う。

- ・ 保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績
- ・ トラブル等の運転経験
- ・ 他プラントの経年劣化傾向に係るデータ
- ・ 高経年化技術評価及び安全性向上評価結果
- ・ 科学的知見
- ・ その他

2. 特別な保全計画

なし

3. 保全に関する実施体制

「再処理事業所 再処理施設保安規定」第16条（保安に関する組織）に基づく事業者管理体制により実施する。

また、保全の実施にあたり、協力事業者に役務を調達する場合には、当該点検及び工事に関する作業経験等の技術的要件（力量）も考慮の上、第5条 7. 4（調達）に基づき調達物品等要求事項を定める「調達管理要則」の規定に従い、調達する。

IV 再処理施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置

「再処理事業部 作業管理細則」及び「再処理事業部 保全実施細則」に基づき、保安のための点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置を講じる。

V 再処理施設の設計、工事、巡視及び点検等の結果の確認及び評価の方法

「再処理事業部 設計管理要領」、「再処理事業部 保全管理細則」及び「再処理事業部 保全実施細則」に基づき、設計、工事、巡視及び点検等の結果の確認及び評価を実施する。

別紙

再処理工場
点検計画
(2021年度)

点検計画の記載について

点検計画については、以下の方針に従い、記載している。

1. 記載している設備について

点検計画には再処理工場設備の主要機器として、以下の設備を対象に記載している。

- ・保全重要度が高い設備（「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき、保全重要度が「1」に分類された設備）

2. 記載している点検について

点検計画には、上記設備の主要な点検を記載している。

3. 保全重要度について

「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき、「1」を表記している。

また、保全重要度「1」の設備については、保全方式として予防保全のうち、時間基準保全を選定している。

4. 保全方式について

時間基準保全を採用しており、「年度」で表記している。

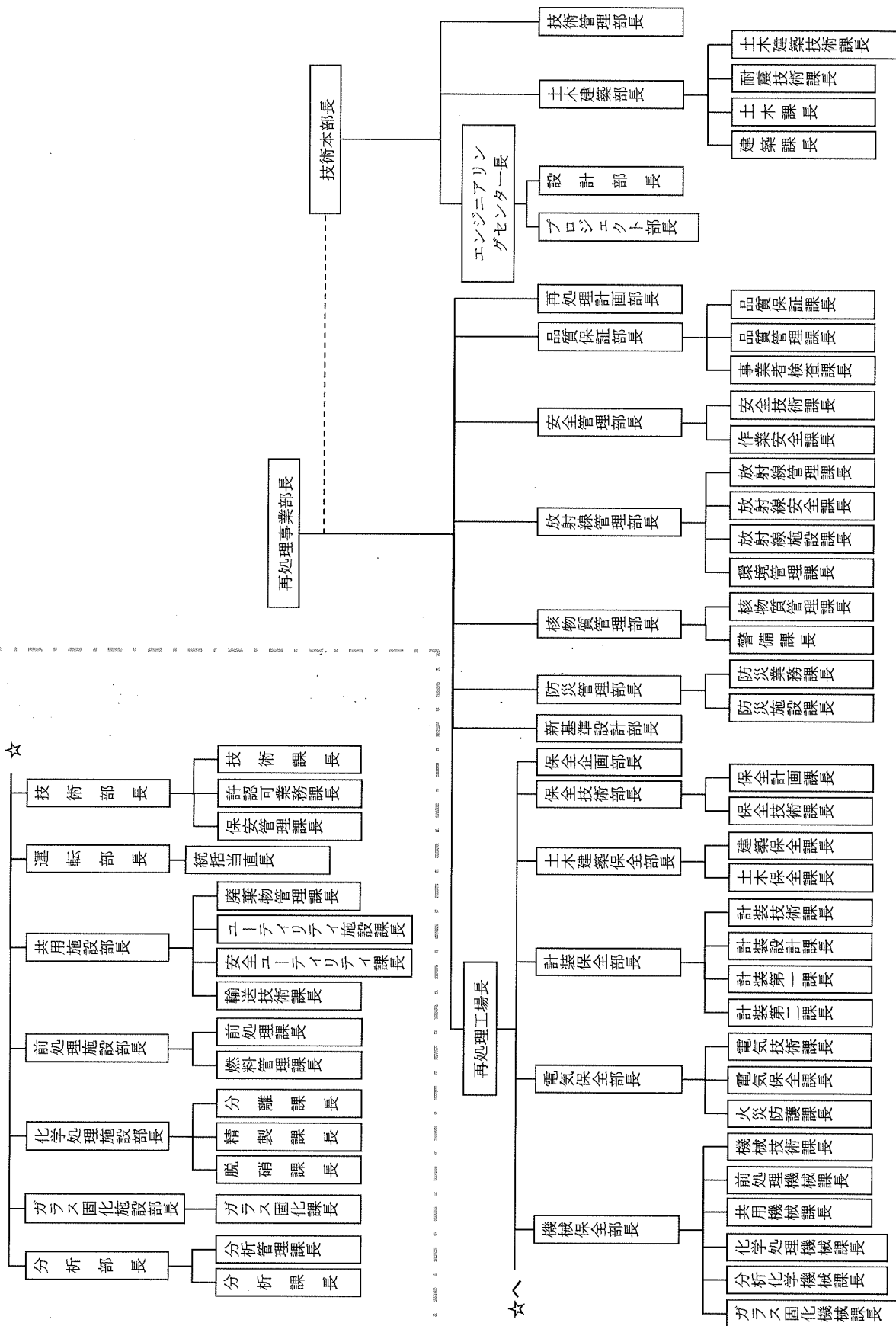
5. 点検頻度について

「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき、「年度」で表記している。

6. 点検時期について

点検時期は、2021年度である。

建屋	工程・設備名	機器名称	点検及び試験の項目	保全重要度	点検頻度	検査名称等	備考	
使用済燃料受入れ・貯蔵 建屋	燃料取出し設備 ブール水冷却系 補給水設備 計測制御設備 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設 電気設備 使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーン	分解点検等	1	[A建屋]			
		ブール水冷却系ポンプ	特性試験	1				
		配管、弁等 一式	分解点検	1				
		計装設備	特性試験	1				
		補給水設備ポンプ	特性試験	1				
		計装設備	特性試験	1				
		電気設備制御盤(非常用)	特性試験	1				
		燃料移送ポンプ	分解点検等	1				
		110V第1非常用蓄電池	取替	1				
		110V非常用充電器・分電盤	取替等	1				
		6.9kV非常用メタルラックスイッチギヤ	特性試験	1				
		460V非常用パワーセンタ	特性試験	1				
		105V非常用無停電電源装置・分電盤	取替等	1				
		460V・6.9kVバスダクト	特性試験	1				
		460V非常用モータコントロールセンタ	特性試験	1				
		非常用動力変圧器	特性試験	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 機関	分解点検	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 発電機	分解点検	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 空気だめ	分解点検	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 潤滑油冷却器	分解点検	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 発電機軸受潤滑油冷却器	分解点検	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 清水冷却器	分解点検	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 清水タンク	分解点検	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 潤滑油補給ポンプ	分解点検等	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 制御盤	特性試験	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 自動電圧調整器盤	特性試験	1				
		第1非常用ディーゼル発電機 整流器盤	特性試験	1				
第1非常用ディーゼル発電機 リアクトル盤	特性試験	1						
第1非常用ディーゼル発電機 整流器用変圧器盤	特性試験	1						
第1非常用ディーゼル発電機 飽和変流器盤	特性試験	1						
第1非常用ディーゼル発電機 中性点接地装置盤	特性試験	1						
第1非常用ディーゼル発電機 速度検出器変換器箱	特性試験	1						
配管、弁等 一式	分解点検等	1						
安全冷却水系冷却水循環ポンプ	特性試験	1						
安全冷却水系冷却塔ファン	特性試験	1						
計装設備	特性試験	1						
計装設備	特性試験	1						
計測制御設備 使用済燃料貯蔵設備	特性試験	1						



施設管理実施体制

再処理事業部 施設管理の有効性評価結果記録
(2021 年度) (2022/1/21 承認)

承認		審査		
再処理事業部長	再処理工場長	保全技術部長		
[Redacted]			(. . .)	(. . .)

作成				
保全企画部長	保全企画部		保全企画グループ	
	G L	T L	副 長	主 任
[Redacted]				

再処理事業部
 施設管理の有効性評価結果記録
 (2021年度)

1. 保全の有効性評価結果を踏まえた評価

2020年度(評価期間:2021年1月から2021年3月)および2021年度(評価期間:2021年4月から2021年12月)の保全の有効性評価結果記録(全体)をインプット情報とし、以下の観点で施設管理の有効性を評価した。

なお、各観点での具体的な評価結果については添付資料-1に示す。

(評価の観点)

- a. 保全の有効性評価実施時期の妥当性
- b. 保全の有効性評価結果に対する根拠の明確性
- c. 保修担当課は一元的な基準で評価できているか

(評価結果)

(1) 保全の有効性評価結果記録(全体)(評価期間:2021年1月から2021年3月)を用いた評価

a. 保全の有効性評価実施時期の妥当性

「保全の有効性評価結果記録(全体)」は、「再処理事業部 保全管理細則」にて要求している通り年度に1回以上の作成が必要である。

2020年度の「保全の有効性評価結果記録(全体)」は、2021年2月19日に1回目、2022年1月12日に2回目の作成が実施されており、1回目の作成により「再処理事業部 保全管理細則」の要求(年度に1回以上の作成)を満足していることから保全の有効性評価実施時期は妥当である。

b. 保全の有効性評価結果に対する根拠の明確性

「有効性評価結果記録(個別機器)」を直接確認したところ、保全の有効性評価結果とその根拠および改善内容が記載されていることから保全の有効性評価結果に対する根拠の明確性は妥当である。

ただし、「有効性評価結果記録(個別機器)」において点検結果の記載しかなく、保全活動管理指標の監視結果、保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績(点検結果)、トラブル等運転経験(CR情報、OE情報)、経年劣化に関する技術的な評価(PLM評価結果)、他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータおよびリスク情報、科学的知見を適切に組み合わせて保全の有効性評価(機器個別)が実施されていることが記録からは確認しにくい状況であった。

c. 保修担当課は一元的な基準で評価できているか

「再処理事業部 保全管理細則」および「再処理事業部 保全管理マニュアル」を確認したところ、点検結果確認シートによる評価および保全の有効性評価(個別機器)における点検結果確認シートの判定の組み合わせによる評価については判定例が定められていることを確認した。

また、CR(保全の有効性評価(個別機器)記録の記載内容不足等(CR1074079))における対応として、記載例の充実化が計画されており、保修担当課が一元的な基準で評価する仕組みがあることを確認した。

保全の有効性評価結果記録(全体)(評価期間:2021年1月から2021年3月)は評価の観点すべてを満たしており当該期間における施設管理は有効に機能していると評価する。

ただし、保全活動管理指標の監視結果、保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績(点検結果)、トラブル等運転経験(CR情報、OE情報)、経年劣化に関する技術的な評価(PLM評価結果)、他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータおよびリスク情報、科学的知見を適切に組み合わせて保全の有効性評価(機器個別)が実施されていることが保全の有効性評価(機器個別)の記録からは確認しにくい状況であることから「4. 改善指示事項(以下参照)」のとおり改善を指示する。

(改善事項)

- ① 保全企画部長（保全企画GL）は、保修担当課長が保全活動管理指標の監視結果、保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績（点検結果）、トラブル等運転経験（CR情報、OE情報）、経年劣化に関する技術的な評価（PLM評価結果）、他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータおよびリスク情報、科学的知見を適切に組み合わせて保全の有効性評価を実施することおよびその結果を記録することを「再処理事業部 保安全管理マニュアル」にて明確にするとともに様式を改善すること。
- ② 保全技術部長（保全技術課長）は、①の要求について、2022年度の保全の有効性評価においては保修担当課長が適切な記録を作成できるよう支援すること。

(2) 保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年4月から2021年12月）を用いた評価。

a. 保全の有効性評価実施時期の妥当性

「保全の有効性評価結果記録（全体）」は、「再処理事業部 保安全管理細則」にて要求している通り年度に1回以上の作成が必要である。

当該記録は2021年度の記録であり、2022年1月12日に作成されており、「再処理事業部 保安全管理細則」の要求（年度に1回以上の作成）を満足していることから保全の有効性評価実施時期は妥当である。

ただし、「再処理事業部 保安全管理細則」において「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」の作成時期の指定は無く、個別機器の点検が完了（報告書が提出）していても機器個別の保全の有効性評価が速やかに実施されない可能性があることから、保修担当課がすみやかに保全の有効性評価結果記録（個別機器）が作成できるようにする必要がある。

b. 保全の有効性評価結果に対する根拠の明確性

当該期間における「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」が無いことから、保全の有効性評価結果記録（全体）について根拠の明確性を確認した。

当該記録では保全活動管理指標の監視結果、他プラント情報について評価がされており、保全の有効性評価結果とその根拠および改善内容が記載されていることは確認できることから保全の有効性評価結果に対する根拠の明確性は妥当である。

c. 保修担当課は一元的な基準で評価できているか

「再処理事業部 保安全管理細則」および「再処理事業部 保安全管理マニュアル」を確認したところ、点検結果確認シートによる評価および保全の有効性評価（個別機器）における点検結果確認シートの判定の組み合わせによる評価については判定例が定められていることを確認した。

また、CR（保全の有効性評価（個別機器）記録の記載内容不足等（CR1074079））における対応として、記載例の充実化が計画されており、保修担当課が一元的な基準で評価する仕組みがあることを確認した。

保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年4月から2021年12月）は評価の観点すべてを満たしており当該期間における施設管理は有効に機能していると評価する。

【評価者：再処理事業部長 宮越 裕久】

2. 施設管理目標の達成度を踏まえた評価

2020年度（評価期間：2021年1月から2021年3月）および2021年度（評価期間：2021年4月から2021年12月）の施設管理目標の達成度をインプット情報とし、以下の観点で施設管理の有効性を評価した。

なお、2020年度（評価期間：2021年1月から2021年3月）においては、施設管理の有効性評価結果（2020年度）への影響を評価する。

なお、具体的な評価結果については2020年度（評価期間：2021年1月から2021年3月）を添付資料-2、2021年度（評価期間：2021年4月から2021年12月）を添付資料-3に示す。

（評価の観点）

- a. 施設管理目標の達成状況
- b. 施設管理目標の未達がある場合、是正されているか
- c. 施設管理目標の達成に向けて実施した活動
- d. 原子力安全に影響があるような事象は無かったか
- e. 未達の案件に対する対応（特にCAQ）は品質保証標準類に従い対応が実施されているか

（評価結果）

(1) 2020年度（評価期間：2021年1月から2021年3月）の評価

a. 施設管理目標の達成状況

施設管理目標の達成度を確認した結果、評価期間において新たに発生した未達の事象は無く、前評価期間に発生した「前処理建屋 中圧空気圧縮装置設置時および更新時における近接安全冷却水配管への波及的影響確認未実施（CR再105128）」の同類事象調査において確認された事象（2件）のみであった。

前評価期間において発生した上記不適合は処置として設計要求事項検討表等で波及的影響の評価を計画的に実施していることが確認できたことから施設管理は有効であったと評価しており、今回確認された2件についても同様に波及的影響確認を実施する計画としていることから前評価期間の結果に影響はしないことを確認した。

（確認された不適合）

- ① [] 設置工事」、「[] 施工工事」、「JNFL 総合セキュリティシステム（JTSS）構築のうち再処理工場内ネットワーク工事」における近傍の安全上重要な設備への波及的影響確認の未実施（CR1028961）
- ② 模擬廃液供給設備 [] 地下2階セル除湿機 A [] 地下2階 セル除湿機 C [] について近傍の安全上重要な設備への波及的影響確認の未実施（CR1032144）

b. 施設管理目標の未達がある場合、是正されているか

a. 施設管理目標の達成状況のとおり、新たに発生した施設管理目標の未達は無い。

c. 施設管理目標の達成に向けて実施した活動

前回評価期間から追加で実施した活動は無く、同様の活動を継続していることを確認した。

d. 原子力安全に影響があるような事象は無かったか

評価期間において新たに原子力安全に影響があるような事象は発生していないことから前評価期間の結果に影響はしないことを確認した。

e. 未達の案件に対する対応（特に CAQ）は品質保証標準類に従い対応が実施されているか

a. 施設管理目標の達成状況のとおり、新たに発生した施設管理目標の未達は無い。

以上の確認の結果、2020年度（評価期間：2021年1月から2021年3月）における施設管理目標の達成度は評価の観点をすべて満足しており施設管理の有効性評価結果（2020年度）への影響はないと評価する。

(2) 2021年度(評価期間:2021年4月から2021年12月)の評価

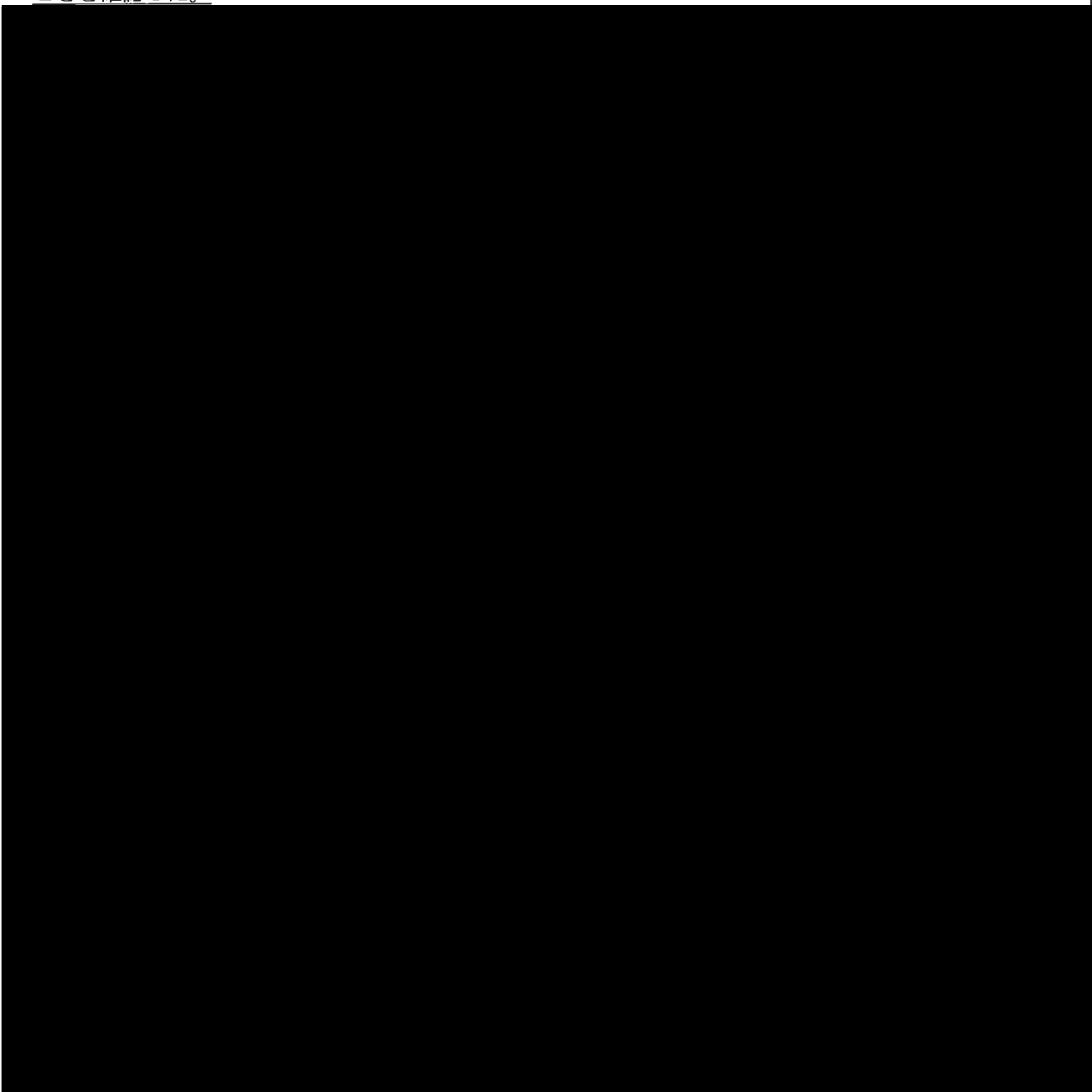
a. 施設管理目標の達成状況

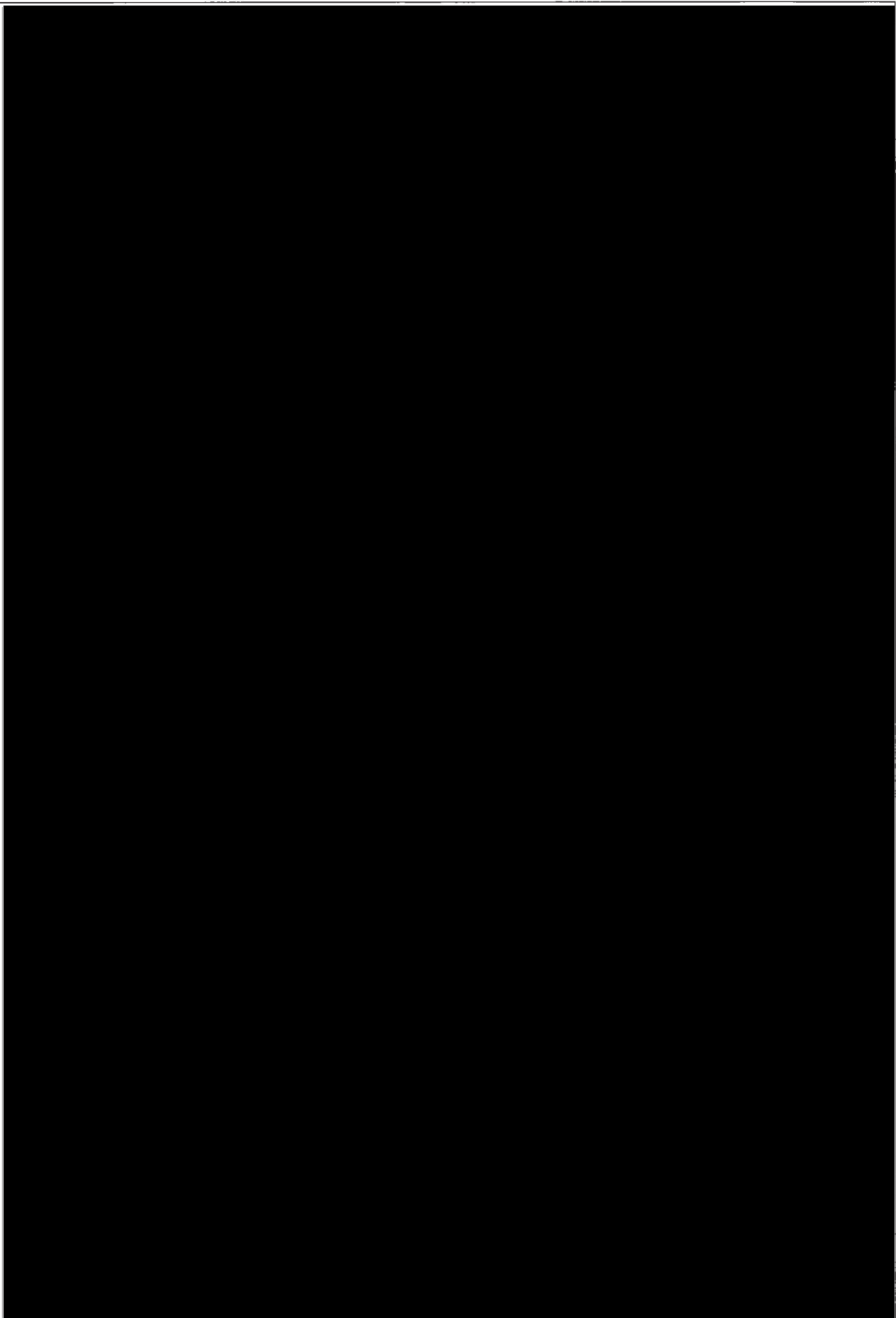
施設管理目標の達成状況については、施設管理目標の上流部署より集約し確認した結果、以下の4項目を除き施設管理目標を達成していることを確認した。

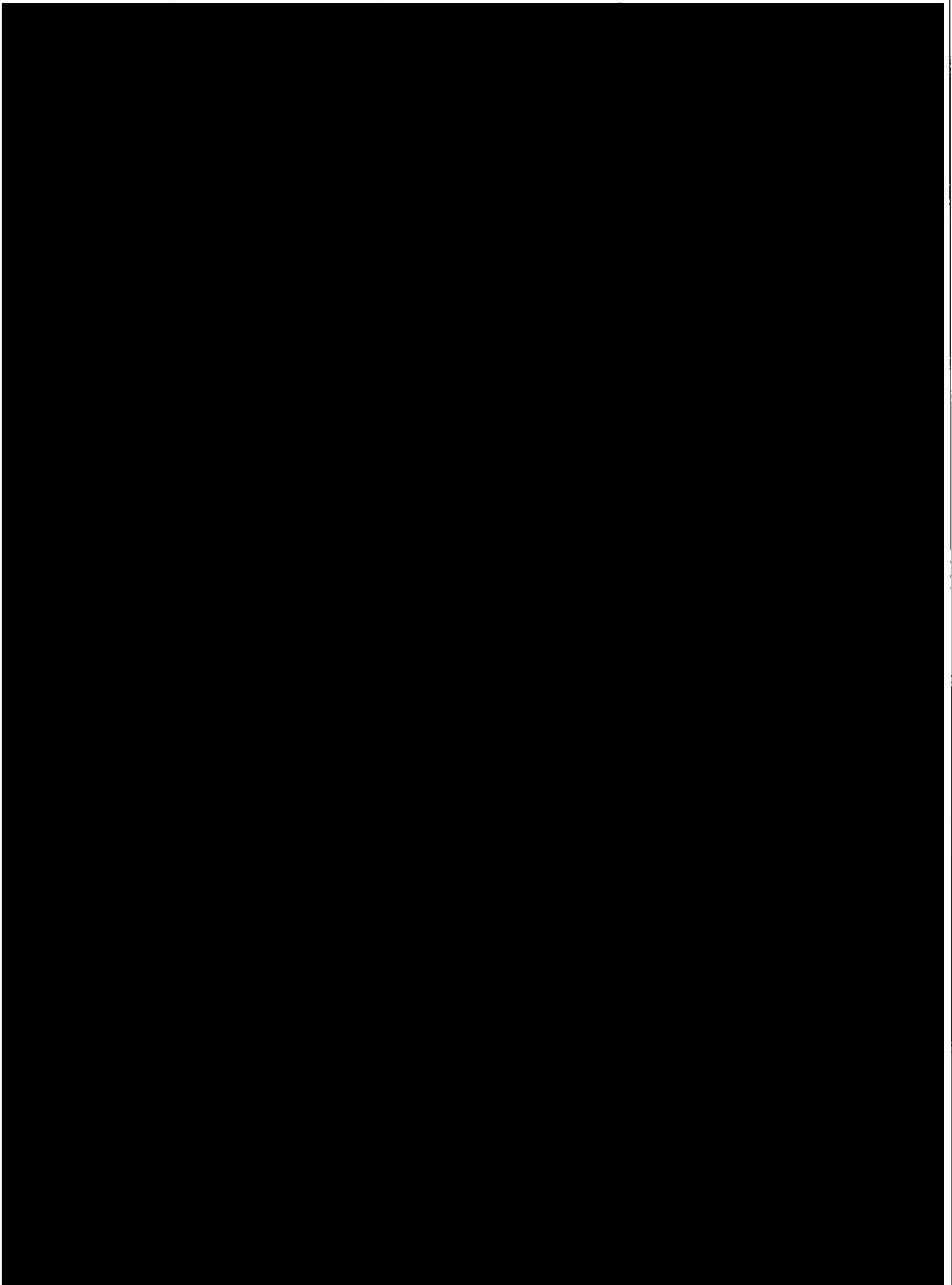
- ① 施設管理目標 No1-1 (設工認対応)
- ② 施設管理目標 No1-2 (新規制基準工事対応)
- ③ 施設管理目標 No2-1 (保全プログラムに基づく保全の実施)
- ④ 施設管理目標 No2-3 (施設の設計要件、施設構成情報ならびに物理的構成の関連性と整合性維持(コンフィギュレーションマネジメント(CM)管理)

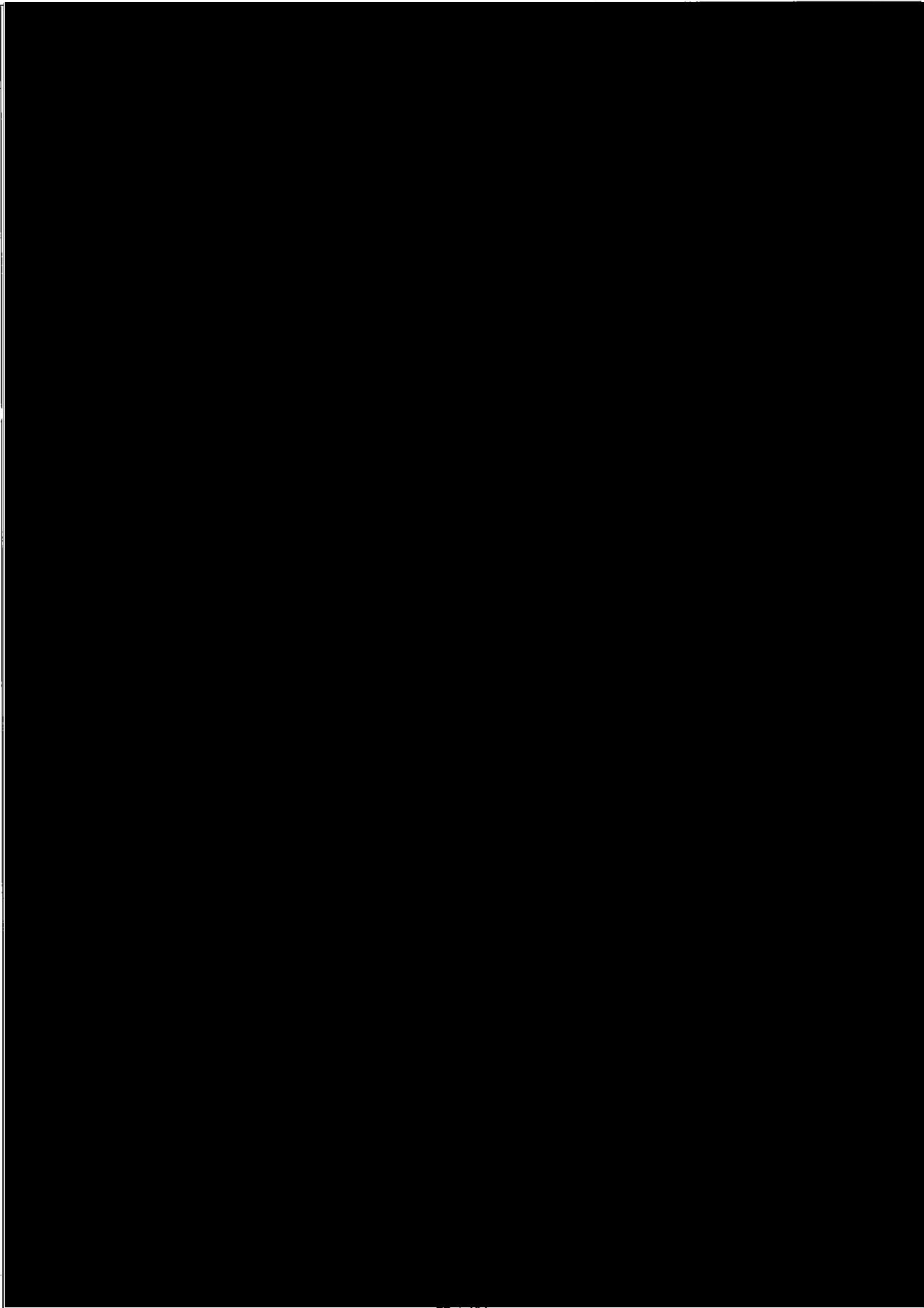
b. 施設管理目標の未達がある場合、是正されているか

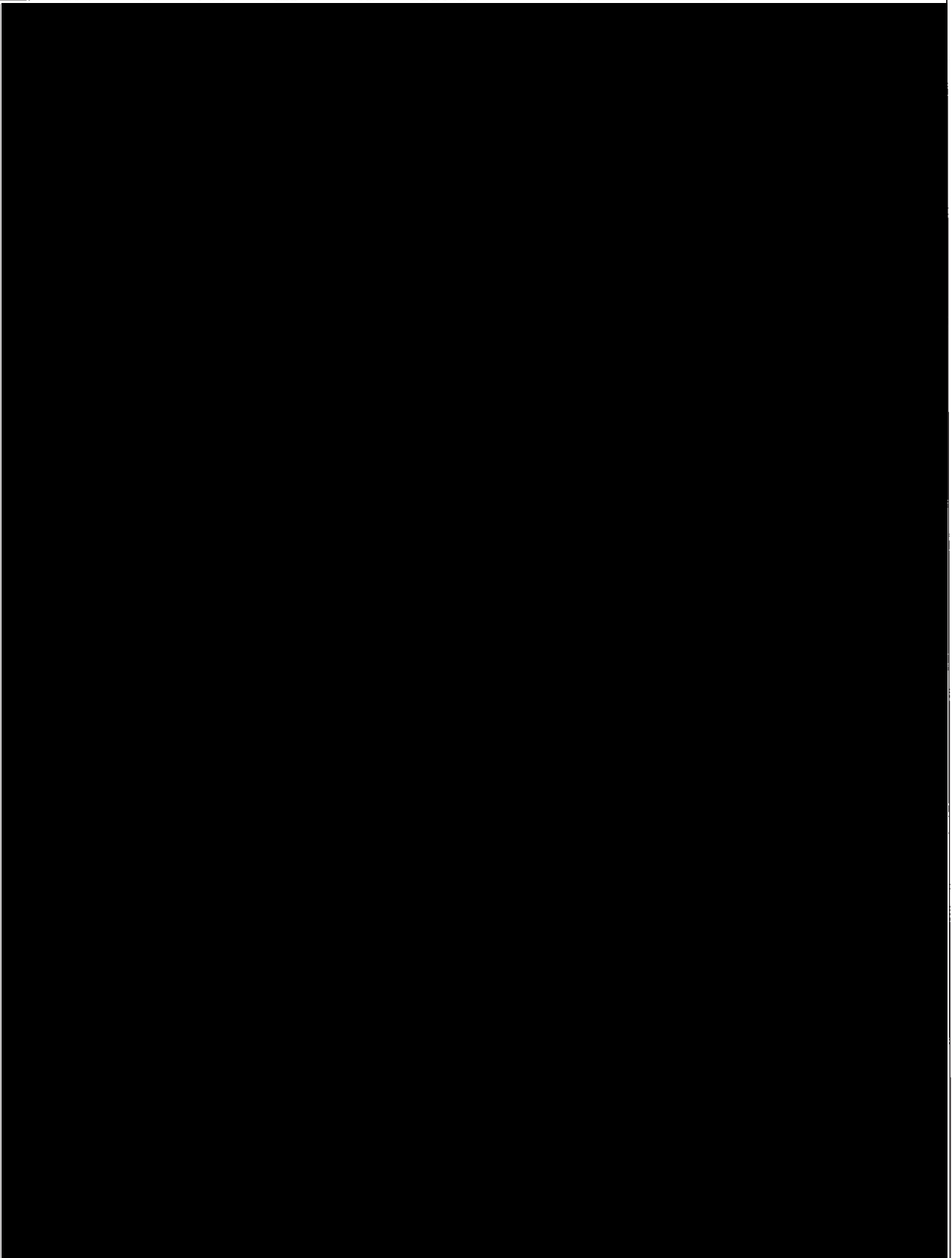
施設管理目標が未達であった4項目について当該部署への聞き取りおよびJCAPSより原因および是正措置の内容を確認した結果、すべて是正処置が取られており、是正措置が機能することで今後は防止できることを確認した。

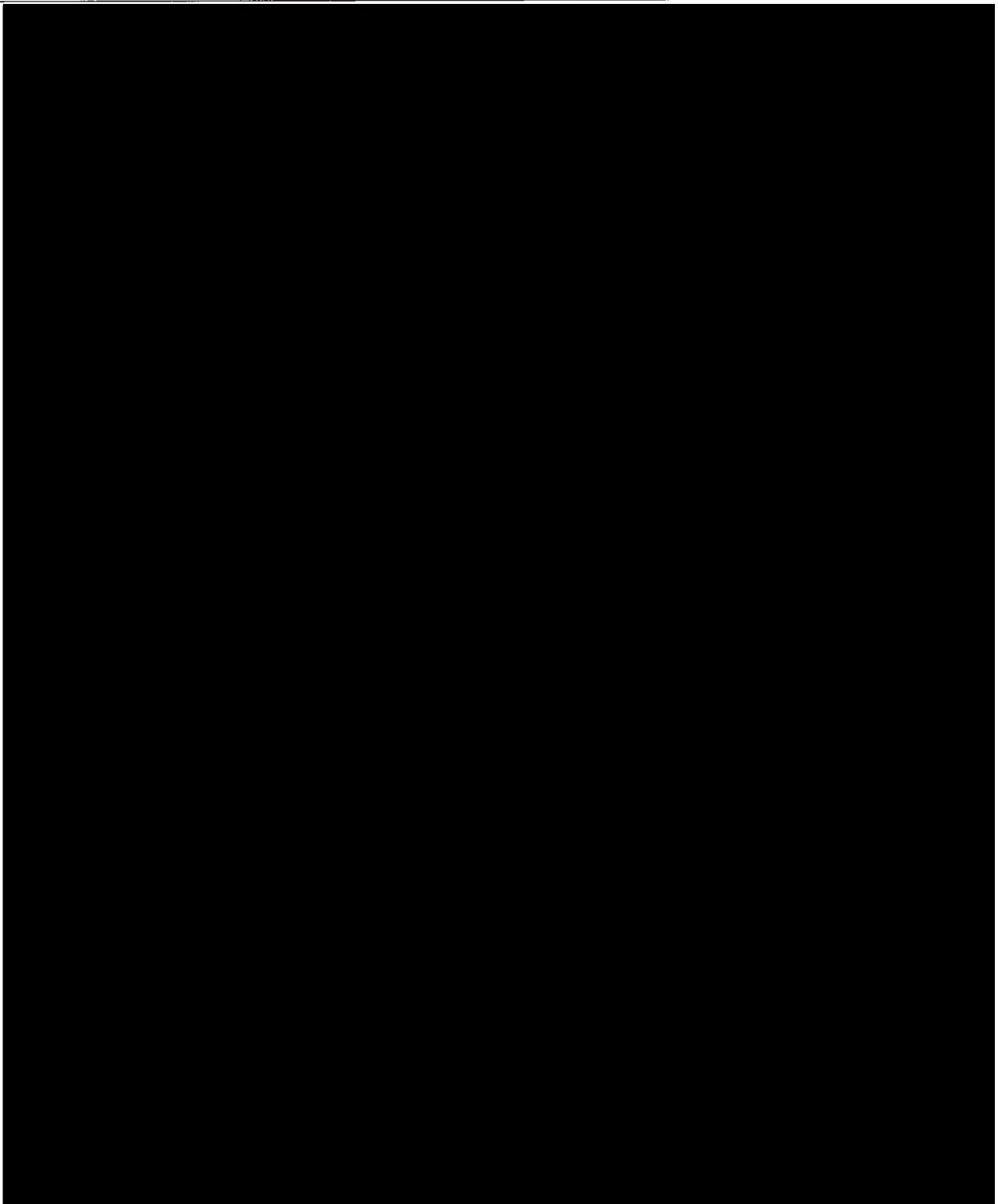












c. 施設管理目標の達成に向けて実施した活動

施設管理目標の達成に向けて実施した活動について、施設管理目標の上流部署に確認した結果、以下のとおりであり施設管理目標を達成するための活動を確実に実施していたことを確認した。

施設管理目標項目	施設管理目標を達成するための主な活動
No1-1 (設工認対応)	
No1-2 (新規制基準工事対応)	
No1-3 (使用前事業者検査対応)	
No2-1 (保全プログラムに基づく保全の実施)	
No2-2 (適正な試験・検査の実施)	
No2-3 (施設の設計要件、施設構成情報ならびに物理的構成の関連性と整合性維持(コンフィギュレーションマネジメント (CM) 管理))	

施設管理目標項目	施設管理目標を達成するための主な活動
No3-1 (放射線管理の徹底)	
No4-1 (安全、安定運転に貢献する真のプロフェッショナルの育成)	

d. 原子力安全に影響があるような事象は無かったか

JCAPS に登録されたCR情報 (処置内容、是正処置内容を含む) にて施設管理目標の未達案件が原子力安全に影響を及ぼす恐れがあるかを確認した。

直接的に原子力安全に影響したものはなく、是正措置が機能することで今後は防止できることを確認した。



e. 施設管理目標の未達の案件に対する対応 (特に CAQ) は品質保証標準類に従い対応が実施されているか

施設管理目標の未達案件について対応状況を確認した結果 CAQ 案件となったものについては「再処理事業部 CAPシステム要領」に従い不適合の処置および是正処置が実施され、是正処置の実効性レビュー中であることを確認した。

また、設工認対応や新規制基準工事に関しては、標準類はないものの、対応方針を作成するなど、是正に取り組んでいることを確認した。

施設管理目標の達成度を確認した結果、c. 施設管理目標の達成に向けて実施した活動に示すとおり施設管理目標を達成するための活動を実施しているが、目標は未達になった。

目標未達の事象について、直接的に原子力安全に影響したものはなく、是正措置が機能することで今後は防止できることを確認した。

以上から上記5つの評価の観点を満たしており、施設管理は有効に機能していると評価する。

【評価者：再処理事業部長 宮越 裕久】

3. 総合評価

(1) 2021年度のインプット情報による評価

2021年度の1. 保全の有効性評価結果を踏まえた評価および2. 施設管理目標の達成度を踏まえた評価について評価の観点を満たしており施設管理は有効に機能していると評価する。

(2) 2020年度施設管理の有効性評価において改善指示した事項に対する評価

2020年度の施設管理の有効性評価において改善指示のあった事項に対して、2021年度の活動で改善されているかを確認した結果、2021年度の活動において改善されており、新たに改善を指示する事項は無かった。

上記 2021 年度のインプット情報による評価および 2020 年度施設管理の有効性評価において改善指示した事項に対する評価より、再処理事業部の施設管理は有効に機能していると評価する。
【評価者：再処理事業部長 宮越 裕久】

4. 改善指示事項

No.	改善指示事項	対応部署
1		保全企画部
2		保全技術部

【評価者：再処理事業部長 宮越 裕久】

保全の有効性評価結果を踏まえた評価

1、目的

2020年度（評価期間：2021年1月から2021年3月）および2021年度（評価期間：2021年4月から2021年12月）の保全の有効性評価結果記録（全体）をもちいて施設管理活動全般が有効に機能しているかを評価し、必要な改善事項の有無について評価する。

2、インプット情報

- ・保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年1月から2021年3月）
- ・保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年4月から2021年12月）

3、評価結果

(1) 施設管理の有効性評価（評価期間：2021年1月から2021年3月）

保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年1月から2021年3月）の記録を添付-1に示す。

保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年1月から2021年3月）を用いて下記 a. から c. の観点について施設管理の有効性評価を実施した結果、評価の観点すべてを満たしており当該期間における施設管理は有効に機能していると評価する。

ただし、保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績（点検結果）、トラブル等運転経験、経年劣化に関する技術的な評価（PLM 評価結果）、他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータおよびリスク情報、科学的知見を適切に組み合わせて保全の有効性評価（機器個別）が実施されていることが保全の有効性評価（機器個別）の記録からは確認しにくい状況であることから改善が必要である。

a. 保全の有効性評価実施時期の妥当性

「保全の有効性評価結果記録（全体）」は、「再処理事業部 保全管理細則」にて要求している通り年度に1回以上の作成が必要である。

-----再処理事業部 保全管理細則（改正5）抜粋-----

(1) 機器個別の保全の有効性評価

保修担当課長は、点検を実施した機器を対象として、機器単位で周期設定グループごとに適用している保全方式に基づき、以下項目について、保全の有効性を評価する。（以下省略）

(2) 施設全体の保全の有効性評価

保全技術課長は、年度に1回以上、以下 a. 項～ f. 項の情報を適切に組み合わせて、施設全体の保全の有効性評価を実施し、表-11に示す項目をまとめた「保全の有効性評価結果記録（全体）」を作成する。

保全の有効性評価結果を踏まえた評価

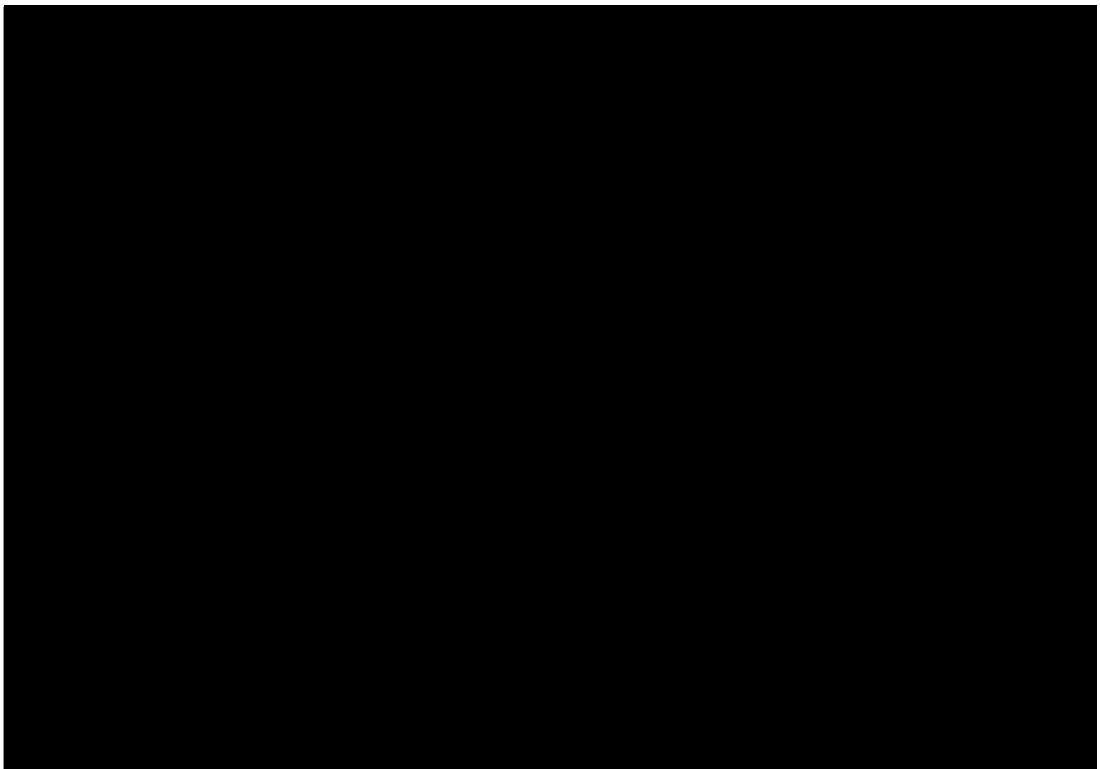
2020年度の「保全の有効性評価結果記録（全体）」は、2021年2月19日に1回目、2022年1月12日に2回目の作成が実施されており、1回目の作成により「再処理事業部 保全管理細則」の要求を満足していることから保全の有効性評価実施時期は妥当である。

なお、2回目の作成が2021年度となったのは、2020年度の設備点検対象に対して「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」を集約しているが、設備点検の報告時期が概ね2021年3月であったことから、2021年度に評価を実施しているものである。

b. 保全の有効性評価結果に対する根拠の明確性

保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年1月から2021年3月）において集約している、保修担当課長が実施した「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」を確認し、「再処理事業部 施設管理要領」にて要求している保全の有効性評価結果とその根拠および改善内容が適切に記載されていることが確認できたと評価されている。

「有効性評価結果記録（個別機器）」を直接確認したところ、保全の有効性評価結果とその根拠および改善内容が記載されていることは確認できることから概ね評価内容は妥当であると評価する。



保全の有効性評価結果を踏まえた評価

c. 保修担当課は一元的な基準で評価できているか

「再処理事業部 保全管理細則」および「再処理事業部 保全管理マニュアル」を確認したところ、点検結果確認シートによる評価および保全の有効性評価（個別機器）における点検結果確認シートの判定の組み合わせによる評価については判定例が定められていることを確認した。

また、CR（保全の有効性評価（個別機器）記録の記載内容不足等（CR1074079））における対応として、記載例の充実化が計画されており、保修担当課は一元的な基準で評価する仕組みがあることを確認した。

(2) 保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年4月から2021年12月）による評価

「保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年4月から2021年12月）」の記録を添付－2に示す。

保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年4月から2021年12月）を用いて下記 a. から c. の観点について施設管理の有効性評価を実施した結果、

a. 保全の有効性評価実施時期の妥当性

今回インプットされた「保全の有効性評価結果記録（全体）」（評価期間：2021年4月から2021年12月）は2022年1月12日に作成されており、再処理事業部 保全管理細則（改正5）にて要求している年度に1回以上を満足していることから、今年度の評価時期として妥当である。

ただし、「再処理事業部 保全管理細則」において「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」の作成時期の指定は無く、個別機器の点検が完了（報告書が提出）していても機器個別の保全の有効性評価が速やかに実施されない可能性があることから、保修担当課がすみやかに保全の有効性評価結果記録（個別機器）が作成できるようにする必要がある。

- (a) 保全企画部長（保全企画GL）は、個別機器の点検が完了（報告書が提出）後、保修担当課長がすみやかに当該機器の保全の有効性評価を実施できるよう、機器個別の保全の有効性評価時期について検討し、「再処理事業部 保全管理マニュアル」にて明確にすること。
- (b) 保全技術部長（保全技術課長）は、上記(a)の要求に基づき、保修担当課長が適切な時期に機器個別の保全の有効性評価を実施できるよう支援すること。

保全の有効性評価結果を踏まえた評価

b. 保全の有効性評価結果に対する根拠の明確性

「保全の有効性評価結果記録（全体）（評価期間：2021年4月から2021年12月）」においては、当該期間における「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」が無いことから、その他情報として保修担当課へ改善を要求する事項がないかを評価しており、保全の有効性評価結果とその根拠および改善内容が記載されていることは確認できることから根拠の明確性は妥当であると評価する。

c. 保修担当課は一元的な基準で評価できているか

施設管理の有効性評価（評価期間：2021年1月から2021年3月）同様に「再処理事業部 保全管理細則」および「再処理事業部 保全管理マニュアル」を確認したところ、点検結果確認シートによる評価および保全の有効性評価（個別機器）における点検結果確認シートの判定の組み合わせによる評価については判定例が定められており、CR（保全の有効性評価（個別機器）記録の記載内容不足等（CR1074079））における対応として、記載例の充実化が計画されていることから施設管理は有効に機能していると評価する。

承認	審査	作成
再処理事業部長	保全技術部長	保全技術課長

保全の有効性評価結果記録
(全体)

有効性評価番号		有効性評価期間	2020年度保全の有効性評価結果(全体)
評価年月日	2022年1月11日	評価対象期間	2021年1月1日～2021年3月31日 1.(2)のみ2020年4月1日～2021年3月31日
有効性評価内容	「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき、2021年1月1日から2021年3月31日の期間を対象とした保全の有効性評価(全体)を実施した。なお、「1.(2)保全データの推移および経年劣化の長期的な傾向監視の実績」については、2020年度の保全データを2021年4月以降に集計する計画としているため、2020年4月1日から2021年3月31日の期間を対象とし同様の評価を行った。評価の結果、改善事項はなく、適切に保全が実施されていると評価する。		

1. インプット情報

(1) 保全活動管理指標に係るデータ

No.	内容
1	保全活動管理指標監視結果
2	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」

(2) 保全データの推移および経年劣化の長期的な傾向監視の実績

No.	内容
1	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」

(3) 他プラントの経年劣化傾向に係るデータ

No.	内容
1	
2	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」

(4) 高経年化技術評価および安全性向上評価結果

No.	内容
1	
2	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」

(5) 科学的知見およびリスク情報

No.	内容
1	
2	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」

2. 保全の有効性評価結果

No.	評価項目	評価内容
1	保全活動管理指標に係るデータ	「保全活動管理指標監視結果」を評価した結果、プラントレベル、系統レベルともに目標値を超過した指標はなかった(添付資料-1)。また、「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」を確認した結果、保全活動管理指標に係るデータに基づく保全計画への反映事項がないことを確認した(添付資料-2)。以上から、適切な保全が実施されていると評価する。
2	保全データの推移および経年劣化の長期的な傾向監視の実績	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」を確認した結果、A評価機器、B評価機器、C評価機器、D評価機器、その他機器であり、保全の有効性評価の結果とその根拠および必要となる改善内容を記録していることを確認した。以上から、適切な保全が実施されていると評価する。(添付資料-2)
3	他プラントの経年劣化傾向に係るデータ	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」を確認した結果、他プラントにおける経年劣化傾向に係るデータに基づく保全計画への反映事項がないことを確認した。(添付資料-2)
4	高経年化技術評価および安全性向上評価結果	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」を確認した結果、高経年化技術評価および安全性向上評価に基づく保全計画への反映事項はないことを確認した。(添付資料-2)。
5	科学的知見およびリスク情報	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」を確認した結果、科学的知見およびリスク情報に基づく保全計画への反映事項がないことを確認した。(添付資料-2)

3. 改善内容

保全の有効性評価No.	改善内容	対応部署
1	評価の結果から改善すべき事項はなかった。	-
2	評価の結果から改善すべき事項はなかった。	-
3	評価の結果から改善すべき事項はなかった。	-
4	評価の結果から改善すべき事項はなかった。	-
5	評価の結果から改善すべき事項はなかった。	-

4. 添付資料

No.	資料名称
1	保全活動管理指標監視結果
2	「保全の有効性評価結果記録(個別機器)」評価一覧

保安に関する 記録の確認	保安に関する 記録の確認	作成部署：保全技術部 保全技術課		
技監科取組主任者	廃棄物取組主任者	承認 課長	審査 T L	作成 副長

保全活動管理指標監視結果

1. 監視期間

2021年 1月 1日 ~ 2021年 3月31日

2. 集計期間

2021年 4月 5日 ~ 2021年 4月23日

3. 指標実績

(1) プラントレベルPC

保全活動管理指標	目標値	回数	備考
安全保護回路の作動回数（誤作動を除く）	■	■	—
燃料貯蔵プール等の異常な水位の低下回数	■	■	—
ガラス固化体の冷却空気温度の異常の回数	■	■	—
安全上重要な施設の動的機器の多重故障の回数	■	■	—

(2) 系統レベルPC

保全活動管理指標	目標値	回数	備考
保全による予防可能な機能故障回数	■	■	—
安全系の非待機時間（非常用 DG）	■※	■	—

※) 非待機時間の■は、非常用 DG の非待機時間■を回数としたものである。

保安に関する 記録の確認 検査員 主作者	保安に関する 記録の確認 検査員 主作者
-------------------------------	-------------------------------

作成部署：保全技術部 保全技術課

承認 課長	審査 副長	作成 担当
----------	----------	----------

保全活動管理指標および監視計画 管理表

1. 保全活動管理指標の監視期間

2020年9月18日 ~ 2021年3月31日

2. 保全活動管理指標および目標値

(1) プラントレベル PC

保全活動管理指標	目標値
安全保護回路の作動回数（誤作動を除く）	■
燃料貯蔵プール等の異常な水位の低下回数	■
ガラス固化体の冷却空気温度の異常の回数	■
安全上重要な施設の動的機器の多重故障の回数	■

(2) 系統レベル PC

保全活動管理指標	目標値
保安による予防可能な機能故障回数	■
安全系の非待機時間（非常用 DG）	■

3. 監視計画

(1) プラントレベル PC

保全活動管理指標	監視頻度	監視方法	備考
安全保護回路の作動回数（誤作動を除く）	■	■	—
燃料貯蔵プール等の異常な水位の低下回数	■	■	—
ガラス固化体の冷却空気温度の異常の回数	■	■	—
安全上重要な施設の動的機器の多重故障の回数	■	■	—

(2) 系統レベルPC

保全活動管理指標	監視頻度	監視方法	備考
保全による予防可能な機能故障回数	■	■	—
安全系の非待機時間 (非常用 DG)	■	■	—

承認	審査	作成
課長	T L	主任



添付資料2 「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」評価一覧

1. インพุット情報収集期間

2020年4月1日 ～ 2021年3月31日

2. 保全の有効性評価結果記録（個別機器）の集計結果

(1) 全対象機器の評価

No.	点検結果確認シート 点検結果の評価区分※1※2	対象機器数※3	改善要否	
			要	否
1	A			
2	B			
3	C			
4	D			
5	その他※4			
計				

※1 各機器単位でカウントする（部位、WOではない）。

※2 評価区分は「再処理事業部 作業要領（手順）書・報告書 作成および運用マニュアル」に基づく。

※3 機器単位で周期設定グループごとに適用している保全方式に基づき評価した件数。

※4 ループ構成機器や運転停止により状態監視できなかった機器等

(2) TBM の適用機器の評価

No.	点検結果確認シート 点検結果の評価区分	対象機器数	改善要否	
			要	否
1	A			
2	B			
3	C			
4	D			
計				

※TBM も CBM または状態監視のいずれも実施している場合は、CBM または状態監視の適用機器としてカウントする。

(3) CBM または状態監視の適用機器の評価

No.	点検結果確認シート 点検結果の評価区分	対象機器数	改善要否	
			要	否
1	A			
2	B			
3	C			
4	D			
計				

※ここでは CBM または状態監視の適用機器の有効保全項目は、「振動診断」、「差圧確認および DOP 試験」、「差圧確認」、「目視確認（大気圧配管用チューブ）」、「目視確認（コンクリート）」とする。

2. 「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」評価一覧

「保全の有効性評価結果記録（個別機器）」評価一覧は、機器単位では膨大なため、(1)～(3)の評価区分毎に保安記録単位でまとめる。

- (1) 評価区分 A・B
- (2) 評価区分 C・D
- (3) 対象外

以上

(1) 評価区分A・B

評価区分	年度	評価区分	機器名	評価結果	備考	変更項目	評価結果	備考	評価結果	備考
AA-前機-20-001	2020	AA	ボール弁（手動、ヨーグ無し）	点検の結果、異常が確認されなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更				
AA-前機-20-002	2020	AA	空ジャグ圧填装置	点検の結果、異常が確認されなかったため、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-003	2020	AA	退水中間熱交換器	点検の結果、異常が確認されなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更				
AA-前機-20-005	2020	AA	建屋送風機A	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける点検後の評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-006	2020	AA	玉形弁（空動作）	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける点検後の評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-009	2020	AA	玉形弁（手動）	点検の結果、異常が確認されなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更				
AA-前機-20-010	2020	AA	排風機B	点検の結果、異常が確認されなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-011	2020	AA	安全冷却水1AポンプA	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける点検後の評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更				
AA-前機-20-013	2020	AA	建屋排気フィルタユニットB	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-014	2020	AA	建屋排気フィルタユニットC	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-015	2020	AA	建屋排気フィルタユニットD	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-016	2020	AA	建屋排気フィルタユニットE	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-017	2020	AA	建屋排気フィルタユニットF	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-018	2020	AA	建屋排気フィルタユニットG	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-019	2020	AA	建屋排気フィルタユニットH	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-020	2020	AA	建屋排気フィルタユニットI	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-021	2020	AA	建屋排気フィルタユニットJ	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-022	2020	AA	建屋排気フィルタユニットK	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-023	2020	AA	建屋排気フィルタユニットL	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-024	2020	AA	建屋排気フィルタユニットM	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-025	2020	AA	建屋排気フィルタユニットN	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-026	2020	AA	建屋排気フィルタユニットO	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-027	2020	AA	建屋排気フィルタユニットP	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
AA-前機-20-028	2020	AA	建屋排気フィルタユニットQ	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					

(1) 評価区分A・B

評価区分	年度	評価区分	機器名	評価結果	備考	変更項目
AA-前機-20-029	2020	AA	連環排気フィルタユニットR	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-030	2020	AA	連環排気フィルタユニットS	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-031	2020	AA	容解槽セルA 排気フィルタユニットA	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-032	2020	AA	容解槽セルA 排気フィルタユニットB	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-033	2020	AA	容解槽セルA 排気フィルタユニットC	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-034	2020	AA	容解槽セルA 排気フィルタユニットD	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-035	2020	AA	セル排気フィルタユニットA	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-036	2020	AA	セル排気フィルタユニットB	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-037	2020	AA	セル排気フィルタユニットC	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-038	2020	AA	セル排気フィルタユニットD	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-039	2020	AA	容解槽セルB 排気フィルタユニットA	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-040	2020	AA	容解槽セルB 排気フィルタユニットB	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-041	2020	AA	容解槽セルB 排気フィルタユニットC	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-042	2020	AA	容解槽セルB 排気フィルタユニットD	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AA-前機-20-048	2020	AA	常用主電源設備送風機A	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であり、保全が有効に機能していると評価した。	否	
AA-前機-20-049	2020	AA	蓄電池室排風機A	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であり、保全が有効に機能していると評価した。	否	
AA-前機-20-050	2020	AA	放射線配管分岐第1セル除染機C	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
AE-前機-20-001	2020	AE	排気機B	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価結果から、保全が有効に機能しているとは評価する。	否	
AE-前機-20-002	2020	AE	電気値室送風機A	2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であり、保全が有効に機能しているとは評価した。	否	
AE-前機-20-003	2020	AE	電気値室排風機A	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能しているとは評価する。	否	
F-前機-20-003	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR/PWR燃料用) 取り弁A	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能しているとは評価する。	是	1:有効保全項目の変更
F-前機-20-004	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR燃料用)取り弁A	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能しているとは評価する。	是	1:有効保全項目の変更

機器ID	年次	評価区分	機器名	評価内容	評価結果	変更内容	備考	備考	備考
F-前機-20-005	2020	FA	燃料仮置ピットA戻り弁A	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-006	2020	FA	CB/BP取扱ピット(BP用)戻り弁A	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-012	2020	FA	プール浄化系戻り緊急遮断逆止弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-018	2020	FA	PWRポンプB吐出逆止弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-019	2020	FA	PWRポンプB吐出止め弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-020	2020	FA	PW熱交換器B管側入口弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-021	2020	FA	PW熱交換器B管側出口弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-022	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR/PWR燃料用)戻り弁B	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-024	2020	FA	CB/BP取扱ピット(CB/BP用)戻り弁B	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-025	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR燃料用)戻り弁B	分解点検 (WOT120023683) にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	要	1:有効保全項目の変更			

(1) 評価区分A・B

機器名称	評価年度	評価	機器名称	評価項目	評価結果	評価理由	改善項目	改善状況	評価結果
F-前機-20-027	2020	FA	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)裏り弁B	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-028	2020	FA	CB/BP取込ビット(BP用)裏り弁B	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-029	2020	FA	CB/BP取込ビット(CB用)裏り弁B	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-030	2020	FA	燃料取出し準備設備遮断弁B	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-032	2020	FA	PWポンプB取込止め弁	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-042	2020	FA	燃料取出し準備設備入口ラインドレン弁	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-043	2020	FA	プール水浄化系入口ラインドレン弁	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-044	2020	FA	プール水浄化系入口ラインベント弁	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-045	2020	FA	ビット取込ラインドレン弁	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-046	2020	FA	PW熱交換器B管側出口ラインベント弁	閉鎖機能	異常	閉鎖点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更		

機器ID	年次	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-047	2020	FA	冷却水戻りラインBベント弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-048	2020	FA	冷却水戻りラインBドレン弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-049	2020	FA	燃料取出し準備設備入口ラインベント弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-050	2020	FA	キヤスク冷却水入口流量A(H)側検出元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-051	2020	FA	キヤスク冷却水入口流量A(L)側検出元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-052	2020	FA	ブルー水冷却系浄化系入口流量A(H)側検出元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-053	2020	FA	ブルー水冷却系浄化系入口流量A(L)側検出元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-054	2020	FA	PWポンプ吐出圧力B検出元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-055	2020	FA	燃料貯蔵ブルー(BWR燃料用)出口配管A水位(H)側元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-056	2020	FA	燃料貯蔵ブルー(BWR燃料用)出口配管A水位(L)側元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	機器名称	評価項目	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況	備考
F-前機-20-057	2020	FA	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)出口配管A水位(H)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-058	2020	FA	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)出口配管A水位(L)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-059	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR/PWR燃料用)出口配管A水位(H)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-060	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR/PWR燃料用)出口配管A水位(L)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-061	2020	FA	プール水浄化系入口圧力計元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-062	2020	FA	PWポンプ出口流量B(H)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-063	2020	FA	PWポンプ出口流量B(L)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-064	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR燃料用)出口配管B水位(H)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-065	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR燃料用)出口配管B水位(L)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-066	2020	FA	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)出口配管B水位(H)制元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	1:有効保全項目の変更				

機器ID	年次	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	変更内容	備考
F-前機-20-067	2020	FA	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)出口配管B水位(L)検出弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-068	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR/PWR燃料用)出口配管B水位(H)検出弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-069	2020	FA	燃料貯蔵プール(BWR/PWR燃料用)出口配管B水位(L)検出弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-070	2020	FA	プール水冷却系浄化系入口流量B(H)検出元弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-071	2020	FA	プール水冷却系浄化系入口流量B(L)検出元弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-072	2020	FA	キヤスク冷却水入口流量B(H)検出元弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-073	2020	FA	キヤスク冷却水入口流量B(L)検出元弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-074	2020	FA	プール水冷却系ポンプB入口仮設ストレーナ	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-076	2020	FA	燃料送出しピット補給水供給弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-077	2020	FA	CB/BP取扱いピット(CB/BP用)補給水供給弁	分界点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	変更	1:有効保全項目の変更	

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価種別	評価対象	評価項目	評価結果	評価理由	改善項目	改善状況
F-前機-20-078	2020	FA	CB/BP取扱ビット(BP用)補給水供給弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-079	2020	FA	CB/BP取扱ビット(CB用)補給水供給弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-081	2020	FA	MWポンプ出口流量 (H) 側検出元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-082	2020	FA	MWポンプ出口流量 (L) 側検出元弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-084	2020	FA	第6低レベル蒸気発生缶	分解点検にて異常が無いことから保全が有効的に機能していると思われる。 今回の設備点検において分解点検したガスケットに漏えいにつながる成分変化は確認されなかった。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-085	2020	FA	第6低レベル蒸気発生缶加熱器	分解点検にて異常が無いことから保全が有効的に機能していると思われる。 今回の設備点検において分解点検したガスケットに漏えいにつながる成分変化は確認されなかった。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-086	2020	FA	固化装置	今回の点検にて異常が無いことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-087	2020	FA	固化装置洗浄水受槽	今回の点検にて異常が無いことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-089	2020	FA	スチームトラップ	今回の点検にて異常が無いことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-090	2020	F1(B)	重油タンクA-1出口井後弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-091	2020	F1(B)	重油タンクA-2出口井後弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-092	2020	F1(B)	燃料移送ポンプA入口弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-093	2020	F1(B)	燃料移送ポンプA入口逆止弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると思われる。	要	1:有効保全項目の変更		

機番	年次	評価区分	対象機器	評価内容	評価結果	備考	実施状況	評価日	評価者
F-前機-20-094	2020	F1(B)	重油タンクB-1出口弁後弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-095	2020	F1(B)	重油タンクB-2出口弁後弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-096	2020	F1(B)	燃料移送ポンプB入口弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-097	2020	F1(B)	燃料移送ポンプA出口逆止弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-098	2020	F1(B)	燃料移送ポンプA出口弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-099	2020	F1(B)	燃料移送ポンプB出口弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-100	2020	F1(B)	燃料移送ポンプA出口逆絡弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-101	2020	F1(B)	弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能している	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-102	2020	F1(B)	後弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能している	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-103	2020	F1(B)	ダイヤフラム弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能している	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-104	2020	FA	燃料デイトンク入口弁	分解点検にて異常がないことから保全が有効的に機能している	1:有効保全項目の変更				

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価対象	機器名称	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-105	2020	F1(B)	燃料ポンプ		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-106	2020	F1(B)	燃料ポンプ		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-107	2020	F1(B)	燃料ポンプ		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-108	2020	FA	燃料タンク入口弁		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-109	2020	F1(B)	燃料移送ポンプA吸油注入弁		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-111	2020	F1(B)	重油タンクA-2出口弁前弁		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-112	2020	F1(B)	燃料移送ポンプB入口連絡弁		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-113	2020	F1(B)	重油タンクB-1出口弁前弁		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-114	2020	F1(B)	重油タンクB-2出口弁前弁		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-115	2020	F1(B)	燃料移送ポンプB出口連絡弁		1:有効保全項目の変更	

機器ID	評価年	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-116	2020	F1(B)	燃料移送ポンプAフレソレソ	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-117	2020	F1(B)	燃料移送ポンプA出口フレソレソ	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-118	2020	F1(B)	フレソレソ	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-119	2020	F1(B)	フレソレソ	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-120	2020	F1(B)	フレソレソ	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-121	2020	F1(B)	フレソレソ	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-122	2020	F1(B)	出元弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-123	2020	F1(B)	出元弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-124	2020	F1(B)	電力計元弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-125	2020	F1(B)	電力計元弁	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価	評価対象	評価内容	評価結果	評価理由	評価項目	評価結果	評価理由
F-前機-20-126	2020	FA		清水ポンプ入口逆止弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-129	2020	FA		潤滑油ポンプ出口逆止弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-130	2020	FA		発電機軸受潤滑油冷却器入口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-131	2020	FA		潤滑油プライミングポンプ入口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-132	2020	FA		潤滑油加熱器出口逆止弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-133	2020	FA		潤滑油補給ポンプ入口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-134	2020	FA		潤滑油補給ポンプ出口逆止弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-135	2020	FA		潤滑油補給ポンプ出口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-136	2020	FA		オイルパン液面計元弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-137	2020	FA		空気ばね(自動)出口逆止弁2			1:有効保全項目の変更		

機器ID	評価年	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-138	2020	FA	機関起動空気入口遮止弁2	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-139	2020	FA	空気だめ(手動)出口弁1	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-140	2020	FA	機関起動空気入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-141	2020	FA	空気だめ(手動)出口弁2	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-142	2020	FA	燃料油フィルタ入口弁1	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-143	2020	FA	燃料油フィルタ入口弁2	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-144	2020	FA	燃料油フィルタ出口弁1	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-145	2020	FA	燃料油フィルタ出口弁2	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-146	2020	FA	空気冷却器入口ラインベント弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-147	2020	FA	空気冷却器出口ラインベント弁	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価種別	機器名称	評価項目	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況	評価者	承認者
F-前機-20-149	2020	FA	清水冷却器ベント弁							
F-前機-20-150	2020	FA	清水冷却器ドレン弁							
F-前機-20-151	2020	FA	発電機軸受潤滑油冷却器ベント弁1							
F-前機-20-152	2020	FA	発電機軸受潤滑油冷却器ベント弁2							
F-前機-20-153	2020	FA	潤滑油冷却器ベント弁							
F-前機-20-154	2020	FA	潤滑油冷却器ドレン弁							
F-前機-20-155	2020	FA	潤滑油ポンプ出口ラインドレン弁							
F-前機-20-156	2020	FA	潤滑油冷却器ドレン弁							
F-前機-20-157	2020	FA	発電機軸受潤滑油冷却器ドレン弁							
F-前機-20-158	2020	FA	オイルバンドレン弁							

前機	年	区分	機名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-159	2020	FA	潤滑油フィルタ入口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-160	2020	FA	潤滑油タンクドレン弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-161	2020	FA	潤滑油補給ポンプ出口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-162	2020	FA	オイルパン液面計ドレン弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-163	2020	FA	燃料ディタンクドレン弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-164	2020	FA	燃料油フィルタドレン弁1			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-165	2020	FA	燃料油フィルタドレン弁2			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-166	2020	FA	燃料油フィルタ出口ラインベント弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-167	2020	FA	燃料ディタンク出口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-168	2020	FA	燃料油フィルタ出口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更

(1) 評価区分A・B

機器名	評価年	評価区分	評価対象	評価結果	評価理由	改善事項	備考
F-前機-20-169	2020	FA	潤滑油冷却器入口ラインベント弁				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-170	2020	FA	燃料デイトンク出口ラインベント弁				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-171	2020	FA	二次冷却水入口ライン圧力計元弁1				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-172	2020	FA	二次冷却水入口ライン圧力計元弁2				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-173	2020	FA	二次冷却水出口ライン圧力計元弁1				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-174	2020	FA	二次冷却水出口ライン圧力計元弁2				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-175	2020	FA	潤滑ポンプ出口圧力計元弁1				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-176	2020	FA	潤滑ポンプ出口圧力計元弁2				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-177	2020	FA	潤滑油ポンプ出口圧力計元弁				1:有効保全項目の変更
F-前機-20-178	2020	FA	潤滑油フィルタ入口圧力計元弁				1:有効保全項目の変更

機器ID	年次	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-179	2020	FA	潤滑油フィルタ出口圧力計元弁1	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-180	2020	FA	潤滑油フィルタ出口圧力計元弁2	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-181	2020	FA	発電機軸受入口圧力計元弁1	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-182	2020	FA	発電機軸受入口圧力計元弁2	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-183	2020	FA	潤滑油補給ポンプ出口圧力計元弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-184	2020	FA	空気込み(自動)圧力計元弁2	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-185	2020	FA	機関吸気圧力計元弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-186	2020	FA	燃料油フィルタ入口圧力計元弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-187	2020	FA	燃料油フィルタ出口圧力計元弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-188	2020	FA	清水ポンプ入口逆止弁	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

機器名	評価年	評価区分	評価対象	評価結果	評価理由	改善項目	改善状況	備考
F-前機-20-189	2020	FA	漏水循環ポンプ入口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-190	2020	FA	清水加熱器出口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-191	2020	FA	清水加熱器バイパス弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-192	2020	FA	清水タンク出口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-195	2020	FA	潤滑油ポンプ出口逆止弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-197	2020	FA	潤滑油プライミングポンプ入口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-198	2020	FA	潤滑油加熱器出口逆止弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-199	2020	FA	潤滑油補給ポンプ入口弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-200	2020	FA	オイル/℃液面計元弁			1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-201	2020	FA	空気が機出口逆止弁			1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価項目	評価結果	評価理由	改善項目	改善状況	評価者	評価日
F-前機-20-202	2020	FA	空気だめ(手動)入口逆止弁				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-203	2020	FA	空気だめ(自動)出口逆止弁1				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-204	2020	FA	空気だめ(自動)出口逆止弁2				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-205	2020	FA	機関起動空気入口逆止弁2				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-206	2020	FA	燃料油フィルタ入口弁1				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-207	2020	FA	燃料油フィルタ入口弁2				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-208	2020	FA	燃料油フィルタ出口弁1				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-209	2020	FA	燃料油フィルタ出口弁2				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-210	2020	FA	二次冷却水入口ラインドレン弁				1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-211	2020	FA	空気冷却器入口ラインベント弁				1:有効保全項目の変更			

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価種別	評価対象	評価内容	評価結果	評価理由	評価項目	評価結果	評価理由
F-前機-20-212	2020	FA	空気冷却器出口ラインベント弁				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-213	2020	FA	清水冷却器入口ラインドレン弁				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-214	2020	FA	清水冷却器ベント弁				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-215	2020	FA	清水冷却器ドレン弁				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-216	2020	FA	発電機軸受潤滑油冷却器ベント弁1				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-217	2020	FA	発電機軸受潤滑油冷却器ベント弁2				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-218	2020	FA	発電機軸受潤滑油冷却器ドレン弁				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-219	2020	FA	潤滑油冷却器ベント弁				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-220	2020	FA	潤滑油冷却器ドレン弁				1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-221	2020	FA	機関冷却水ベント弁1				1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

設備ID	評価年度	評価区分	設備名称	評価項目	評価結果	改善項目	改善状況	評価者	評価日
F-前機-20-222	2020	FA	蒸気冷却水ベント弁2			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-223	2020	FA	清水冷却器入口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-224	2020	FA	清水冷却器入口ラインベント弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-225	2020	FA	清水冷却器ドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-226	2020	FA	清水冷却器出口ラインベント弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-228	2020	FA	清水ポンプ入口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-229	2020	FA	潤滑油冷却器ドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-230	2020	FA	発電機軸受潤滑油冷却器ドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-231	2020	FA	オイルパンドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-232	2020	FA	潤滑油フィルタ入口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更			

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価対象	評価年度	評価結果	評価対象機器	評価項目	評価内容	評価結果	評価理由	評価担当者	評価日
F-前機-20-233	2020	FA		潤滑油タンクドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-234	2020	FA		オイルン液面計ドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-235	2020	FA		燃料タンクドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-236	2020	FA		燃料油フィルタドレン弁1			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-237	2020	FA		燃料油フィルタドレン弁2			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-238	2020	FA		燃料油フィルタ出口ラインベント弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-239	2020	FA		燃料タンク出口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-240	2020	FA		燃料油フィルタ出口ラインドレン弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-241	2020	FA		潤滑油冷却器入口ラインベント弁			1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-242	2020	FA		燃料タンク出口ラインベント弁			1:有効保全項目の変更			

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価結果	評価理由	備考
F-前機-20-243	2020	FA	二次冷却水入ライン圧力計元弁1		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-244	2020	FA	二次冷却水入ライン圧力計元弁2		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-245	2020	FA	二次冷却水出ライン圧力計元弁1		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-246	2020	FA	二次冷却水出ライン圧力計元弁2		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-247	2020	FA	潤滑ポンプ出口圧力計元弁1		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-248	2020	FA	潤滑ポンプ出口圧力計元弁2		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-249	2020	FA	潤滑油ポンプ出口圧力計元弁		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-250	2020	FA	潤滑油フィルタ入口圧力計元弁		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-251	2020	FA	潤滑油フィルタ出口圧力計元弁1		1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-252	2020	FA	潤滑油フィルタ出口圧力計元弁2		1:有効保全項目の変更	

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価内容	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況	評価結果
F-前機-20-253	2020	FA	発電機軸受入口圧力計元弁1						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-254	2020	FA	発電機軸受入口圧力計元弁2						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-255	2020	FA	潤滑油補給ポンプ出口圧力計元弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-256	2020	FA	空気だめ(自動)圧力計元弁2						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-257	2020	FA	空気だめ(手動)圧力計元弁1						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-258	2020	FA	空気だめ(手動)圧力計元弁2						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-259	2020	FA	機関吸気圧力計元弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-260	2020	FA	燃料油フィルタ入口圧力計元弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-261	2020	FA	燃料油フィルタ出口圧力計元弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-263	2020	F1(A)	CW冷却塔A出口元弁						1:有効保全項目の変更

機器ID	年次	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-264	2020	FA	常用A系負荷入口緊急遮断弁前弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-265	2020	F1(A)	常用A系負荷入口緊急遮断弁後弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-266	2020	FA	常用A系負荷入口緊急遮断弁バイパス弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-267	2020	F1(A)	CW膨張機A運転止め弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-268	2020	F1(A)	CW冷却塔A\times2冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-269	2020	F1(A)	CW冷却塔A\times1冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-270	2020	F1(A)	CW冷却塔A\times3冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-271	2020	F1(A)	CW冷却塔A\times4冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-272	2020	F1(A)	CW冷却塔A\times5冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-273	2020	F1(A)	CW冷却塔A\times6冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

設備名称	年度	評価区分	設備内容	評価項目	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況	評価者
F-前機-20-274	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ7冷却水入口弁						
F-前機-20-275	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ8冷却水入口弁						
F-前機-20-276	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ9冷却水入口弁						
F-前機-20-277	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ10冷却水入口弁						
F-前機-20-278	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ10冷却水出口弁						
F-前機-20-279	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ9冷却水出口弁						
F-前機-20-280	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ8冷却水出口弁						
F-前機-20-281	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ7冷却水出口弁						
F-前機-20-282	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ6冷却水出口弁						
F-前機-20-283	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ5冷却水出口弁						

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象機器	評価項目	評価結果	備考	備考	備考
F-前機-20-284	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ3冷却水出口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-285	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ4冷却水出口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-286	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ2冷却水出口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-287	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ1冷却水出口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-288	2020	F1(B)	CWポンプB吐出逆止弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-289	2020	F1(B)	CWポンプB吐出止め弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-290	2020	FA	PW熱交換器B冷却入口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-291	2020	FA	PW熱交換器B冷却出口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-292	2020	FA	CW冷却塔B入口元弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-293	2020	FA	CW冷却塔B出口元弁		1:有効保全項目の変更			

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価種別	対象機器	評価内容	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況	評価者	承認者
F-前機-20-294	2020	FA		常用B系負荷入口緊急遮断弁前弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-295	2020	FA		常用B系負荷入口緊急遮断弁後弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-296	2020	FA		常用B系負荷入口緊急遮断弁バイパス弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-297	2020	FA		常用B系負荷戻り緊急遮断逆止弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-298	2020	F1(B)		A区分よりB系第一連絡弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-299	2020	F1(B)		CW冷却塔B出口側温度制御弁前弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-300	2020	F1(B)		CW冷却塔B出口側温度制御弁後弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-301	2020	F1(B)		CW冷却塔B出口側温度制御弁バイパス弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-302	2020	F1(B)		CW冷却塔Bバイパス側温度制御弁前弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-303	2020	F1(B)		CW冷却塔Bバイパス側温度制御弁バイパス弁		1:有効保全項目の変更				

(1) 評価区分A・B

設備ID	評価年	評価区分	設備名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-304	2020	F1(B)	CW脱塩槽B運転止め弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-305	2020	F1(B)	CWポンプB吸込止め弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-306	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ1冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-307	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ2冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-308	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ3冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-309	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ4冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-310	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ5冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-311	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ6冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-312	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ8冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-313	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ7冷却水入口弁	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

機器ID	年次	評価区分	対象機器	評価項目	評価結果	備考	対応状況	実施時期	実施内容
F-前機-20-314	2020	F1(B)	CW冷却塔B-10冷却水入口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-315	2020	F1(B)	CW冷却塔B-9冷却水入口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-316	2020	F1(B)	CW冷却塔B-9冷却水出口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-317	2020	F1(B)	CW冷却塔B-10冷却水出口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-318	2020	F1(B)	CW冷却塔B-7冷却水出口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-319	2020	F1(B)	CW冷却塔B-8冷却水出口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-320	2020	F1(B)	CW冷却塔B-6冷却水出口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-321	2020	F1(B)	CW冷却塔B-5冷却水出口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-322	2020	F1(B)	CW冷却塔B-4冷却水出口弁						1:有効保全項目の変更
F-前機-20-323	2020	F1(B)	CW冷却塔B-3冷却水出口弁						1:有効保全項目の変更

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価内容	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況	評価結果
F-前機-20-324	2020	F1(B)		CW冷却塔Bベイ2冷却水出口弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-325	2020	F1(B)		CW冷却塔Bベイ1冷却水出口弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-326	2020	F1(B)		CWポンプC吐出止め弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-327	2020	FA		PW熱交換器C冷却入口弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-328	2020	FA		PW熱交換器C冷却出口弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-329	2020	F1(B)		CWポンプC吸込止め弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-330	2020	F1(A)		CW冷却塔Aベイ2蒸発ガス入口弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-331	2020	F1(A)		CW冷却塔Aベイ1蒸発ガス入口弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-332	2020	F1(A)		CW冷却塔Aベイ3蒸発ガス入口弁					1:有効保全項目の変更
F-前機-20-333	2020	F1(A)		CW冷却塔Aベイ4蒸発ガス入口弁					1:有効保全項目の変更

(1) 評価区分A・B

機器番号	年次	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考	実施状況	評価者	承認者
F-前機-20-334	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ5薬液ガス入口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-335	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ6薬液ガス入口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-336	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ7薬液ガス入口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-337	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ8薬液ガス入口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-338	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ9薬液ガス入口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-339	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ10薬液ガス入口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-340	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ10薬液ガス出口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-341	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ9薬液ガス出口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-342	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ8薬液ガス出口弁		1	有効保全項目の変更			
F-前機-20-343	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ7薬液ガス出口弁		1	有効保全項目の変更			

(1) 評価区分A・B

機器ID	評価年	評価区分	対象機器	評価項目	評価結果	備考	実施状況	評価者	承認者
F-前機-20-344	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ6蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-345	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ5蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-346	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ3蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-347	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ4蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-348	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ2蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-349	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ1蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-350	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ1蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-351	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ2蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-352	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ3蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-353	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ4蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更				

(1) 評価区分A・B

設備ID	評価年	評価区分	設備名	評価項目	評価結果	備考	更新日	更新者
F-前機-20-354	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ5蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-355	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ6蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-356	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ8蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-357	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ7蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-358	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ10蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-359	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ9蒸発ガス入口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-360	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ9蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-361	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ10蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-362	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ7蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更			
F-前機-20-363	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ8蒸発ガス出口弁		1:有効保全項目の変更			

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価項目	評価結果	備考	評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-364	2020	F1(B)	CW冷却塔B-16蓋差ガス出口弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-365	2020	F1(B)	CW冷却塔B-15蓋差ガス出口弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-366	2020	F1(B)	CW冷却塔B-14蓋差ガス出口弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-367	2020	F1(B)	CW冷却塔B-13蓋差ガス出口弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-368	2020	F1(B)	CW冷却塔B-12蓋差ガス出口弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-369	2020	F1(B)	CW冷却塔B-11蓋差ガス出口弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-370	2020	F1(B)	A区分入口B系第一連絡弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-371	2020	FA	常非常用空調機器冷水系冷凍機A 入口弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-372	2020	FA	常非常用空調機器冷水系冷凍機A 出口弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-373	2020	FA	常非常用空調機器冷水系冷凍機B 入口弁		1:有効保全項目の変更								

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価結果	評価理由	備考	備考
F-前機-20-374	2020	FA	常非常用空調機器冷却水系冷凍機B出口弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-375	2020	FA	安全冷却水系第1非常用ディーゼル発電機B入口弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-376	2020	FA	安全冷却水系第1非常用ディーゼル発電機B出口弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-377	2020	FA	PW熱交換器C副側出口ライン弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-378	2020	FA	B系供給ライン弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-380	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ2入口ドレン弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-381	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ1入口ドレン弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-382	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ3入口ドレン弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-383	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ4入口ドレン弁	変	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-384	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ5入口ドレン弁	変	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

機器ID	評価年	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-385	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ6入口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-386	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ7入口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-387	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ8入口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-388	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ9入口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-389	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ10入口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-390	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ10出口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-391	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ9出口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-392	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ8出口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-393	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ7出口フレン井	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-394	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ6出口フレン井	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象機器	評価項目	評価結果	備考	評価区分	評価年度	評価区分	評価対象機器	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-395	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ5出口ドレン弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-396	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ3出口ドレン弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-397	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ4出口ドレン弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-398	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ2出口ドレン弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-399	2020	F1(A)	CW冷却塔Aベイ1出口ドレン弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-400	2020	FA	PW熱交換器B副側ドレン弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-401	2020	FA	PW熱交換器B副側出口弁ベント弁		1:有効保全項目の変更								
F-前機-20-402	2020	FA	PW熱交換器B副側出口ラインベント弁		1:有効保全項目の変更								

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象機器	評価項目	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況
F-前機-20-403	2020	FA	常用B系奥側入口緊急遮断弁出口ラインドレン弁	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-404	2020	FA	常用B系奥側戻り緊急遮断逆止弁ドレン弁	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-405	2020	F1(B)	CW膨張槽Bドレン弁	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-406	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ1入口ドレン弁	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-407	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ2入口ドレン弁	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-408	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ3入口ドレン弁	1:有効保全項目の変更				
F-前機-20-409	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ4入口ドレン弁	1:有効保全項目の変更				

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価項目	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況
F-前機-20-410	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ5入口ドレン弁					
F-前機-20-411	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ6入口ドレン弁					
F-前機-20-412	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ8入口ドレン弁					
F-前機-20-413	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ7入口ドレン弁					
F-前機-20-414	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ10入口ドレン弁					
F-前機-20-415	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ9入口ドレン弁					
F-前機-20-416	2020	F1(B)	CW冷却塔B入口ヘッダ管末ドレン弁					

(1) 評価区分A・B

機器ID	評価年	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-417	2020	F1(B)	CW冷却塔B出口ヘッド管未 dren 弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-418	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ9出口 dren 弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-419	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ10出口 dren 弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-420	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ7出口 dren 弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-421	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ8出口 dren 弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-422	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ6出口 dren 弁			1:有効保全項目の変更
F-前機-20-423	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ5出口 dren 弁			1:有効保全項目の変更

(1) 評価区分A・B

機器ID	年次	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考
F-前機-20-424	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ4出口ドレン弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-425	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ3出口ドレン弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-426	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ2出口ドレン弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-427	2020	F1(B)	CW冷却塔Bベイ1出口ドレン弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-428	2020	FA	PW熱交換器C側副ドレン弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-429	2020	FA	PW熱交換器C側副出口ラインベント弁	1:有効保全項目の変更		
F-前機-20-430	2020	F1(A)	CW冷却塔A入口ヘッダ管未ドレン弁	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

設備ID	実施年	評価区分	実施内容	実施状況	評価結果	備考
F-前機-20-431	2020	F1(A)	CW冷却塔A出口ヘッダ直来ドレン弁	実施	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-432	2020	F1(B)	CW冷却塔Aバイパス流量(H)側検出元弁	実施	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-433	2020	F1(B)	CW冷却塔Aバイパス流量(L)側検出元弁	実施	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-434	2020	F1(A)	CW膨張槽A水位検出元弁	実施	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-435	2020	F1(A)	CW膨張槽A出口配管水位(H)側検出元弁	実施	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-436	2020	F1(A)	CW膨張槽A出口配管水位(L)側検出元弁	実施	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-437	2020	F1(B)	CW冷却塔Bバイパス流量(H)側検出元弁	実施	1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-438	2020	F1(B)	CW冷却塔Bバイパス流量(L)側検出元弁	実施	1:有効保全項目の変更	

(1) 評価区分A・B

評価区分	年度	評価区分	対象機器	評価結果	備考	評価区分	年度	評価区分	対象機器	評価結果	備考
F-前機-20-439	2020	F1(B)	CW膨張槽B水位検出元弁							1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-440	2020	F1(B)	CW膨張槽B出口配管水位(H)側検出元弁							1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-441	2020	F1(B)	CW膨張槽B出口配管水位(L)側検出元弁							1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-442	2020	FA	PW熱交換器B側側出口仮設サンプリング止め弁							1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-443	2020	FA	PW熱交換器C側側出口仮設サンプリング止め弁							1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-444	2020	F1(B)	安全冷却水系ポンプB入口仮設ストレーナ							1:有効保全項目の変更	
F-前機-20-446	2020	FA	1次停止電磁弁		2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
F-前機-20-447	2020	FA	2次停止電磁弁		2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
F-前機-20-448	2020	FA	Y型ストレーナ(給動空気用)		2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
F-前機-20-449	2020	FA	Y型ストレーナ(給動空気用)		2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
F-前機-20-450	2020	FA	Y型ストレーナ(潤滑油供給ポンプ用)		2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
F-前機-20-451	2020	F1(B)	Y型ストレーナ(燃料移送ポンプA用)		2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
F-前機-20-452	2020	FA	ディーゼル機関		2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					
F-前機-20-453	2020	FA	起動電磁弁1		2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否					

(1) 評価区分A・B

評価区分	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考	評価区分	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考	評価区分	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考
F-前機-20-454	2020	FA	起動電磁弁2		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-455	2020	FA	空気だめ		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-456	2020	FA	空気だめ		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-457	2020	FA	空気だめ安全弁		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-458	2020	FA	空気だめ安全弁		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-459	2020	FA	潤滑油ポンプ		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-460	2020	FA	潤滑油温度調整弁		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-461	2020	FA	清水タンク		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-462	2020	FA	清水タンク補給水弁		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-463	2020	FA	清水バルブ		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がおよびB評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-464	2020	FA	清水温度調整弁		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-465	2020	FA	燃料デイクク		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-466	2020	FA	排気消音器		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がおよびB評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-467	2020	FA	燃料デイクク出口弁		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-468	2020	FA	燃料油フィルタ		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-469	2020	FA	燃料油ドレンタンク		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-470	2020	FA	1次停止電磁弁		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-471	2020	FA	2次停止電磁弁		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-472	2020	FA	Y型ストレーナ(始動空気用)		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-473	2020	FA	Y型ストレーナ(始動空気用)		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-474	2020	FA	Y型ストレーナ(潤滑油補給ポンプ用)		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-475	2020	F1(B)	Y型ストレーナ(燃料移送ポンプ用)		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-476	2020	FA	ディーゼル機関		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-477	2020	FA	起動電磁弁1		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											
F-前機-20-478	2020	FA	起動電磁弁2		020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否											

(1) 評価区分A・B

評価区分	年度	評価区分	機器名	評価結果	備考
F-前機-20-479	2020	FA	空圧だめ	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-480	2020	FA	空圧だめ	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-481	2020	FA	空圧だめ安全弁	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-482	2020	FA	空圧だめ安全弁	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-483	2020	FA	空圧圧縮機	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-484	2020	FA	空圧冷却器	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-485	2020	FA	潤滑油タンク	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-486	2020	FA	潤滑油フィルタ	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-487	2020	FA	潤滑油ポンプ	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-489	2020	FA	燃料デイトンク	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-490	2020	FA	清水ポンプ	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がAおよびB評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-492	2020	FA	清水タンク	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-493	2020	FA	発電機軸受潤滑油冷却器	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-494	2020	FA	清水冷却器	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-495	2020	FA	排気消音器	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がAおよびB評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-496	2020	FA	燃料油フィルタ	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-497	2020	FA	清水タンク補給水弁	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-498	2020	FA	燃料デイトンク出口弁	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-499	2020	FA	潤滑油冷却器	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-500	2020	FA	潤滑油タンク	否	020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-501	2020	FA	配管本体	否	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-502	2020	FA	配管本体	否	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-503	2020	FA	配管本体	否	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-504	2020	FA	配管本体	否	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。
F-前機-20-505	2020	FA	配管本体	否	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。

(1) 評価区分A・B

機番	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考	備考	備考	備考	備考
F-前機-20-531	2020	FA	配管本体	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-532	2020	FA	配管本体	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-533	2020	FA	配管本体	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-534	2020	FA	配管本体	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-535	2020	FA	配管本体	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-536	2020	FA	配管本体	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-538	2020	FA	燃料油ドレンタンク	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-543	2020	FA	温水温度調整弁	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-544	2020	FA	潤滑油温度調整弁	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-546	2020	FA	潤滑油プライミングポンプ	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-547	2020	FA	進水循環ポンプ	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-549	2020	F1(B)	燃料移送ポンプ	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
F-前機-20-550	2020	FA	燃料油ドレンポンプ	020年度に実施した点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器_DA_機技_20_12	2020	DA	冷却空気接続機B	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、重要事項・推奨事項もないことから、現在の保全が有効に機能していると評価する。なお、分解点検の結果、B評価の部位があったことから、点検周期は現行のままとする。	否				
個別機器_DA_機技_20_13	2020	DA	排気接続機B	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前A評価およびB評価、点検後A評価であった。点検前B評価の部位はシール材（パッキン）であり、交換によりA評価となったことから、点検周期を含む、現在の保全が有効に機能していると評価する。なお、分解点検の結果、B評価の部位があったことから、点検周期は現行のままとする。	否				
個別機器_DA_機技_20_14	2020	DA	圧縮成型装置B給電機	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前A評価およびB評価、点検後A評価であった。点検前B評価の部位はシール材（パッキン）であり、交換によりA評価となったことから、点検周期を含む、現在の保全が有効に機能していると評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価結果	備考	評価区分	評価年度	評価区分	評価対象	評価結果	備考
個別機器_DA_機械	2020	DA	圧縮成型装置B高圧力調整弁	<p>分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であった。</p> <p>分解点検の不具合・気づき事項として、弁構成部品の材料付着が確認されているが、今回の点検で手入れおよび計画的な部品交換を行い確認した。</p> <p>以上より、不具合・気づき事項を計画保全内で処置できていることから、点検周期を含め、現行の保全が有効に機能していると評価する。</p>	否						
個別機器_DA_機械	2020	DA	圧縮成型装置A	<p>分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前A評価およびB評価、点検後A評価であった。点検前B評価の部位のうち、圧縮成型装置A加圧部のシール材（ガスケット、テフロンシール、パッキン）交換によりA評価となったことから、点検周期を含め、現行の保全が有効に機能していると評価する。</p>	否						
個別機器_DA_機械	2020	DA	圧縮成型装置B高圧ガス排出弁	<p>分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前A評価およびB評価、点検後A評価であった。点検前B評価の部位はシール材（グラフトウキ）であり、交換によりA評価となったことから、点検周期を含め、現行の保全が有効に機能していると評価する。</p> <p>性能試験の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。なお、分解点検の結果、B評価の部位があったことから、点検前には行わずとす。</p>	否						
個別機器_DA_機械	2020	DA	弁一般	<p>分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。</p>	是	1:有効保全項目の変更					
個別機器_DA_機械	2020	DA	弁一般	<p>分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。</p>	是	1:有効保全項目の変更					
個別機器_DA_機械	2020	DA	弁一般	<p>分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。</p>	是	1:有効保全項目の変更					
個別機器_DA_機械	2020	DA	弁一般	<p>分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、弁本体（弁座）以外は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。</p>	是	1:有効保全項目の変更					

(1) 評価区分A・B

個別機器_20_28	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器_20_28	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器_20_29	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面））以外、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器_20_30	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面））以外、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否	1:有効保全項目の変更			
個別機器_20_31	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面））以外、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器_20_32	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面）、井蓋）以外、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器_20_33	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面））以外、点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価結果	備考	その他	その他	その他	その他	その他
個別機器_DA_競技_20_34	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面）、井筒（内面）、井柵）以外は点検前後ともA評価であり、懸案事項・推奨事項がないことから、現行の保安が有効に機能していると評価する。					
個別機器_DA_競技_20_35	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面）、井筒（内面））以外は点検前後ともA評価であり、懸案事項・推奨事項がないことから、現行の保安が有効に機能していると評価する。					
個別機器_DA_競技_20_36	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面）、井筒）以外は点検前後ともA評価であり、懸案事項・推奨事項がないことから、現行の保安が有効に機能していると評価する。					
個別機器_DA_競技_20_37	2020	DA	井一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、井本体（井蓋（内面）、井筒）以外は点検前後ともA評価であり、懸案事項・推奨事項がないことから、現行の保安が有効に機能していると評価する。					

個別機器ID	年次	評価区分	評価結果	備考	変更内容	備考	備考
個別機器_DA_機技_20_38	2020	DA	配管・アクセサリ一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、本体（1号機）以外は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に維持していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
個別機器_DA_機技_20_39	2020	DA	配管・アクセサリ一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、本体（1号機）以外は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に維持していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
個別機器_DA_機技_20_40	2020	DA	配管・アクセサリ一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、本体（1号機）以外は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に維持していると評価する。	1:有効保全項目の変更		
個別機器_DA_機技_20_41	2020	DA	配管・アクセサリ一般	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、本体（1号機）以外は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に維持していると評価する。	1:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

個別機器_機種	年次	評価区分	評価結果	評価内容	備考	変更内容	備考	備考
個別機器_DA_機種_20_42	2020	DA	[REDACTED]	配管・アクセサリ一般	分解点検 [REDACTED] の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	[REDACTED]	[REDACTED]
個別機器_DA_機種_20_43	2020	DA	[REDACTED]	配管・アクセサリ一般	分解点検 [REDACTED] の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	[REDACTED]	[REDACTED]
個別機器_DA_機種_20_44	2020	DA	[REDACTED]	配管・アクセサリ一般	分解点検 [REDACTED] の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	[REDACTED]	[REDACTED]
個別機器_DA_機種_20_45	2020	DA	[REDACTED]	配管・アクセサリ一般	分解点検 [REDACTED] の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	[REDACTED]	[REDACTED]
個別機器_DA_機種_20_46	2020	DA	[REDACTED]	配管・アクセサリ一般	分解点検 [REDACTED] の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更	[REDACTED]	[REDACTED]

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考	評価項目	評価結果	評価項目	評価結果
個別機器_DA_機技_20_7	2020	DA	高ガス洗浄塔	合格	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前A評価およびB評価であった。				
個別機器_DA_機技_20_8	2020	DA	充てん仮押機	合格	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前A評価（保全項目である交換対象外のため、点検後評価はなし）であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。 分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前A評価（保全項目である交換対象外のため、点検後評価はなし）であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。なお、分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前B評価であった。	否			
個別機器_DB_機技_20_1	2020	DB	弁一般	異常	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更			
個別機器_DC_機技_20_4	2020	DC	弁一般	異常	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	1:有効保全項目の変更			
個別機器-A1-計二-20-1000	2020	A1	主排気筒風量	合格	点検結果、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-A2-共機-20-1000	2020	A2	北換気筒 非安置排気ダクト E間身	合格	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-A2-共機-20-1001	2020	A2	北換気筒 非安置筒身 F3間身	合格	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-A2-共機-20-1002	2020	A2	北換気筒 非安置排気ダクト F間身	合格	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-A2-共機-20-1003	2020	A2	北換気筒 非安置排気ダクト F3間身	合格	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-A2-共機-20-1004	2020	A2	北換気筒 非安置筒身 E間身	合格	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-A2-共機-20-1005	2020	A2	北換気筒 非安置筒身 F間身	合格	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-A2-計二-20-1000	2020	A2	北換気筒 (E間身) 流量	合格	点検結果、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考	備考	備考	備考	備考
個別機器-A2-保安-20-1000	2020	A2	原子力施設用灯火						
個別機器-AA-火防-20-1000	2020	AA	自動火災報知設備 光電式スポット型感知器(7カ所)		その他の部分については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-機技-20-1000	2020	AA	せん断処理・溶解ガス処理第2セル 排気前置フィルタユニットA		1)MSU (ろ材) 交換の結果、塵圧が管理値内であったこと、交換後のDOP試験の結果、合格であったこと、懸濁・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。 2)塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると判断する。 3)線量測定により区域区分境界の線量率限度を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると判断する。				
個別機器-AA-機技-20-1001	2020	AA	不溶解残渣回収機B1		1)セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2)ノイズ測定の結果、騒音が発生していないことから、保全は有効であると評価する。				
個別機器-AA-機技-20-1006	2020	AA	低レベル廃液受け 液スチームジェットポンプA		(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノイズ測定の結果、騒音の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。				
個別機器-AA-機技-20-1007	2020	AA	第2高性能粒子フィルタB		1)塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2)線量測定により区域区分境界の線量率限度を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 3)DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。				
個別機器-AA-機技-20-1008	2020	AA	せん断処理・溶解ガス処理第1セル 排気前置フィルタユニットA		1)塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2)線量測定により区域区分境界の線量率限度を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。				
個別機器-AA-機技-20-1009	2020	AA	第1高性能粒子フィルタC		1)塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2)線量測定により区域区分境界の線量率限度を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 3)DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 4)MSU (ろ材) 交換の結果、塵圧が管理値内であったこと、交換後のDOP試験の結果、合格であったこと、懸濁・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。				
個別機器-AA-機技-20-1010	2020	AA	第1高性能粒子フィルタD		1)塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2)線量測定により区域区分境界の線量率限度を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 3)DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 4)MSU (ろ材) 交換の結果、塵圧が管理値内であったこと、交換後のDOP試験の結果、合格であったこと、懸濁・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。				
個別機器-AA-機技-20-1011	2020	AA	第2高性能粒子フィルタC		1)塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2)線量測定により区域区分境界の線量率限度を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 3)DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 4)MSU (ろ材) 交換の結果、塵圧が管理値内であったこと、交換後のDOP試験の結果、合格であったこと、懸濁・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。				

(1) 評価区分A・B

評価区分	機器ID	年次	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	備考	備考	備考	備考	備考	備考
個別機器-AA-機械-20-	1012	2020	AA	第2高性能粒子フィルタD	1) 塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたこと から、保全は有効であると評価する。 2) 流量測定により区域区分境界の流量率限度を超えてい ないことを確認できたこと。保全は有効であると評価する。 3) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが 確認できたこと。保全は有効であると評価する。 4) MSU (5材) 交換の結果、塵圧が管理値内であったこ と、交換後のDOP試験の結果、合格であったこと、懸架・推挽 事項がないこと。保全は有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-機械-20-	1013	2020	AA	せん断処理・溶解液が入処理第3セル 排気前置フィルタユニットA	1) 塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたこと から、保全は有効であると評価する。 2) 流量測定により区域区分境界の流量率限度を超えてい ないことを確認できたこと。保全は有効であると評価する。 3) MSU (5材) 交換の結果、塵圧が管理値内であったこ と、交換後のDOP試験の結果、合格であったこと、懸架・推挽 事項がないこと。保全は有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-機械-20-	1014	2020	AA	第1高性能粒子フィルタA	1) 塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたこと から、保全は有効であると評価する。 2) 流量測定により区域区分境界の流量率限度を超えてい ないことを確認できたこと。保全は有効であると評価する。 3) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが 確認できたこと。保全は有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-機械-20-	1015	2020	AA	第1高性能粒子フィルタB	1) 塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたこと から、保全は有効であると評価する。 2) 流量測定により区域区分境界の流量率限度を超えてい ないことを確認できたこと。保全は有効であると評価する。 3) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが 確認できたこと。保全は有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-機械-20-	1016	2020	AA	第2高性能粒子フィルタA	1) 塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたこと から、保全は有効であると評価する。 2) 流量測定により区域区分境界の流量率限度を超えてい ないことを確認できたこと。保全は有効であると評価する。 3) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが 確認できたこと。保全は有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-機械-20-	1017	2020	AA	中継機Bスチームジャットポンプ2	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが 確認できたこと。保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がない ことを確認できたこと。保全は有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1000	2020	AA	安全蒸気パイラB給水ポンプ	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1001	2020	AA	安全冷却水A循環ポンプA	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1002	2020	AA	安全冷却水A循環ポンプB	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1003	2020	AA	安全冷却水B循環ポンプA	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1004	2020	AA	安全冷却水B循環ポンプB	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1005	2020	AA	安全蒸気パイラA送風機	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1006	2020	AA	安全蒸気パイラB送風機	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1007	2020	AA	安全蒸気パイラA給水ポンプ	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1008	2020	AA	安全蒸気圧縮器C	劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価 する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1009	2020	AA	安全冷却水A冷却ファン1	検査結果について異常が見られなかったことから、当該機器の 保全内容が有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1010	2020	AA	安全冷却水B補助冷却器	検査結果について異常が見られなかったことから、当該機器の 保全内容が有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1011	2020	AA	安全蒸気パイラドレンホト	検査結果について異常が見られなかったことから、当該機器の 保全内容が有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1012	2020	AA	再生用送風機	検査結果について異常が見られなかったことから、当該機器の 保全内容が有効であると評価する。	否						
個別機器-AA-共機-20-	1013	2020	AA	プレフィルタA	検査結果について異常が見られなかったことから、当該機器の 保全内容が有効であると評価する。	否						

(1) 評価区分A・B

個別機器-AA-計	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考	備考	備考	備考	備考
個別機器-AA-計1-20-1000	2020	AA	可溶性中性子吸収材緊急供給機A液位	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1001	2020	AA	可溶性中性子吸収材緊急供給機A液位	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1002	2020	AA	蒸気洗浄塔入口圧力	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1003	2020	AA	蒸気洗浄塔入口圧力	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1004	2020	AA	超音波洗浄機液受槽液位	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1005	2020	AA	超音波洗浄機液受槽液位	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1006	2020	AA	超音波洗浄機液受槽液位	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1007	2020	AA	溶解槽A密度	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1008	2020	AA	第1号薬造出しA槽密度	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1009	2020	AA	第1号薬造出し槽A密度	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1010	2020	AA	溶解槽A密度	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			
個別機器-AA-計1-20-1011	2020	AA	溶解槽A密度	否	点検時において異常は見られず保安が有効であったと評価する。	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保安が有効であったと評価する。			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AA-計一-20-1012	2020	AA	溶解槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1013	2020	AA	第1よう果追出し槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1014	2020	AA	第1よう果追出し槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1015	2020	AA	第1よう果追出し槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1016	2020	AA	第2よう果追出し槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1017	2020	AA	第2よう果追出し槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1018	2020	AA	第2よう果追出し槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1019	2020	AA	D1D7-1脱洗浄槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1020	2020	AA	D1D7-1脱洗浄槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1021	2020	AA	硝酸供給槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1022	2020	AA	硝酸供給槽A密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AA-計一-20-1023	2020	AA	溶解槽第2い液受皿5液位	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 予行試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由	備考
個別機器-AA-計1-20-1024	2020	AA	溶解槽Aの濃えい検知器1液位	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1025	2020	AA	溶解槽Aの濃えい検知器1液位	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1026	2020	AA	溶解槽Aの濃えい液受皿5液位	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1027	2020	AA	溶解槽Aの濃えい液受皿5液位	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1028	2020	AA	溶解槽A圧力	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1029	2020	AA	1号1号洗浄槽A温度	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1030	2020	AA	溶解槽Aと行部温度	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1031	2020	AA	溶解槽Aと行部温度	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1032	2020	AA	溶解槽Aと行部温度	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1033	2020	AA	第1号薬液出し槽A温度	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1034	2020	AA	第2号薬液出し槽A温度	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1035	2020	AA	1号1号洗浄槽A温度	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AA-計1-20-1036	2020	AA	1号1号洗浄槽A温度	否	予行試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	

(1) 評価区分A・B

個別機器-AA-計1--20-1037	2020	AA	精糖供給槽A温度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1038	2020	AA	31W1#A1,A2入口圧力減圧器1	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1039	2020	AA	71#C入口圧力	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1040	2020	AA	31W1#A1,A2入口圧力変換器2	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1041	2020	AA	31W1#A1,A2入口圧力変換器3	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1042	2020	AA	31W1#C1,C2入口圧力(1)変換器3	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1043	2020	AA	蒸留機加熱器C出口温度(1)減圧器1	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1044	2020	AA	H21#B加熱器出口温度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1045	2020	AA	蒸留機加熱器A出口温度変換器2	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1046	2020	AA	蒸留機加熱器A出口温度変換器3	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1047	2020	AA	蒸留機加熱器C出口温度(1)変換器1	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1048	2020	AA	蒸留機加熱器C出口温度(1)変換器2	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1049	2020	AA	蒸留機加熱器C出口温度(1)変換器3	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AA-計1--20-1050	2020	AA	濃縮機排水供給槽水位	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、ループ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由	備考	備考	備考	備考
個別機器-AA-計一-20-1051	2020	AA	漏れ液希釈水供給槽水位	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、ルーブ試験においては精度内であり工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により当該計器も精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計一-20-1134	2020	AA	高差圧	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計一-20-1168	2020	AA	高差圧	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計一-20-1169	2020	AA	高差圧	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計一-20-1171	2020	AA	高差圧	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計一-20-1173	2020	AA	大気圧-地上3階南北第3廊下簡差圧	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計一-20-1175	2020	AA	大気圧-帯第414ベ-機械室簡差圧	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計一-20-1177	2020	AA	第2よう業追出し槽B液位	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計一-20-1182	2020	AA	第1回収器XN調整槽密度	否	予点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計二-20-1000	2020	AA	安全冷却水入流量	否	予点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計二-20-1002	2020	AA	計測制御用空気貯槽圧力	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計二-20-1003	2020	AA	計測制御用空気貯槽圧力	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計二-20-1004	2020	AA	水素排気用空気貯槽圧力	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-計二-20-1005	2020	AA	水素排気用空気貯槽圧力	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AA-建保-20-1000	2020	AA	前処理建屋のブロック閉止部	否	予点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。				

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AA-建保-20-1001	2020	AA	前処理建屋の防護扉					
個別機器-AA-建保-20-1002	2020	AA	前処理建屋の防護扉					
個別機器-AA-建保-20-1003	2020	AA	前処理建屋の防護扉					
個別機器-AA-建保-20-1004	2020	AA	防護扉					
個別機器-AA-建保-20-1005	2020	AA	防護扉					
個別機器-AA-建保-20-1006	2020	AA	防護扉					
個別機器-AA-建保-20-1007	2020	AA	前処理建屋外装					
個別機器-AA-建保-20-1008	2020	AA	防護扉					
個別機器-AA-建保-20-1009	2020	AA	前処理建屋					
個別機器-AA-建保-20-1010	2020	AA	前処理建屋構造物					
個別機器-AA-前機-20-1000	2020	AA	パレ-エンドピストラムキヤスタアロク 塞入口逆止ダンパ	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1001	2020	AA	機器アロク第2塞入口逆止ダンパ	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1002	2020	AA	C2、C3エア給気逆止ダンパB	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1003	2020	AA	C2、C3給気防火ダンパA	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1004	2020	AA	C2、C3給気防火ダンパB	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1005	2020	AA	C2、C3エア給気逆止ダンパA	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1006	2020	AA	地上1階南北第5廊下給気防火ダンパ	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1007	2020	AA	R-B系統防火ダンパD	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1008	2020	AA	O-C系統防火ダンパC	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1009	2020	AA	O-C系統防火ダンパD	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1010	2020	AA	R-B系統防火ダンパC	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1011	2020	AA	R-A系統防火ダンパA	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1012	2020	AA	燃料換気クレーンB	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1013	2020	AA	エンドピストラム-水洗浄備A水圧ユニット	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1015	2020	AA	排気機C	検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1017	2020	AA	建屋排気フィルタユニットA	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1018	2020	AA	溶解槽セルA排気機B	検の結果、異常が確認されなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1019	2020	AA	第1回収酸ポンプB	検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1020	2020	AA	硝酸ガリウムポンプA	検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1021	2020	AA	硝酸ガリウムポンプB	検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1022	2020	AA	第1回収酸6NポンプA	検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1023	2020	AA	第1回収酸6NポンプC	検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考	評価者	評価日
個別機器-AA-前機-20-1024	2020	AA	第1回収機6NポンプD	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1025	2020	AA	よろ栗フィルタ第2加熱器	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1026	2020	AA	真空ポンプユニットA真空ポンプ	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1027	2020	AA	真空ポンプユニットB真空ポンプ	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1028	2020	AA	極低レベル含塩廃液ポンプB	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1029	2020	AA	極低レベル含塩廃液サンプポンプ	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1030	2020	AA	WEリア送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1032	2020	AA	常用主電源設備送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1033	2020	AA	せん断処理・溶解液ガス処理室循環送風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1034	2020	AA	せん断処理・溶解液ガス処理室循環送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1035	2020	AA	現場制御盤第3室循環送風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1036	2020	AA	現場制御盤第3室循環送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1037	2020	AA	せん断処理・溶解液ガス処理セル入気送風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1038	2020	AA	せん断処理・溶解液ガス処理セル入気送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1039	2020	AA	せん断機・溶解槽A保守インセルクリーン収納セル入気送風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1040	2020	AA	せん断機・溶解槽A保守インセルクリーン収納セル入気送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1041	2020	AA	せん断機・溶解槽B保守インセルクリーン収納セル入気送風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1042	2020	AA	せん断機・溶解槽B保守インセルクリーン収納セル入気送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1043	2020	AA	溶解槽Aセル入気送風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1044	2020	AA	溶解槽Aセル入気送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1045	2020	AA	溶解槽Bセル入気送風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1046	2020	AA	溶解槽Bセル入気送風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1047	2020	AA	連産排風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1048	2020	AA	連産排風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1049	2020	AA	連産排風機C	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1050	2020	AA	セル排風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1051	2020	AA	セル排風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1052	2020	AA	溶解槽セルA排風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1053	2020	AA	溶解槽セルB排風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1054	2020	AA	溶解槽セルB排風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1055	2020	AA	閉じ込め用空気圧縮設備	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1056	2020	AA	エンドピース酸・水洗浄槽B水圧ユニット	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1057	2020	AA	排風機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			
個別機器-AA-前機-20-1058	2020	AA	排風機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AA-前機-20-1059	2020	AA	水圧装置	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1060	2020	AA	ドラム連結フィンガB	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1061	2020	AA	シアンタイプ廃液ポンプA	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1062	2020	AA	銅酸3N洗浄液ポンプA	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1063	2020	AA	銅酸3N洗浄液ポンプB	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1064	2020	AA	脱ガス洗浄機ポンプ	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1065	2020	AA	安全冷却水1AポンプB	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1066	2020	AA	安全冷却水1BポンプA	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1067	2020	AA	安全冷却水1BポンプB	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1068	2020	AA	安全冷却水2AポンプA	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1069	2020	AA	安全冷却水2AポンプB	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1070	2020	AA	蒸留水ポンプA	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1071	2020	AA	中圧空気圧縮装置B	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1072	2020	AA	脱除染液ポンプ	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1073	2020	AA	毛水ポンプA	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1074	2020	AA	毛水ポンプB	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1075	2020	AA	排風機A	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1076	2020	AA	搬送風機B	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1077	2020	AA	ヤヘムエアロック外側扉A	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1078	2020	AA	ヤヘムエアロック外側扉B	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1079	2020	AA	ブレーンバールーム扉	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1080	2020	AA	ドラム昇降装置入口扉	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1081	2020	AA	銅酸3N調整槽かはん機	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1082	2020	AA	銅酸3N調整槽かはん機	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1083	2020	AA	真空フィルタセル入気加熱器	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1084	2020	AA	銅酸3N調整槽3空気調機	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1085	2020	AA	せん断機A油圧ユニット	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1086	2020	AA	せん断機B	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1087	2020	AA	汚染機A高速モータ	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1088	2020	AA	汚染機A低速モータ	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1089	2020	AA	汚染機B高速モータ	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1090	2020	AA	汚染機B低速モータ	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1091	2020	AA	DOGフィルタ選給容器搬送用台車	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1092	2020	AA	計量・調整槽かはん機	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1093	2020	AA	ドラム連結フィンガA	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-AA-前機-20-1094	2020	AA	ドラム除染台車A	試験の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AA-前機-20-1095	2020	AA	バタフライ弁（空気作動）	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1096	2020	AA	バタフライ弁（空気作動）	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-前機-20-1097	2020	AA	バタフライ弁（空気作動）	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-AA-分機-20-1000	2020	AA	サンプリングベンチ1	(1) リニアセンサ（サーボモータ）および（N1）クック（位置）に異常な部品の確認されたものを、清掃にて改修したことから保全は有効であった。 (2) その他の部位については保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AA-分機-20-1001	2020	AA	サンプリングベンチ2	(2) その他の部位については保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AA-分機-20-1004	2020	AA	サンプリングベンチ1第3排気フィルタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AA-分機-20-1005	2020	AA	サンプリングベンチ3	(1) パイルトルクが管理値を越えていたが、注油により管理値内に改修したことから保全は有効であった。 (2) その他の点検については、異常がみられなかったことから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AA-分機-20-1006	2020	AA	ダイバータ(2WAY)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AA-分機-20-1007	2020	AA	ローカルセンサボックス仮設排気扇	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AA-保電-20-1000	2020	AA	110V非常用充電器盤A	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除 2:有効保全項目の変更		
個別機器-AA-保電-20-1001	2020	AA	110V非常用充電器盤B	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除 2:有効保全項目の変更		
個別機器-AA-保電-20-1002	2020	AA	110V非常用予備充電器盤C	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除 2:有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

評価区分	機器ID	年次	評価区分	機器名	検査項目	結果	備考	変更内容
	個別機器-AA-保電-20-1003	2020	AA	AA-UPS-A	105V非常用無停電電源装置A			1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更 3: 有効保全項目の変更
	個別機器-AA-保電-20-1004	2020	AA	AA-UPS-B	105V非常用無停電電源装置B			1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更 3: 有効保全項目の変更
	個別機器-AA-保電-20-1005	2020	AA	AA-460V-BD	460V/バスケット	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持す	否	
	個別機器-AA-放熱-20-1000	2020	AA		サンプリングポンプユニット	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-AA-放熱-20-1001	2020	AA		良線ガスモニタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-AA-放熱-20-1002	2020	AA		良線エアモニタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-AA-放熱-20-1003	2020	AA		現場置報器(n)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-AA-放熱-20-1004	2020	AA		階層置報検出器（低レンジ）	点検後結果が良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-AB-化機-20-1000	2020	AB		逆止弁	点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
	個別機器-AB-化機-20-1001	2020	AB		ボール弁（手動）			1: 部位の削除
	個別機器-AB-化機-20-1002	2020	AB		ボール弁（手動）			1: 部位の削除
	個別機器-AB-化機-20-1003	2020	AB		玉形弁（手動）			1: ヨークの材質および点検内容の変更
	個別機器-AB-化機-20-1004	2020	AB		玉形弁（手動）			1: ヨークの材質および点検内容の変更
	個別機器-AB-化機-20-1005	2020	AB		玉形弁（手動）			1: ヨークの材質および点検内容の変更

(1) 評価区分A・B

個別機器	製造年	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AB-化機-20-1017	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1018	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1019	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1020	2020	AB	手動弁		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1021	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1022	2020	AB	手動弁		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1023	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し

(1) 評価区分A・B

個別機器	製造年	評価区分	評価内容	評価結果	備考
個別機器-AB-化機-20-1024	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1025	2020	AB	手動弁		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1026	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1027	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1029	2020	AB	玉形弁 (手動)		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1030	2020	AB	手動弁		1:保全方式の見直し
個別機器-AB-化機-20-1031	2020	AB	手動弁		1:保全方式の見直し

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価結果	備考
個別機器-AB-七機-20-1032	2020	AB	玉形弁 (手動)	1:保全方式の見直し
個別機器-AB-七機-20-1033	2020	AB	手動弁	1:保全方式の見直し
個別機器-AB-七機-20-1034	2020	AB	玉形弁 (手動)	1:保全方式の見直し
個別機器-AB-七機-20-1035	2020	AB	玉形弁 (手動)	1:保全方式の見直し
個別機器-AB-七機-20-1036	2020	AB	玉形弁 (手動)	1:保全方式の見直し
個別機器-AB-七機-20-1037	2020	AB	玉形弁 (手動)	1:保全方式の見直し
個別機器-AB-七機-20-1038	2020	AB	玉形弁 (手動)	1:保全方式の見直し

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AB-化機-20-1076	2020	AB	手動弁	1:30ークの材質および点検内容の変更	
個別機器-AB-化機-20-1077	2020	AB	手動弁	1:30ークの材質および点検内容の変更	
個別機器-AB-化機-20-1078	2020	AB	手動弁	1:30ークの材質および点検内容の変更	
個別機器-AB-化機-20-1079	2020	AB	手動弁	1:30ークの材質および点検内容の変更	
個別機器-AB-化機-20-1080	2020	AB	手動弁	1:30ークの材質および点検内容の変更	
個別機器-AB-化機-20-1081	2020	AB	手動弁	1:30ークの材質および点検内容の変更	
個別機器-AB-化機-20-1082	2020	AB	手動弁	1:30ークの材質および点検内容の変更	
個別機器-AB-化機-20-1083	2020	AB	手動弁	1:30ークの材質および点検内容の変更	

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AB-化機-20-1092	2020	AB	手動弁	○	1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-化機-20-1093	2020	AB	手動弁	○	1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-化機-20-1094	2020	AB	手動弁	○	1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-化機-20-1095	2020	AB	手動弁	○	1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-化機-20-1096	2020	AB	仕切弁 (手動)	○	1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-化機-20-1097	2020	AB	仕切弁 (手動)	○	1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-化機-20-1098	2020	AB	仕切弁 (手動)	○	1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-化機-20-1099	2020	AB	玉形弁 (手動)	○	1:ヨークの材質および点検内容の変更

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AB-七機-20-1100	2020	AB	五形弁（手動）		1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-七機-20-1101	2020	AB	五形弁（手動）		1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-七機-20-1102	2020	AB	五形弁（手動）		1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-七機-20-1103	2020	AB	手動弁		1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-七機-20-1104	2020	AB	仕切弁（手動）		1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-七機-20-1105	2020	AB	手動弁		1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-七機-20-1106	2020	AB	手動弁		1:ヨークの材質および点検内容の変更
個別機器-AB-七機-20-1107	2020	AB	手動弁		1:ヨークの材質および点検内容の変更

(1) 評価区分A・B

個別機器	製造年	評価区分	機器名	評価項目	評価結果	評価理由	備考
個別機器-AB-化機-20-1108	2020	AB	手動弁	1:ヨークの材質および点検内容の変更	要		
個別機器-AB-化機-20-1109	2020	AB	手動弁	1:ヨークの材質および点検内容の変更	要		
個別機器-AB-化機-20-1110	2020	AB	玉形弁（手動）	1:ヨークの材質および点検内容の変更	要		
個別機器-AB-化機-20-1111	2020	AB	玉形弁（手動）	1:ヨークの材質および点検内容の変更	要		
個別機器-AB-化機-20-1112	2020	AB	ボール弁（手動）	1:部位の削除	要		
個別機器-AB-化機-20-1113	2020	AB	給水ポンプA		否	1)振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。 2)モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	
個別機器-AB-化機-20-1114	2020	AB	ボール弁（手動）		否	点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-AB-火防-20-1000	2020	AB	自動火災感知設備 定温式スポット型熱感知器		否	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。なお、本機器の点検間隔は別	
個別機器-AB-火防-20-1002	2020	AB	誘導灯 (LED)		否		
個別機器-AB-火防-20-1003	2020	AB	誘導灯 (蛍光灯)		否		
個別機器-AB-機技-20-1000	2020	AB	循環ろ過ポンプA		否	1)モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	
個別機器-AB-機技-20-1001	2020	AB	低レベル無塩液受槽スチームシャットポンプC		否	(1)セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2)ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。	

(1) 評価区分A・B

評価区分	年度	評価区分	機器名	評価結果	評価理由
個別機器-AB-機械-20-1002	2020	AB	補助抽出廃液受槽スチームジェットポンプB	否	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1003	2020	AB	廃液受槽スチームジェットポンプB	否	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1004	2020	AB	第7期貯留処理槽スチームジェットポンプB	否	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1005	2020	AB	高レベル廃液濃縮器A濃縮廃液排出スチームジェットポンプA	否	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1006	2020	AB	アルカリ廃液受槽スチームジェットポンプ2A	否	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1007	2020	AB	低レベル廃液受槽スチームジェットポンプA	否	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1008	2020	AB	TBP洗浄器攪拌機A	否	1) 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。 2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。
個別機器-AB-機械-20-1009	2020	AB	ウラン抽出器攪拌機A	否	1) 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。 2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。
個別機器-AB-機械-20-1010	2020	AB	第2洗浄器攪拌機	否	1) 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1011	2020	AB	第3洗浄器攪拌機A	否	1) 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1012	2020	AB	第1高性能粒子フィルタA	否	1) 差圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2) 流量測定により区域区分境界の流量密度を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 3) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-機械-20-1013	2020	AB	第1高性能粒子フィルタA	否	1) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AB-計-20-1000	2020	AB	AB安全系監視制御盤A	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AB-計-20-1001	2020	AB	AB安全系監視制御盤B	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AB-計-20-1002	2020	AB	連戻換気設備制御盤	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AB-計-20-1003	2020	AB	分離施設ワーク工程 中性子計測装置 収納箱1	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AB-計-20-1004	2020	AB	分離施設ワーク工程 中性子計測装置 収納箱2	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AB-計-20-1005	2020	AB	分離施設ワーク工程 中性子計測装置 収納箱3	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AB-計-20-1006	2020	AB	分離施設ワーク工程 中性子計測装置 収納箱4	否	室内PCの操作遅延が確認されたが、操作、データ採取に異常はなく、運転監視に影響を与えないことが確認されていることから、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AB-計-20-1007	2020	AB	分離施設ワーク工程 中性子計測装置 収納箱5	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AB-計-20-1008	2020	AB	分離施設ワーク工程 中性子計測装置 収納箱6	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	区分	項目	評価	備考				
個別機器-AB-計-20-1047	2020	AB	圧力センサーC	圧力センサーC	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1048	2020	AB	圧力センサーD	圧力センサーD	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1049	2020	AB	洗浄塔入口圧力A	洗浄塔入口圧力A	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1050	2020	AB	洗浄塔入口圧力B	洗浄塔入口圧力B	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1051	2020	AB	洗浄塔入口圧力A	洗浄塔入口圧力A	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1052	2020	AB	洗浄塔入口圧力B	洗浄塔入口圧力B	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1053	2020	AB	洗浄塔入口圧力A	洗浄塔入口圧力A	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1054	2020	AB	洗浄塔入口圧力B	洗浄塔入口圧力B	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1055	2020	AB	低圧コック	低圧コック	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1056	2020	AB	低圧コック	低圧コック	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1057	2020	AB	保安器：洗浄塔入口圧力A	保安器：洗浄塔入口圧力A	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1058	2020	AB	保安器：洗浄塔入口圧力B	保安器：洗浄塔入口圧力B	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1059	2020	AB	洗浄塔入口圧力A	洗浄塔入口圧力A	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1060	2020	AB	洗浄塔入口圧力A	洗浄塔入口圧力A	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1061	2020	AB	洗浄塔入口圧力A	洗浄塔入口圧力A	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1062	2020	AB	洗浄塔入口圧力B	洗浄塔入口圧力B	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1063	2020	AB	洗浄塔入口圧力B	洗浄塔入口圧力B	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1064	2020	AB	洗浄塔入口圧力B	洗浄塔入口圧力B	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1065	2020	AB	保安器：洗浄塔入口圧力A	保安器：洗浄塔入口圧力A	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1066	2020	AB	保安器：洗浄塔入口圧力B	保安器：洗浄塔入口圧力B	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1067	2020	AB	フィルター	フィルター	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1068	2020	AB	フィルター	フィルター	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1069	2020	AB	低圧コック	低圧コック	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1070	2020	AB	低圧コック	低圧コック	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計-20-1071	2020	AB	低圧コック	低圧コック	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	検査項目	検査結果	備考
個別機器-AB-計--20-1072	2020	AB	建屋排気ダクトA高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1073	2020	AB	建屋排気ダクトB高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1074	2020	AB	建屋排気ダクトC高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1075	2020	AB	建屋排気ダクトD高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1076	2020	AB	建屋排気ダクトE高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1077	2020	AB	建屋排気ダクトF高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1078	2020	AB	建屋排気ダクトG高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1079	2020	AB	建屋排気ダクトH高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1080	2020	AB	建屋排気ダクトI高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1081	2020	AB	建屋排気ダクトJ高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1082	2020	AB	空調機差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1083	2020	AB	建屋排気ダクトK高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1084	2020	AB	空調機差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1085	2020	AB	空調機差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1086	2020	AB	空調機差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1087	2020	AB	空調機差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1088	2020	AB	建屋排気ダクトL高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1089	2020	AB	空調機差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1090	2020	AB	空調機差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1091	2020	AB	建屋排気ダクトM高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1092	2020	AB	建屋排気ダクトN高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1093	2020	AB	建屋排気ダクトO高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1094	2020	AB	グループウェア・印刷排気ダクトA高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1095	2020	AB	グループウェア・印刷排気ダクトB高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1096	2020	AB	グループウェア・印刷排気ダクトC高性能粒子フィルタ差圧	不観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計--20-	年	区分	項目	評価結果	備考				
個別機器-AB-計--20-1122	2020	AB	圧力差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1123	2020	AB	圧力差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1124	2020	AB	気筒差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1125	2020	AB	圧力差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1126	2020	AB	圧力差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1127	2020	AB	圧力差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1128	2020	AB	圧力差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1129	2020	AB	気筒差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1130	2020	AB	気筒差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1131	2020	AB	気筒差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1132	2020	AB	圧力差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1133	2020	AB	気筒差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1134	2020	AB	気筒差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1135	2020	AB	アクリル溶液受槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1136	2020	AB	抽出廃液受槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1137	2020	AB	抽出廃液中間貯槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1138	2020	AB	抽出廃液供給槽A密度	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1139	2020	AB	抽出廃液供給槽B密度	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1140	2020	AB	圧力ゲージ流量	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1141	2020	AB	圧力ゲージ流量	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1142	2020	AB	圧力ゲージ流量	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1143	2020	AB	圧力ゲージ流量	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1144	2020	AB	圧力ゲージ流量	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1145	2020	AB	圧力ゲージ流量	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1146	2020	AB	圧力ゲージ流量	観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AB-計-20-1147	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1148	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1149	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1150	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1151	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1152	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1153	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1154	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1155	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1156	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1157	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1158	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1159	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1160	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1161	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1162	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1163	2020	AB	圧力"→"流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1164	2020	AB	溶解液中間貯槽水素掃気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1165	2020	AB	溶解液供給槽水素掃気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1166	2020	AB	抽出塔水素掃気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1167	2020	AB	第1洗浄塔水素掃気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1168	2020	AB	第2洗浄塔水素掃気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1169	2020	AB	アトコム分配塔水素掃気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1170	2020	AB	ワン洗浄塔水素掃気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1171	2020	AB	アトコム洗浄塔水素掃気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	評価項目	評価結果	備考	評価者	評価日	承認者	承認日
個別機器-AB-計--20-1172	2020	AB	ア11-2の溶液受槽水素排気用希釈空気流量	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1173	2020	AB	ア11-2の溶液中間貯槽水素排気用希釈空気流量	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1174	2020	AB	TBP洗浄槽水素排気用希釈空気流量	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1175	2020	AB	抽出廃液受槽水素排気用希釈空気流量	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1176	2020	AB	抽出廃液中間貯槽水素排気用希釈空気流量	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1177	2020	AB	抽出廃液供給槽A水素排気用希釈空気流量	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1178	2020	AB	抽出廃液供給槽B水素排気用希釈空気流量	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1179	2020	AB	溶解液中間貯槽の漏えい液受皿3液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1180	2020	AB	溶解液中間貯槽の漏えい液受皿3液位B	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1181	2020	AB	溶解液供給槽の漏えい液受皿液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1182	2020	AB	溶解液供給槽の漏えい液受皿液位B	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1183	2020	AB	抽出塔の漏えい液受皿液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1184	2020	AB	抽出塔の漏えい液受皿液位B	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1185	2020	AB	ア11-2の洗浄器の漏えい液受皿液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1186	2020	AB	ア11-2の洗浄器の漏えい液受皿液位B	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1187	2020	AB	抽出廃液受槽の漏えい液受皿液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1188	2020	AB	抽出廃液受槽の漏えい液受皿液位B	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1189	2020	AB	抽出廃液供給槽の漏えい液受皿液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1190	2020	AB	溶解液中間貯槽の漏えい液受皿3液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1191	2020	AB	溶解液中間貯槽の漏えい液受皿3液位B	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1192	2020	AB	溶解液供給槽の漏えい液受皿液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1193	2020	AB	溶解液供給槽の漏えい液受皿液位B	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1194	2020	AB	抽出塔の漏えい液受皿液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1195	2020	AB	抽出塔の漏えい液受皿液位B	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-AB-計--20-1196	2020	AB	ア11-2の洗浄器の漏えい液受皿液位A	否	不観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計--20-	年	評価区分	評価項目	評価結果	備考	その他	その他	その他	その他
個別機器-AB-計--20-1197	2020	AB	アホコム洗浄器が漏えい液受皿2液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1198	2020	AB	抽出廃液受槽が漏えい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1199	2020	AB	抽出廃液受槽が漏えい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1200	2020	AB	抽出廃液供給槽が漏えい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1201	2020	AB	抽出廃液供給槽が漏えい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1202	2020	AB	溶解液中間貯槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1203	2020	AB	溶解液供給槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1204	2020	AB	アホコム溶液受槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1205	2020	AB	抽出廃液受槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1206	2020	AB	抽出廃液中間貯槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1207	2020	AB	抽出廃液供給槽A液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1208	2020	AB	抽出廃液供給槽B液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1209	2020	AB	溶解液中間貯槽が漏えい液受皿3液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1210	2020	AB	溶解液中間貯槽が漏えい液受皿3液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1211	2020	AB	溶解液供給槽が漏えい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1212	2020	AB	溶解液供給槽が漏えい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1213	2020	AB	抽出槽が漏えい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1214	2020	AB	抽出槽が漏えい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1215	2020	AB	アホコム洗浄器が漏えい液受皿2液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1216	2020	AB	アホコム洗浄器が漏えい液受皿2液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1217	2020	AB	抽出廃液受槽が漏えい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1218	2020	AB	抽出廃液受槽が漏えい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1219	2020	AB	抽出廃液供給槽が漏えい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1220	2020	AB	保安器：溶解液中間貯槽が漏えい液受皿3液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1221	2020	AB	保安器：溶解液中間貯槽が漏えい液受皿3液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計-20-	年	評価区分	検査項目	検査結果	備考	評価	備考	評価	備考
個別機器-AB-計-20-1247	2020	AB	抽出塔の濡れい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1248	2020	AB	抽出塔の濡れい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1249	2020	AB	抽出塔の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1250	2020	AB	抽出塔の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1251	2020	AB	抽出塔の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1252	2020	AB	アホコムの洗浄器の濡れい液受皿2液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1253	2020	AB	アホコムの洗浄器の濡れい液受皿2液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1254	2020	AB	アホコムの洗浄器の濡れい液受皿2液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1255	2020	AB	アホコムの洗浄器の濡れい液受皿2液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1256	2020	AB	アホコムの洗浄器の濡れい液受皿2液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1257	2020	AB	アホコムの洗浄器の濡れい液受皿2液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1258	2020	AB	抽出廃液受槽の濡れい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1259	2020	AB	抽出廃液受槽の濡れい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1260	2020	AB	抽出廃液受槽の濡れい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1261	2020	AB	抽出廃液受槽の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1262	2020	AB	抽出廃液受槽の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1263	2020	AB	抽出廃液受槽の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1264	2020	AB	抽出廃液供給槽の濡れい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1265	2020	AB	抽出廃液供給槽の濡れい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1266	2020	AB	抽出廃液供給槽の濡れい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1267	2020	AB	抽出廃液供給槽の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1268	2020	AB	抽出廃液供給槽の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1269	2020	AB	抽出廃液供給槽の濡れい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1270	2020	AB	溶解液中間貯槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1271	2020	AB	溶解液供給槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	区分	項目	評価結果	備考				
個別機器-AB-計1-20-1272	2020	AB	アルミ溶液受槽温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1273	2020	AB	アルミ溶液中間貯槽温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1274	2020	AB	抽出液受槽液相部温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1275	2020	AB	抽出液中間貯槽液相部温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1276	2020	AB	抽出液供給槽A液相部温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1277	2020	AB	抽出液供給槽B液相部温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1278	2020	AB	溶解液中間貯槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1279	2020	AB	溶解液供給槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1280	2020	AB	溶解液中間貯槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1281	2020	AB	溶解液供給槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1282	2020	AB	溶解液中間貯槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1283	2020	AB	溶解液中間貯槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1284	2020	AB	溶解液中間貯槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1285	2020	AB	溶解液供給槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1286	2020	AB	溶解液供給槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1287	2020	AB	溶解液供給槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1288	2020	AB	保安器：溶解液中間貯槽液相部温度A/溶解液供給槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1289	2020	AB	保安器：溶解液中間貯槽液相部温度A/溶解液供給槽液相部温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1290	2020	AB	圧力A→流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1291	2020	AB	圧力A→流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1292	2020	AB	圧力A→流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1293	2020	AB	圧力A→流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1294	2020	AB	排風機入口圧力A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1295	2020	AB	排風機入口圧力B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計1-20-1296	2020	AB	排風機入口圧力A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	項目	評価結果	備考				
個別機器-AB-計-20-1297	2020	AB	排風機入口圧力B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1298	2020	AB	排風機入口圧力A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1299	2020	AB	排風機入口圧力B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1300	2020	AB	排風機入口圧力A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1301	2020	AB	排風機入口圧力A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1302	2020	AB	排風機入口圧力A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1303	2020	AB	排風機入口圧力B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1304	2020	AB	排風機入口圧力B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1305	2020	AB	排風機入口圧力B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1306	2020	AB	保安器：排風機入口圧力A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1307	2020	AB	保安器：排風機入口圧力B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1308	2020	AB	保安器：排風機入口圧力A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1309	2020	AB	保安器：排風機入口圧力B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1310	2020	AB	ワイヤ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1311	2020	AB	ワイヤ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1312	2020	AB	第1洗浄器水蒸気用希釈空気流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1313	2020	AB	第1一時貯留処理槽密度1	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1314	2020	AB	第7一時貯留処理槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1315	2020	AB	第8一時貯留処理槽密度1	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1316	2020	AB	第2一時貯留処理槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1317	2020	AB	第3一時貯留処理槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1318	2020	AB	第4一時貯留処理槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1319	2020	AB	第5一時貯留処理槽密度1	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1320	2020	AB	第5一時貯留処理槽密度2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1321	2020	AB	第9一時貯留処理槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	対象機器	評価項目	評価結果	備考	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他		
個別機器-AB-計-20-1322	2020	AB		圧機への流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1323	2020	AB		圧機への流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1324	2020	AB		圧機への流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1325	2020	AB		圧機への流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1326	2020	AB		圧機への流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1327	2020	AB		圧機への流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1328	2020	AB		圧機への流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1329	2020	AB		圧機への流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1330	2020	AB		第1一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1331	2020	AB		第7一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1332	2020	AB		第8一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1333	2020	AB		第2一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1334	2020	AB		第3一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1335	2020	AB		第4一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1336	2020	AB		第5一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1337	2020	AB		第9一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1338	2020	AB		第10一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1339	2020	AB		第6一時貯留処理槽水素掃気用希釈空気流量		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1340	2020	AB		分離層一時貯留処理槽第1段流入液受皿液位A		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1341	2020	AB		分離層一時貯留処理槽第1段流入液受皿液位B		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1342	2020	AB		分離層一時貯留処理槽第2段流入液受皿液位A		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1343	2020	AB		分離層一時貯留処理槽第2段流入液受皿液位B		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1344	2020	AB		分離層一時貯留処理槽第1段流入液受皿液位A		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1345	2020	AB		分離層一時貯留処理槽第1段流入液受皿液位B		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															
個別機器-AB-計-20-1346	2020	AB		分離層一時貯留処理槽第2段流入液受皿液位A		観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。															

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	項目	評価結果	備考				
個別機器-AB-計--20-1372	2020	AB	分離層一時的留処理槽第2位漏えい液受皿液位A	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1373	2020	AB	分離層一時的留処理槽第2位漏えい液受皿液位B	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1374	2020	AB	分離層一時的留処理槽第2位漏えい液受皿液位B	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1375	2020	AB	分離層一時的留処理槽第2位漏えい液受皿液位B	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1376	2020	AB	第1一時的留処理槽温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1377	2020	AB	第7一時的留処理槽液相部温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1378	2020	AB	第8一時的留処理槽液相部温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1379	2020	AB	第2一時的留処理槽液相部温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1380	2020	AB	第3一時的留処理槽液相部温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1381	2020	AB	第4一時的留処理槽液相部温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1382	2020	AB	第5一時的留処理槽温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1383	2020	AB	第9一時的留処理槽液相部温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1384	2020	AB	〇〇濃縮缶供給槽密度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1385	2020	AB	〇〇濃縮液受槽密度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1386	2020	AB	〇〇濃縮缶供給槽液位	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1387	2020	AB	〇〇濃縮缶液位	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1388	2020	AB	〇〇濃縮液受槽液位	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1389	2020	AB	〇〇濃縮缶蒸餾液受槽液位	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1390	2020	AB	〇〇濃縮缶供給槽液相部温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1391	2020	AB	〇〇濃縮液受槽液相部温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1392	2020	AB	〇〇濃縮缶蒸餾液受槽温度	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1393	2020	AB	〇〇濃縮缶加熱蒸気温度A	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1394	2020	AB	〇〇濃縮缶加熱蒸気温度B	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1395	2020	AB	〇〇濃縮缶加熱蒸気温度B	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計--20-1396	2020	AB	〇〇濃縮缶加熱蒸気温度A	観測後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	項目	評価結果	備考	評価区分	年	評価区分	項目	評価結果	備考	評価区分	年	評価区分	項目	評価結果	備考
個別機器-AB-計--20-1397	2020	AB	99濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1398	2020	AB	99濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1399	2020	AB	99濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1400	2020	AB	99濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1401	2020	AB	99濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1402	2020	AB	99濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1403	2020	AB	99濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1404	2020	AB	抵抗コイル	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1405	2020	AB	抵抗コイル	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1406	2020	AB	保安器：99濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1407	2020	AB	保安器：99濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1408	2020	AB	保安器：99濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1409	2020	AB	保安器：99濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1410	2020	AB	ブイ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1411	2020	AB	ブイ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1412	2020	AB	高圧A廃液供給槽A密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1413	2020	AB	高圧A廃液供給槽B密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1414	2020	AB	高圧A廃液濃縮缶A密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1415	2020	AB	高圧A廃液濃縮缶B密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1416	2020	AB	高圧A廃液濃縮缶A流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1417	2020	AB	高圧A廃液濃縮缶B流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1418	2020	AB	高圧A廃液濃縮缶A流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1419	2020	AB	高圧A廃液濃縮缶B流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1420	2020	AB	高圧A廃液供給槽A漏えい液受皿液位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												
個別機器-AB-計--20-1421	2020	AB	高圧A廃液供給槽B漏えい液受皿液位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否												

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計--20-	年	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AB-計--20-1422	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位A	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1423	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位B	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1424	2020	AB	高圧A液供給槽A液位	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1425	2020	AB	高圧A液供給槽B液位	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1426	2020	AB	高圧A液濃縮槽A液位1	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1427	2020	AB	高圧A液濃縮槽A液位2	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1428	2020	AB	高圧A液濃縮槽B液位1	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1429	2020	AB	高圧A液濃縮槽B液位2	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1430	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位A	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1431	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位B	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1432	2020	AB	保安器：高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位A	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1433	2020	AB	保安器：高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位B	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1434	2020	AB	保安器：高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位A	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1435	2020	AB	保安器：高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位B	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1436	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位A	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1437	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位A	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1438	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位A	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1439	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位B	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1440	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位B	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1441	2020	AB	高圧A液供給槽に漏えい液受皿液位B	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1442	2020	AB	高圧A液濃縮槽蒸餾器A蒸餾液放射線I ¹³⁷ β	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1443	2020	AB	高圧A液供給槽A温度1	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1444	2020	AB	高圧A液供給槽A温度2	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1445	2020	AB	高圧A液供給槽B温度1	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計--20-1446	2020	AB	高圧A液濃縮槽A温度1	観点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	区分	評価項目	評価結果	備考	評価	備考	評価	備考
個別機器-AB-計-20-1447	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A温度2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1448	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A温度3	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1449	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器B温度3	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1450	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1451	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1452	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1453	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1454	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1455	2020	AB	泉安器：高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1456	2020	AB	泉安器：高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1457	2020	AB	泉安器：高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1458	2020	AB	泉安器：高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1459	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1460	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1461	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1462	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1463	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1464	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1465	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1466	2020	AB	高圧A液濃縮在凝縮器A出口房A温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1467	2020	AB	冷却水循環ポンプA,B出口流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1468	2020	AB	冷却水循環ポンプC,D出口流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1469	2020	AB	冷却水循環ポンプA故障検知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1470	2020	AB	冷却水循環ポンプB故障検知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AB-計-20-1471	2020	AB	冷却水循環ポンプC故障検知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	項目	内容	結果	備考	備考	備考	備考
個別機器-AB-計--20-1472	2020	AB		冷却水循環ポンプD故障検知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1473	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1474	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1475	2020	AB		中間熱交換器A出口温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1476	2020	AB		中間熱交換器B出口温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1477	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1478	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1479	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1480	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1481	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1482	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1483	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1484	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1485	2020	AB		高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1486	2020	AB		保安器：高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1487	2020	AB		保安器：高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1488	2020	AB		アブレータ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1489	2020	AB		アブレータ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1490	2020	AB		保安器：高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度A/フッ素1103A水位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1491	2020	AB		保安器：高圧A蒸液濃縮缶加熱蒸気温度B/フッ素1103B水位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1492	2020	AB		蒸発缶A(気液分離部)密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1493	2020	AB		第1供給槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1494	2020	AB		第2供給槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1495	2020	AB		蒸発缶A(気液分離部)液位2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1496	2020	AB		濃縮液受槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計--20-	年	評価区分	項目	評価結果	備考	評価区分	評価結果	備考
個別機器-AB-計--20-1497	2020	AB	精留塔A(精留部)上部圧力	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1498	2020	AB	第1供給槽温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1499	2020	AB	第2供給槽温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1500	2020	AB	蒸発缶A(気液分離部)温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1501	2020	AB	濃縮液受槽温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1502	2020	AB	精留塔A(精留部)下部温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1503	2020	AB	回収水濃縮分配器A/Cカット位置	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1504	2020	AB	回収槽貯槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1505	2020	AB	回収水受槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1506	2020	AB	回収槽貯槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1507	2020	AB	回収水受槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1508	2020	AB	回収槽貯槽温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1509	2020	AB	7A別廃液受槽液相密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1510	2020	AB	7A別廃液供給槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1511	2020	AB	7A別廃液濃縮缶液相密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1512	2020	AB	7A別廃液供給槽7A/A流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1513	2020	AB	7A別廃液供給槽7A/B流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1514	2020	AB	7A別廃液受槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1515	2020	AB	7A別廃液調整槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1516	2020	AB	7A別廃液供給槽液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1517	2020	AB	7A別廃液濃縮缶液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1518	2020	AB	7A別廃液供給槽液相温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1519	2020	AB	7A別廃液濃縮缶液相温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1520	2020	AB	安全冷却水1A*7A/A,B出口流量	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1521	2020	AB	安全冷却水1A*7A/A故障検知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	項目	内容	結果	備考	備考	備考	備考
個別機器-AB-計--20-1522	2020	AB		安全冷却水1Aが"off"故障後知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1523	2020	AB		安全冷却水1Bが"off"故障後知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1524	2020	AB		安全冷却水1Bが"off"故障後知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1525	2020	AB		安全冷却水2が"off"故障後知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1526	2020	AB		安全冷却水2が"off"故障後知	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1527	2020	AB		安全冷却水1A中間熱交換器二次側出口温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1528	2020	AB		安全冷却水1B中間熱交換器二次側出口温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1529	2020	AB		安全冷却水2中間熱交換器二次側出口温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1530	2020	AB		漏えい液希釈液供給槽水位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1531	2020	AB		漏えい液希釈液供給槽水位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1532	2020	AB		漏えい液希釈液供給槽水位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1533	2020	AB		漏えい液希釈液供給槽水位B	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1534	2020	AB		漏えい液希釈液供給槽水位A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1535	2020	AB		C2がII代表室大気陰圧	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1536	2020	AB		C2がII代表室大気陰圧	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1537	2020	AB		抽出液供給槽が漏えい液受皿液位B	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、 状態遷移に影響を及ぼす程度ではなく、問題により精度の半 分内となったことから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1538	2020	AB		溶解槽中間貯槽密度	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、 状態遷移に影響を及ぼす程度ではなく、問題により精度の半 分内となったことから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1539	2020	AB		抽出液供給槽が漏えい液受皿液位B	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、 状態遷移に影響を及ぼす程度ではなく、問題により精度の半 分内となったことから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1540	2020	AB		貯液槽加熱蒸気温度A	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、 状態遷移に影響を及ぼす程度ではなく、問題により精度の半 分内となったことから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-計--20-1541	2020	AB		漏えい液希釈液供給槽水位A出口液が濃度B	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、 状態遷移に影響を及ぼす程度ではなく、問題により精度の半 分内となったことから保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-計	年	評価区分	項目	評価結果	備考
個別機器-AB-計-20-1542	2020	AB	高いA廃液濃縮缶加熱系気温度B	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、稼運転に影響を及ぼす程度ではなく、異強により精度の半内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1543	2020	AB	第1供給槽密度	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、稼運転に影響を及ぼす程度ではなく、異強により精度の半内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1544	2020	AB	第2供給槽密度	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、稼運転に影響を及ぼす程度ではなく、異強により精度の半内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1545	2020	AB	濃縮液受槽密度	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、稼運転に影響を及ぼす程度ではなく、異強により精度の半内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1546	2020	AB	7カ所廃液調整槽密度	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、稼運転に影響を及ぼす程度ではなく、異強により精度の半内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1547	2020	AB	7カ所廃液濃縮缶総液分溜*1出口凝縮液流量	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、稼運転に影響を及ぼす程度ではなく、異強により精度の半内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1548	2020	AB	安全冷却水1B*1/A,B出口流量	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、稼運転に影響を及ぼす程度ではなく、異強により精度の半内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1549	2020	AB	安全冷却水2/A,B出口流量	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度の半値外となったものの、稼運転に影響を及ぼす程度ではなく、異強により精度の半内となったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1553	2020	AB	脱塩装置A圧力	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1554	2020	AB	脱塩装置B圧力	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1555	2020	AB	脱塩装置A出口露点温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1556	2020	AB	脱塩装置B出口露点温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1557	2020	AB	脱塩装置A出口露点温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1558	2020	AB	脱塩装置B出口露点温度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1559	2020	AB	A*1/A*2主装置架1	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1560	2020	AB	A*1/A*2主装置架2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1561	2020	AB	A*1/A*2電力増幅架1	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1562	2020	AB	A*1/A*2電力増幅架2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-計-20-1563	2020	AB	保守時通信交換機	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-建保-20-1000	2020	AB	分相遮断のロック閉止部	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-建保-20-1001	2020	AB	防塵扉	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AB-建保-20-1002	2020	AB	防塵扉	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器-AB-建保-20-1003	2020	AB		防護扉					
個別機器-AB-建保-20-1004	2020	AB		防護扉					
個別機器-AB-建保-20-1005	2020	AB		分断建屋建屋構築物					
個別機器-AB-建保-20-1006	2020	AB		分断建屋のブロック閉止部	点検により運転状態が良好であるため、保全が有効であると評価する。	否			
個別機器-AB-分機-20-1000	2020	AB		サンプリングベンチ第1	(2) その他の点検については、異常が認められなかったことから、保全が有効であると評価する。	否			
個別機器-AB-分機-20-1001	2020	AB		サンプリングベンチ第5	(1) リニアセンサ EX7(リニア)に異常な固着を確認されたものの、清掃にて改善したことから保全は有効であると評価する。	否			
個別機器-AB-分機-20-1003	2020	AB		排気フィルタ	(2) その他の点検については、異常が認められなかったことから、保全が有効であると評価する。	否			
個別機器-AB-分機-20-1004	2020	AB		サンプリングベンチ第2	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-分機-20-1005	2020	AB		サンプリングベンチ第4	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-分機-20-1006	2020	AB		サンプリングベンチ第7	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-分機-20-1007	2020	AB		タイラ-タ(2WAY)	運転状態は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-分機-20-1008	2020	AB		タイラ-タ(5WAY)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AB-保電-20-1000	2020	AB	AB-UPS-N	105V無停電電源装置N			1:部位の削除		
個別機器-AB-保電-20-1001	2020	AB	AB-LTR-D4	一般照明用変圧器D4	点検時の点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。	否			
個別機器-AB-保電-20-1002	2020	AB	AB-LTD-D1	200/100V一般照明用分電盤D1	点検時の点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。	否			
個別機器-AB-保電-20-1003	2020	AB	AB-MPD-D304	200V作業用分電盤D304	点検時の点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。	否			
個別機器-AB-保電-20-1004	2020	AB	AB-MPD-D4	200V作業用分電盤D4	点検時の点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。	否			
個別機器-AB-保電-20-1005	2020	AB	AB-MPD-D404	200V作業用分電盤D404	点検時の点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。	否			
個別機器-AB-保電-20-1006	2020	AB	AB-MPD-D501	200V作業用分電盤D501	点検時の点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。	否			
個別機器-AB-保電-20-1007	2020	AB	AB-MPD-D601	200V作業用分電盤D601	点検時の点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。	否			
個別機器-AB-保電-20-1009	2020	AB	AB-CHG-A	110V非常用充電器A			1:有効保全項目の変更 2:部位の削除 3:保全方式の変更		
個別機器-AB-保電-20-1010	2020	AB	AB-CHG-B	110V非常用充電器B			1:有効保全項目の変更 2:部位の削除 3:保全方式の変更		

(1) 評価区分A・B

個別機器番号	年	区分	機種名	仕様	評価結果	理由	備考
個別機器-AB-保電-20-1011	2020	AB	AB-CHG-E	110V非常用予備充電器E	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。	1:有効保全項目の変更 2:部位の削除 3:保全方式の変更	
個別機器-AB-保電-20-1012	2020	AB	AB-UPS-B	10SV非常用無停電電源装置B	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。	1:部位の削除	
個別機器-AB-保電-20-1013	2020	AB	AB-E-J123	電気設備交換器盤	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。	1:実施時期の見直し	
個別機器-AB-保電-20-1014	2020	AB	AB-M/C-D11	6.9kVメタラD11	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-保電-20-1015	2020	AB	AB-MCC-D111(1)	460VコントロールセンタD111-1	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-保電-20-1016	2020	AB	AB-MCC-D111(2)	460VコントロールセンタD111-2	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-保電-20-1017	2020	AB	AB-MCC-D112	460VコントロールセンタD112	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-保電-20-1018	2020	AB	AB-MCC-D113	210VコントロールセンタD113	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-保電-20-1019	2020	AB	AB-P/C-D11	460VパワーセンタD11	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-保電-20-1020	2020	AB	AB-PTR-D11	動力用変圧器D11	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-保電-20-1021	2020	AB	AB-XPB-D401	凍結及び凝結防止分電盤	その他の部分については、保全が有効であったと評価する。	1:部位の削除	
個別機器-AB-保電-20-1022	2020	AB	AB-460V-BD	460V/バスケット	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。		
個別機器-AB-放熱-20-1000	2020	AB		サンプリングポンプユニット	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-放熱-20-1001	2020	AB		α線ガスモニタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AB-放熱-20-1002	2020	AB		エアスニフ	目視確認において、配管・継手に軽微な漏れを確認したが、性能に影響を及ぼす程度ではないため、点検を継続し状態を確認していく。		
個別機器-AB-放熱-20-1003	2020	AB		現場監視器(n)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-AC-化機-20-1000	2020	AC		玉形弁（手動）	点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。		
個別機器-AC-化機-20-1001	2020	AC		空ジャグ装置設置	(2) その他の部分については、保全が有効であったと評価する。		

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	種別	機種名	評価項目	評価結果	評価理由	改善事項	実施状況	評価者	評価日
個別機器-AC-化機-20-1002	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1003	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1004	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1005	2020	AC	ストレーナ	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 保修部位の修正				
個別機器-AC-化機-20-1006	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) 弁面に腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1007	2020	AC	ローカルサンプリングキャスク4	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1008	2020	AC	ストレーナ	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 保修部位の修正				
個別機器-AC-化機-20-1009	2020	AC	ストレーナ	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 保修部位の修正				
個別機器-AC-化機-20-1010	2020	AC	ストレーナ	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 保修部位の修正				
個別機器-AC-化機-20-1011	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1012	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1013	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1014	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1015	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-AC-化機-20-1016	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					

(1) 評価区分A・B

個別機器-AC-化機-20-1017	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1018	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1019	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1020	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1021	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1022	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1023	2020	AC	ボール弁（手動）	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1024	2020	AC	ボール弁（手動）	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1025	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1026	2020	AC	ボール弁（手動）	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1027	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1028	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1029	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1030	2020	AC	玉形弁（手動）	(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-化機-20-1031	2020	AC	ボール弁（手動）	(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AC-化機-20-1032	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1033	2020	AC	玉形弁 (手動)		(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否				
個別機器-AC-化機-20-1034	2020	AC	玉形弁 (手動)		(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否				
個別機器-AC-化機-20-1035	2020	AC	玉形弁 (手動)		(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否				
個別機器-AC-化機-20-1036	2020	AC	玉形弁 (手動)		(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否				
個別機器-AC-化機-20-1037	2020	AC	玉形弁 (手動)		(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否				
個別機器-AC-化機-20-1038	2020	AC	玉形弁 (手動)		(1) ボルト・ナットに腐食が確認されたが、手入れにて復旧できる程度の軽微なものであった。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否				
個別機器-AC-化機-20-1039	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1040	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1041	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1042	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1043	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1044	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1045	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			
個別機器-AC-化機-20-1046	2020	AC	ボール弁 (手動)		(2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。 否	1:部位の削除			

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	電源	機器名	評価区分	評価結果	備考
個別機器-AC-化機-20-1058	2020	AC	玉形弁（手動）	否	（1）弁座に腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 （2）その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AC-化機-20-1059	2020	AC	玉形弁（手動）	否	（1）弁座に腐食が確認されたが、手入れて復旧できる程度の軽微なものであった。 （2）その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-AC-化機-20-1060	2020	AC	リサイクル種エアリフトポンプ分種ポット	否	接続異種シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能しているとして評価する。	
個別機器-AC-化機-20-1061	2020	AC	放管用プロフ第3室空調機	否	点検時においては、機器の劣化的な性能喪失が確認できず、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	
個別機器-AC-化機-20-1062	2020	AC	放管用プロフ代4室空調機	否	点検時においては、機器の劣化的な性能喪失が確認できず、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	
個別機器-AC-化機-20-1063	2020	AC	国界監視装置現場屋外空調機	否	点検時においては、機器の劣化的な性能喪失が確認できず、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	
個別機器-AC-化機-20-1064	2020	AC	制御室第6室空調機	否	点検時においては、機器の劣化的な性能喪失が確認できず、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	
個別機器-AC-化機-20-1065	2020	AC	非常用8針電源室他空調機	否	点検時においては、機器の劣化的な性能喪失が確認できず、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	
個別機器-AC-化機-20-1066	2020	AC	排気モニタ室空調機	否	点検時においては、機器の劣化的な性能喪失が確認できず、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	電源	機器名	評価結果	備考	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由
個別機器-AC-化機-20-1067	2020	AC	非常用A計装電源室空調機	異常検知機能の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		否			
個別機器-AC-化機-20-1068	2020	AC	放射能測定機器室空調機	異常検知機能の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		否			
個別機器-AC-化機-20-1069	2020	AC	制御室第9室空調機	異常検知機能の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		否			
個別機器-AC-化機-20-1070	2020	AC	安全系B制御室空調機	異常検知機能の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		否			
個別機器-AC-化機-20-1071	2020	AC	安全系A制御室空調機	異常検知機能の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		否			
個別機器-AC-火防-20-1000	2020	AC	自動火災報知設備 差動式分布型空気管式熱感知器	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能しているとして評価する。		否			
個別機器-AC-機技-20-1001	2020	AC	抽出扇機A	1) 異常検知については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。 2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。		否			
個別機器-AC-機技-20-1002	2020	AC	第1洗浄機排機D	1) 異常検知については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		否			
個別機器-AC-機技-20-1003	2020	AC	第3洗浄機排機C	1) 異常検知については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		否			
個別機器-AC-機技-20-1004	2020	AC	第1高性能粒子フィルタA	1) 塵圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2) 放射能測定により区分境界の線量率管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 3) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。		否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AC-機種-20-1005	2020	AC	第1高性能粒子フィルタA	否	1) 起圧電圧により管理値を超えていないことを確認できたこと から、保全は有効であると評価する。 2) 流量測定により区域区分境界の線量率限度を超えてい ないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 3) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが 確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AC-機種-20-1006	2020	AC	第1高性能粒子フィルタA	否	1) DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが 確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AC-機種-20-1007	2020	AC	低レベル無塩廃液受槽スチームジェット ポンプ1A	否	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが 確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がない ことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。
個別機器-AC-機種-20-1008	2020	AC	第1洗浄器攪拌機A	否	1) 振動診断については、機器の完的な機能喪失がないこ から、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評 価する。
個別機器-AC-計1-20-1000	2020	AC	52FA電源	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。
個別機器-AC-計1-20-1001	2020	AC	低レベル無塩廃液受槽密度	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。
個別機器-AC-計1-20-1002	2020	AC	大気対地上1階東西第1廊下,東西第 2廊下,南北第1廊下,南北第3廊下差 圧	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。
個別機器-AC-計1-20-1003	2020	AC	U系のアリアゲン電源値4	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。
個別機器-AC-計1-20-1004	2020	AC	高精度液位計真直装置	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。
個別機器-AC-計1-20-1005	2020	AC	アト1の精度工程統計装置4	否	外観点検に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計1-20-1006	2020	AC	アト1の精度工程統計装置	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。
個別機器-AC-計1-20-1007	2020	AC	冷却水・冷水設備V20現場値4	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。
個別機器-AC-計1-20-1008	2020	AC	圧縮空気設備脱湿装置A現場監視 制御盤	否	外観点検に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計1-20-1009	2020	AC	大気対地上1階東西第1廊下,南北第 1廊下,南北第3廊下差圧	否	外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 価する。 特性試験については半値を超えたり、それ以上の調整ができな かったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内 にあることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計1-20-1010	2020	AC	大気対地下1階東西第1廊下,東西第 2廊下,南北第1廊下,南北第4廊下差 圧	否	外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 価する。 特性試験については半値を超えたり、それ以上の調整ができな かったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内 にあることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計1-20-1011	2020	AC	大気対地上2階東西第1廊下,東西第 3廊下,南北第1廊下,南北第3廊下差 圧	否	外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 価する。 特性試験については半値を超えたり、それ以上の調整ができな かったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内 にあることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計1-20-1012	2020	AC	20241012第2室対Pu濃縮圧供給 種別差圧	否	外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 価する。 特性試験については半値を超えたり、それ以上の調整ができな かったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内 にあることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計1-20-1013	2020	AC	回収種別A1A室対放射性配管分枝 第1種差圧	否	外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 価する。 特性試験については半値を超えたり、それ以上の調整ができな かったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内 にあることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計1-20-1014	2020	AC	地下2階南北第2廊下対放射性配管 分枝第1種差圧	否	外観点検については点検前と半値外となったものの、工程運 転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により半値内となったこ ろから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計1-20-1015	2020	AC	Pu濃縮A1A室対A10-A11室対 Pu濃縮計真直装置差圧	否	外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評 価する。 特性試験については半値を超えたり、それ以上の調整ができな かったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内 にあることから保全が有効であったと評価する。

(1) 評価区分A・B

個別機器-AC計	年次	機器種別	設置場所	評価項目	評価結果	備考	評価者	評価日
個別機器-AC計1-20-1016	2020	AC	蒸気分配第1室対放射性配管分岐第1ヶ所	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1017	2020	AC	第1保守室対Pu精製塔	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1018	2020	AC	地上1階南第2廊下対溶媒蒸発缶	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1019	2020	AC	7ホールドタンク第2室対第2段回収濾過装置受槽	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1020	2020	AC	地下3階東西第1廊下、東西第2廊下、南北第1廊下、南北第3廊下対精製濾過一時貯留処理槽第2ヶ所	観測点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1021	2020	AC	第2保守室対放射性配管分岐第1ヶ所	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に半値外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により半値内となったことから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1022	2020	AC	第8保守室対溶媒貯槽第1ヶ所	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1023	2020	AC	地下1階東西第1廊下、東西第2廊下、南北第1廊下、南北第4廊下対溶媒貯槽第2ヶ所	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1024	2020	AC	地下1階東西第1廊下、東西第2廊下、南北第1廊下、南北第4廊下対溶媒洗浄器第3ヶ所	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1025	2020	AC	蒸気水受槽対放射性配管分岐第1ヶ所	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1026	2020	AC	地上1階東西第1廊下、東西第2廊下、南北第1廊下、南北第3廊下対放射性配管分岐第1ヶ所	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1027	2020	AC	地下2階東西第1廊下、東西第2廊下、南北第1廊下、南北第3廊下対第2段回収蒸発缶	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1028	2020	AC	供給槽温度1	観測点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1029	2020	AC	回収槽貯槽密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に半値外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により半値内となったことから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1030	2020	AC	第4一時貯留処理槽 水素掃気用 希釈空気 流量	観測点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1031	2020	AC	低濃度A計の溶液受槽 密度	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に半値外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により半値内となったことから保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-AC計1-20-1032	2020	AC	A計の溶液供給槽 温度	観測点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-AC-計	年	種別	設置場所	測定項目	評価結果	備考
個別機器-AC-計-20-1033	2020	AC		希釈槽 温度	否	観測点については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1034	2020	AC		アトコム濃縮液一時貯槽 密度	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1035	2020	AC		遠隔排気ファンコトA酸性能粒子ファン 差圧	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1036	2020	AC		3号電源	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1037	2020	AC		第5予備室対放射線配管分岐第1号 差圧	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1038	2020	AC		地下3階南北第2廊下対P1濃縮液受槽 差圧	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前半に僅かとなったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により半値内となったことから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1039	2020	AC		蒸発缶 精留塔加熱蒸気温度A	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1040	2020	AC		加速度計盤	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1042	2020	AC		大気対地上4階東西第1廊下,南北第1廊下,南北第3廊下 差圧	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1043	2020	AC		大気対剛覆13.6N貯蔵室 差圧	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1044	2020	AC		アトコム濃縮液供給槽 水素排気用 希釈空気 流量	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1045	2020	AC		抽出塔 水素排気用 希釈空気 流量	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1046	2020	AC		アトコム濃縮液一時貯槽 水素排気用 希釈空気 流量	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1047	2020	AC		アトコム濃縮液受槽 水素排気用 希釈空気 流量	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1048	2020	AC		脱鉛 洗浄槽 pH	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1049	2020	AC		脱鉛 洗浄槽 pH	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1095	2020	AC		アトコム濃縮液受槽 中性子線量	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1096	2020	AC		U系ウオリゲーション制御盤1	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1097	2020	AC		U系ウオリゲーション制御盤2	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1098	2020	AC		U系ウオリゲーション制御盤3	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1099	2020	AC		U系ウオリゲーション制御盤4	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1100	2020	AC		U系ウオリゲーション制御盤1	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1101	2020	AC		U系ウオリゲーション制御盤2	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1102	2020	AC		U系ウオリゲーション制御盤3	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1103	2020	AC		U系ウオリゲーション制御盤4	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1104	2020	AC		U系ウオリゲーション現場機制御盤1	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1105	2020	AC		U系ウオリゲーション現場機制御盤2	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1106	2020	AC		U系ウオリゲーション現場機制御盤3	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1107	2020	AC		U系ウオリゲーション現場機制御盤4	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1108	2020	AC		U系ウオリゲーション制御電源盤1	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1109	2020	AC		U系ウオリゲーション制御電源盤2	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AC-計-20-1110	2020	AC		U系ウオリゲーション制御電源盤3	否	観測点後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。

(1) 評価区分A・B

個別機器-AC-計--20-1111	2020	AC	U系リブワグバハの制御電源盤4	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1112	2020	AC	U系リブワグバハの電源盤1	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1113	2020	AC	U系リブワグバハの電源盤2	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1114	2020	AC	U系リブワグバハの電源盤3	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1115	2020	AC	建屋換気設備安全系B制御盤	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1116	2020	AC	1-7リブワグバハ工程安全系B制御盤(計器盤)	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1117	2020	AC	1-7リブワグバハ工程安全系B制御盤(リレー盤)	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1118	2020	AC	第2製回収系発泡・精留塔加熱設備YCの現場盤	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1119	2020	AC	温水設備YCの現場盤	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1120	2020	AC	冷却水・冷水設備YCの現場盤1	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1121	2020	AC	冷却水・冷水設備YCの現場盤2	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1122	2020	AC	冷却水・冷水設備YCの現場盤3	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1123	2020	AC	冷却水・冷水設備YCの現場盤5	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1124	2020	AC	塩化水素ガス処理設備(Pu系)中性子モニタ現場盤	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-計--20-1125	2020	AC	アトニウム濃縮塔加熱系気設備YCの現場盤	観測点、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AC-建保-20-1000	2020	AC	精製建屋のブロック閉止部	観測点、特性試験に異常は見られなかったことから保全が有効であると評価する。	否				
個別機器-AC-建保-20-1001	2020	AC	防塵扉		否				
個別機器-AC-建保-20-1002	2020	AC	精製建屋		否				
個別機器-AC-建保-20-1003	2020	AC	防塵扉		否				
個別機器-AC-建保-20-1004	2020	AC	精製建屋建屋構築物		否				
個別機器-AC-分機-20-1000	2020	AC	ウラン系サンプリングベンチ1	(1) EXTリブワグバハ(閉鎖後)コントロールドアリアセンタ(EXTリブワグバハ位置)に軽微な固着が確認されたものの、清掃・手入にて改善したことから保全は有効であった。 (2) その他の点検については、異常がみられなかったことから保全が有効であると評価する。	否				
個別機器-AC-分機-20-1001	2020	AC	ウラン系サンプリングベンチ2	(1) リニアセンサ(ハル位置)に軽微な固着が確認されたものの、清掃にて改善したことから保全は有効であった。 (2) その他の点検については、異常がみられなかったことから保全が有効であると評価する。	否				
個別機器-AC-分機-20-1002	2020	AC	ウラン系サンプリングベンチ3	(2) その他の点検については、異常がみられなかったことから保全が有効であると評価する。	否				
個別機器-AC-分機-20-1003	2020	AC	ウラン系サンプリングベンチ4	(2) その他の点検については、異常がみられなかったことから保全が有効であると評価する。	否				
個別機器-AC-分機-20-1004	2020	AC	プルトニウム系サンプリングベンチ1	(2) その他の点検については、異常がみられなかったことから保全が有効であると評価する。	否				
個別機器-AC-分機-20-1005	2020	AC	プルトニウム系サンプリングベンチ3	(1) INTリブワグバハ(閉鎖後)コントロールドアリアセンタ(INTリブワグバハ位置)に軽微な固着が確認されたものの、清掃・手入にて改善したことから保全は有効であった。 (2) その他の点検については、異常がみられなかったことから保全が有効であると評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価対象	評価項目	評価結果	評価理由	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由
個別機器-AC-分機-20-1006	2020	AC		ブルネコム系サンプリングベンチ4	(2) その他の部位については、異常が認められなかったことから安全が有効であったと評価する。 ※点検結果のうちボルトの計測結果は評価区分がBであるが、正しくはAであり、評価区分はAと見なす。				
個別機器-AC-分機-20-1007	2020	AC		ブルネコム系サンプリングベンチ5	(1) リニアセンサ（INTグリッド位置）に軽微な故障が確認されたものの、清掃にて改善したことから安全は有効であった。				
個別機器-AC-分機-20-1008	2020	AC		ブルネコム系サンプリングベンチタイプ2	運転状態は良好であり、安全が有効であったと評価する。				
個別機器-AC-分機-20-1009	2020	AC		クラム系サンプリングベンチ1排気フィルタ	結果は良好であり、安全が有効であったと評価する。				
個別機器-AC-保電-20-1000	2020	AC	AC-BAT-N1	460V蓄電池N1					
個別機器-AC-保電-20-1001	2020	AC	AC-CHG-B	110V非常用充電器B			1:部位の削除 2:有効保全項目の変更		
個別機器-AC-保電-20-1002	2020	AC	AC-UPS-A	105V非常用無停電電源装置A			1:部位の削除 2:有効保全項目の変更		
個別機器-AC-保電-20-1003	2020	AC	AC-UPS-B	105V非常用無停電電源装置B			1:部位の削除 2:有効保全項目の変更		
個別機器-AC-保電-20-1004	2020	AC	AC-MCC-D1111	460VコントロールセンダD1111			1:部位の削除		
個別機器-AC-保電-20-1005	2020	AC	AC-MCC-D1112	460VコントロールセンダD1112			1:部位の削除		
個別機器-AC-保電-20-1006	2020	AC	AC-MCC-D1114	460VコントロールセンダD1114			1:部位の削除		

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価項目	評価結果	評価理由	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由
個別機器-AC-保電-20-1007	2020	AC	AC-MCC-D1121	460VコントロールセンタD1121	他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-AC-保電-20-1008	2020	AC	AC-MCC-D1122	460VコントロールセンタD1122	他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-AC-保電-20-1009	2020	AC	AC-MCC-D1123	460VコントロールセンタD1123	他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位を削除
個別機器-AC-保電-20-1010	2020	AC	AC-CHG-A	110V非常用充電器機A	他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更
個別機器-AC-保電-20-1011	2020	AC	AC-CHG-E	110V非常用予備充電器機E	他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更
個別機器-AC-保電-20-1012	2020	AC	AC-460V-B1	460Vバスダク	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-AC-放熱-20-1000	2020	AC		サブリングポンプユニット	点検結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-AC-放熱-20-1001	2020	AC		エアスニファ		否	
個別機器-AC-放熱-20-1002	2020	AC		現場監視器(n)		否	
個別機器-AC-放熱-20-1003	2020	AC		現場監視器(n)	点検結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-AC-放熱-20-1004	2020	AC		建屋排気モニタサンプルラック	点検結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-AD-化機-20-1000	2020	AD		建屋送風機A	点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
個別機器-AD-化機-20-1001	2020	AD		第1低レベル第2廃液受復視検機	点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	
個別機器-AD-火防-20-1000	2020	AD		自動火災報知設備 光電式スポット型 感知器(7ヶ所)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否	
個別機器-AD-換気-20-1000	2020	AD		濃縮廃液貯槽ポンプA	1) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-AD-換気-20-1001	2020	AD		濃縮廃液貯槽ポンプB	1) ハンドターニングの結果、固着が発生していないことから、保全は有効であると評価する。 2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-AD-換気-20-1002	2020	AD		濃縮廃液受槽第1スチームレットポンプ	(1) セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 (2) ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。	否	

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由
個別機器-AD-機械-20-1003	2020	AD	濃縮液受槽ポンプA	否	1) 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であったと評価する。 2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。
個別機器-AD-計測-20-1000	2020	AD	SSO/ESO共通リレー盤	否	点検後に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1001	2020	AD	気筒差圧	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1002	2020	AD	燃焼差圧	否	点検後については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値を超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1003	2020	AD	燃焼差圧	否	点検後については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値を超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1004	2020	AD	気筒差圧	否	点検後については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値を超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1005	2020	AD	燃焼差圧	否	点検後については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値を超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1006	2020	AD	代表気筒差圧	否	点検後については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については半値を超えとなり、それ以上の調整ができなかったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、精度内であることから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1007	2020	AD	第2低圧A#廃液受槽A密度	否	点検後については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に半値外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により半値内となったことから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1008	2020	AD	第2低圧A#廃液系吐出器駆動器分配ポート出口流量	否	点検後については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に半値外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により半値内となったことから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1009	2020	AD	第2低圧A#廃液系吐出器駆動器駆動器	否	点検後については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に半値外となったものの、工程運転に影響を及ぼす程度ではなく、調整により半値内となったことから保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1010	2020	AD	バウジング 主装置風量1	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1011	2020	AD	バウジング 主装置風量2	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1012	2020	AD	建屋排気フィルタA高圧能粒子フィルタ差圧	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-計測-20-1013	2020	AD	脱液装置A出口露点温度	否	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-建保-20-1000	2020	AD	低レベル廃液処理建屋のブロック閉止部	否	点検や特性試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していることを評価する。
個別機器-AD-建保-20-1001	2020	AD	低レベル廃液処理建屋建屋構築物	否	点検や特性試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していることを評価する。
個別機器-AD-分機-20-1000	2020	AD	排気フィルタ	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-分機-20-1001	2020	AD	サンプリングベンチ	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。

添付資料2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧
 (1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	区分	機器名	評価結果	備考
個別機器-AD-放熱-20-1001	2020	AD	サンファンポンユニット	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AD-放熱-20-1002	2020	AD	現場監視器(B)	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AE-火防-20-1000	2020	AE	自動火災警報設備 光電式スポット型感知器(ナカ)	否	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-火防-20-1001	2020	AE	階段通路誘導灯(蛍光灯)	否	性能試験の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、評価Bであった。評価Bとなった部位は蛍光灯およびバッテリーである。性能試験により、状態を確認することができることから、点検周期を含め、現行の保全が有効に機能しているとして評価する。なお、現段階での点検周期は月防法に準じ現行のままである。
個別機器-AE-計-20-1002	2020	AE	大気圧-地下4階東西廊2廊下間差圧	否	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AE-計-20-1003	2020	AE	大気圧-キヤスクミヤ用ピット間差圧	否	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AE-計-20-1004	2020	AE	大気圧-G配電室間差圧	否	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AE-計-20-1005	2020	AE	連層排気フィルタユニット1A高性能粒子フィルタ差圧	否	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AE-建保-20-1000	2020	AE	ハル・エンドピース貯蔵連層のその他のしゃへい幕	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-建保-20-1001	2020	AE	ハル・エンドピース貯蔵連層の防護扉	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-建保-20-1002	2020	AE	防護扉	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-建保-20-1003	2020	AE	防護扉	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-建保-20-1004	2020	AE	防護扉	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-建保-20-1005	2020	AE	ハル・エンドピース貯蔵連層連層構築物	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1000	2020	AE	C2、C3エリア給気逆止ダン/A	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1001	2020	AE	C2、C3エリア給気逆止ダン/B	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1002	2020	AE	ハル・エンドピース搬送室入口逆止ダン/B	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1003	2020	AE	第1サブエンジンルーム入口逆止ダン/B	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1004	2020	AE	階間体置場入口逆止ダン/B	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1005	2020	AE	機械搬出入室入口逆止ダン/B	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1006	2020	AE	Eアロク第5室入口逆止ダン/B	否	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1007	2020	AE	排気機A	否	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1008	2020	AE	連層送風機B	否	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1009	2020	AE	電気室送風機B	否	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1010	2020	AE	非管理区域排気機A	否	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1011	2020	AE	非管理区域排気機B	否	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能しているとして評価する。
個別機器-AE-前機-20-1012	2020	AE	電気室排気機B	否	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能しているとして評価する。

(1) 評価区分A・B

評価区分	年次	種別	設備名	評価結果	備考
個別機器-AE-前機-20-1013	2020	AE	速度辨風機 I A	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AE-前機-20-1014	2020	AE	速度辨風機 I B	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AE-前機-20-1015	2020	AE	速度辨風機 II A	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AE-前機-20-1016	2020	AE	速度辨風機 II B	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AE-前機-20-1017	2020	AE	ボールホップA	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AE-前機-20-1018	2020	AE	ボールホップC	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AE-前機-20-1019	2020	AE	ボールホップB	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AE-保電-20-1000	2020	AE	460V/スタクト(C-D2)	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否
個別機器-AE-放熱-20-1000	2020	AE	ファンダポンユニット	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AE-放熱-20-1001	2020	AE	入道域管理装置	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AE-放熱-20-1002	2020	AE	現場監視器(B)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-火防-20-1000	2020	AG	自動火災報知設備 出警システム型 感知器(7ノット)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、感度事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AG-火防-20-1001	2020	AG	警報灯(蛍光灯)	目視確認の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、評価Bであった。評価Bとなった部分はケージである。目視確認により当該警報灯が定格電圧により視認機能が発生しているため、作業主事への連絡、代替措置を依頼し、蛍光式誘導標を設置した。目視確認により、視認機能の発生を把握することができ、代替措置の対応が必要であることから点検周期を含め、現行の保全が有効に機能していると評価する。なお、現段階での点検周期は消防法に則り現行のままとする。	否
個別機器-AG-共機-20-1000	2020	AG	換気設備用冷水ポンプ	性能劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1001	2020	AG	中央制御室送風機A	性能劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1002	2020	AG	中央制御室送風機B	性能劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1003	2020	AG	中央制御室排風機A	性能劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1004	2020	AG	中央制御室排風機B	性能劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1005	2020	AG	換気設備用冷水ポンプA	性能劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1006	2020	AG	換気設備用冷水ポンプB	性能劣化等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1007	2020	AG	中央制御室フィルタユニットC	点検結果に異常等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1008	2020	AG	換気設備用冷凍機冷媒充填圧力伝送器	性能劣化等認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1009	2020	AG	換気設備用冷凍機冷媒系圧力伝送器	性能劣化等認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1010	2020	AG	換気設備用冷凍機給油圧力伝送器	性能劣化等認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1011	2020	AG	換気設備用冷凍機工ノマイザ圧力伝送器	性能劣化等認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1012	2020	AG	換気設備用冷凍機潤滑油クランプ圧力伝送器	性能劣化等認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1013	2020	AG	換気設備用冷凍機潤滑油クランプ出口圧力伝送器	性能劣化等認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1014	2020	AG	中央制御室フィルタユニットA	点検結果に異常等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1015	2020	AG	中央制御室フィルタユニットB	点検結果に異常等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1016	2020	AG	換気設備用冷凍機冷媒充填圧力計	性能劣化等認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-共機-20-1017	2020	AG	換気設備用冷凍機A	性能劣化等認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AG-計-20-1000	2020	AG	分析器用計算機エンジニアリング机	外觀点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器-AG-計	年	種別	評価区分	評価結果	評価理由	備考
個別機器-AG-計一-20-1001	2020	AG		評価	分析管理用計算機	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1002	2020	AG		評価	実績管理サーバ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1003	2020	AG		評価	実績管理端末1	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1004	2020	AG		評価	実績管理端末2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1005	2020	AG		評価	分析管理用計算機バックアップサーバ/プリンタ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1006	2020	AG		評価	ネットワークシステム計算機	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1007	2020	AG		評価	直機(分析G)盤	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1008	2020	AG		評価	気送システム監視制御盤1	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1009	2020	AG		評価	気送システム監視制御盤用リリク	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1010	2020	AG		評価	気送システム監視制御盤2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1011	2020	AG		評価	分析管理監視盤1	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1012	2020	AG		評価	分析管理監視盤2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1013	2020	AG		評価	気送システム監視制御盤用プリンタ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1014	2020	AG		評価	分析管理/気送システム監視制御盤用プリンタ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計一-20-1015	2020	AG		評価	AG連層 気送系統制御盤	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1016	2020	AG		評価	AA/A/B 施設記録計1A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1000	2020	AG		評価	AA/A/B/C/K 施設記録計10A	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度分となったもの、工程運示に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。 観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1001	2020	AG		評価	AA/A/B/C/K 施設記録計10A	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に精度分となったもの、工程運示に影響を及ぼす程度ではなく、調整により精度内となったことから保全が有効であったと評価する。 観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1002	2020	AG		評価	AC施設記録計15A	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1004	2020	AG		評価	C施設記録計23A	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1005	2020	AG		評価	AA/A/B 施設記録計1B	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1006	2020	AG		評価	A B 施設記録計12 B	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1007	2020	AG		評価	冷媒基礎圧力	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1009	2020	AG		評価	中央制御室/材コンタム放射性能率モニタ	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1011	2020	AG		評価	一般排水サブ液位	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1012	2020	AG		評価	レーシング主装置 自動交換機	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-計二-20-1013	2020	AG		評価	保安器	点検前後にてOIS指示値の変動がなかったことから保全は有効であったと判断する。
個別機器-AG-計二-20-1014	2020	AG		評価	ガラス溶融炉ガラス固化体質量A	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-AG-連保-20-1000	2020	AG		評価	制御室屋上構築物	観点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-AG-連保-20-1001	2020	AG		評価	防護扉	観点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。

(1) 評価区分A・B

個別機器-AG-建保-20-1002	2020	AG		防風扉						
個別機器-AG-建保-20-1003	2020	AG		防風扉						
個別機器-AG-建保-20-1004	2020	AG		防風扉						
個別機器-AG-建保-20-1005	2020	AG		防雨扉						
個別機器-AG-建保-20-1006	2020	AG		防雨扉						
個別機器-AG-分機-20-1000	2020	AG		プラグ真空引き装置						
個別機器-AG-保電-20-1000	2020	AG	AG-BAT-B1	110V第2非常用蓄電池B1						
個別機器-AG-保電-20-1001	2020	AG	AG-UPS-A	105V非常用無停電電源装置A						
個別機器-AG-保電-20-1002	2020	AG	AG-UPS-N3	210V無停電電源装置N3						
個別機器-AG-保電-20-1003	2020	AG	AG-UPS-B	105V非常用無停電電源装置B						
個別機器-AG-保電-20-1004	2020	AG	AG-UPS-N1	210V無停電電源装置N1						
個別機器-AG-保電-20-1005	2020	AG	AG-UPS-N2	210V無停電電源装置N2						

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	機種名	機器名	評価結果	備考	変更内容	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AG-保電-20-1006	2020	AG	AG-UPS-N4	210V無停電電源装置N4	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更				
個別機器-AG-保電-20-1007	2020	AG	AG-MCC-D11	460VコントロールセンタD11	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1008	2020	AG	AG-MCC-D111	210VコントロールセンタD111	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1009	2020	AG	AG-MCC-D1211	460VコントロールセンタD1211	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1010	2020	AG	AG-MCC-D1212	460VコントロールセンタD1212	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1011	2020	AG	AG-XPD-X1	冷水1循環ポンプ電源切替盤	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1012	2020	AG	AG-XPD-X2	冷水2循環ポンプ電源切替盤	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1013	2020	AG	AG-XPD-X3	冷水2循環ポンプD電源切替盤	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1014	2020	AG	AG-XPD-X4	冷却水循環ポンプ電源切替盤	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1015	2020	AG	AG-CHG-A	110V非常用充電器盤A	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除				
個別機器-AG-保電-20-1016	2020	AG	AG-CHG-B	110V非常用充電器盤B	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更				
個別機器-AG-保電-20-1017	2020	AG	AG-CHG-E	110V非常用予備充電器盤E	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更				
個別機器-AG-保電-20-1018	2020	AG	AG-BAT-B2	220V第2非常用蓄電池B2	要	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。					

(1) 評価区分A・B

評価区分	年次	種別	機種名	品名	評価結果	備考	評価区分	評価結果	備考
個別機器-AG-保電-20-1019	2020	AG	AG-BAT-N5	460V蓄電池N5					
個別機器-AG-保電-20-1020	2020	AG	AG-460V-B0	460V/スタック					
個別機器-AG-放熱-20-1000	2020	AG		放射線監視装置					
個別機器-AG-放熱-20-1001	2020	AG		放射線監視装置A					
個別機器-AG-放熱-20-1002	2020	AG		現場監視器(Y)					
個別機器-AH-火防-20-1000	2020	AH		自動火災報知設備 自動式スポット型 熱感知器					
個別機器-AH-火防-20-1001	2020	AH		自動火災報知設備 光電式スポット型 感知器(7107)					
個別機器-AH-機技-20-1000	2020	AH		分析廃液第1受付 チームジャケットポンプ					
個別機器-AH-機技-20-1001	2020	AH		第1高性能粒子フィルタA					
個別機器-AH-機技-20-1002	2020	AH		第1高性能粒子フィルタB					
個別機器-AH-共機-20-1000	2020	AH		フラッシュ槽					
個別機器-AH-共機-20-1001	2020	AH		洗濯廃液ろ過装置A					
個別機器-AH-計-20-1000	2020	AH		排風機 A 回転数					
個別機器-AH-計-20-1001	2020	AH		排風機 A 回転数					
個別機器-AH-計-20-1002	2020	AH		チェックシートシステム継末1					
個別機器-AH-計-20-1003	2020	AH		チェックシートシステム継末2					
個別機器-AH-計-20-1004	2020	AH		チェックシートシステム継末3					
個別機器-AH-計-20-1005	2020	AH		チェックシートシステム継末4					
個別機器-AH-計-20-1006	2020	AH		チェックシートシステム継末5					
個別機器-AH-計-20-1007	2020	AH		チェックシートシステム継末6					
個別機器-AH-計-20-1008	2020	AH		チェックシートシステム継末7					

(1) 評価区分A・B

個別機器-AH-計-20-1207	2020	AH	冷水2放射線レベル	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1208	2020	AH	冷水1放射線レベル	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1209	2020	AH	冷水2放射線レベル	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1210	2020	AH	多送用蒸気供給圧力2	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1211	2020	AH	非風機B回転数	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1212	2020	AH	非風機B回転数	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1213	2020	AH	分析室放射線計測装置	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1214	2020	AH	分析室気送制御装置5	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1215	2020	AH	分析室気送制御装置6	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1216	2020	AH	分析室気送制御装置7	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1224	2020	AH	地下3階東西第1廊下-放射性配管第1セル間差圧	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1227	2020	AH	圧縮空気分配装置-エアジャケット間差圧	観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-計-20-1229	2020	AH	大気圧-地下3階東西第1廊下間差圧	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-建保-20-1000	2020	AH	分析建屋のブロック閉止部	観点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否
個別機器-AH-建保-20-1001	2020	AH	防護扉		否
個別機器-AH-建保-20-1002	2020	AH	防護扉		否
個別機器-AH-建保-20-1003	2020	AH	防護扉		否
個別機器-AH-建保-20-1004	2020	AH	防護扉		否
個別機器-AH-建保-20-1005	2020	AH	分析建屋		否
個別機器-AH-建保-20-1006	2020	AH	分析建屋連屋構築物		否
個別機器-AH-分機-20-1000	2020	AH	空シャヴ供給装置	(2) その他の部位については保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-分機-20-1001	2020	AH	ガンプリングベンチ	(1) リニアセンサ(サーボホルダ)および(バシ位置)に経緯器設置が確認されたものの、初期にて故障したことより保全は有効であった。 (2) その他の点検については、異常がみられなかったことから保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-分機-20-1003	2020	AH	ダイバータ(BWAY)	観点検は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-分機-20-1004	2020	AH	工程管理用分析セル(重量計取付自動)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-分機-20-1009	2020	AH	空気作動式ボール弁	観点検(消耗品の交換および各部目視確認)の結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-分機-20-1010	2020	AH	工程管理用分析セル(重量計取付自動)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-分機-20-1011	2020	AH	工程管理用分析セル(重量計取付自動)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-AH-分機-20-1012	2020	AH	非風機A	1) ベルトの張力測定および目視点検を行い、異常がないことを確認できた。 2) 定期的な振動診断により変化の兆候を確認できず、定期的な機能喪失は発生していない。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	名称	評価結果	備考	評価者	評価日	評価場所	評価項目	評価内容	評価結果	評価理由	評価日	評価場所	評価項目	評価内容	評価結果	評価理由
個別機器-AH-分機-20-1013	2020	AH	自力式ニードル弁		分解点検（消耗品の交換およびドーム上部の目視確認）の結果に異状は見られず、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1015	2020	AH	モニタスツパ		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1016	2020	AH	モニタスツパ		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1017	2020	AH	分析系溶液前処理室スチームシャット保守用クレーン		性能試験の結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1018	2020	AH	主給空気分配室サンプリングベンチ保守用クレーン		2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1019	2020	AH	空シヤグ供給装置		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1020	2020	AH	空シヤグ供給装置		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1021	2020	AH	空シヤグ供給装置		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1023	2020	AH	脱ガス洗浄槽ポンプ		1)劣化の点検結果の交換および部品に対する手入れが実施されており、保全が有効であると評価する。 2)消耗品以外の部位に異状が確認された。当該部位を確保して評価していくことで適切に交換を行えることから、保全は有効であったと評価する。 3)定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していない。 4)モーガ点検を実施した結果、異常は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。			否										
個別機器-AH-分機-20-1024	2020	AH	自力式ニードル弁		(1)ベローに軽微な劣化が確認されたものの、取替を想定している部品のため、点検周期を維持して定期的な取替を実施していく。 (2)その他の部位については、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1025	2020	AH	大気圧配管用チューブ		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1026	2020	AH	C3、C2リア給気A逆止ダンパ		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1027	2020	AH	手動玉形弁		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1028	2020	AH	フード排気フィルユニットA		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1031	2020	AH	分析系廃液受槽ポンプA		結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1033	2020	AH	送風機A		1)定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していない。 2)絶縁抵抗測定を実施した結果、異常は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1034	2020	AH	送風機B		1)定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していない。 2)絶縁抵抗測定を実施した結果、異常は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。				否									
個別機器-AH-分機-20-1035	2020	AH	グローブボックス排風機B		1)定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していない。 2)絶縁抵抗測定を実施した結果、異常は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。				否									

(1) 評価区分A・B

個別機器	年	種別	機種名	評価内容	評価結果	備考
個別機器-AH-分機-20-1036	2020	AH		送風機B	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1037	2020	AH		送風機A	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1038	2020	AH		送風機B	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1039	2020	AH		ワード排風機A	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1040	2020	AH		ワード排風機B	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1041	2020	AH		セル排風機A	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1042	2020	AH		グローボックス排風機A	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1043	2020	AH		冷水1ポンプA	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1044	2020	AH		冷水1ポンプB	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1045	2020	AH		冷水2ポンプA	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1046	2020	AH		冷水2ポンプB	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1047	2020	AH		冷水ポンプA	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1048	2020	AH		冷水ポンプB	否	定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、突発的な機能喪失は発生していません。
個別機器-AH-分機-20-1049	2020	AH		ジャグ真空引き装置	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-分機-20-1050	2020	AH		ローカルサンプリングキャスク2	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-分機-20-1051	2020	AH		ジャグ装置装置1	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-分機-20-1052	2020	AH		ローカルサンダボックス	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-保電-20-1000	2020	AH	AH-XPDP-D122242	100V分析機器分電盤6-2	否	
個別機器-AH-保電-20-1001	2020	AH	AH-LPD-D122211	210V空調機動力用分電盤2	否	検査結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。
個別機器-AH-放熱-20-1000	2020	AH		サンプリングポンプユニット	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-放熱-20-1001	2020	AH		放射線モニタ	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-放熱-20-1002	2020	AH		放出管理分析用ボックス	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-放熱-20-1003	2020	AH		放出管理分析用ボックス	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-放熱-20-1004	2020	AH		放出管理分析用ボックス	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AH-放熱-20-1005	2020	AH		放出管理分析用ボックス	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	名称	評価結果	備考
個別機器-AH-故障-20-1006	2020	AH	現場監視器(n)	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-火防-20-1000	2020	AK	自動火災報知設備 光電式スポット型感知器(7107)	否	換結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価(初)、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効であると評価する。
個別機器-AK-共機-20-1000	2020	AK	非管理区域機械室空調機	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1001	2020	AK	冷水1冷凍機A圧縮機1	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1002	2020	AK	冷水1冷凍機A圧縮機2	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1003	2020	AK	冷水2冷凍機A圧縮機1	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1004	2020	AK	冷水2冷凍機A圧縮機2	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1005	2020	AK	冷水2冷凍機C圧縮機1	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1006	2020	AK	冷水2冷凍機C圧縮機2	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1007	2020	AK	冷却水循環ポンプC	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1008	2020	AK	冷水2循環ポンプC	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1009	2020	AK	冷却水循環ポンプA	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1010	2020	AK	冷水2循環ポンプA	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1011	2020	AK	冷水2循環ポンプD	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1012	2020	AK	冷却水循環ポンプB	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1013	2020	AK	冷水2循環ポンプB	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1014	2020	AK	非管理区域居室系空調機	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1015	2020	AK	冷水1循環ポンプA	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1016	2020	AK	冷水1循環ポンプB	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1017	2020	AK	冷水1循環ポンプC	否	2020年度に実施した耐摩耗試験測定結果をもとに、有効性評価をした。その結果保全が有効であったと評価した。
個別機器-AK-共機-20-1018	2020	AK	圧縮空気設備室機器搬出入用モジュール	否	換結果に異状等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-共機-20-1019	2020	AK	冷水1膨張機	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-共機-20-1020	2020	AK	膨張機	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-共機-20-1024	2020	AK	洗濯物搬出入室機器搬出入用モジュール	否	換結果に異状等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-共機-20-1025	2020	AK	機器搬出入室機器搬出入用モジュール	否	換結果に異状等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-共機-20-1026	2020	AK	排煙設備 蓄電池設備	否	換結果に異状等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-共機-20-1027	2020	AK	連絡放水設備 放水ヘッド	否	換結果に異状等は見られなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-共機-20-1030	2020	AK	冷却塔冷却ファン2	否	能力化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-AK-共機-20-1031	2020	AK	冷却塔冷却ファン1	否	換結果に異状は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-AK-共機-20-1032	2020	AK	冷却塔冷却ファン11	否	換結果に異状は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-AK-共機-20-1033	2020	AK	冷却塔冷却ファン12	否	換結果に異状は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-AK-計二-20-1000	2020	AK	冷水2膨張機水位	否	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	名称	評価結果	備考	評価区分	評価理由	評価日	評価者
個別機器-AK-計二-20-1001	2020	AK	冷却塔蒸気供給圧力1	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-計二-20-1002	2020	AK	大気圧-地上1階第2廊下差圧	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-計二-20-1003	2020	AK	A K建屋入口一般冷却水受入圧力	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-計二-20-1004	2020	AK	大気圧-第1連域差圧	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-計二-20-1005	2020	AK	大気圧-北第1エレベータ機械室差圧	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-建保-20-1000	2020	AK	北第1エレベータ	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-建保-20-1001	2020	AK	防振屏	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-建保-20-1002	2020	AK	防振屏	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-建保-20-1003	2020	AK	防振屏	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-建保-20-1004	2020	AK	防振屏	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-建保-20-1005	2020	AK	防振屏	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。					
個別機器-AK-保電-20-1000	2020	AK	AK-XTR-D12121 冷却塔機械室圧差線	評価区分Bとしている箇所（感測器）部位の稼働については、2021年度換装予定であり、設備の不具合に至らないことから、現状の点検計画を維持する。 その他の部位については、健全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AK-保電-20-1001	2020	AK	AK-XTR-D121211 冷却塔機械室ベースヒータ分電盤	評価区分Bとしている箇所（感測器）部位の稼働については、2021年度換装予定であり、設備の不具合に至らないことから、現状の点検計画を維持する。 その他の部位については、健全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AK-保電-20-1002	2020	AK	AK-XTR-D12122 冷却塔機械室トートレス分電盤	評価区分Bとしている箇所（感測器）部位の稼働については、2021年度換装予定であり、設備の不具合に至らないことから、現状の点検計画を維持する。 その他の部位については、健全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AK-保電-20-1003	2020	AK	AK-UPS-N 105V無停電電源装置N	観測値については異常は見られず健全が有効であったと評価する。	否	1:部位の削除			
個別機器-AK-保電-20-1004	2020	AK	AK-BAT-N 360V蓄電池N	接続結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-AK-放熱-20-1000	2020	AK	サンプリングポンプユニット	結果は良好であり、健全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AK-放熱-20-1001	2020	AK	入連域管理装置	結果は良好であり、健全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AK-放熱-20-1002	2020	AK	現場監視器(B)	結果は良好であり、健全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-AM-放熱-20-1000	2020	AM	ホールボディカウンタ	結果は良好であり、健全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	設置場所	機器名称	評価結果	備考	評価区分	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考
個別機器-AM-放熱-20-1001	2020	AM		ホールボディカウンタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AP-火防-20-1000	2020	AP		自動火災報知設備 光電式スポット型感知器(7ヶ所)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AP-火防-20-1001	2020	AP		自動火災報知設備 非常用電話機	性能試験の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、評価Bであった。評価Bとなった理由は電話機である。性能試験により、状態を把握することができることから、点検周期を含め、現行の保全が有効に機能していると評価する。なお、現時点での点検周期は消防法に則して現行のままとする。		否											
個別機器-AP-計二-20-1000	2020	AP		一般公害物質測定装置 (NOxモニタ)	点検結果、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AP-確保-20-1000	2020	AP		主排気筒管理装置	性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AP-放熱-20-1000	2020	AP		主排気筒ガスモニタ (低レンジ)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AP-放熱-20-1001	2020	AP		入道域管理装置	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AP-放熱-20-1002	2020	AP		主排気筒ガスモニタA	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AP-放熱-20-1003	2020	AP		主排気筒ガスモニタB	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AP-放熱-20-1004	2020	AP		主排気筒ガスモニタB (低レンジ)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AP-放熱-20-1005	2020	AP		主排気筒ガスモニタB (低レンジ)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AQ-火防-20-1000	2020	AQ		自動火災報知設備 電話	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AQ-確保-20-1000	2020	AQ		北換気筒管理装置	性能試験による劣化が確認されており、現状の点検周期および点検項目で検知できているため、保全が有効であると評価する。		否											
個別機器-AQ-放熱-20-1000	2020	AQ		E-換気筒モニタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AQ-放熱-20-1001	2020	AQ		使用済み燃料受入れ・貯蔵庫換気筒 1ヶ所	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AQ-放熱-20-1002	2020	AQ		F-換気筒モニタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AQ-放熱-20-1003	2020	AQ		使用済み燃料受入れ・貯蔵庫換気筒 2ヶ所	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AQ-放熱-20-1004	2020	AQ		用・D11"及び第11"双筒化体貯蔵庫換気筒A	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AR-火防-20-1000	2020	AR		自動火災報知設備 光電式スポット型感知器(7ヶ所)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AR-共機-20-1000	2020	AR		自動排水弁	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AR-共機-20-1001	2020	AR		出液ナトリウム調整機	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AR-共機-20-1002	2020	AR		保守用チェンブロック	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AR-共機-20-1003	2020	AR		精製とドララン供給ポンプA	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AR-共機-20-1004	2020	AR		プレコンソック搬入用ホイスト	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AR-共機-20-1005	2020	AR		精製とドララン供給ポンプB	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否											
個別機器-AR-保電-20-1000	2020	AR	AR-MCC-D11	460VコントロールセンターD11	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。		否											
個別機器-AS-放熱-20-1000	2020	AS		低圧M形汚濁処理装置換気筒A	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。		否											
個別機器-AT-火防-20-1000	2020	AT	AT-001	誘導灯 (蛍光灯)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。なお、		否											

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	対象機器	評価項目	評価結果	備考	評価者	評価日
個別機器-BA-火防-20-1000	2020	BA	自動火災検知設備 光電式スポット型感知器(7097)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価あり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効と評価する。	否			
個別機器-BA-計一-20-1000	2020	BA	メタンガス吸着塔ラインヒータ温度	点検時に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-計一-20-1001	2020	BA	汚濁水 pH	点検時、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-計一-20-1002	2020	BA	回収機中間貯槽B 液位	点検時には異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-計一-20-1003	2020	BA	排気装置 室内圧力	点検時には異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-計一-20-1004	2020	BA	排気装置 室内圧力	点検時には異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-計一-20-1005	2020	BA	凝縮水 導電率	点検時には異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-計一-20-1006	2020	BA	送風給気加熱コイル 出口温度	点検時には異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-建保-20-1000	2020	BA	小荷物専用昇降機	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。	否			
個別機器-BA-建保-20-1001	2020	BA	防護扉	点検確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-建保-20-1002	2020	BA	クラン脱硝装置	点検確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-建保-20-1003	2020	BA	クラン脱硝装置送風機送風機	点検確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1000	2020	BA	送風送風機B(K22)出口逆止ダンパ	目視点検および作動確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1001	2020	BA	送風送風機A(K21)出口逆止ダンパ	1) 軸受に軽微な面傷(軸手により復旧可能)が確認されたものの、軸受部に潤滑剤を塗布して改善した。 2) 目視点検の結果は良好であった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1002	2020	BA	排気フィルタA	点検確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1003	2020	BA	弁一般	点検確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1004	2020	BA	電気室送風機防火ダンパ-1	点検確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1005	2020	BA	冷凍機B	1) 冷凍機油の交換を実施した。交換前の冷凍機油に劣化は見られなかったが、冷媒が減少していることが判明した。 2) 冷凍機油の粘度が健全であることを確認した。 3) 絶縁抵抗測定の結果は良好であった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1006	2020	BA	便所排気ダクト出口逆止ダンパ	点検確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1007	2020	BA	地上3階東西第1層下給気防火防護ダンパ	点検確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-BA-分機-20-1008	2020	BA		貯蔵容器クレーン	目視点検、運転状態確認および絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。 (1) 本体の目視点検において腐食は見られなかったが、前回点検からの進行は見られなかった。 (2) シール部の目視点検の結果は良好であった。 (3) 運転状態確認の結果は良好であった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1009	2020	BA		HTS加熱器A	目視点検、運転状態確認および絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。 (1) 本体の目視点検において腐食は見られなかったが、前回点検からの進行は見られなかった。 (2) シール部の目視点検の結果は良好であった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1010	2020	BA		HTS加熱器B	目視点検、運転状態確認および絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。 (1) 本体の目視点検において腐食は見られなかったが、前回点検からの進行は見られなかった。 (2) シール部の目視点検の結果は良好であった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1011	2020	BA		流動用空気加熱器A	目視点検の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。 目視点検の結果は良好であった。	否			
個別機器-BA-分機-20-1012	2020	BA		2次蒸気発生器	目視点検の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。 目視点検の結果は良好であった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1013	2020	BA		充填台車B	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1014	2020	BA		冷凍機C	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1015	2020	BA		貯蔵容器ホイスT	目視点検、運転状態確認および絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1016	2020	BA		貯蔵容器リフトB	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1017	2020	BA		NOx還元装置出口サーボモーター	目視点検の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1018	2020	BA		除塵用冷水ポンプ	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1019	2020	BA		充填用ロータリーフーズB	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1020	2020	BA		除塵用ブロワ	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1021	2020	BA		NOx還元装置	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1022	2020	BA		排炭機B	振動診断および絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1023	2020	BA		建屋排風機B	振動診断については、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1024	2020	BA		第2廃ガス洗浄ポンプA	振動診断については、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1025	2020	BA		建屋排風機A	定期的な振動診断の結果、軸受の摩耗の兆候が確認されたため、劣化の進行を把握できているため、保全は有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-分機-20-1026	2020	BA		貯蔵容器ホイスA	1) 目視点検の結果は良好であった。 2) 当該機器の年次点検で実施した絶縁抵抗測定の結果を確認し、異常は認められなかった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否			
個別機器-BA-保電-20-1000	2020	BA	BA-CHG-N1	110V充電器盤N1			1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年	区分	評価区分	機器名	評価結果	備考
個別機器-BB-分機-20-1002	2020	BB		昇降リフト	点検および運転状態確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-BB-分機-20-1003	2020	BB		（スクーター搬送台車	耐振抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-BB-分機-20-1004	2020	BB		ラバースB	耐振抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-BB-分機-20-1005	2020	BB		行風室/ヒチA	耐振抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-BB-保電-20-1000	2020	BB		行風室/ヒチA、貯風室/ヒチA、C動力盤1	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	
個別機器-BB-放塵-20-1000	2020	BB		焼工アモニク	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-BB-放塵-20-1001	2020	BB		現場監視器(Y)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-火防-20-1000	2020	CA		自動火災報知設備 光電式スポット型 感知器(71台)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価あり、感度事項・推奨事項がないことから、現行の保全が有効であると評価する。	
個別機器-CA-火防-20-1001	2020	CA	CA-BZF-0001	誘導灯（蛍光灯）	点検結果確認シートにおける評価区分は、Bであった。評価となった部位は、ランプである。目視確認により導灯が足場設置による揺れ被害がはたせしめていたため、作業者管理への連携後、揺れ被害を危険し、電光式の導灯を撤去した。目視確認により、揺れ被害の発生を把握することができ、代替措置等の対応を考慮する必要があることから点検周期を含め、現行の保全が有効であると評価する。なお、現段階での点検周期は消防火に則り現行のままとする。	
個別機器-CA-計一-20-1042	2020	CA		行風室シャッター搬送台車 現場制御盤	点検点検に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-計一-20-1043	2020	CA		中間内トA 環位	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-計一-20-1044	2020	CA		大気対C3区域代表室(Y0401)差圧	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-計一-20-1045	2020	CA		混合機B密度	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-計一-20-1046	2020	CA		グローブボックス 差圧	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-計一-20-1047	2020	CA		中間内トB環位	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-計一-20-1048	2020	CA		炭粉秤量器A質量	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-計一-20-1049	2020	CA		洗浄廃液受槽A密度	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-計一-20-1050	2020	CA		洗浄廃液受槽B密度	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	

(1) 評価区分A・B

個別機器-CA-計	年	区分	機器名	評価結果	備考
個別機器-CA-計--20-1053	2020	CA	第1原ガス洗浄塔 気相部圧力	観測点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-確保-20-1000	2020	CA	フロン-アルミニウム適合脱硝建屋のその他のしゃへい器	分解点検(目視確認、取替、当り確認)の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-確保-20-1001	2020	CA	防塵扉	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-確保-20-1002	2020	CA	防塵扉	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-確保-20-1003	2020	CA	防塵扉	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-確保-20-1004	2020	CA	防塵扉	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-確保-20-1005	2020	CA	防塵扉	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-確保-20-1006	2020	CA	フロン-アルミニウム適合脱硝建屋建屋構築物	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1001	2020	CA	送風機A出口逆止ダンパ	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1002	2020	CA	中央分析リターン粉末サンプル気流プロシエガスフィルタ	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1003	2020	CA	ストップモニタ	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1004	2020	CA	給気逆止ダンパ	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1005	2020	CA	脱着貯蔵セル入気高性能フィルタ入口逆止ダンパ	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1006	2020	CA	ダンパー一般	動作確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1007	2020	CA	給気防火防塵ダンパ	動作確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1008	2020	CA	貯蔵セル冷却ユニット出口逆止ダンパ	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1009	2020	CA	混合槽セル冷却ユニット出口逆止ダンパ	目視確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1010	2020	CA	玉形弁 (手動)	分解点検(目視確認、取替、当り確認)の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1011	2020	CA	換気設備用冷凍機A	点検および絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1012	2020	CA	建屋排気フィルタユニットF(高性能粒子フィルタ)	POP試験の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1013	2020	CA	グローブボックス-セル排気フィルタユニットA(高性能粒子フィルタ)	POP試験の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1014	2020	CA	玉形弁 (手動)	分解点検(目視確認、取替、当り確認)の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1015	2020	CA	玉形弁 (手動)	分解点検(目視確認、取替、当り確認)の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1016	2020	CA	ボール弁 (手動)	分解点検(目視確認、取替)の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器-CA-分機-20-1017	2020	CA	ボール弁（手動）	1) グランド/ツキンの取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1018	2020	CA	貯蔵容器第1シャッタ	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-分機-20-1020	2020	CA	圧入ガス貯槽	目視点検の結果は良好であり、保全は有効であったと評価する。	
個別機器-CA-分機-20-1021	2020	CA	第1排気機B	7) 定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、定期的な機能喪失は発生していない。	
個別機器-CA-分機-20-1022	2020	CA	第2排気機A	7) 定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、定期的な機能喪失は発生していない。	
個別機器-CA-分機-20-1023	2020	CA	第2排気機B	7) 定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、定期的な機能喪失は発生していない。	
個別機器-CA-分機-20-1024	2020	CA	第2排気機C	1) 主軸の目視点検および寸法測定の結果、オイルシール接合面に漏れや劣化が確認されたが、運転により発生するものであり、シムライナーを挿入し、復旧した。なお、浸透探傷試験の結果、異常は確認されなかった。 2) 定期的な振動診断により劣化の兆候を確認できており、定期的な機能喪失は発生していない。	
個別機器-CA-分機-20-1025	2020	CA	充填台車A	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-分機-20-1026	2020	CA	調整溶液調整機B振替機	1) 絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。 2) 機器名称に誤りが確認されたため、機器名称を変更する。	1:機器名称
個別機器-CA-分機-20-1027	2020	CA	よう薬フィルタ第1加熱器	絶縁抵抗測定および電気抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-分機-20-1028	2020	CA	粉砕機B供給ホッパ(粉末供給機)	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-分機-20-1029	2020	CA	第1塵芥スリット洗浄機洗浄ポンプA	絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-分機-20-1030	2020	CA	ボール弁（手動）	1) グランド/ツキンの取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更

(1) 評価区分A・B

個別機器-CA-分機-20-1031	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)	1)グラ-ド(レ-キ-ン)の取-替-お-よ-び弁-座、弁-体以-外-の目-視-確-認結-果は良-好-であ-つ-た。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1032	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)	1)グラ-ド(レ-キ-ン)の取-替-お-よ-び弁-座、弁-体以-外-の目-視-確-認結-果は良-好-であ-つ-た。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1033	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)	1)グラ-ド(レ-キ-ン)の取-替-お-よ-び弁-座、弁-体以-外-の目-視-確-認結-果は良-好-であ-つ-た。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1034	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)	1)グラ-ド(レ-キ-ン)の取-替-お-よ-び弁-座、弁-体以-外-の目-視-確-認結-果は良-好-であ-つ-た。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1035	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)	1)グラ-ド(レ-キ-ン)の取-替-お-よ-び弁-座、弁-体以-外-の目-視-確-認結-果は良-好-であ-つ-た。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1036	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)	1)グラ-ド(レ-キ-ン)の取-替-お-よ-び弁-座、弁-体以-外-の目-視-確-認結-果は良-好-であ-つ-た。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1037	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)	1)グラ-ド(レ-キ-ン)の取-替-お-よ-び弁-座、弁-体以-外-の目-視-確-認結-果は良-好-であ-つ-た。	1:有効保全項目の変更

(1) 評価区分A・B

個別機器-CA-分機-20-1038	2020	CA	ボール弁（手動）	1)グラウンド/キーンの取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1039	2020	CA	ボール弁（手動）	1)グラウンド/キーンの取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1040	2020	CA	ボール弁（手動）	1)グラウンド/キーンの取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1041	2020	CA	ボール弁（三方）（手動）	1)グラウンド/キーンの取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1042	2020	CA	ボール弁（手動）	1)グラウンド/キーンの取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1043	2020	CA	ボール弁（手動）	1)グラウンド/キーンの取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1044	2020	CA	玉形弁（手動）	1)目視点検および取替の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	1:有効保全項目の削除 2:有効保全項目の削除

個別機器-CA-分機-20-1045	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)		1) グランド(ウ-キ-ン)の取替および弁蓋、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1046	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)		1) グランド(ウ-キ-ン)の取替および弁蓋、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1047	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)		1) グランド(ウ-キ-ン)の取替および弁蓋、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1048	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)		1) グランド(ウ-キ-ン)の取替および弁蓋、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1049	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)		1) グランド(ウ-キ-ン)の取替および弁蓋、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1050	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)		1) グランド(ウ-キ-ン)の取替および弁蓋、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更
個別機器-CA-分機-20-1051	2020	CA	ボ-ル弁 (手動)		1) グランド(ウ-キ-ン)の取替および弁蓋、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の変更

(1) 評価区分A・B

個別機器-CA-分機-20-1052	2020	CA	ボール弁（手動）	1) グランド(ツキン)の取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の改善
個別機器-CA-分機-20-1053	2020	CA	ボール弁（手動）	1) グランド(ツキン)の取替および弁座、弁体以外の目視確認の結果は良好であった。	1:有効保全項目の改善
個別機器-CA-分機-20-1054	2020	CA	非管理区域送風機A	絶縁抵抗測定および振動診断の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1055	2020	CA	冷水移送ポンプC	絶縁抵抗測定および振動診断の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1056	2020	CA	冷水移送ポンプA	振動診断については、劣化の兆候を確認できており保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1057	2020	CA	冷水移送ポンプD	定期的な振動診断の結果、軸受の摩耗の兆候が確認されたが、劣化の進行を把握できているため、保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1058	2020	CA	蓄電池室非常用排風機	定期的な振動診断により、劣化の兆候を確認できており、突発的な性能喪失は発生していないことから保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1059	2020	CA	非管理区域排風機A	振動診断および絶縁抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1060	2020	CA	送風排風機A	振動診断については、劣化の兆候を確認できており保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1061	2020	CA	送風送風機A	振動診断については、劣化の兆候を確認できており保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1062	2020	CA	ハッチ上部用天井クレーン	1) 目視点検の結果は良好であった。 2) 当該機器の年次点検で実施した絶縁抵抗測定の結果を参照し、異常は認められなかった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否
個別機器-CA-分機-20-1063	2020	CA	ハッチ上部用天井クレーン	1) 目視点検の結果は良好であった。 2) 当該機器の年次点検で実施した絶縁抵抗測定の結果を参照し、異常は認められなかった。 以上のことから、現行の保全内容は、点検周期を含め有効であると評価する。	否
個別機器-CA-保電-20-1000	2020	CA	CA-BAT-N 330V蓄電池N		否

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	機種名	設備名	評価結果	理由	備考
個別機器-CA-保電-20-1014	2020	CA	CA-MCC-D22	210VコントロールセンタD22	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除
個別機器-CA-保電-20-1015	2020	CA	CA-MCC-D23	460VコントロールセンタD23	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除
個別機器-CA-保電-20-1016	2020	CA	CA-UPS-A	105V非常用無停電電源装置A	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更
個別機器-CA-保電-20-1017	2020	CA	CA-UPS-B	105V非常用無停電電源装置B	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更
個別機器-CA-保電-20-1018	2020	CA	CA-460V-B	460V(バスダクト)	否	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	
個別機器-CA-放熱-20-1000	2020	CA		ファンポンプユニット	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-放熱-20-1001	2020	CA		現場監視器(n)	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-放熱-20-1002	2020	CA		境界監視検出器 (高レンジ)	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-CA-放熱-20-1003	2020	CA		境界監視検出器 (高レンジ)	否	現在の点検周期・内容で、劣化傾向は確認できるため、本点検周期・内容ともに適正である。	
個別機器-CA-放熱-20-1004	2020	CA		境界監視検出器 (低レンジ)	否	現在の点検周期・内容で、劣化傾向は確認できるため、本点検周期・内容ともに適正である。	
個別機器-CA-放熱-20-1005	2020	CA		境界監視検出器 (低レンジ)	否	現在の点検周期・内容で、劣化傾向は確認できるため、本点検周期・内容ともに適正である。	
個別機器-CA-放熱-20-1006	2020	CA		境界監視検出器 (高レンジ)	否	現在の点検周期・内容で、劣化傾向は確認できるため、本点検周期・内容ともに適正である。	

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	名称	評価結果	備考	有効項目
個別機器-CB-火防-20-1000	2020	CB	自動火災報知設備 副受遷機1	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効と評価する。	否	
個別機器-CB-計1-20-1000	2020	CB	貯蔵容器取込室 室内圧力	点検結果については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-計1-20-1001	2020	CB	排湿機第1室 室内圧力	点検結果については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-計1-20-1002	2020	CB	運搬容器保管室 室内圧力	点検結果については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-計1-20-1003	2020	CB	貯蔵台車C/D関連 現場制御盤	点検結果に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-計1-20-1004	2020	CB	搬送設備 現場制御盤1	点検結果に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-計1-20-1005	2020	CB	貯蔵室排気系 地下4階第1貯蔵室排気装置	点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-建保-20-1000	2020	CB	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵遮断	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。	否	
個別機器-CB-建保-20-1001	2020	CB	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵遮断 屋上構造物		否	
個別機器-CB-建保-20-1002	2020	CB	防風扉		否	
個別機器-CB-建保-20-1003	2020	CB	防風扉		否	
個別機器-CB-建保-20-1004	2020	CB	防風扉		否	
個別機器-CB-建保-20-1005	2020	CB	防風扉		否	
個別機器-CB-建保-20-1006	2020	CB	防風扉		否	
個別機器-CB-建保-20-1007	2020	CB	防風扉		否	
個別機器-CB-分機-20-1000	2020	CB	貯蔵室送風機A 出口逆止ダンパ	点検結果および作動確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-分機-20-1001	2020	CB	建屋送風機A 出口逆止ダンパ	点検結果および作動確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-分機-20-1002	2020	CB	排風機第2室給気防火ダンパ-1	点検結果および作動確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-分機-20-1003	2020	CB	貯蔵室給気ダクト出口逆止ダンパ	点検結果および作動確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-分機-20-1004	2020	CB	点検通路給気ダクト出口逆止ダンパ	点検結果および作動確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-分機-20-1005	2020	CB	非常用電気盤第1室給気防火ダンパ-1	点検結果および作動確認の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-分機-20-1006	2020	CB	貯蔵室排気フィルタユニットA	点検結果およびFOP試験の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-CB-分機-20-1007	2020	CB	貯蔵室排気フィルタユニットO	1) 目視点検、差圧確認およびFOP試験の結果は良好であった。点検前確認にてガスケットの硬化を確認したが、亀裂、変形はなく、計画通り取替を要しない。	1:有効保全項目	
個別機器-CB-分機-20-1008	2020	CB	貯蔵室排気フィルタユニットP	1) 目視点検、差圧確認およびFOP試験の結果は良好であった。点検前確認にてガスケットの硬化を確認したが、亀裂、変形はなく、計画通り取替を要しない。	1:有効保全項目	

(1) 評価区分A・B

個別機器-CB-分機-20-1009	2020	CB		貯蔵室排気フィルタユニットQ	目視点検、差圧確認およびDOP試験の結果は良好であった。点検前確認にてガスクットの硬化を確認したが、亀裂、剥離はなく、計画の点検を実施した。	1:有効保全項目
個別機器-CB-分機-20-1010	2020	CB		屋内消火栓	目視点検の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1011	2020	CB		貯蔵室排気機C	ファン側 目視点検、浸透探傷試験、寸法測定、振動診断およびガスクットの取替の結果は良好であり、軸受を手回した際に1)掛かりがあったが、取替を手回しているため保全は有効であると評価する。 モーター側 目視点検、浸透探傷試験、寸法測定および軸受の取替の結果は良好であったため、取替の点検計画を維持する。	1:部位の削除
個別機器-CB-分機-20-1012	2020	CB		貯蔵室シャックC	記録抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1013	2020	CB		第2貯蔵室容器台車	記録抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1014	2020	CB		第1天井クレーン	記録抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1015	2020	CB		第2天井クレーン	目視点検および記録抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1016	2020	CB		第1昇降機	記録抵抗測定の結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1017	2020	CB		建屋送風機A	振動診断については、劣化の兆候を確認できており保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1018	2020	CB		貯蔵室排気機A	記録抵抗測定の結果は良好であり、定期的な振動診断の結果、軸受の摩耗の兆候が確認されたが、劣化の進行を把握しているため、保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1019	2020	CB		貯蔵室排気機B	定期的な振動診断の結果、軸受の摩耗の兆候が確認されたが、劣化の進行を把握できているため、保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1020	2020	CB		建屋排気機B	定期的な振動診断の結果、軸受の摩耗の兆候が確認されたが、劣化の進行を把握できているため、保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1021	2020	CB		貯蔵室排気機D	定期的な振動診断の結果、軸受の摩耗の兆候が確認されたが、劣化の進行を把握できていることから、保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1022	2020	CB		建屋排気機A	振動診断については、劣化の兆候を確認できており保全は有効であると評価する。	否
個別機器-CB-分機-20-1000	2020	CB	CB-CHG-A	110V非常用充電器盤A	この機器については、保全が有効であったと評価する。	1:部位の削除 2:有効保全項目の変更

(1) 評価区分A・B

評価区分	機器種別	年次	機種名	機種番号	評価項目	評価結果	備考	変更内容	備考	備考	備考	備考	備考	備考
個別機器-CB-保電-20-1001	2020	CB	CB-CHG-B	110V非常用充電器B					1:部位の削除 2:有効保全項目の変更					
個別機器-CB-保電-20-1002	2020	CB	CB-CHG-E	110V非常用予備充電器E					1:部位の削除 2:有効保全項目の変更					
個別機器-CB-保電-20-1003	2020	CB	CB-UPS-A	105V非常用無停電電源装置A					1:部位の削除 2:有効保全項目の変更					
個別機器-CB-保電-20-1004	2020	CB	CB-UPS-B	105V非常用無停電電源装置B					1:部位の削除 2:有効保全項目の変更					
個別機器-CB-保電-20-1005	2020	CB	CB-BAT-N	360V蓄電池N										
個別機器-CB-保電-20-1006	2020	CB	CB-460V-BD	460Vバスケット										
個別機器-CB-放熱-20-1000	2020	CB		ファンラジエーターユニット										
個別機器-CB-放熱-20-1001	2020	CB		現場監視器(n)										
個別機器-CC-計測-20-1000	2020	CC		混合装置モニター-出口水素濃度										
個別機器-CC-分機-20-1000	2020	CC		還元ガス供給機										
個別機器-CC-分機-20-1001	2020	CC		水素カードル取扱クレーン										
個別機器-CC-保電-20-1000	2020	CC	CC-LPD-X	210/105V複合分電盤X										
個別機器-DA-火防-20-1000	2020	DA		自動火災報知設備 光電式スポット型 感知器(7707)										

(1) 評価区分A・B

個別機器-DA-機種-20-1000	2020	DA	熱分解装置	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前B評価、点検後A評価であった。	1:点検結果確認シートの修正
個別機器-DA-機種-20-1001	2020	DA	熱分解装置がはん機	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前B評価、点検後A評価であった。	1:点検結果確認シートの修正
個別機器-DA-機種-20-1002	2020	DA	廃有機溶媒残量受パンB	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前B評価、点検後ともA評価であり、監視事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	1:保全内容決定根拠量の修正
個別機器-DA-機種-20-1004	2020	DA	粉体移送機	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前B評価、点検後A評価であった。点検前B評価の部位のうち、粉体移送機のグランド付キ、ロッキングは交換によりA評価となったことから、点検周囲を含め、現行の保全が有効に機能していると評価する。モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	評価区分	機器名称	評価項目	評価結果	補足	備考	その他	その他	その他
個別機器-DA-機技-20-1005	2020	DA	粉砕ホッパ	分解点検 形試験 目視 確認 の結果、点検結果確認シート における評価区分は、点検前後ともA評価であり、危険事項・ 注意事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると 評価する。なお、現段階での点検周期は現行のままでし、次 回の点検結果を踏まえて点検周期見直しの必要性を判断す る。	異	1:点検結果確認シートの修正				
個別機器-DA-機技-20-1006	2020	DA	低レベル濃液サンプポンプA-1	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか ら、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1007	2020	DA	低レベル濃液サンプポンプA-2	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか ら、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1008	2020	DA	低レベル濃液受容ポンプA	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否					
個別機器-DA-機技-20-1010	2020	DA	ドラム缶リフト	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか ら、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1011	2020	DA	洗浄濃液受容ポンプ	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか ら、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1012	2020	DA	燃焼空気送風機A	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか ら、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1013	2020	DA	燃焼空気送風機B	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか ら、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1014	2020	DA	懸濁液ポンプ	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか ら、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1015	2020	DA	冷水ポンプB	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否					
個別機器-DA-機技-20-1016	2020	DA	主ポンプユニット	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否					
個別機器-DA-機技-20-1017	2020	DA	補助ポンプユニット	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったこ から、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1018	2020	DA	グリースポンプユニット	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったこ から、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-DA-機技-20-1019	2020	DA	圧縮減容体移送機1	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか ら、現状の点検計画を維持する。	否					

(1) 評価区分A・B

個別機器-DA-機技-20-1020	2020	DA	圧縮減容機移送機2	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1021	2020	DA	ドラム缶充てん機	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1022	2020	DA	ドラム缶タンテーブル1	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1023	2020	DA	ドラム缶タンテーブル2	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1024	2020	DA	圧縮減容装置出入口扉	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1025	2020	DA	廃油投入ポンプ	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1027	2020	DA	混合機	定期点検の結果、点検項目に該当する評価区分は、点検前B評価、点検後A評価であった。点検結果はすべてA評価であった。	是	1: 保全内容決定根拠書の修正			
個別機器-DA-機技-20-1028	2020	DA	圧縮成型装置	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-DA-機種-20-1029	2020	DA	送風機B	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項はないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-DA-機種-20-1029	2020	DA	送風機B	モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。					
個別機器-DA-機種-20-1030	2020	DA	送風機B	取替の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項はないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-DA-機種-20-1031	2020	DA	売油供給ポンプ	モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1032	2020	DA	分析装置供給ポンプ	モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1033	2020	DA	主排風機	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1034	2020	DA	型形ポンプA	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1035	2020	DA	計装電源室排風機	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1036	2020	DA	二酸化炭素貯蔵容器送風機	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1037	2020	DA	送風機A	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1038	2020	DA	送風機C	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1039	2020	DA	送風機D	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-DA-機種-20-1040	2020	DA	換気設備用冷水ポンプA	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-DA-機技-20-1041	2020	DA	換気設備用冷水ポンプB	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか、劣化の兆候を確認できている。保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1042	2020	DA	換気設備用冷水ポンプC	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか、劣化の兆候を確認できている。保全は有効であると評価する。 一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1043	2020	DA	油圧装置A	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検項目および評価、点検結果A評価であった。	否				
個別機器-DA-機技-20-1044	2020	DA	点検ポート	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検項目および評価、点検結果A評価であった。 一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1045	2020	DA	圧縮成型装置B	分解点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検項目および評価、点検結果A評価であった。 一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1047	2020	DA	排風機B	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1048	2020	DA	粉体バインダプロ	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1049	2020	DA	珪石灰ホウパ排風機	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-DA-機技-20-1050	2020	DA	ドゾカンポン	一ヶ月点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことか、現状の点検計画を維持する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-DA-計二-20-1000	2020	DA	高性粒子ノックA 遮圧	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1001	2020	DA	低いA濃縮液貯槽液位2	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1002	2020	DA	低いA蒸発受槽 液位1	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1003	2020	DA	低いA濃縮液受槽A 滲え液受皿液位	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1004	2020	DA	低いA濃縮液受槽B 滲え液受皿液位	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1005	2020	DA	低いA濃縮液貯槽 滲え液受皿液位	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1006	2020	DA	北槽2配管釜滲え液受皿液位	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1007	2020	DA	洗浄液受槽液位 2	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1008	2020	DA	洗浄液受槽滲え液受皿液位	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1009	2020	DA	乾燥装置下部輸送空室が流入量	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-DA-計二-20-1010	2020	DA	粉体わが 量測が流入量	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考	評価項目	評価結果	備考
個別機器-DA-計二-20-1011	2020	DA	各種所定値	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1012	2020	DA	調整液供給系洗浄水流量	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1013	2020	DA	圧縮成型装置油圧ユニット1温度	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1014	2020	DA	圧縮成型装置油圧ユニット3温度	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1015	2020	DA	排風機A/B吐出ガス流量	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1016	2020	DA	増設体廃棄物焼却系計装ラック室ブロイン漏えい検知	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1017	2020	DA	焼却装置第1室ブロイン漏えい検知	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1018	2020	DA	セラミックフィルタBブロイン 漏えい検知	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1019	2020	DA	セラミックフィルタAブロイン 漏えい検知	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1020	2020	DA	セラミックフィルタBブロイン 漏えい検知	合格	1)外観点検、特に点検に異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1021	2020	DA	ブロイン/炭化器ブロイン 漏えい検知	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			
個別機器-DA-計二-20-1022	2020	DA	ブロイン/ポンペ用ブロイン 漏えい検知	合格	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。			

(1) 評価区分A・B

個別機器-DA-計二-20-1023	2020	DA	乾燥分解生成物一時受ホッパ蓋ブテン漏えい検知3	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1024	2020	DA	乾燥分解生成物一時受ホッパ蓋ブテン漏えい検知2	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1025	2020	DA	乾燥分解生成物一時受ホッパ蓋ブテン漏えい検知1	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1026	2020	DA	塔種潤滑ガス第11処理室ブテン漏えい検知3	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1027	2020	DA	塔種潤滑ガス第11処理室ブテン漏えい検知2	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1028	2020	DA	塔種潤滑ガス第11処理室ブテン漏えい検知1	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1029	2020	DA	塔種装置ブロン漏えい検知	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1030	2020	DA	ブロン供給ラインブロン漏えい検知	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1031	2020	DA	熱分解装置ブテン漏えい検知3	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1032	2020	DA	熱分解装置ブテン漏えい検知2	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考	変更内容
個別機器-DA-計二-20-1048	2020	DA	粉体おぼろトール-12 通風2	否	外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 お、検出部(T/E)については、高所に設置されているため目視可能な範囲で確認し、外観上の問題は無いと判断できるところから、保全が有効であったと評価する。 特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-DA-建保-20-1000	2020	DA	低レベル廃棄物処理建物のブロック閉止部	否	耐圧性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。	
個別機器-DA-建保-20-1001	2020	DA	防護扉	否		
個別機器-DA-建保-20-1002	2020	DA	防護扉	否		
個別機器-DA-建保-20-1003	2020	DA	低レベル廃棄物処理建屋建屋構築物	否		
個別機器-DA-建保-20-1004	2020	DA	防護扉	否		
個別機器-DA-建保-20-1005	2020	DA	防護扉	否		
個別機器-DA-保電-20-1000	2020	DA	DA-E-K001 電気設備 変換器盤	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-DA-保電-20-1001	2020	DA	DA-P/C-D23 460V/ワーセンタD23	異	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除
個別機器-DA-保電-20-1002	2020	DA	DA-P/C-D21 460V/ワーセンタD21	異	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除
個別機器-DA-保電-20-1003	2020	DA	DA-P/C-D22 460V/ワーセンタD22	異	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除
個別機器-DA-保電-20-1004	2020	DA	DA-M/C-D2 6.9kV×タカラD2	異	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除
個別機器-DA-保電-20-1005	2020	DA	DA-CHG-N1 110V充電器盤N1	異	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更
個別機器-DA-保電-20-1006	2020	DA	DA-CHG-N2 110V予備充電器盤N2	異	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更

個別機器ID	年	区分	機種名	仕様	評価結果	理由	備考	その他	その他	その他
個別機器-DA-保電-20-1007	2020	DA	DA-LPD-D402	460V廃溶媒処理廃ガス処理系冷凍機A用電源盤D402	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1:部位の削除			
個別機器-DA-保電-20-1008	2020	DA	DA-LPD-D403	460V廃溶媒処理廃ガス処理系冷凍機B用電源盤D403	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1:部位の削除			
個別機器-DA-保電-20-1009	2020	DA	DA-PTR-D21	動力用変圧器D21	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1010	2020	DA	DA-PTR-D22	動力用変圧器D22	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1011	2020	DA	DA-PTR-D23	動力用変圧器D23	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1012	2020	DA	DA-INV-D	460V乾燥機駆動用電源盤D	否	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1:部位の削除			
個別機器-DA-保電-20-1013	2020	DA	DA-LPD-D2311	210Vメルク保守設備動力用分電盤D2311	否	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1014	2020	DA	DA-LPD-D2312	210Vメルク保守設備動力用分電盤D2312	否	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1015	2020	DA		5.9KVバスダクト	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1016	2020	DA		460Vバスダクト	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1017	2020	DA		460Vバスダクト	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1018	2020	DA		460Vバスダクト	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-保電-20-1019	2020	DA	DA-BAT-N1	110V蓄電池N1	否	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。 点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。				
個別機器-DA-放熱-20-1000	2020	DA		ファンダクトポンプ制御盤	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-放熱-20-1001	2020	DA		入退域管理装置	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DA-放熱-20-1002	2020	DA		現場監視器(α)	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-DB-火防-20-1000	2020	DB		自動火災報知設備 光電式スポット型 感知器(7台)	否	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価あり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効であると評価する。				

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考
個別機器-DB-火防-20-1001	2020	DB	自動火災報知設備 非常用電話機	性能試験の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、評価Bであった。評価Bとなった部位は電話機である。点検後修繕を実施(作業-DB火防-0-002にて修繕を実施)し、問題がないことを確認した。性能試験により、状態を把握することができることから、点検周期を含め、現行の保全が有効に機能していると評価する。なお、危険箇での点検周期は消防法に則り現行のままとする。	
個別機器-DB-換気-20-1000	2020	DB	様々なレベル汚染サンプポンプB	モニタ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	
個別機器-DB-換気-20-1001	2020	DB	貯蔵室送風機	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	
個別機器-DB-換気-20-1002	2020	DB	空調機械室送風機	振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	
個別機器-DB-換気-20-1003	2020	DB	機室排風機A	モニタ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	
個別機器-DB-換気-20-1004	2020	DB	救護車	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	
個別機器-DB-計二-20-1000	2020	DB	自動ファークリフト保守室(2-G0108)	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-DB-建保-20-1000	2020	DB	第2低レベル汚染物貯蔵庫屋外壁	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-DB-建保-20-1001	2020	DB	防護扉		
個別機器-DB-建保-20-1002	2020	DB	防護扉		
個別機器-DB-建保-20-1003	2020	DB	第2低レベル汚染物貯蔵庫建屋構造物		
個別機器-DB-建保-20-1004	2020	DB	第2低レベル汚染物貯蔵庫		
個別機器-DB-建保-20-1005	2020	DB	防護扉		
個別機器-DB-建保-20-1006	2020	DB	防護扉		
個別機器-DB-保電-20-1000	2020	DB	460Vファークリフト移送装置用インバータD101	この部分については、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-DB-保電-20-1001	2020	DB	460Vファークリフト移送装置用電源箱D102	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	
個別機器-DB-放熱-20-1000	2020	DB	γ線エアモニタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-DB-放熱-20-1001	2020	DB	現場監視機(y)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-DC-火防-20-1000	2020	DC	自動火災報知設備 光電式スポット型 感知器(7ヶ)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-DC-換気-20-1000	2020	DC	送風機B	モニタ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	1:点検結果確認シートの修正

個別機器ID	年	種別	名称	評価結果	備考	評価区分	備考	評価区分	備考
個別機器-DC-機技-20-1001	2020	DC	建屋排風機ⅠB	取替の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前値ともA評価であり、異常事項・発生事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-DC-機技-20-1002	2020	DC	建屋排風機ⅡB	取替の結果、点検結果確認シートにおける評価区分は、点検前値ともA評価であり、異常事項・発生事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-DC-機技-20-1003	2020	DC	建屋送風機A	点検結果については、機器の突発的な機能喪失がないことか、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。					
個別機器-DC-機技-20-1004	2020	DC	機室レベル汚濁サンプポンプB	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。					
個別機器-DC-機技-20-1005	2020	DC	ふた締装置	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。					
個別機器-DC-機技-20-1006	2020	DC	ピット運搬台車	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。					
個別機器-DC-機技-20-1007	2020	DC	自動ウォークリフト	点検の結果、点検部位に異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。					
個別機器-DC-計二-20-1000	2020	DC	切断ピット漏えい検知	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-DC-計二-20-1002	2020	DC	収納容器取扱空	動作確認においてカメラの映像や旋回等の動作に異常はなかった。					
個別機器-DC-計二-20-1003	2020	DC	売てん・払出機器室	動作確認においてカメラの映像や旋回等の動作に異常はなかった。					
個別機器-DC-機保-20-1000	2020	DC	チャンネルボックス・バーナブルボイス処理建屋	点検や特性試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。					
個別機器-DC-機保-20-1001	2020	DC	チャンネルボックス・バーナブルボイス処理建屋機室構築物						
個別機器-DC-機保-20-1000	2020	DC	460V系2CB切断装置A用電源盤	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。					
個別機器-DC-機保-20-1001	2020	DC	DC-BAT-N	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。					
個別機器-DC-放熱-20-1000	2020	DC	ファンポンプユニット	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。					

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	種別	名称	評価結果	評価理由	備考
個別機器-DC-放電-20-1001	2020	DC	建屋排気モータファンラック	否	点検は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-DC-放電-20-1002	2020	DC	現場警報器(B)	否	点検は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-E1-計二-20-1000	2020	E1	D/G用重油貯槽液位	否	目視点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1000	2020	EA	冷凍機A	否	目視確認および性能試験結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1001	2020	EA	管理区域送風機A	否	(1) 振動診断については、いずれの機器も突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。 (2) 発電機室送風機Aのメンテナンスジョイント交換については、メンテナンスの要が認められたものの、パワングリッドの維持に影響はなく、機能喪失に至る前に交換できたことから保全は有効であると評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1005	2020	EA	別室空調機A	否	点検の結果、異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1006	2020	EA	別室設備 蓄電池(数量:1)	否	点検の結果、異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1007	2020	EA	送風機水設備 散水ヘッド	否	点検の結果、異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1008	2020	EA	受入れ建屋機器用サン貯槽	否	点検の結果、サン貯槽内にスラッジの沈積が見られましたが、内部清掃により除去できたため、保全は有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1009	2020	EA	冷却水受槽	否	点検の結果、貯槽内に汚れが確認されたが、内部清掃により除去できたため、保全は有効であると評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1010	2020	EA	風格水貯槽	否	点検の結果、貯槽内に汚れが確認されたが、内部清掃により除去できたため、保全は有効であると評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1014	2020	EA	除湿装置	否	点検の結果、貯槽内に汚れが確認されたが、プレフィルの交換により目詰まりは改善されたため、保全は有効であると評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1015	2020	EA	空気圧縮機A	否	点検の結果、部品劣化が確認されたが部品交換により解消したため、保全は有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1017	2020	EA	箱送容器搬送台車	否	(1) 目視点検、寸法測定および給油、運転状態確認を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。	1:保全内容決定根拠書内の部位の修正 2:部位の削除 3:有効保全項目の削除 4:有効保全項目の削除
個別機器-EA-ガ機-20-1018	2020	EA	サービス用空気中間貯槽A	否	点検の結果、貯槽内部に錆や汚れが確認されたが、内部清掃により除去できたため、保全は有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1019	2020	EA	サービス用空気中間貯槽B	否	点検の結果、貯槽内部に錆や汚れが確認されたが、内部清掃により除去できたため、保全は有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1020	2020	EA	換気空調系冷却水循環ポンプA	否	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1021	2020	EA	換気空調系冷却水循環ポンプB	否	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1022	2020	EA	制御室系冷却水循環ポンプA	否	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であると評価する。 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1023	2020	EA	制御室系冷却水循環ポンプB	否	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であると評価する。 振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1024	2020	EA	管理区域系加熱コイルシステムトランプ	否	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	
個別機器-EA-ガ機-20-1025	2020	EA	減圧弁システムトランプ	否	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	対象機器	評価項目	評価結果	備考
個別機器-EA-ガ機-20-1026	2020	EA	管理区域系蒸気加熱コイルシステム	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1027	2020	EA	冷水ポンプA	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1028	2020	EA	管理区域送風機B	(1) 軸受の振動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失が心配ないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。 (2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1029	2020	EA	清浄区域送風機B	(1) 軸受の振動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失が心配ないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。 (2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1030	2020	EA	清浄区域排風機B	(1) 軸受の振動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失が心配ないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。 (2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1031	2020	EA	固体廃棄物角型容器ホイス	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1032	2020	EA	輸送容器搬送し架台	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1034	2020	EA	換気空調系冷却塔B	点検の結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1035	2020	EA	換気空調系冷却塔C	点検の結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1036	2020	EA	制御室系冷却塔A	点検の結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1037	2020	EA	制御室系冷却塔B	点検の結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1038	2020	EA	空調ドレン用水中ポンプ	点検の結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1039	2020	EA	トレーラ入口しゃべり機	運転状態確認、目視点検、たわみ計測、油脂交換、電流測定を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-ガ機-20-1040	2020	EA	輸送容器検査室前室扉	目視点検、たわみ計測、運転状態確認、油脂交換、電流測定を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価した。	否	
個別機器-EA-火防-20-1000	2020	EA	自動火災警報設備 定温式スポット型熱感知器	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、燃焼事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能しているとして評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1000	2020	EA	廃水貯槽の溢えい、水位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1001	2020	EA	廃水貯槽 Aの液位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1002	2020	EA	廃水貯槽 Bの液位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1003	2020	EA	廃水貯槽 Aの液位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1004	2020	EA	廃水貯槽の溢えい、水位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1005	2020	EA	廃水貯槽 Bの液位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1006	2020	EA	廃水貯槽 Aの液位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1007	2020	EA	廃水貯槽 Bの液位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1008	2020	EA	廃水貯槽 Aの液位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1009	2020	EA	廃水貯槽 Bの液位	点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1010	2020	EA	管理区域系統 層室給気温度	点検の結果、異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-EA-計二-20-1011	2020	EA	入城室 対 遠城室配圧	点検の結果、異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由	備考	その他	その他	その他	その他	
個別機器-EA-計二-20-1012	2020	EA	管理区域給気系統 代表室連庄	異常	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EA-計二-20-1013	2020	EA	凝結水貯槽液位	異常	特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EA-計二-20-1014	2020	EA	サーバ(計算機)	否	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EA-建保-20-1000	2020	EA	ガラス固化体受入れ建屋構築物	否	耐震や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。						
個別機器-EA-建保-20-1001	2020	EA	ガラス固化体受入れ建屋	異常							
個別機器-EA-保電-20-1000	2020	EA	EA-TRP-X	否	変換器は点検結果より、設備の不具合に至らないことが確認できたため、現状の点検計画を維持する。その他の部位については、保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EA-保電-20-1001	2020	EA	460Vノンセグ・バスダクト	異常	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。						
個別機器-EA-放射-20-1000	2020	EA	現場監視器(Y)	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EA-放射-20-1001	2020	EA	遠出モニタ	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1000	2020	EB2	配管・アクセスリテー	否	双納管入口圧力の値に異常は見られず当該配管の健全性が確認できたため、保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1001	2020	EB2	収納管ふた	否	点検点検の結果、異常は見られず保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1002	2020	EB2	収納管ふた	否	点検点検の結果、異常は見られず保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1003	2020	EB2	管理区域送風機A	否	(1) 軸受の振動診断を実施した結果、軸受の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。 (2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。						
個別機器-EB2-防機-20-1004	2020	EB2	管理区域送風機加熱コイル	否	(1) コイルフィンの清掃を実施し、コイルフィンの隙間に堆積していた塵埃を除去できたため、保全が有効であったと評価する。 (2) 外観点検については異常は見られず、保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1005	2020	EB2	貯蔵ビクトル納管サンプリング装置(検査用)	否	(1) いずれの機器も目視確認の結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。 (2) サンプリング装置の部品交換については、いずれの消耗品も劣化は見られなかったため機能喪失に至る種の異常はなく、保全が有効であったと評価する。 (3) サンプリング装置の動作確認については異常は見られず、保全が有効であったと評価する。 (4) ファイバースコープを用いて収納管圧力調整弁の外気吸入配管内の観察を実施した結果、確りこみ原因となるような異常は確認されず、保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1006	2020	EB2	支持架構	否	点検確認の結果、異常はなく、支持架構の健全性を確認できたため、保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1007	2020	EB2	冷却空気入口ルーバ	否	点検目視確認の結果に問題はなく、第1・第2貯蔵区域出入コイルルーバの健全性を確認できたため、保全が有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1008	2020	EB2	第3貯蔵区域 上部フレナム部の貫通口プラグ	異常	目視確認の結果に異常は見られず、保全は有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1009	2020	EB2	凝結水取捨 散水ヘッド	異常	点検内容に要する点検点検であることから、点検内容に変更の余地はない。						
個別機器-EB2-防機-20-1010	2020	EB2	通風管	否	点検確認および目視確認を実施した結果に異常は見られず、保全は有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1011	2020	EB2	通風管	否	(1) 冷却性能検査の結果に異常は見られず、保全は有効であったと評価する。 (2) 下部フレナム観察による目視確認の結果、劣化部が確認された。面検査所による評価の結果、保潔は不要となったことから現状の点検計画を維持する。						
個別機器-EB2-防機-20-1012	2020	EB2	第3貯蔵区域収納管	異常	点検確認および目視確認を実施した結果に異常は見られず、保全は有効であったと評価する。						
個別機器-EB2-防機-20-1013	2020	EB2	第4貯蔵区域収納管	異常	点検確認および目視確認を実施した結果に異常は見られず、保全は有効であったと評価する。						

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-EB2-ガ機-20-1014	2020	EB2	機器ドレン用サブピット	機器ドレン用サブピットについて、目視確認および内部清掃を実施した結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1015	2020	EB2	凝縮水貯槽	凝縮水貯槽について、目視確認、ガスケット交換、内部清掃を実施した結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1016	2020	EB2	空気中間貯槽	(1) 除塵装置について、運転状態確認およびエアフィルタ交換を実施した結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。 (2) 空気中間貯槽について、目視確認およびガスケット交換を実施した結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1017	2020	EB2	冷却空気入口シャフトサブピット	(1) 排水ピットについて、目視確認および内部清掃を実施した結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。 (2) 冷却空気入口シャフトサブピットについて、冷却性能検査の結果による代替確認を実施した結果、冷却性能検査結果に問題はなく、当該機器の健全性が確認されたため、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1018	2020	EB2	通風管	(1) 冷却性能検査の結果に異常は見られず、保全は有効であったと評価する。 (2) 下部プレナム観察による目視確認の結果、変色部が確認された。画像解析による評価の結果、保修は不要となったことから現在の点検計画を維持する。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1019	2020	EB2	通風管	目視確認および目視確認の結果に異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1020	2020	EB2	機器搬入ホイス	安全要求に基づく点検であることから、点検内容に変更の余地はない。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1021	2020	EB2	第3貯蔵区域下部プレナム開口レール扉	目視確認および作動確認の結果、異常は見られず、機器の健全性を確認できたため保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1022	2020	EB2	上部プレナム形成板	冷却性能検査の結果、異常はなく、各部の健全性を確認できたため保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-ガ機-20-1023	2020	EB2	管理区域排風機A	(1) 軸受の振動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。 (2) モータ点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否
個別機器-EB2-火防-20-1000	2020	EB2	自動火災報知設備 光電式スモーク型感知器(7ヶ)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が十分に機能していると評価する。	否
個別機器-EB2-計二-20-1000	2020	EB2	第3貯蔵ピット収納管排気サンプリング装置	目視点検、特性点検、異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-計二-20-1001	2020	EB2	貯蔵ピット収納管排気機出口流量	目視点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-計二-20-1005	2020	EB2	収納管排気設備現場監視制御盤	劣化試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-運保-20-1000	2020	EB2	防護扉	目視点検等により異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。	否
個別機器-EB2-保電-20-1000	2020	EB2	EB2-BA2-C	内部抵抗測定値の注しレベルおよび寿命レベルについては、補修が完了していることから、現状の点検計画を維持する。その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-保電-20-1001	2020	EB2	EB2-ACD-N	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否
個別機器-EB2-放熱-20-1000	2020	EB2	現場監視器(Y)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-放熱-20-1001	2020	EB2	一部空気出口シャフトに3ヶ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-EB2-放熱-20-1002	2020	EB2	一部空気出口シャフトに1ヶ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否
個別機器-EB-ガ機-20-1000	2020	EB	検査送風機A	振動診断について、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器-EB-ガ機-20-1001	2020	EB	配管・アクセサリ類	吸納管入口圧力の値に異常は見られず当該配管の健全性が確認できたため、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1002	2020	EB	通風管	冷却性能検査の結果に問題なく、通風管の健全性が確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1003	2020	EB	第1貯蔵区域取納管	冷却性能検査の結果に問題なく、取納管の健全性が確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1004	2020	EB	通風管	冷却性能検査および目視確認の結果に問題なく、通風管の健全性が確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1005	2020	EB	第2貯蔵区域取納管	冷却性能検査の結果に問題なく、取納管の健全性が確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1006	2020	EB	取納管ふた	目視点検の結果、異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1007	2020	EB	取納管ふた	目視点検の結果、異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1010	2020	EB	ガンピング装置(後運用)	点検結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1011	2020	EB	行蔵ピット取納管排気フィルタユニットA	点検結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1013	2020	EB	取納管排気設備の入口圧力調整弁	点検結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1014	2020	EB	取納管プラグ	目視確認の結果に問題なく、取納管プラグの健全性が確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1015	2020	EB	取納管プラグ	目視確認の結果に問題なく、取納管プラグの健全性が確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1016	2020	EB	支持架構	冷却性能検査の結果、異常はなく、支持架構の健全性が確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1017	2020	EB	連結放水設備 放水ヘッド	法令要求に基づく点検であることから、点検内容に変更の余地はない。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1018	2020	EB	入口ルーバエアブローガイド管	目視確認の結果に問題なく、出口・入口ルーバエアブローガイド管の健全性を確認できたため保全が有効であると評価した。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1019	2020	EB	第1ガラス固化体搬送機排気側シャッター	目視確認の結果に問題なく、シャッターの健全性を確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1020	2020	EB	行蔵区域入口ルーバ	目視確認の結果に問題なく、第1・第2貯蔵区域出入口ルーバの健全性を確認できたため、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1021	2020	EB	ガラス固化体検査室天井ふた	目視確認の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1022	2020	EB	上部アルミ形成板	冷却性能検査の結果、異常はなく、各部の健全性を確認できたため保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1023	2020	EB	潤滑油冷却器	目視点検において亀裂が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1024	2020	EB	帯水冷却器	目視点検において亀裂が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-EB-ガ機-20-1025	2020	EB	帯水加熱器	加熱器本体について性能劣化が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の追加			
個別機器-EB-ガ機-20-1026	2020	EB	潤滑油加熱器	加熱器本体について性能劣化が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の追加			
個別機器-EB-ガ機-20-1027	2020	EB	空圧圧縮機	点検前の確認において消耗品および潤滑油に経年使用による劣化を確認したが、取替を実施しているため保全が有効であったと評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	評価区分	機器名	評価結果	評価理由	改善事項
個別機器-EB-ガ機-20-1028	2020	EB	ディーゼル機関	否	(a) 評価区分Aとなっているため、保全が有効であったと評価する。 (b) その他の部位については、異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1029	2020	EB	温水循環ポンプ	否	異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1030	2020	EB	潤滑油プライミングポンプ	否	異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1031	2020	EB	燃料油ドレンポンプ	否	ポンプ本体に性能劣化を確認したが完備品へ交換を実施しているため保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1032	2020	EB	清水タンク	否	長年使用による消耗品の劣化を確認したが、取替を実施しているため保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1033	2020	EB	空気だめ(自動)	否	長年使用による消耗品の劣化を確認したが、取替を実施しているため保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1034	2020	EB	空気だめ(手動)	否	異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1035	2020	EB	排気消音器	否	目視点検および運転状態において異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1036	2020	EB	燃料サーピスタック	否	当該部位において性能劣化が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1037	2020	EB	燃料油ドレンタンク	否	長年使用による消耗品の劣化を確認したが、取替を実施しているため保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1038	2020	EB	空気だめ安全弁	否	本体への腐食が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1039	2020	EB	空気だめ安全弁	否	本体への腐食が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1040	2020	EB	潤滑油フィルタ	否	長年使用によるシール材への性能劣化を確認したが、取替を実施しているため保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1043	2020	EB	ガラス面化体検査天井クレーン	否	(1) 目視点検および寸法測定、給油を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であると評価する。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 保全内容決定根拠書内の部位の修正 2: 部位の削除 3: 有効保全項目の削除 4: 有効保全項目の削除
個別機器-EB-ガ機-20-1044	2020	EB	ガラス面化体検査天井クレーン	否	目視点検、寸法測定、給油を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ機-20-1045	2020	EB	ガラス面化体検査天井クレーン走行支援装置	否	(1) 目視点検および寸法測定、給油、運転状態確認を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であると評価する。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 保全内容決定根拠書内の部位の修正 2: 部位の削除 3: 有効保全項目の削除 4: 有効保全項目の削除
個別機器-EB-ガ機-20-1046	2020	EB	ガラス面化体検査天井クレーン走行支援装置	否	(1) 目視点検および寸法測定、給油、運転状態確認を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であると評価する。 (2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	1: 保全内容決定根拠書の部位の最適化を実施する。 2: 部位の削除 3: 有効保全項目の削除 4: 有効保全項目の削除

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	名称	評価結果	備考	評価項目	評価結果	備考	評価項目	評価結果
個別機器-EB-ガ機-20-1047	2020	EB	ガラス固化体検査室内しゃへい監視装置	(1) 目視点検、寸法測定を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であると評価する。		1: 保全内容決定根拠書内の部位の修正 2: 部位の削除 3: 有効保全項目（目視点検）の削除				
個別機器-EB-ガ機-20-1048	2020	EB	ガラス固化体検査室補助クレーン	(1) 目視点検、寸法測定および給油、運転状態確認を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。		1: 保全内容決定根拠書の修正を実施する。 2: 部位の削除 3: 有効保全項目の削除 4: 有効保全項目の削除				
個別機器-EB-ガ機-20-1049	2020	EB	分析機器系系系加熱コイルシステム	(6) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1050	2020	EB	システム	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1051	2020	EB	検査室排風機A	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であると評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1052	2020	EB	第2機器出入口ホイス	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であると評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1053	2020	EB	収納管外面観察装置	(1) 目視点検の結果、監視カメラのミラー面に塵が見受けられたが、その後の動作確認にて観察に影響が見られなかったため、本点検内容を継続する。 (2) 動作確認の結果、観察機能に異常はなく、保全は有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1054	2020	EB	ガラス固化体検査室しゃへい装置	(1) 目視点検の結果に異常は見られず、保全は有効であったと評価する。		1: 保全内容決定根拠書の部位の修正				
個別機器-EB-ガ機-20-1055	2020	EB	第1ガラス固化体装置しゃへい装置(大)	目視点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1056	2020	EB	輸送容器検査室クレーン	点検の結果、異常は見られず、保全は有効であると評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1057	2020	EB	ガラス固化体装置しゃへい装置A	目視点検の結果、異常は見られず、保全は有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1058	2020	EB	しゃへい容器	目視点検の結果、腐食および他の異常は認められず、しゃへい機能が維持されていたことから、保全は有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1059	2020	EB	貯蔵建屋機器ドレン用水ポンプ	点検を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1060	2020	EB	輸送容器検査室	運転状態確認、目視点検、たわみ計測、油圧交換を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-ガ機-20-1061	2020	EB	ガラス固化体排出しゃへい装置	運転状態確認、油圧交換、電流測定、目視点検、寸法測定を実施した結果、異常は見られなかったことから保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-火防-20-1000	2020	EB	自動火災報知設備 光電式分離型感知器(7カ)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項、推奨事項もないことから、現行の保全が有効であると評価する。	否					
個別機器-EB-針二-20-1000	2020	EB	ガラス固化体排出しゃへい装置(線量計)	目視点検、特注試験に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。	否					
個別機器-EB-針二-20-1001	2020	EB	収納管排気設備の入口圧力 最小差圧		否					
個別機器-EB-針二-20-1002	2020	EB	収納管排気設備の入口圧力 最小差圧		否					
個別機器-EB-針二-20-1003	2020	EB	収納管排気設備の入口圧力 最小差圧		否					

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年	種別	評価区分	機器名	評価結果	理由	変更内容
個別機器-EB-計二-20-1005	2020	EB		貯蔵形1-4A吸納管 (排気ガスが流量)	否	特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 外觀点検についてはフランジ部のナット緩みに誘が発生していることを確認したが機能に影響がないことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-建保-20-1000	2020	EB		ガラス固化体貯蔵庫建保構築物	否	外觀や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-EB-建保-20-1001	2020	EB		ガラス固化体貯蔵庫建保外壁	否		
個別機器-EB-建保-20-1002	2020	EB		ガラス固化体貯蔵庫建保	否		
個別機器-EB-保電-20-1000	2020	EB	EB-BAT-C2	350V蓄電池C2	保	電解液中の浮遊物および電極の腐食状態が確認できず、設備更新により問題解消し、その他の部位については保全が有効であったと評価する。	1:有効保全項目の削除 2:有効保全項目の追加
個別機器-EB-保電-20-1001	2020	EB	EB-CHG-C1	EB建庫110V 運転予備用充電器盤 C1	保		1:部位の削除 2:部位の削除 3:部位の削除 4:有効保全項目の変更
個別機器-EB-保電-20-1002	2020	EB	EB-CHG-C2	EB建庫110V 運転予備用充電器盤 C2	保		1:部位の削除 2:有効保全項目の削除 3:有効保全項目の変更
個別機器-EB-保電-20-1003	2020	EB	EB-BAT-C1	EB建庫110V 運転予備用蓄電池盤 C1	保	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	
個別機器-EB-放熱-20-1000	2020	EB		現場警報器(B)	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-放熱-20-1001	2020	EB		冷却空気出口シフトモーターA	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-放熱-20-1002	2020	EB		冷却空気出口シフトモーターA	否	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EC-保電-20-1000	2020	EC		EC建庫 常用/運転予備用照明分電盤電源変圧器	保	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	
個別機器-ED-計二-20-1000	2020	ED		D/G用重油貯槽液位	否	外觀点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-ED-保電-20-1000	2020	ED		作業用分電箱(ED)	保	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	
個別機器-F1(A)-火防-20-1000	2020	F1(A)		誘導灯 (蛍光灯)	保	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、要緊事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-F1(A)-計二-20-1000	2020	F1(A)		安全冷却水系冷却水循環ポンプ出口流量A	否	外觀点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 特性試験については点検前に判定基準の半値を超えていたものの、判定基準内であることおよび流量により半値内となったことから保全が有効であったと評価する。	
個別機器-F1(A)-計二-20-1001	2020	F1(A)		安全冷却水系膨張槽A 出口配管水位	否	外觀点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	
個別機器-F1(A)-建保-20-1000	2020	F1(A)		安全冷却水系冷却塔A基礎(躯体)	保	外觀や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-F1(A)-建保-20-1001	2020	F1(A)		安全冷却水系冷却塔A外壁	保		

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-F1(A)-建保-20-1002	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔A		点検項目で検知できていないため、保全が有効であると評価する。
個別機器-F1(A)-前機-20-1000	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンT		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1001	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンA		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1002	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンB		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1003	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンC		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1004	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンD		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1005	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンE		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1006	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンF		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1007	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンG		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1008	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンI		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1009	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンJ		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1010	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンN		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1011	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔AファンS		点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-F1(A)-前機-20-1012	2020	F1(A)	安全冷却水系冷却塔A		2020年度に実施した目視点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であり、保全が有効に機能していると評価した。
個別機器-F1(A)-前機-20-1013	2020	F1(A)	CW冷却塔A入口元弁		1:点検内容の変更

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	機種名	機能	評価結果	備考	評価区分	評価結果	備考
個別機器-F1(A)-保電-20-1000	2020	F1(A)	F1(A)-LTD-X11	常用照明分電盤1(1F常用灯管理区域)	点検結果に異常はなかったことから現状の点検計画を維持する。		否		
個別機器-F1(B)-火防-20-1000	2020	F1(B)		自動火災報知設備 光電式スポット型 感知器(7台)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前検ともA評価あり、異常事項・推奨事項もないことから、現在の保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-計二-20-1000	2020	F1(B)		安全冷却水系冷却水循環ポンプ出口流量 B	点検・特性試験に異常は見られず保全が有効であると評価する。		否		
個別機器-F1(B)-建保-20-1000	2020	F1(B)		安全冷却水系冷却塔B基礎(躯体)	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-建保-20-1001	2020	F1(B)		防護扉	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-建保-20-1002	2020	F1(B)		安全冷却水系冷却塔B	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1000	2020	F1(B)		安全冷却水系冷却塔BファンT	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1001	2020	F1(B)		安全冷却水系冷却水循環ポンプA	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1002	2020	F1(B)		安全冷却水系冷却水循環ポンプB	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1003	2020	F1(B)		安全冷却水系冷却水循環ポンプC	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1004	2020	F1(B)		冷却水設備 (B) 送風機 A	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1005	2020	F1(B)		冷却水設備 (B) 送風機 B	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1006	2020	F1(B)		F 1 (B) 安全冷却水系循環ポンプ区域空調送風機 A	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1007	2020	F1(B)		F 1 (B) 安全冷却水系循環ポンプ区域空調送風機 B	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		
個別機器-F1(B)-前機-20-1008	2020	F1(B)		F1(B)一般排水サンポン	点検や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効と評価する。		否		

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価対象	評価年度	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果
個別機器-F1(B)-前機-20-1009	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンA	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1010	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンC	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1011	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンG	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1012	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンI	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1013	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンH	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1014	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンJ	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1015	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンK	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1016	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンL	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1017	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンM	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1018	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンO	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1019	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔BファンS	振抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1020	2020	F1(B)	安全冷却水系冷却塔B	2020年度に実施した目視点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であり、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-F1(B)-前機-20-1021	2020	F1(B)	蓄電池クワA-1出口弁前弁			1:点検内容の変更			
個別機器-F1(B)-前機-20-1022	2020	F1(B)	燃料移送ポンプ	ポンプ本体の分解点検において消耗品に経年使用による性能劣化を確認したが、取替を実施しているため問題ない。電動機側の分解点検において軸受に摩耗が認められたが、取替を実施しているため問題ない。その他の部位については、摩耗等の異常は認められなかったため、保全が有効であると評価する。	否				
個別機器-F1(B)-保電-20-1000	2020	F1(B)	F1(B)-LTD-E11 非常用照明分電盤1(B2F~1F運転予備灯非管理区域)	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持す	否				

(1) 評価区分A・B

評価区分	評価年度	評価種別	評価対象	評価内容	評価結果	備考
個別機器-FA-火防-20-1000	2020	FA	第2低レベル廃棄物貯蔵系第一貯蔵系 火災表示盤	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価あり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効と評価する。	否	
個別機器-FA-火防-20-1003	2020	FA	FA-B3F-001 誘導灯 (LED)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価あり、異常事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効と評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1000	2020	FA	ブルー水浄化系ろ過装置逆洗水受槽 弁室満水いれ検知	点検時、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1001	2020	FA	北第3配管室満水いれ検知	点検時、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1002	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はなしと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については、異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1003	2020	FA	高圧脂貯槽 C液位	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1005	2020	FA	西身北換気風量	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1006	2020	FA	使用済燃料受入れ・貯蔵罐屋棟燃焼圧	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1007	2020	FA	冷凍機A主電動機巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はなしと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1008	2020	FA	第6低レベル廃液蒸発缶液位	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1009	2020	FA	冷凍機A主電動機巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はなしと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1011	2020	FA	燃料油レンタンク油面低	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1012	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はなしと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-計二-20-1013	2020	FA	機関出口ディーゼル冷却水温度 高/低	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	

添付資料2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧
 (1) 評価区分A・B

個別機器-FA-計二-20-1014	2020	FA	機関入口潤滑油温度高	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1015	2020	FA	燃料油ドレンタンク油面低	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1016	2020	FA	機関入口潤滑油温度高	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1017	2020	FA	固化装置投入物重量	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1018	2020	FA	固化装置投入物重量	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1019	2020	FA	固化装置投入物重量	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1020	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はないと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1021	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はないと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1022	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はないと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1023	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はないと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1024	2020	FA	二次冷却水圧圧低	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1025	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はないと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1026	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はないと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FA-計二-20-1027	2020	FA	発電機固定子巻線温度	1)外観点検については、検出部が機器に内包されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はないと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	評価区分	機器名	評価結果	評価理由	備考	備考	備考	備考
個別機器-FA-計二-20-1028	2020	FA	発電機固定子巻線温度	否	1)外観点検については、検出部が機器に内蔵されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はなしと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-FA-計二-20-1029	2020	FA	発電機固定子巻線温度	否	1)外観点検については、検出部が機器に内蔵されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はなしと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-FA-計二-20-1030	2020	FA	発電機固定子巻線温度	否	1)外観点検については、検出部が機器に内蔵されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はなしと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-FA-計二-20-1031	2020	FA	燃料取扱装置(BWR用)台車位置監視盤1	否	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-FA-計二-20-1032	2020	FA	燃料取扱装置(BWR用)台車位置監視盤2	否	1)外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-FA-計二-20-1033	2020	FA	燃料取扱装置(BWR用)操作履歴監視盤	否	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-FA-計二-20-1034	2020	FA	燃料取扱装置(BWR/PWR用) 操作履歴監視盤	否	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-FA-建保-20-1000	2020	FA	防護扉	否	1)動作や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。				
個別機器-FA-建保-20-1001	2020	FA	耐火スクリーン	否					
個別機器-FA-建保-20-1002	2020	FA	使用済燃料受入れ-貯蔵建屋建屋構築物	否					
個別機器-FA-建保-20-1003	2020	FA	耐火スクリーン	否					
個別機器-FA-建保-20-1004	2020	FA	耐火スクリーン	否					
個別機器-FA-建保-20-1005	2020	FA	使用済燃料受入れ-貯蔵建屋(一部)	否					
個別機器-FA-建保-20-1006	2020	FA	耐火スクリーン	否					
個別機器-FA-建保-20-1007	2020	FA	電動ハッチ	否					
個別機器-FA-建保-20-1008	2020	FA	耐火スクリーン	否					
個別機器-FA-建保-20-1009	2020	FA	防火シャッター	否					
個別機器-FA-建保-20-1010	2020	FA	防火シャッター	否					
個別機器-FA-建保-20-1011	2020	FA	電動ハッチ	否					
個別機器-FA-建保-20-1012	2020	FA	耐火スクリーン	否					
個別機器-FA-建保-20-1013	2020	FA	電動ハッチ	否					
個別機器-FA-建保-20-1014	2020	FA	特殊扉	否					
個別機器-FA-建保-20-1015	2020	FA	一般シャッター	否					
個別機器-FA-建保-20-1016	2020	FA	電動ハッチ	否					
個別機器-FA-建保-20-1017	2020	FA	電動ハッチ	否					
個別機器-FA-建保-20-1018	2020	FA	使用済燃料受入れ-貯蔵建屋	否					
個別機器-FA-建保-20-1019	2020	FA	使用済燃料受入れ-貯蔵建屋外壁	否					
個別機器-FA-建保-20-1020	2020	FA	特殊扉	否					
個別機器-FA-建保-20-1021	2020	FA	防護扉	否	1)動作や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとして評価する。				
個別機器-FA-建保-20-1022	2020	FA	防護扉	否					
個別機器-FA-建保-20-1023	2020	FA	防護扉	否					

(1) 評価区分A・B

個別機器-FA-建保-20-1024	2020	FA		防護部										
個別機器-FA-建保-20-1025	2020	FA		防護部										
個別機器-FA-建保-20-1026	2020	FA		防護部										
個別機器-FA-建保-20-1027	2020	FA		特殊部										
個別機器-FA-前機-20-1000	2020	FA		使用済燃料輸送容器移送台車						020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が概ねA評価であり、保全が有効に機能していると評価し、現在の点検計画は維持することとした。	1: 評価区分対象外の部位について			
個別機器-FA-前機-20-1001	2020	FA		燃料取扱装置(BWR燃料用)						020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価し、現在の点検計画は維持することとした。	1: 予防保全の修正			
個別機器-FA-前機-20-1002	2020	FA		燃料取扱装置(PWR燃料用)						020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価し、現在の点検計画は維持することとした。				
個別機器-FA-前機-20-1003	2020	FA		使用済燃料受入れ貯蔵建屋天井クレーンA						020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価し、現在の点検計画は維持することとした。				
個別機器-FA-前機-20-1004	2020	FA		使用済燃料受入れ貯蔵建屋天井クレーンB						020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価し、現在の点検計画は維持することとした。				
個別機器-FA-前機-20-1005	2020	FA		ブル水浄化系ろ過装置逆洗水戻排ポンプ						経路抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。				
個別機器-FA-前機-20-1006	2020	FA		ブル水冷却系ポンプA						経路抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失はないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることを確認した。				
個別機器-FA-前機-20-1007	2020	FA		ブル水冷却系ポンプB						上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。				
個別機器-FA-前機-20-1008	2020	FA		補給水設備ポンプA						自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失はないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることを確認した。				
個別機器-FA-前機-20-1009	2020	FA		ブル水冷却系ポンプC						上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。				
個別機器-FA-前機-20-1010	2020	FA		第2ろ過装置逆洗水戻排ポンプ						経路抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。				
個別機器-FA-前機-20-1011	2020	FA		風圧ポンプ						経路抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。				

(1) 評価区分A・B

個別機器番号	年次	評価区分	機器名	評価結果	備考
個別機器-FA-前機-20-1012	2020	FA	補給水設備ポンプB	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1013	2020	FA	ブルー水浄化系ポンプ(燃料取出しピット水ポンプ)A	否	耐塩抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1014	2020	FA	ブルー水浄化系ポンプ(燃料取出しピット水ポンプ)B	否	耐塩抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1015	2020	FA	ブルー水浄化系ポンプA	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1016	2020	FA	ブルー水浄化系ポンプB	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1017	2020	FA	空圧圧縮機	否	性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-FA-前機-20-1018	2020	FA	潤滑油プライミングポンプ	否	性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-FA-前機-20-1019	2020	FA	海水循環ポンプ	否	性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-FA-前機-20-1020	2020	FA	燃料油レインポンプ	否	性能劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-FA-前機-20-1021	2020	FA	潤滑油加熱器	否	性能劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-FA-前機-20-1022	2020	FA	清水加熱器	否	性能劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。
個別機器-FA-前機-20-1023	2020	FA	低レベル廃液サンプルポンプA	否	耐塩抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1024	2020	FA	低レベル廃液サンプルポンプB	否	耐塩抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1025	2020	FA	キャスク内部水ポンプA	否	耐塩抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1026	2020	FA	低レベル廃液中和ポンプB	否	耐塩抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1027	2020	FA	低レベル廃液サンプルポンプB	否	耐塩抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FA-前機-20-1028	2020	FA	制御室送風機A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし

(1) 評価区分A・B

個別機器-FA-前機-20-1029	2020	FA	新設送排風機A		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1030	2020	FA	新設送排風機B		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1031	2020	FA	電気品室送風機A		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1032	2020	FA	電気品室送風機B		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1033	2020	FA	電気品室排風機B		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1034	2020	FA	プールエリア冷却コイル冷水系冷水ポンプ		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1035	2020	FA	非常用空調機器冷水系冷水ポンプA		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1036	2020	FA	非常用空調機器冷水系冷水ポンプB		稼働率測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることを確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1037	2020	FA	F A 建屋プール冷却系ポンプ送風機送風機A		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1038	2020	FA	F A 建屋プール冷却系ポンプ送風機送風機B		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1039	2020	FA	F A 建屋燃料取出し準備室1室（キヤスク近却準備室兼用）空調機送風機A		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				
個別機器-FA-前機-20-1040	2020	FA	F A 建屋燃料取出し準備室1室（キヤスク近却準備室兼用）空調機送風機B		自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考	評価項目	評価結果	備考
個別機器-FA-前機-20-1041	2020	FA	F A 建屋燃料取出し準備第 2 室 (キヤスク返却準備室兼用) 空調機送風機 A	否	も線抵抗測定も実施した結果、異常等は確認されなかった。自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1042	2020	FA	F A 建屋燃料取出し準備第 2 室 (キヤスク返却準備室兼用) 空調機送風機 B	否	も線抵抗測定も実施した結果、異常等は確認されなかった。自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1043	2020	FA	F A 建屋燃料取出し準備第 1 室空調機送風機 A	否	も線抵抗測定も実施した結果、異常等は確認されなかった。自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1044	2020	FA	F A 建屋燃料取出し準備第 1 室空調機送風機 B	否	も線抵抗測定も実施した結果、異常等は確認されなかった。自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1045	2020	FA	F A 建屋燃料取出し準備第 2 室空調機送風機 A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1046	2020	FA	F A 建屋燃料取出し準備第 2 室空調機送風機 B	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1047	2020	FA	F A 建屋使用済燃料輸送容器搬送室空調機送風機 A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1048	2020	FA	F A 建屋使用済燃料輸送容器搬送室空調機送風機 B	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1049	2020	FA	F A 建屋燃焼度計測装置室空調機送風機 A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1050	2020	FA	F A 建屋燃焼度計測装置室空調機送風機 B	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			
個別機器-FA-前機-20-1051	2020	FA	F A 建屋計装用電気品室 A 空調機送風機 A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。			

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	機器名	評価結果	評価理由	備考	備考	備考	備考
個別機器-FA-前機-20-1052	2020	FA	F A 建屋計装用電気品室 A 空室調機送風機 B	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FA-前機-20-1053	2020	FA	F A 建屋計装用電気品室 B 空室調機送風機 A	絶縁抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FA-前機-20-1054	2020	FA	F A 建屋計装用電気品室 B 空室調機送風機 B	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FA-前機-20-1055	2020	FA	アクティブペント排風機	点検の結果、異常が確認されなかったことから保全が有効に機能していると評価する。 なお、本点検の際に主軸を交換したため評価対象外とする。	否				
個別機器-FA-前機-20-1056	2020	FA	第1非常用ディーゼル発電機B送風機B	点検の結果、異常が確認されなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FA-前機-20-1057	2020	FA	清水冷却器入口ラインドレン弁		否	1:点検内容の変更			
個別機器-FA-前機-20-1058	2020	FA	常用入系負荷戻り緊急遮断逆止弁ドレン弁		否	1:点検内容の変更			
個別機器-FA-前機-20-1059	2020	FA	燃料取扱装置(BWR燃料及びPWR燃料用)	2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否	1:予防保全の修正			
個別機器-FA-前機-20-1060	2020	FA	燃料取出し装置A	2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分がA評価であり、保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FA-前機-20-1061	2020	FA	シールポンプ	異常が確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-FA-前機-20-1062	2020	FA	潤滑油補給ポンプ	ポンプ本体の分解点検において消耗品に経年使用による性能劣化を確認したが、取替を実施しているため問題ない。電動機側の分解点検において軸密に取替が確認されたが、取替を実施しているため問題ない。 その他の部位については、摩耗等の異常は認められなかったため、保全が有効であると評価する。	否				
個別機器-FA-前機-20-1063	2020	FA	CB取外し装置B	絶縁抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FA-前機-20-1064	2020	FA	燃料送出しピット取込止め弁A	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FA-前機-20-1065	2020	FA	CB/BP取込ピット(CB/BP用)戻り弁A	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FA-前機-20-1066	2020	FA	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)戻り弁A	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FA-前機-20-1067	2020	FA	CB/BP取込ピット(CB用)戻り弁A	点検の結果、異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	評価結果	
個別機器-FA-前機-20-1068	2020	FA		燃料貯蔵ブール(BWR燃料用)取込止め弁A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1069	2020	FA		燃料貯蔵ブール(PWR燃料用)取込止め弁A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1070	2020	FA		燃料貯蔵ブール(BWR/PWR燃料用)取込止め弁A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1071	2020	FA		燃料送出しビット取込止め弁B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1072	2020	FA		燃料送出しビット戻り弁B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1073	2020	FA		燃料戻置ビットA戻り弁B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1074	2020	FA		燃料貯蔵ブール(BWR燃料用)取込止め弁B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1075	2020	FA		燃料貯蔵ブール(PWR燃料用)取込止め弁B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1076	2020	FA		燃料貯蔵ブール(BWR/PWR燃料用)取込止め弁B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1077	2020	FA		燃料戻置ビットA取込止め弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1078	2020	FA		燃料取出しビットA取込止め弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1079	2020	FA		燃料戻置ビットB取込止め弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1080	2020	FA		燃料取出しビットB取込止め弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1081	2020	FA		CB/BP取込ビット(CB/BP用)取込止め弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1082	2020	FA		CB/BP取込ビット(BP用)取込止め弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1083	2020	FA		CB/BP取込ビット(CB用)取込止め弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1084	2020	FA		補給水種出口弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1085	2020	FA		補給水種第一ドレン弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1086	2020	FA		補給水種水位検出元弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1087	2020	FA		清水タンク入口弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1088	2020	FA		清水タンク入口パイプ弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1089	2020	FA		清水タンク入口弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1090	2020	FA		清水タンク入口パイプ弁	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1091	2020	FA		制御室送風機B	自動診断については、機器の実効的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認出来ており、保全は有効であると評価する。 なお、自動診断結果として、緊急を要する異常ではなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1092	2020	FA		電気室排気機A	自動診断については、機器の実効的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認出来ており、保全は有効であると評価する。 なお、自動診断結果として、緊急を要する異常ではなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1093	2020	FA		バスケット搬送機A	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-前機-20-1094	2020	FA		バスケット搬送機B	事後の結果、異常がないことから保全が有効に機能していることと評価する。	否														
個別機器-FA-保電-20-1000	2020	FA	FA-BAT-N	425V専用蓄電池 N																

個別機器-FA-保電-20-1002	2020	FA	FA-CHG-A	110V非常用充電器盤 A	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除 2: 保全方式の変更 3: 有効保全項目の変更
個別機器-FA-保電-20-1003	2020	FA	FA-CHG-B	110V非常用充電器盤 B	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除 2: 保全方式の変更 3: 有効保全項目の変更
個別機器-FA-保電-20-1004	2020	FA	FA-CHG-E	110V非常用予備充電器盤 E	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除 2: 保全方式の変更 3: 有効保全項目の変更
個別機器-FA-保電-20-1005	2020	FA	FA-UPS-N-S	425V非常用蓄電池用充電器盤N	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1006	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機A U/Aクトル盤	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1007	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機B U/Aクトル盤	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1008	2020	FA		安全系監視制御盤 2	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1009	2020	FA	FA-UPS-A	105V非常用無停電電源装置 A	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1010	2020	FA	FA-UPS-B	105V非常用無停電電源装置 B	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1011	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機A 制御盤	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1012	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機A 自動電圧調整器盤	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1013	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機B 制御盤	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1014	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機B 自動電圧調整器盤	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1: 部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1015	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機A（同期発電機）	この他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否	

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	評価区分	機器名	評価結果	理由	対応
個別機器-FA-保電-20-1016	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機A 整流器盤	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1017	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機A 飽和整流器盤	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1018	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機A 中性点接地装置盤	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1019	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機B (同期発電機)	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:周回グループの変更
個別機器-FA-保電-20-1020	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機B 整流器盤	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1021	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機B 飽和整流器盤	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1022	2020	FA		第1非常用ディーゼル発電機B 中性点接地装置盤	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除
個別機器-FA-保電-20-1023	2020	FA	FA-BAT-A	110V第1非常用蓄電池 A	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-FA-放能-20-1000	2020	FA		エアシニファ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-放能-20-1001	2020	FA		現場監視装置(B)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-放能-20-1002	2020	FA		現場監視装置(B)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FA-放能-20-1003	2020	FA		訓練ダストモニタ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FB-火防-20-1000	2020	FB		自動火災検知設備 熱アナログ式ホト型感知器	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価あり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に継続しているとして評価する。	否	
個別機器-FB-火防-20-1002	2020	FB	FB-83F-001	誘導灯 (LED)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価あり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に継続しているとして評価する。	否	
個別機器-FB-計二-20-1000	2020	FB		第2 海澄放出ポンプ出口流量	1) 新点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 2) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FB-計二-20-1001	2020	FB		プールエリア冷却コイル冷水系サージタンク水位	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 2) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FB-計二-20-1002	2020	FB		プールエリア冷却コイル冷水系サージタンク水位	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 2) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FB-計二-20-1003	2020	FB		プールエリア冷却コイル冷水系サージタンク計器収納箱	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。 2) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-FB-計二-20-1004	2020	FB		プールエリア冷却コイル冷水系冷水戻り温度	1) 外観点検については、検出部が箇所（検陸部）に設置されているが目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はない判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2) 特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否	

(1) 評価区分A・B

個別機器-FB-建保-20-1000	2020	FB	防火シャッター	動や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FB-建保-20-1001	2020	FB	防火シャッター		否				
個別機器-FB-建保-20-1002	2020	FB	防火シャッター		否				
個別機器-FB-建保-20-1003	2020	FB	防火シャッター		否				
個別機器-FB-建保-20-1004	2020	FB	特殊扉		否				
個別機器-FB-建保-20-1005	2020	FB	防火シャッター		否				
個別機器-FB-建保-20-1006	2020	FB	防火シャッター		否				
個別機器-FB-建保-20-1007	2020	FB	防火シャッター		否				
個別機器-FB-建保-20-1008	2020	FB	特殊扉		否				
個別機器-FB-建保-20-1009	2020	FB	防護扉	動や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FB-建保-20-1010	2020	FB	防護扉		否				
個別機器-FB-建保-20-1011	2020	FB	防護扉		否				
個別機器-FB-建保-20-1012	2020	FB	防護扉	020年度点検として点検結果(性能試験)を行った結果、基準に有効性を評価した。	否				
個別機器-FB-建保-20-1013	2020	FB	防護扉		否				
個別機器-FB-建保-20-1014	2020	FB	特殊扉		否				
個別機器-FB-前機-20-1000	2020	FB	第2海洋放出ポンプA	点検を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FB-前機-20-1001	2020	FB	第2海洋放出ポンプB	点検を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FB-前機-20-1002	2020	FB	極々低レベル廃液収集ポンプA	点検を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FB-前機-20-1003	2020	FB	極々低レベル廃液処理ポンプA	点検を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FB-前機-20-1004	2020	FB	極々低レベル廃液処理ポンプB	点検を実施した結果、異常等は確認されなかった。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FB-前機-20-1005	2020	FB	配管本体	020年度に実施した非破壊検査の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FB-前機-20-1006	2020	FB	配管本体	020年度に実施した非破壊検査の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-FB-前機-20-1007	2020	FB	遠隔送風機A	点検を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	種別	名称	評価結果	備考
個別機器-FB-前機-20-1008	2020	FB	送風機B	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1009	2020	FB	送風機A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1010	2020	FB	送風機B	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1011	2020	FB	管理送風機A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1012	2020	FB	管理送風機B	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1013	2020	FB	管理送風機A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1014	2020	FB	管理送風機B	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1015	2020	FB	常用空調機器冷水系冷水ポンプA	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1016	2020	FB	常用空調機器冷水系冷水ポンプB	否	緑垢付着測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1017	2020	FB	常用空調機器冷水系冷水ポンプC	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1018	2020	FB	F A 建屋排風機室空調送風機A	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし
個別機器-FB-前機-20-1019	2020	FB	F A 建屋排風機室空調送風機B	否	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であること確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとし

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	種別	評価区分	機器名	評価結果	備考	点検計画	点検時期	点検回数	点検結果
個別機器-FB-前機-20-1020	2020	FB		F B 建屋常用電気品差弄 1 室空調機送風機 A	絶縁抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。また、振動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることを確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。					
個別機器-FB-前機-20-1021	2020	FB		F B 建屋常用電気品差弄 1 室空調機送風機 B	絶縁抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。また、振動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることを確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。					
個別機器-FB-前機-20-1022	2020	FB		純水ポンプA	振動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることを確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。					
個別機器-FB-前機-20-1023	2020	FB		純水ポンプB	絶縁抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。また、振動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることを確認した。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。					
個別機器-FB-前機-20-1024	2020	FB		配管本体				1:点検周期		
個別機器-FB-前機-20-1025	2020	FB		建屋排風機C	この種々の機器の点検は、機器の劣化に与える影響を軽減することから現状の点検計画を維持する。 その他の部位についても、点検の結果、異常が確認されなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年	種別	評価区分	機器名	評価結果	備考	対応
個別機器-FB-前機-20-1026	2020	FB		配管本体			1:点検周期
個別機器-FB-前機-20-1027	2020	FB		送風機C	点検時に、機器の異常の有効性を評価することができ、劣化の兆候を確認出来ており、保全は有効であると評価する。 なお、振動診断結果として、緊急を要する異常ではなかったことから、現状の点検計画を維持する。	否	
個別機器-FB-保電-20-1000	2020	FB	FB-P/C-D1	460V常用パワーセンタ D1	この部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:有効保全項目の変更
個別機器-FB-保電-20-1001	2020	FB	FB-P/C-D2	460V常用パワーセンタ D2	評価区分その他として、点検結果より、劣化の兆候に達しないことが確認できたため、現状の点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:有効保全項目の変更
個別機器-FB-保電-20-1002	2020	FB	FB-M/C-D1	6.9kV常用メタルクラッドスイッチギヤ D1	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:有効保全項目の変更
個別機器-FB-保電-20-1003	2020	FB	FB-M/C-D2	6.9kV常用メタルクラッドスイッチギヤ D2	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:有効保全項目の変更
個別機器-FB-保電-20-1004	2020	FB	FB-XTR-D212	210V低圧動力変圧器盤 D212	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:有効保全項目の変更
個別機器-FB-保電-20-1005	2020	FB	FB-XTR-D211	105V低圧動力変圧器盤 D211	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:有効保全項目の変更
個別機器-FB-保電-20-1006	2020	FB	FB-XTR-D112	210V低圧動力変圧器盤 D112	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:有効保全項目の変更
個別機器-FB-保電-20-1007	2020	FB	FB-XTR-D111	105V低圧動力変圧器盤 D111	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:有効保全項目の変更
個別機器-FB-保電-20-1008	2020	FB	FB-XPD-X1	第4レベル廃棄物処理建屋電圧切替盤	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要	1:部位の削除

(1) 評価区分A・B

評価区分	年度	種別	機種名	仕様	評価項目	評価結果	備考	評価区分	評価内容
個別機器-FB-保電-20-1009	2020	FB	FB-XPД-D2122	210V低圧動力分電盤 D2122	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要		1: 部位の削除	
個別機器-FB-保電-20-1010	2020	FB	FB-XPД-D2121	210V低圧動力分電盤 D2121	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要		1: 部位の削除	
個別機器-FB-保電-20-1011	2020	FB	FB-XPД-D211	105V低圧動力分電盤 D211	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要		1: 部位の削除	
個別機器-FB-保電-20-1012	2020	FB	FB-XPД-D1122	210V低圧動力分電盤 D1122	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要		1: 部位の削除	
個別機器-FB-保電-20-1013	2020	FB	FB-XPД-D1121	210V低圧動力分電盤 D1121	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要		1: 部位の削除	
個別機器-FB-保電-20-1014	2020	FB	FB-XPД-D111	105V低圧動力分電盤 D111	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要		1: 部位の削除	
個別機器-FB-保電-20-1015	2020	FB	FB-460V-BD(D1-D2)	460VバスダクトD1-D2	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要		1: 部位の削除	
個別機器-FB-保電-20-1016	2020	FB	FB-6.9KV-BD(D1-D2)	6.9KVバスダクトD1-D2	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	要		1: 部位の削除	
個別機器-FB-保電-20-1017	2020	FB	FB-MCC-D11	460V常用モータコントロールセンタ D11	タイマーの特性試験及び、操作スイッチの機能・性能確認については、点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FB-保電-20-1018	2020	FB	FB-MCC-D23	460V常用モータコントロールセンタ D23	タイマーの特性試験及び、操作スイッチの機能・性能確認については、点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FB-保電-20-1019	2020	FB	FB-MCC-D12	460V常用モータコントロールセンタ D12	タイマーの特性試験及び、操作スイッチの機能・性能確認については、点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FB-保電-20-1020	2020	FB	FB-MCC-D13	460V常用モータコントロールセンタ D13	タイマーの特性試験及び、操作スイッチの機能・性能確認については、点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FB-保電-20-1021	2020	FB	FB-MCC-D21	460V常用モータコントロールセンタ D21	タイマーの特性試験及び、操作スイッチの機能・性能確認については、点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FB-保電-20-1022	2020	FB	FB-MCC-D22	460V常用モータコントロールセンタ D22	タイマーの特性試験及び、操作スイッチの機能・性能確認については、点検結果に問題がないことを確認したため、点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FB-保電-20-1023	2020	FB	FB-LTD-E1	非常用照明主分電盤1	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否			
個別機器-FB-放熱-20-1000	2020	FB		エアスツア	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FB-放熱-20-1001	2020	FB		入連域管理装置	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FB-放熱-20-1002	2020	FB		現場急報器(β)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FC-火防-20-1000	2020	FC		自動火災報知設備 FC副受信機	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、悪化事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効と判断して評価する。	否			
個別機器-FC-計二-20-1000	2020	FC		除湿器B現場除湿機	特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FC-計二-20-1001	2020	FC		行間身北換気機風量	1) 外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 2) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-FC-計二-20-1003	2020	FC		速度排風機A,B出口流量	1) 外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 2) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	種別	内容	評価	備考
個別機器-FC-計二-20-1004	2020	FC	建屋排気機A,B出口流量調節	否	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-FC-計二-20-1005	2020	FC	代表 ████████ 庄	否	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-FC-計二-20-1006	2020	FC	建屋換気設備空調用現場操作盤	否	1)外観点検については一部に汚損を確認したものの、軽微で機能に影響を与えるものではなく、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-FC-計二-20-1007	2020	FC	建屋給気冷却コイル（C201）出口空気温度	否	1)換出部（TE）については、高所に設置されているため目視可能な範囲で確認し、外観上の問題はなしと判断できることから、保全が有効であったと評価する。 2)特性試験（抵抗測定、絶縁抵抗試験等）により健全性を確認できており、保全が有効であったと評価する。
個別機器-FC-計二-20-1010	2020	FC	3相換気用気圧漏えい検査装置	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-FC-計二-20-1011	2020	FC	圧力センサー① ████████	否	外観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-FC-建保-20-1000	2020	FC	防鼠扉	否	防鼠や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-FC-建保-20-1001	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理建屋(保守エリア)	否	防鼠および運転状態確認に異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-FC-建保-20-1002	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理建屋(防鼠エリア)	否	防鼠および運転状態確認に異常がないことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-FC-建保-20-1003	2020	FC	輸送容器連絡通路シャッター	否	
個別機器-FC-建保-20-1004	2020	FC	特殊扉	否	
個別機器-FC-建保-20-1005	2020	FC	防鼠扉	否	
個別機器-FC-建保-20-1006	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理建屋(使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫)	否	
個別機器-FC-建保-20-1007	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理建屋建屋横窓物	否	
個別機器-FC-建保-20-1008	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理建屋外壁	否	
個別機器-FC-建保-20-1009	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理建屋(トレーラエリア)	否	
個別機器-FC-建保-20-1010	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理建屋(空使用済燃料輸送容器保管庫)	否	
個別機器-FC-建保-20-1011	2020	FC	電動/レチ	否	
個別機器-FC-建保-20-1012	2020	FC	防鼠扉	否	防鼠や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-FC-建保-20-1013	2020	FC	特殊扉	否	
個別機器-FC-建保-20-1014	2020	FC	防鼠扉	否	
個別機器-FC-建保-20-1015	2020	FC	特殊扉	否	
個別機器-FC-建保-20-1016	2020	FC	特殊扉	否	
個別機器-FC-前機-20-1000	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン	否	2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価し、現在の点検計画は維持することとした。
個別機器-FC-前機-20-1001	2020	FC	配管本体	否	2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-FC-前機-20-1002	2020	FC	使用済燃料輸送容器移送台専用レール移動装置	否	2020年度に実施した設備点検の結果、点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価し、現在の点検計画は維持することとした。

(1) 評価区分A・B

個別機器-FC-前機-20-1003	2020	FC	建屋送風機A	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1004	2020	FC	建屋送風機B	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1005	2020	FC	非管理区域送風機A	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1006	2020	FC	非管理区域送風機B	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1007	2020	FC	非管理区域排風機A	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1008	2020	FC	非管理区域排風機B	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1009	2020	FC	建屋排風機A	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1010	2020	FC	建屋排風機B	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1011	2020	FC	接合窓扉	2020年度に実施した各部の外観点検および作動確認の結果、点検結果確認シートの評価区分が全てAであり、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-FC-前機-20-1012	2020	FC	耐圧試験装置	点検項目については、点検結果確認シートにおける評価区分がAであり、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-FC-前機-20-1013	2020	FC	バスキット外面除染装置	除染抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1014	2020	FC	冷却塔放水循環ポンプ	除染抵抗測定を実施した結果、異常等は確認されなかった。上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				
個別機器-FC-前機-20-1015	2020	FC	二次系冷却水循環ポンプ	自動診断を実施した結果、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であることが確認された。 上記点検結果より、性能劣化は認められなかったため、保全が有効であったと評価し、現在の点検計画は維持することとした。	否				

(1) 評価区分A・B

評価区分	機器ID	年次	種別	機種名	品名	評価結果	備考	変更内容
	個別機器-FC-前機-20-1016	2020	FC		空調用冷水ポンプ	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	
	個別機器-FC-保電-20-1000	2020	FC	FC-BAT-N	110V蓄電池N	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	
	個別機器-FC-保電-20-1001	2020	FC	FC-MCC-D11	460VモータコントロールセンタD11	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	
	個別機器-FC-保電-20-1002	2020	FC	FC-P/C-D1	460VパワーセンタD1	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	1:有効保全項目の変更
	個別機器-FC-保電-20-1003	2020	FC	FC-UPS-N	105V無停電電源装置N	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	1:部位の削除
	個別機器-FC-保電-20-1004	2020	FC	FC-UPS-N-1	充電器類N1	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	1:部位の削除
	個別機器-FC-保電-20-1005	2020	FC	FC-DCD-N	110V直流分電盤N	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	
	個別機器-FC-放熱-20-1000	2020	FC		サンプリングポンプユニット	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-FC-放熱-20-1001	2020	FC		放射線現場盤	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-FC-放熱-20-1002	2020	FC		現場監視器(y)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-FD2-火防-20-1000	2020	FD2		自動火災報知設備 光電式スポット型感知器(710g)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否	
	個別機器-FD2-建保-20-1000	2020	FD2		第4レベル/廃棄物貯蔵庫	点検中に異常な振動等に異常は発生しなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否	
	個別機器-FD2-保電-20-1000	2020	FD2	FD2-XPD-X	460V変電用分電盤X	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	1:部位の削除 2:有効保全項目の変更
	個別機器-FD2-保電-20-1001	2020	FD2	FD2-XPD-X2	100V運転予備灯電源設備X2	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	1:有効保全項目の変更
	個別機器-FD2-保電-20-1002	2020	FD2	FD2-LTD-X2	210/105V照明用分電盤X2	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否	
	個別機器-FD2-放熱-20-1000	2020	FD2		入庫管理装置	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
	個別機器-FD-火防-20-1000	2020	FD		自動火災報知設備 中継器	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	否	

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	種別	評価区分	対象機器	評価結果	備考	評価	備考	評価	備考	評価	備考
個別機器-FD-建保-20-1000	2020	FD		第1低レベル廃棄物貯蔵庫外壁	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-FD-建保-20-1001	2020	FD		第1低レベル廃棄物貯蔵庫	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-FD-前機-20-1000	2020	FD		FD建屋一般排水ポンプ	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-FD-保電-20-1000	2020	FD		非常用照明分電盤5(1F運転予備灯非管理区域)	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する		否					
個別機器-FD-放電-20-1000	2020	FD		入退域管理装置	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G1-火防-20-1000	2020	G1	G1-1F-001	誘導灯(蛍光灯)	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能している		否					
個別機器-G1-共機-20-1000	2020	G1		消火器 粉末消火器 10個	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G1-保電-20-1000	2020	G1		限流リアクトルD1	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G1-保電-20-1001	2020	G1		限流リアクトルD2	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G1-保電-20-1002	2020	G1		砂子洗浄ポンプ	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する		否					
個別機器-G2-火防-20-1000	2020	G2		誘導灯 誘導標	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1000	2020	G2		冷却水循環ポンプE 電動機	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1001	2020	G2		消火器 粉末消火器 10個	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1002	2020	G2		冷却塔バンクAファン1	定期点検の目的の一つに劣化の進行したVベルトの交換があり当該Vベルト交換は予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1003	2020	G2		冷却塔バンクAファン2	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1004	2020	G2		冷却塔バンクAファン3	定期点検の目的の一つにVベルトの劣化確認及び張り調整があり当該Vベルトの張り調整がこの一環として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1005	2020	G2		冷却塔バンクAファン4	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1006	2020	G2		冷却塔バンクAファン6	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1007	2020	G2		冷却塔バンクAファン7	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1008	2020	G2		冷却塔バンクAファン8	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1009	2020	G2		冷却塔バンクAファン9	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1010	2020	G2		冷却塔バンクAファン10	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1011	2020	G2		冷却塔バンクAファン11	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					
個別機器-G2-共機-20-1012	2020	G2		冷却塔バンクAファン12	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整が予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能している		否					

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考
個別機器-G2-共機-20-1063	2020	G2	冷却塔/冷却ファン9	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1064	2020	G2	冷却塔/冷却ファン10	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1065	2020	G2	冷却塔/冷却ファン11	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1066	2020	G2	冷却塔/冷却ファン12	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1067	2020	G2	冷却塔/冷却ファン13	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1068	2020	G2	冷却塔/冷却ファン14	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1069	2020	G2	冷却塔/冷却ファン15	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1070	2020	G2	冷却塔/冷却ファン16	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1071	2020	G2	冷却塔/冷却ファン17	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1072	2020	G2	冷却塔/冷却ファン18	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1073	2020	G2	冷却水循環ポンプA 電動機	否	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1074	2020	G2	冷却水循環ポンプB 電動機	否	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1075	2020	G2	冷却水循環ポンプC 電動機	否	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1076	2020	G2	冷却水循環ポンプD 電動機	否	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-共機-20-1077	2020	G2	冷却塔/ファン5	否	定期点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったから保全が有効に機能していると評価する。
個別機器-G2-計二-20-1000	2020	G2	冷却水供給流量	否	点検点検、特性記録に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-G2-保電-20-1000	2020	G2	G2建屋210V凍結防止ヒータ制御盤C112	否	点検結果に異常はなかったことから現状の点検計画を維持する。
個別機器-G3-共機-20-1000	2020	G3	燃料油移送ポンプBニマフロア弁	否	ワキム漏れ、弁座(テフロン座)に劣化は見られたが、いずれも軽微であったため保全は有効であると評価した。
個別機器-G3-共機-20-1001	2020	G3	燃料油貯蔵タンクB出口弁	否	ワキム漏れに劣化は見られたが、いずれも軽微であったため保全は有効であると評価した。
個別機器-G3-共機-20-1002	2020	G3	燃料油移送ポンプA	否	点検点検...異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 点検診断...異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 分解点検...モータ側エンドブラケットの軸受嵌め合い部に異音が見られたが、寸法が基準値内であった。その他異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。
個別機器-G3-計二-20-1000	2020	G3	燃料油移送流量	否	点検点検、特性記録に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-G4-計二-20-1000	2020	G4	燃料油サーピスタングA液位	否	点検点検、特性記録に異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-G5-計二-20-1000	2020	G5	貯水罐水伝送器	否	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。
個別機器-G6-共機-20-1000	2020	G6	貯水ポンプB	否	点検点検については、機器の突発的な機能喪失がないこと、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。
個別機器-G6-共機-20-1001	2020	G6	工業用水ポンプA	否	点検点検については、機器の突発的な機能喪失がないこと、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。
個別機器-G6-共機-20-1002	2020	G6	工業用水ポンプB	否	点検点検については、機器の突発的な機能喪失がないこと、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。

添付資料2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧
 (1) 評価区分A・B

(201/236)

個別機器	年次	機種	名称	評価結果	理由	備考	備考	備考	備考
個別機器-G6-共機-20-1003	2020	G6	純水装置供給ポンプC	否	自動診断については、機器の実効的な機能喪失がないことか、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。				
個別機器-G6-共機-20-1004	2020	G6	純水装置供給ポンプA	否	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。				
個別機器-G6-共機-20-1005	2020	G6	純水ポンプA	否	自動診断については、機器の実効的な機能喪失がないことか、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。				
個別機器-G6-計二-20-1000	2020	G6	G6建屋計装空気元圧	否	点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-G6-計二-20-1003	2020	G6	飲料水ポンプ出口残留塩素	否	点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-G6-計二-20-1004	2020	G6	ろ過水府槽残留塩素	否	点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-G6-計二-20-1005	2020	G6	調ろ過装置出口濁度	否	点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-G7-計二-20-1000	2020	G7	D/G用燃料油受入流量	否	点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-G7-計二-20-1001	2020	G7	D/G用燃料油貯蔵タンク液位	否	点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-G7-計二-20-1002	2020	G7	D/G用燃料油貯蔵タンクD液位	否	点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-G8-計二-20-1000	2020	G8	冷却水供給流量	否	点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-G9-火防-20-1000	2020	G9	誘導灯 誘導標	否	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価あり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1000	2020	G9	消火器 初未消火器 10型	否	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1001	2020	G9	冷却塔/バンクファン1	否	点検の目的の一つにVベルトの交換があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1002	2020	G9	冷却塔/バンクAファン1	否	点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1003	2020	G9	冷却塔/バンクAファン2	否	点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1004	2020	G9	冷却塔/バンクBファン1	否	点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1005	2020	G9	冷却塔/バンクBファン2	否	点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1006	2020	G9	冷却塔/バンクCファン2	否	点検の目的の一つにVベルトの交換があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1007	2020	G9	冷却塔/バンクDファン1	否	点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1008	2020	G9	冷却塔/バンクDファン2	否	点検の目的の一つにVベルトの張り調整があり予定内作業として実施した。その他、点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1009	2020	G9	冷却水循環ポンプA(電動機)	否	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-共機-20-1010	2020	G9	冷却水循環ポンプC(電動機)	否	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。				
個別機器-G9-計二-20-1000	2020	G9	貯水罐水位	否	点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。				

(1) 評価区分A・B

個別機器	評価年度	機種	品名	評価項目	評価結果	評価理由	備考	評価区分	評価結果	評価理由	備考
個別機器-G9-計二-20-1001	2020	G9	冷却水供給温度			観測値については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GA-火防-20-1000	2020	GA	自動火災報知設備 差動式分布型空気警式熱感知器			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1000	2020	GA	冷却塔B冷却ファン1			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1001	2020	GA	冷却水循環ポンプA			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1002	2020	GA	薬注ポンプA			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1003	2020	GA	薬水循環ポンプA			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1004	2020	GA	薬料弁排水ポンプA			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1005	2020	GA	消火器 粉末消火器 10型			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1006	2020	GA	消火器 粉末消火器 20型			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1007	2020	GA	消火器 二酸化炭素消火器 15型			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1008	2020	GA	非常用電源連屋A系送風機A			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1009	2020	GA	非常用電源連屋A系送風機B			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1010	2020	GA	非常用電源連屋B系送風機A			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1011	2020	GA	非常用電源連屋B系送風機B			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1012	2020	GA	送給機1A			注給劣化等の異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1013	2020	GA	自力式調整弁			汚食等の異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1014	2020	GA	自力式調整弁			汚食等の異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1015	2020	GA	送給機2A			注給劣化等の異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1016	2020	GA	電磁弁			汚食、摩耗等の異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。			1:対象外となっている部位の削除		
個別機器-GA-共機-20-1017	2020	GA	弁その他			汚食、摩耗等の異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。			1:対象外となっている部位の削除		
個別機器-GA-共機-20-1018	2020	GA	ワックス式自動温度調節弁			汚食等の異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1019	2020	GA	ディーゼル機関A			汚食等の異常が認められなかったため、保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1020	2020	GA	冷却水循環ポンプB			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1021	2020	GA	薬水循環ポンプB			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1022	2020	GA	薬料弁排水ポンプB			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1023	2020	GA	ディーゼル機関B			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1024	2020	GA	冷却塔A冷却ファン1			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1025	2020	GA	冷却塔A冷却ファン2			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1026	2020	GA	冷却塔A冷却ファン3			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1027	2020	GA	冷却塔A冷却ファン4			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1028	2020	GA	冷却塔A冷却ファン5			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1029	2020	GA	冷却塔A冷却ファン6			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					
個別機器-GA-共機-20-1030	2020	GA	冷却塔A冷却ファン7			点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。					

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考	評価	備考	評価	備考
個別機器-GA-共機-20-1031	2020	GA	冷却塔A冷却ファン8	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1032	2020	GA	冷却塔A冷却ファン9	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1033	2020	GA	冷却塔A冷却ファン10	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1034	2020	GA	冷却塔A冷却ファン11	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1035	2020	GA	冷却塔A冷却ファン12	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1036	2020	GA	冷却塔A冷却ファン13	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1037	2020	GA	冷却塔A冷却ファン14	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1038	2020	GA	冷却塔A冷却ファン15	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1039	2020	GA	冷却塔A冷却ファン16	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1040	2020	GA	冷却塔B冷却ファン1	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1041	2020	GA	冷却塔B冷却ファン2	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1042	2020	GA	冷却塔B冷却ファン3	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1043	2020	GA	冷却塔B冷却ファン4	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1044	2020	GA	冷却塔B冷却ファン5	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1045	2020	GA	冷却塔B冷却ファン6	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1046	2020	GA	冷却塔B冷却ファン7	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1047	2020	GA	冷却塔B冷却ファン8	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1048	2020	GA	冷却塔B冷却ファン9	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1049	2020	GA	冷却塔B冷却ファン10	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1050	2020	GA	冷却塔B冷却ファン11	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1051	2020	GA	冷却塔B冷却ファン12	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1052	2020	GA	冷却塔B冷却ファン13	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1053	2020	GA	冷却塔B冷却ファン14	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1054	2020	GA	冷却塔B冷却ファン15	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1055	2020	GA	非常用電池A室排風機A	一ヶ点を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。		否			
個別機器-GA-共機-20-1056	2020	GA	非常用電池A室排風機B	一ヶ点を実施した結果、異常等は確認されなかったことから、現状の点検計画を維持する。		否			
個別機器-GA-計二-20-1000	2020	GA	潤滑油タンクA油面・高・低	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。 点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		否			
個別機器-GA-計二-20-1001	2020	GA	発電機B軸受温度・高	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		否			
個別機器-GA-計二-20-1002	2020	GA	潤滑油タンクB温度・高・低	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		否			
個別機器-GA-計二-20-1003	2020	GA	潤滑油加熱器Bヒータ入・切温度	点検点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		否			
個別機器-GA-建保-20-1000	2020	GA	非常用電源建屋	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-建保-20-1001	2020	GA	防塵扉	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			
個別機器-GA-建保-20-1002	2020	GA	非常用電源建屋の防護扉	事後結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。		否			

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	機種名	機能	評価結果	備考	変更内容
個別機器-GA-建保-20-1003	2020	GA		防護扉			
個別機器-GA-建保-20-1004	2020	GA		非常用電源建屋の防護扉			
個別機器-GA-建保-20-1005	2020	GA		防護扉			
個別機器-GA-建保-20-1006	2020	GA		防護扉			
個別機器-GA-建保-20-1007	2020	GA		非常用電源建屋			
個別機器-GA-保電-20-1000	2020	GA	GA-CHG-E	110V非常用予備充電器E		点検結果に異常が見られなかったことから現状の点検計画を維持する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更
個別機器-GA-保電-20-1001	2020	GA	GA-CHG-B	110V非常用充電器B		点検結果に異常が見られなかったことから現状の点検計画を維持する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更
個別機器-GA-保電-20-1002	2020	GA	GA-CHG-A	110V非常用充電器A		点検結果に異常が見られなかったことから現状の点検計画を維持する。	1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更
個別機器-GA-保電-20-1003	2020	GA	GA-BAT-A	110V系2非常用蓄電池A		点検結果に異常が見られなかったことから現状の点検計画を維持する。	
個別機器-GB-火防-20-1000	2020	GB		自動火災報知器連動 窓動式分佈型空気管式熱感知器		点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、緊要事項・推奨事項もないことから、実行の保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-GB-共機-20-1000	2020	GB		押込通風機A		異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	
個別機器-GB-共機-20-1001	2020	GB		消火器 二酸化炭素消火器 15型		点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-GB-共機-20-1002	2020	GB		消火器 初動消火器 20型		点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-GB-共機-20-1003	2020	GB		ボイラA		020年度に実施した点検の結果、経年劣化によるピンチングを確認したが、以前確認されていた状態から進行が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価し、経過観察を継続する。	
個別機器-GB-共機-20-1004	2020	GB		ボイラB		020年度に実施した点検の結果、経年劣化によるピンチングを確認したが、以前確認されていた状態から進行が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価し、経過観察を継続する。	
個別機器-GB-共機-20-1005	2020	GB		ボイラC		020年度に実施した点検の結果、経年劣化によるピンチングを確認したが、以前確認されていた状態から進行が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価し、経過観察を継続する。	
個別機器-GB-共機-20-1006	2020	GB		ボイラD		020年度に実施した点検の結果、経年劣化によるピンチングを確認したが、以前確認されていた状態から進行が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価し、経過観察を継続する。	
個別機器-GB-共機-20-1007	2020	GB		ボイラE		020年度に実施した点検の結果、経年劣化によるピンチングを確認したが、以前確認されていた状態から進行が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価し、経過観察を継続する。	
個別機器-GB-共機-20-1008	2020	GB		ボイラE第2燃料通断弁		020年度に実施した点検の結果、腐食等の異常が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価する。	

添付資料2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧
 (1) 評価区分A・B

個別機器-GB-共機-20-1009	2020	GB	ボイラE第1燃料遮断弁	2020年度に実施した点検の結果、腐食等の異常が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1010	2020	GB	ボイラB第1燃料遮断弁	2020年度に実施した点検の結果、腐食等の異常が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1011	2020	GB	ボイラB第2燃料遮断弁	2020年度に実施した点検の結果、腐食等の異常が見られなかったため、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1012	2020	GB	ボイラB給水入口弁		否				
個別機器-GB-共機-20-1013	2020	GB	ボイラA水ドラムブロー止め弁1	2020年度に実施した点検の結果、異常は見られなかったため、保全が有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1014	2020	GB	コンデンサートポンプA入口ストレーナ	2020年度の点検の結果、腐食等の異常は見られなかったため、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1015	2020	GB	重油噴霧ポンプF入口ストレーナ	2020年度の点検の結果、腐食等の異常は見られなかったため、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1016	2020	GB	重油噴霧ポンプC入口ストレーナ	2020年度の点検の結果、腐食等の異常は見られなかったため、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1017	2020	GB	ボイラA第3燃料遮断弁	2020年度の点検の結果、弁体に軽微な摩耗や腐食が見られたが、機能に影響しない程度であったため保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1018	2020	GB	ボイラDドラム水位調節弁	2020年度の点検の結果、弁体や弁座に軽微なエロージョン、駆動部品等に軽微な摩耗が見られたが、手入れにより改善可能な程度であったことから保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1019	2020	GB	コンデンサートダク安全弁	2020年度の点検の結果、異常は見られなかったため、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1020	2020	GB	フラッシュダク安全弁	2020年度の点検の結果、異常は見られなかったため、保全が有効に機能していると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1021	2020	GB	ボイラE第2安全弁	調整ネジ、パネ押えに摩耗が見られたが、動作に影響のない程度であったため保全は有効であると評価した。調整ネジ、パネ押えは要経過観察とする。	否				
個別機器-GB-共機-20-1022	2020	GB	ボイラE第1安全弁	調整ネジ、パネ押えに摩耗が見られたが、動作に影響のない程度であったため保全は有効であると評価した。調整ネジ、パネ押えは要経過観察とする。	否				
個別機器-GB-共機-20-1023	2020	GB	ボイラD第2安全弁	調整ネジ、パネ押えに摩耗が見られたが、動作に影響のない程度であったため保全は有効であると評価した。調整ネジ、パネ押えは要経過観察とする。	否				
個別機器-GB-共機-20-1024	2020	GB	ボイラD第1安全弁	調整ネジ、パネ押えに摩耗が見られたが、動作に影響のない程度であったため保全は有効であると評価した。調整ネジ、パネ押えは要経過観察とする。	否				
個別機器-GB-共機-20-1025	2020	GB	ボイラC第2安全弁	調整ネジ、パネ押えに摩耗が見られたが、動作に影響のない程度であったため保全は有効であると評価した。調整ネジ、パネ押えは要経過観察とする。	否				
個別機器-GB-共機-20-1026	2020	GB	ボイラC第1安全弁	調整ネジ、パネ押えに摩耗が見られたが、動作に影響のない程度であったため保全は有効であると評価した。調整ネジ、パネ押えは要経過観察とする。	否				
個別機器-GB-共機-20-1027	2020	GB	ボイラB第2安全弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1028	2020	GB	ボイラB第1安全弁	以前より弁体シート高さが摩耗により許容値近傍であったが、今回の点検の結果、前回の点検時からのシート高さは減少は見られなかったため保全は有効であると評価した。もし弁体が必要交換時に許容値を下回る場合は新規交換する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1029	2020	GB	ボイラA第2安全弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1030	2020	GB	ボイラA第1安全弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1031	2020	GB	ボイラE主蒸気出口元弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1032	2020	GB	ボイラD主蒸気出口元弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1033	2020	GB	ボイラC主蒸気出口元弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1034	2020	GB	ボイラB主蒸気出口元弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1035	2020	GB	ボイラA主蒸気出口元弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1036	2020	GB	ボイラE主蒸気出口弁	異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1037	2020	GB	ボイラD主蒸気出口弁	劣化傾向には見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1038	2020	GB	ボイラC主蒸気出口弁	劣化傾向には見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1039	2020	GB	ボイラB主蒸気出口弁	劣化傾向には見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-GB-共機-20-1040	2020	GB		ボイラA主蒸気出口弁	クッキン類に劣化は見られましたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1041	2020	GB		ブラッシュタンク	スクラッチに軽微な劣化は見られましたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1042	2020	GB		コンデンセータンク	スクラッチに軽微な劣化は見られましたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1043	2020	GB		ボイラE水ドラムブロー止め弁2	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1044	2020	GB		ボイラE水ドラムブロー止め弁1	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1045	2020	GB		ボイラD水ドラムブロー止め弁2	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1046	2020	GB		ボイラD水ドラムブロー止め弁1	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1047	2020	GB		ボイラC水ドラムブロー止め弁2	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1048	2020	GB		ボイラC水ドラムブロー止め弁1	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1049	2020	GB		ボイラB水ドラムブロー止め弁2	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1050	2020	GB		ボイラB水ドラムブロー止め弁1	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1051	2020	GB		ボイラA水ドラムブロー止め弁2	弁体、弁座に軽微な噛み傷が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1052	2020	GB		ボイラB駆進クランク	クランク内面に軽微な腐食が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1053	2020	GB		ボイラA駆進クランク	クランク内面に軽微な腐食が見られましたが、手入れにより修正された程度であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1054	2020	GB		重油噴霧ポンプD	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1055	2020	GB		重油噴霧ポンプA	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1056	2020	GB		連水フィルタ入口ポンプA	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1057	2020	GB		重油噴霧ポンプF	総線抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 分解後・・・モータ軸受に摩耗、ポンプはシール類に劣化が見られましたが、いずれも軽微であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1058	2020	GB		重油噴霧ポンプC	総線抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 分解後・・・モータ軸受、主軸に摩耗が見られましたが、いずれも軽微であった。またモータ負荷側エンドブラケットの軸受嵌め合いに摩耗が見られたが基準値内であったため、保全は有効であると評価した。ただし、負荷側エンドブラケットは次回点検時基準値を逸脱する場合は交換を実施する。 シールはシール類に劣化が見られましたが、いずれも軽微であったため保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1059	2020	GB		りん酸ソーダ注入ポンプE	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1060	2020	GB		りん酸ソーダ注入ポンプD	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1061	2020	GB		りん酸ソーダ注入ポンプC	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1062	2020	GB		りん酸ソーダ注入ポンプB	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1063	2020	GB		りん酸ソーダ注入ポンプA	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1064	2020	GB		ヒドランタン注入ポンプD	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1065	2020	GB		ヒドランタン注入ポンプC	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1066	2020	GB		ヒドランタン注入ポンプB	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1067	2020	GB		ヒドランタン注入ポンプA	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1068	2020	GB		ボイラ給水ポンプG	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1069	2020	GB		ボイラ給水ポンプF	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GB-共機-20-1070	2020	GB		ボイラ給水ポンプE	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-GB-共機-20-1071	2020	GB	ストブアFS	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1072	2020	GB	ヒドラジタンク攪拌機	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1073	2020	GB	りん酸ソーダタンク攪拌機	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1074	2020	GB	ボイラドラム水位調節弁	弁体および弁座にコローション、摺動部品等に軽微な摩耗が見られたが、手入れにより改善可能な程度であったことから保全が有効に機能していると評価した。ただし、弁体および弁座劣化が大きかったため次回点検時に交換する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1075	2020	GB	ストブアR	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1076	2020	GB	ストブアQ	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1077	2020	GB	ストブアP	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1078	2020	GB	ストブアO	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1079	2020	GB	ストブアN	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1080	2020	GB	ストブアM	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1081	2020	GB	ストブアル	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1082	2020	GB	ストブアK	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1083	2020	GB	ストブアJ	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1084	2020	GB	ストブアI	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1085	2020	GB	ストブアH	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1086	2020	GB	ストブアG	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1087	2020	GB	ストブアF	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1088	2020	GB	ストブアE	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1089	2020	GB	ストブアD	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1090	2020	GB	ストブアC	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1091	2020	GB	ストブアB	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1092	2020	GB	ストブアA	ウキン類に劣化は見られたが、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価し、経過観察を継続する。	否				
個別機器-GB-共機-20-1094	2020	GB	ボイラ第1密送風機A	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1095	2020	GB	ボイラ第1密送風機B	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1096	2020	GB	ボイラ第2密送風機A	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1097	2020	GB	ボイラ第2密送風機B	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否				
個別機器-GB-共機-20-1098	2020	GB	ボイラ第2密送風機C	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-GB-共機-20-1099	2020	GB		ボイラ第2室送風機D	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1100	2020	GB		蒸気式空気予熱器E	炉板に軽微な腐食が見られ、伝熱板の1次側および2次側には異物（外気より取り込んだ埃等）が付着していたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1101	2020	GB		蒸気式空気予熱器D	炉板に軽微な腐食が見られ、伝熱板の1次側および2次側には異物（外気より取り込んだ埃等）が付着していたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1102	2020	GB		蒸気式空気予熱器C	炉板に軽微な腐食が見られ、伝熱板の1次側および2次側には異物（外気より取り込んだ埃等）が付着していたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1103	2020	GB		蒸気式空気予熱器B	炉板に軽微な腐食が見られ、伝熱板の1次側および2次側には異物（外気より取り込んだ埃等）が付着していたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1104	2020	GB		蒸気式空気予熱器A	炉板に軽微な腐食が見られ、伝熱板の1次側および2次側には異物（外気より取り込んだ埃等）が付着していたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1105	2020	GB		押込送風機E	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1106	2020	GB		押込送風機D	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1107	2020	GB		ボイラ燃料流量調節弁	ピッキン類、ダイヤフラム、摺動部品に劣化は見られたいずれも軽微であり、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1108	2020	GB		蒸気予熱器E	三熱管に軽微な腐食とスケール付着が見られたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1109	2020	GB		蒸気予熱器D	三熱管に軽微な腐食とスケール付着が見られたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1110	2020	GB		蒸気予熱器C	三熱管にスケール付着が見られたが、手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1111	2020	GB		蒸気予熱器B	三熱管に軽微な腐食とスケール付着が見られたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1112	2020	GB		蒸気予熱器A	三熱管に軽微な腐食とスケール付着が見られたが、いずれも手入れにより改善できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1113	2020	GB		弁その他	ピッキン類、弁体、摺動部品に劣化は見られたいずれも軽微であり、その他に異常は見られなかったため保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1114	2020	GB		押込送風機B	総振抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 運動診断・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 分解点検・・・主軸、軸受、ブラケット、軸受カバー等に摩耗、腐食が見られたが、前回の進行は少なく手入れにより改善できたため保全は有効であると評価した。 ため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1115	2020	GB		押込送風機C	総振抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 運動診断・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 分解点検・・・主軸、軸受、ブラケット、軸受カバー等に摩耗、腐食が見られたが、手入れにより改善できたため保全は有効であると評価した。 ため、保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1116	2020	GB		コンデンセートポンプA	主軸、軸受、パッキン類に摩耗、ケーシングに腐食が見られたが、いずれも軽微であり手入れ後に復旧可能であったため保全は有効であると評価した。	否
個別機器-GB-共機-20-1117	2020	GB		連水フィルタ入口ポンプB	総振抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価する。 運動診断・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価する。 分解点検・・・軸受、羽根車、主軸に摩耗が見られたが軽微であり、ケーシング内部の腐食も手入れにて除去できた程度であったため、保全は有効であると評価した。	否

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	種別	対象機器	評価結果	評価理由	改善事項	備考
個別機器-GB-共機-20-1118	2020	GB	井その他				
個別機器-GB-共機-20-1119	2020	GB	ボイラ給水ポンプA	否	色線抵抗測定…異常は見られなかったため、保全は有効であると評価したが、今後も傾向監視することとする。		
個別機器-GB-共機-20-1120	2020	GB	選水フィルタ入口ポンプC	否	色線抵抗測定…異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 振動診断…モータにおいて軸受摩耗の兆候を確認できており、機器の突発的な機能喪失はないことから保全は有効であると評価したが、今後も傾向監視することとする。		
個別機器-GB-共機-20-1121	2020	GB	ヒドラジン注入ポンプE	否	色線抵抗測定…異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 振動診断…モータおよびポンプの軸受摩耗の兆候を確認できており、機器の突発的な機能喪失はないことから保全は有効であると評価したが、今後も傾向監視することとする。		
個別機器-GB-共機-20-1124	2020	GB	煙突	要	煙突Aおよび支持構造物に腐食、塗膜劣化が見られ、煙突A下部ではライニングの欠落・減肉が見られた。これは建設時から経年劣化であり、特別な事由によるものではないため保全は有効であると評価した。	1:予防保全を追加する。	
個別機器-GB-共機-20-1127	2020	GB	ボイラ室1室空調機B	否	色線抵抗測定…異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 分解点検…モータ、本体ともに回転による振動箇所は摩耗・劣化が多く見られたが、機能に影響のない程度であったため、傾向監視を継続するが保全は有効であると評価した。ただし、モータ負荷側エンドブラケットは軸受締め合い面所の寸法が高標準に造られているため、次回点検時に基準値を逸脱する場合は交換する。		
個別機器-GB-計二-20-1000	2020	GB	ボイラB缶水pH	否	分解点検。特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。		
個別機器-GB-計二-20-1001	2020	GB	ボイラA排ガスNOX濃度	否	分解点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		
個別機器-GB-計二-20-1012	2020	GB	ボイラA缶水pH	否	分解点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		
個別機器-GB-計二-20-1013	2020	GB	ボイラB排ガスNOX濃度	否	分解点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		
個別機器-GB-計二-20-1014	2020	GB	ボイラC缶水pH	否	分解点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		
個別機器-GB-計二-20-1015	2020	GB	ボイラD缶水pH	否	分解点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		
個別機器-GB-計二-20-1016	2020	GB	ボイラE缶水pH	否	分解点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。		

(1) 評価区分A・B

個別機器-GB-計二-20-1019	2020	GB	ボイラA煤煙濃度	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1020	2020	GB	ボイラD排ガスNOx濃度	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1021	2020	GB	ボイラB燃料流量	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1022	2020	GB	ボイラC給水量	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1025	2020	GB	ボイラC燃料流量	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1027	2020	GB	空気予熱器C出口ガスドラフト	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1028	2020	GB	ボイラC風箱ドラフト	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1055	2020	GB	本給用重油噴油ポンプ吐出圧力A	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1057	2020	GB	ボイラCバーナ蒸気圧力	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1058	2020	GB	ボイラB排ガスO2濃度	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1059	2020	GB	ボイラB煤煙濃度	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1063	2020	GB	ボイラD煤煙濃度	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1067	2020	GB	ボイラE排ガスNOx濃度	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1082	2020	GB	ボイラC排ガスO2濃度	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					
個別機器-GB-計二-20-1085	2020	GB	ボイラA排ガスO2濃度	計測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。					

(1) 評価区分A・B

個別機器-GC-共機-20-1020	2020	GC	異留塩類除去塔A	劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1021	2020	GC	異留塩類除去塔B	劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1022	2020	GC	導イオン交換塔A	劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1023	2020	GC	導イオン交換塔B	劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1024	2020	GC	導イオン交換塔	劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1025	2020	GC	導イオン交換塔	劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1026	2020	GC	ろ膜計量槽	劣化等は認められなかったため、保全が有効であったと評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1027	2020	GC	ストレーナ	020年度に実施した点検の結果、ガスケットの劣化を確認したが、その他の部位に異常が見られなかったため、保全が有効に機能しているとの評価し、経過観察を継続する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1028	2020	GC	ろ過水槽	劣化等および腐食は認められなかったため、保全は有効であったと評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1029	2020	GC	除塩槽B-1	020年度に実施した点検の結果、シール材および吸着剤の劣化を確認したが、その他の部位に異常が見られなかったため、保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1030	2020	GC	冷却塔冷却ファン1	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1031	2020	GC	冷却塔冷却ファン2	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1032	2020	GC	冷却塔冷却ファン3	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1033	2020	GC	冷却塔冷却ファン4	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1034	2020	GC	冷却塔冷却ファン5	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1035	2020	GC	冷却塔冷却ファン6	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1036	2020	GC	除塩槽B-2	020年度に実施した点検の結果、シール材および吸着剤の劣化を確認したが、その他の部位に異常が見られなかったため、保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1037	2020	GC	油タンク排気ファンA	点検診断の結果、異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1038	2020	GC	油タンク排気ファンB	点検診断の結果、異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1039	2020	GC	油タンク排気ファンC	点検診断の結果、異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1040	2020	GC	油タンク排気ファン	点検診断の結果、異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1041	2020	GC	補助油ポンプC	点検診断の結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1042	2020	GC	補助油ポンプ	点検診断の結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能しているとの評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1043	2020	GC	ろ過水槽ポンプA	点検診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1044	2020	GC	ろ過水槽ポンプB	点検診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1045	2020	GC	ろ過水槽ポンプC	点検診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1046	2020	GC	ろ過水用次要塩類除去剤注入ポンプ	点検診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できず、保全は有効であると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1047	2020	GC	凝集槽B攪拌機	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1048	2020	GC	沈殿槽汚泥ポンプB	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1049	2020	GC	沈殿槽ポンプ	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1050	2020	GC	沈殿槽注入ポンプ	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			

(1) 評価区分A・B

個別機器-GC-共機-20-1051	2020	GC		苛性ソーダ注入ポンプ	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1052	2020	GC		原水用次亜塩素酸ソーダ注入ポンプA	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1053	2020	GC		原水用次亜塩素酸ソーダ注入ポンプB	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1054	2020	GC		次亜塩素酸ソーダ移送ポンプ	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1055	2020	GC		樹脂再生排水槽ポンプA	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-共機-20-1056	2020	GC		圧力調整用消火ポンプB	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1057	2020	GC		圧力調整用消火ポンプA	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1058	2020	GC		ディーゼル駆動消火ポンプ	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1059	2020	GC		冷却水返送ポンプB	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1060	2020	GC		冷却水返送ポンプA	点検結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否			
個別機器-GC-共機-20-1061	2020	GC		樹脂再生排水槽ポンプB	異常は見られなかったことから保全は有効であると評価した。	否			
個別機器-GC-計二-20-1000	2020	GC		保安器 (GC)	点検点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-GC-計二-20-1001	2020	GC		原水分配槽入口濃度	点検点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-GC-計二-20-1002	2020	GC		樹脂再生排水槽pH	点検点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-GC-計二-20-1003	2020	GC		原水分配槽pH	点検点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-GC-計二-20-1004	2020	GC		脱炭酸塔A水位	点検点検後、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-GC-保電-20-1000	2020	GC		排水ポンプ現場監視制御盤	動作確認した筐体は補修が完了していることから、現状の点検計画を維持する。その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否			
個別機器-GC-保電-20-1001	2020	GC		電気設備信号交換器3	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。			1: 部位の削除	
個別機器-GC-保電-20-1002	2020	GC	GC-UPS-N	GC連量105V無停電電源装置N	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	異		1: 部位の削除 2: 部位の削除	
個別機器-GC-保電-20-1003	2020	GC		力率改善用コンデンサバンク	その他の部位については、保全が有効であったと評価する。			1: 部位の削除 2: 部位の削除	

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	評価年	評価区分	機器名	機器説明	評価結果	変更内容
個別機器-GC-保電-20-1004	2020	GC	GC-P/C-D211	GC連星460VパワーセンタD211	要	1: 部位の削除 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1005	2020	GC	GC-P/C-D212	GC連星460VパワーセンタD212	要	1: 部位の削除 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1006	2020	GC		電気設備信号変換器線4	要	1: 部位の削除 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1007	2020	GC		コーチェネ用リレー盤	要	1: 保全方式の変更 2: 有効保全項目の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1008	2020	GC		自動並列装置盤	要	1: 保全方式の変更 2: 有効保全項目の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1009	2020	GC		1号受電変圧器かブ切替盤	要	1: 保全方式の変更 2: 有効保全項目の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1010	2020	GC		2号受電変圧器かブ切替盤	要	1: 保全方式の変更 2: 有効保全項目の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1011	2020	GC		1号受電変圧器保護リレー盤	要	1: 保全方式の変更 2: 有効保全項目の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1012	2020	GC		2号受電変圧器保護リレー盤	要	1: 保全方式の変更 2: 有効保全項目の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1013	2020	GC		母線保護リレー盤	要	1: 保全方式の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1014	2020	GC		母線保護リレー盤	要	1: 保全方式の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。
個別機器-GC-保電-20-1015	2020	GC		送電線保護リレー盤(1号主)	要	1: 保全方式の変更 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。

個別機器-GC-保電-20-1016	2020	GC		送電線保護ルーラー(1号後備)		その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	保	1:保全方式の変更			
個別機器-GC-保電-20-1017	2020	GC		送電線保護ルーラー(2号主)		その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	保	1:保全方式の変更			
個別機器-GC-保電-20-1018	2020	GC		送電線保護ルーラー(2号後備)		その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	保	1:保全方式の変更			
個別機器-GC-保電-20-1019	2020	GC		力率改善用コンデンサ制御盤1		その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	保	1:有効保全項目の変更 2:保全方式の変更			
個別機器-GC-保電-20-1020	2020	GC		力率改善用コンデンサ制御盤2		その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	保	1:保全方式の変更 2:有効保全項目の変更			
個別機器-GC-保電-20-1021	2020	GC		1号受電変圧器(1MTR)		点検を確認したカーチ、ラジエーターは補修が完了していることから、現状の点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-GC-保電-20-1022	2020	GC		2号受電変圧器(2MTR)		点検を確認したカーチ、ラジエーターは補修が完了していることから、現状の点検計画を維持する。 その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-GC-保電-20-1023	2020	GC		バスケット(仮区分)		点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-H22-保電-20-1000	2020	H22	H22-LP-1	分電盤		点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1000	2020	KA		玉形弁（手動）		(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランド(ツキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-方機-20-1001	2020	KA		空シヤグ設備装置		点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1002	2020	KA		玉形弁（手動）		(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランド(ツキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-方機-20-1003	2020	KA		玉形弁（手動）		(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランド(ツキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-方機-20-1004	2020	KA		玉形弁（手動）		(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランド(ツキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-方機-20-1005	2020	KA		玉形弁（手動）		(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランド(ツキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-方機-20-1006	2020	KA		玉形弁（手動）		(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランド(ツキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-方機-20-1007	2020	KA		玉形弁（手動）		点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1008	2020	KA		手動弁		(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランド(ツキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-KA-ガ機-20-1036	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1037	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1038	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1039	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1040	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1041	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1042	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1043	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1044	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1045	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1046	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1047	2020	KA		玉形弁 (空気作動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保金を継続する。	是	1:部位の削除			
個別機器-KA-ガ機-20-1048	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1049	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1050	2020	KA		玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランド(ウキン)に劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器-KA-ガ機-20-1051	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1052	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1053	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1054	2020	KA	ボール弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	異	1:部位の削除			
個別機器-KA-ガ機-20-1055	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1056	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1057	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1058	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1059	2020	KA	ボール弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	異	1:部位の削除			
個別機器-KA-ガ機-20-1060	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1061	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1062	2020	KA	玉形弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1063	2020	KA	真空破壊弁	交換の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1064	2020	KA	仕切弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1065	2020	KA	仕切弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1066	2020	KA	仕切弁 (手動)	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。 (2) グランドロックに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				
個別機器-KA-ガ機-20-1067	2020	KA	逆止弁	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換実施し改善した。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価内容	評価結果	備考	評価者	評価日	評価場所	評価対象
個別機器-KA-ガ機-20-1087	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1088	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1089	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1090	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1091	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1092	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1093	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1094	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1095	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1096	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1097	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1098	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1099	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1100	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1101	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1102	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1103	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1104	2020	KA	玉形弁（手動）	否	(1) 弁蓋ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。 (2) グランドボウキんに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し改修した。				
個別機器-KA-ガ機-20-1105	2020	KA	固体廃棄物除染セルしゃい簿	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。				
個別機器-KA-ガ機-20-1106	2020	KA	排風機A	否	点検結果確認シートにおける評価区分が全てA評価であったことから、保全が有効に機能していると評価する。				

(1) 評価区分A・B

個別機器-KA-ガ機-20-1107	2020	KA	排気機B	検査車確認シートにおける評価区分が全てA評価であったから、保全が有効に機能していることと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1108	2020	KA	排気機A	動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか劣化の兆候を確認でき、保全は有効であると評価す	否
個別機器-KA-ガ機-20-1109	2020	KA	排気機B	ベルト取替については、評価区分がA評価であったことから、保全が有効に機能していることと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1110	2020	KA	固定セル換気系排気フィルタユニットA	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1111	2020	KA	固定セル換気系排気フィルタユニットB	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1112	2020	KA	固定セル圧力放出系排気フィルタユニットA	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1113	2020	KA	ガラス固定体表面汚染検査装置	検査の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1114	2020	KA	固定セル圧力放出系排気フィルタユニットB	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1115	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットA	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1117	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットB	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1118	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットC	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1119	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットD	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1120	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットE	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1121	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットF	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1122	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットG	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1123	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットH	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1124	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットI	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1125	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットJ	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1126	2020	KA	遠慮排気フィルタユニットK	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1127	2020	KA	セル排気フィルタユニットA	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1128	2020	KA	セル排気フィルタユニットB	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1129	2020	KA	セル排気フィルタユニットC	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1130	2020	KA	セル排気フィルタユニットD	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1131	2020	KA	セル排気フィルタユニットE	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否
個別機器-KA-ガ機-20-1132	2020	KA	セル排気フィルタユニットF	OP試験の結果、粒子除去効率は判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否

個別機器-KA-方機-20-1133	2020	KA	玉形弁（空気作動）	(1) シリンダ、ピストン、プッシュに摩耗が確認されたが、交換予定であることから交換した。	要	保全内容が定規 規程を修正する。			
個別機器-KA-方機-20-1134	2020	KA	セル排気フィルタユニットG	OP試験の結果、粒子除去効率に判定基準を満足しており、フィルタの健全性は確保されていることから、保全は有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1135	2020	KA	玉形弁（空気作動）	(1) シリンダ、ピストン、プッシュに摩耗が確認されたが、交換予定であることから交換した。	要	保全内容が定規 規程を修正する。			
個別機器-KA-方機-20-1136	2020	KA	玉形弁（空気作動）	(1) シリンダ、ピストン、プッシュに摩耗が確認されたが、交換予定であることから交換した。	要	保全内容が定規 規程を修正する。			
個別機器-KA-方機-20-1137	2020	KA	ガラス固化体検査室パワーマニプレータ	試験の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1138	2020	KA	除染装置A	試験の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1139	2020	KA	除染装置B	試験の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1140	2020	KA	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水A中 間熱交換器	(1) ガスケットに劣化が確認されたものの、新品と交換を実施し た。	否				
個別機器-KA-方機-20-1141	2020	KA	玉形弁（空気作動）	試験の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	要	1: 部位の削除			
個別機器-KA-方機-20-1142	2020	KA	玉形弁（空気作動）	試験の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	要	1: 部位の削除			
個別機器-KA-方機-20-1143	2020	KA	玉形弁（空気作動）	試験の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	要	1: 部位の削除			
個別機器-KA-方機-20-1144	2020	KA	玉形弁（空気作動）	試験の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	要	1: 部位の削除			
個別機器-KA-方機-20-1145	2020	KA	玉形弁（空気作動）	試験の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	要	1: 部位の削除			
個別機器-KA-方機-20-1146	2020	KA	固化セル換気系排風機A	バルブ取替については、評価区分が評価であったことから、 保全が有効に機能していると評価する。 動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否				
個別機器-KA-方機-20-1147	2020	KA	固化セル換気系排風機B	動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。また、絶縁抵抗測定の結果に異常は見られず、保全が有 効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1148	2020	KA	貯蔵ピット収納管排風機A	絶縁抵抗測定の結果に異常は見られず、保全が有効であった と評価する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1149	2020	KA	貯蔵ピット収納管排風機B	絶縁抵抗測定の結果に異常は見られず、保全が有効であった と評価する。	否				
個別機器-KA-方機-20-1150	2020	KA	建屋排風機A	動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否				
個別機器-KA-方機-20-1151	2020	KA	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水Aボ ンプA	動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否				
個別機器-KA-方機-20-1152	2020	KA	建屋排風機B	動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否				
個別機器-KA-方機-20-1153	2020	KA	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水Aボ ンプB	動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否				
個別機器-KA-方機-20-1154	2020	KA	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水Bボ ンプA	動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか ら、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す る。	否				

(1) 評価区分A・B

個別機器	年次	評価区分	評価項目	評価結果	備考	評価者	評価日
個別機器-KA-ガ機-20-1180	2020	KA	安全冷水BポンプA	否	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1181	2020	KA	安全冷水BポンプB	否	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1182	2020	KA	ループプロFA	否	劣化低圧測定の結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1183	2020	KA	ループプロFB	否	劣化低圧測定の結果に異常は見られず、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1184	2020	KA	ガラス固化体線染濁圧水ポンプ	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1186	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1187	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1188	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1189	2020	KA	真空破壊弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1190	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1191	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1192	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1193	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1194	2020	KA	ボール弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1195	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1196	2020	KA	真空破壊弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1197	2020	KA	真空破壊弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1198	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1199	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1200	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1201	2020	KA	手動弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1202	2020	KA	手動弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1203	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1204	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1205	2020	KA	手動弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1206	2020	KA	手動弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1207	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1208	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1209	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1210	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1211	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1212	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1213	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1214	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1215	2020	KA	手動弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1216	2020	KA	逆止弁	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1217	2020	KA	玉形弁（手動）	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		

(1) 評価区分A・B

個別機器-KA-機種-20	年	種別	内容	結果	備考	評価	補修	その他
個別機器-KA-機種-20-1218	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1219	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1220	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1221	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1222	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1223	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1224	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1225	2020	KA	逆止弁	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1226	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1227	2020	KA	手動弁	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1228	2020	KA	手動弁	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1229	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1230	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1231	2020	KA	逆止弁	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1232	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1233	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1234	2020	KA	手動弁	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1235	2020	KA	手動弁	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1236	2020	KA	手動弁	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1237	2020	KA	機器搬送第1室しゃへい扉	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1238	2020	KA	第2加熱器	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1239	2020	KA	第2加熱器	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1240	2020	KA	加熱器A	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1241	2020	KA	安全冷水A冷凍機潤滑油ポンプA	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1242	2020	KA	安全冷水A冷凍機潤滑油ポンプB	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1243	2020	KA	機器搬送第1室台車	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1244	2020	KA	フィルタキャスク高圧水ユニット	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1245	2020	KA	玉形弁 (手動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		否		
個別機器-KA-機種-20-1246	2020	KA	玉形弁 (空気作動)	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	1: 保全内容決定根拠書内の部位の修正	否		
個別機器-KA-機種-20-1247	2020	KA	手動弁	(1) バッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。 (1) バッキン、ガスケットに経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		否		
個別機器-KA-機種-20-1248	2020	KA	手動弁	(1) バッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		否		
個別機器-KA-機種-20-1249	2020	KA	手動弁	(1) バッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。 (2) 潤滑油があるものがあつたが手入れをし、問題ない状態となった。		否		
個別機器-KA-機種-20-1250	2020	KA	手動弁	(1) バッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		否		
個別機器-KA-機種-20-1251	2020	KA	手動弁	(1) バッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		否		
個別機器-KA-機種-20-1252	2020	KA	手動弁	(1) バッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		否		

添付資料2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧
 (1) 評価区分A・B

(229/236)

個別機器-KA-方機-20- 1323	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1324	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1325	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1326	2020	KA	逆止弁	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1327	2020	KA	逆止弁	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1328	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1329	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1330	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1331	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1332	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1333	2020	KA	冷却ユニットA入口安全弁 の点検		要	1:保全内容決定根拠書内の 部位の修正			
個別機器-KA-方機-20- 1336	2020	KA	冷却ユニットA入口安全弁 の点検		要	1:保全内容決定根拠書内の 部位の修正			
個別機器-KA-方機-20- 1337	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1338	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1339	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1340	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1341	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1342	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1343	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1344	2020	KA	ボール弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1345	2020	KA	逆止弁	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1346	2020	KA	逆止弁	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1347	2020	KA	真空破壊弁	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1348	2020	KA	真空破壊弁	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1349	2020	KA	ストレーナ	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1350	2020	KA	ストレーナ	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1351	2020	KA	下ノズル冷却空気貯槽A 安全弁	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1352	2020	KA	下ノズル冷却空気貯槽B 安全弁	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1353	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1354	2020	KA	玉形弁 (手動)	事後の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	否				
個別機器-KA-方機-20- 1355	2020	KA	玉形弁 (空気作動)	(1) シリンダ、ピストン、フラスヒに摩耗が確認されたが、交換 が必要ではない。	要	1:部位の削除			
個別機器-KA-方機-20- 1356	2020	KA	玉形弁 (空気作動)	(1) シリンダ、ピストン、フラスヒに摩耗が確認されたが、交換 が必要ではない。	要	1:部位の削除			

(1) 評価区分A・B

個別機器番号	評価年度	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由	改善事項	備考
個別機器-KA-ガ機-20-1357	2020	KA	玉形弁 (空圧作動)	要	(1) シリンダ、ピストン、パッキンに摩耗が確認されたが、交換予定であることから交換した。	1: 部位の削除	
個別機器-KA-ガ機-20-1358	2020	KA	第2高レベル濃縮液貯留冷却水ポンプA	否	(1) 絶縁低下は認められなかった。 (2) 分解点検の結果、車軸の状況に問題はなく、腐食、疲労割れは認められなかった。 以上のことから、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1359	2020	KA	安全冷却水B系ポンプB	否	(1) 絶縁低下は認められなかった。 (2) 分解点検の結果、車軸の状況に問題はなく、腐食、疲労割れは認められなかった。 以上のことから、保全が有効であったと評価する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1360	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1361	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1362	2020	KA	バクフライ弁 (手動)	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1363	2020	KA	バクフライ弁 (手動)	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1364	2020	KA	固化セル第1隔離タンクB	否	点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。		
個別機器-KA-ガ機-20-1365	2020	KA	固化セル第1隔離タンクA	要	1) 点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	1: 保全内容決定根拠書内の部位の修正	
個別機器-KA-ガ機-20-1366	2020	KA	固化セル第2隔離タンクA	要	1) 点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	1: 保全内容決定根拠書内の部位の修正	
個別機器-KA-ガ機-20-1367	2020	KA	固化セル第2隔離タンクB	要	1) 点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	1: 保全内容決定根拠書内の部位の修正	
個別機器-KA-ガ機-20-1368	2020	KA	ガラス溶融炉A流下ノズル上段冷却弁B	要	1) 点検の結果、異常が確認されなかったことから、本保全を継続する。	1: 保全内容決定根拠書内の部位の修正	
個別機器-KA-ガ機-20-1369	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1370	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1371	2020	KA	ボール弁 (手動)	要	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	保全内容決定根拠書を修正する。	
個別機器-KA-ガ機-20-1372	2020	KA	仕切弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1373	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1374	2020	KA	仕切弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1375	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1376	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1377	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1378	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1379	2020	KA	ボール弁 (手動)	要	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	保全内容決定根拠書を修正する。	
個別機器-KA-ガ機-20-1380	2020	KA	仕切弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1381	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1382	2020	KA	仕切弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		
個別機器-KA-ガ機-20-1383	2020	KA	玉形弁 (手動)	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。		

(1) 評価区分A・B

個別機器名	評価年	種別	評価区分	評価項目	評価結果	評価理由	改善事項
個別機器-KA-ガ機-20-1411	2020	KA		ボール弁（手動）	要	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	安全内容決定後 改善を停止する。
個別機器-KA-ガ機-20-1412	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1413	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1414	2020	KA		ボール弁（手動）	要	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	安全内容決定後 改善を停止する。
個別機器-KA-ガ機-20-1415	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1416	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1417	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1418	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1419	2020	KA		玉形弁（手動）	要	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	安全内容決定後 改善を停止する。
個別機器-KA-ガ機-20-1420	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1421	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1422	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1423	2020	KA		ボール弁（手動）	要	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	安全内容決定後 改善を停止する。
個別機器-KA-ガ機-20-1424	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-ガ機-20-1425	2020	KA		玉形弁（手動）	否	(1) パッキン、ガスケット等に経年劣化が確認されたが、交換予定であることから交換した。	
個別機器-KA-火防-20-1000	2020	KA		自動火災報知設備 電話	否	事後結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、感度事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-KA-火防-20-1001	2020	KA	KA-B4F-0001	防弾灯（蛍光灯）	否	事後結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価であり、感度事項・推奨事項もないことから、現行の保全が有効に機能していると評価する。	
個別機器-KA-機技-20-1000	2020	KA		低レベル無塩廃液第1受槽スチームジェットポンプA	否	1)セル内評価の結果、機器の性能が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2)ノズル寸法測定の結果、腐食の進行による影響がないことが確認できたことから、保全は有効であると評価する。	
個別機器-KA-機技-20-1001	2020	KA		蒸気洗浄ポンプA	否	1)振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	
個別機器-KA-機技-20-1002	2020	KA		蒸気洗浄ポンプB	否	1)振動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことから、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	
個別機器-KA-機技-20-1003	2020	KA		第1高性能粒子フィルタA	否	1)差圧確認により管理値を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 2)流量測定により区域区分境界の積塵率限度を超えていないことを確認できたことから、保全は有効であると評価する。 3)DOP試験の結果、粒子除去効率が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると評価する。	

(1) 評価区分A・B

個別機器-KA-機技-20-1004	2020	KA	第2高レベル濃縮廃液貯槽バルブセータ弁1	（1）分解点検として目視点検および駆動ユニット交換を実施し、外觀および交換後の動作確認の結果、異常がなかったと、観察・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。 （2）気密検査の結果、ベローズの健全性が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると判断する。	否				
個別機器-KA-機技-20-1005	2020	KA	第2高レベル濃縮廃液貯槽バルブセータ弁2	（1）分解点検として目視点検および駆動ユニット交換を実施し、外觀および交換後の動作確認の結果、異常がなかったと、観察・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。 （2）気密検査の結果、ベローズの健全性が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると判断する。	否				
個別機器-KA-機技-20-1006	2020	KA	高レベル廃液共用貯槽バルブセータ弁1	（1）分解点検として目視点検および駆動ユニット交換を実施し、外觀および交換後の動作確認の結果、異常がなかったと、観察・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。 （2）気密検査の結果、ベローズの健全性が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると判断する。	否				
個別機器-KA-機技-20-1007	2020	KA	高レベル廃液共用貯槽バルブセータ弁2	（1）分解点検として目視点検および駆動ユニット交換を実施し、外觀および交換後の動作確認の結果、異常がなかったと、観察・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。 （2）気密検査の結果、ベローズの健全性が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると判断する。	否				
個別機器-KA-機技-20-1008	2020	KA	第1高レベル濃縮廃液貯槽バルブセータ弁1	（1）分解点検として目視点検および駆動ユニット交換を実施し、外觀および交換後の動作確認の結果、異常がなかったと、観察・推奨事項がないことから、保全は有効であると評価する。 （2）気密検査の結果、ベローズの健全性が維持されていることが確認できたことから、保全は有効であると判断する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1287	2020	KA	安全冷水A冷却器出口冷水温度A	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1288	2020	KA	安全冷水A冷却器出口冷水温度A	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1289	2020	KA	安全冷水A冷却器出口冷媒過熱度A2	観測点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1290	2020	KA	圧力制御装置	観前後に指示値の変動がなかったことから保全は有効であったと判断する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1291	2020	KA	保安器	観前後にOIS指示値の変動がなかったことから保全は有効であったと判断する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1292	2020	KA	高レベル濃縮廃液蒸気処理系 蒸気洗浄塔流量計部ホト線検出装置	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1293	2020	KA	シフト通過検知統合盤	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1294	2020	KA	保安器	観前後にOIS指示値の変動がなかったことから保全は有効であったと判断する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1295	2020	KA	第1高レベル濃縮廃液貯槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1296	2020	KA	計器用直落電源（EP盤）	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1297	2020	KA	純水ベータ槽水位2	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-計二-20-1298	2020	KA	アルカリ濃縮廃液中和槽密度	観点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KA-建保-20-1000	2020	KA	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	観や性能試験等に異常は見られなかったことから保全が有効であると判断する。	否				
個別機器-KA-建保-20-1001	2020	KA	防護扉						
個別機器-KA-建保-20-1002	2020	KA	防護扉						
個別機器-KA-建保-20-1003	2020	KA	防護扉						
個別機器-KA-建保-20-1004	2020	KA	防護扉						
個別機器-KA-建保-20-1005	2020	KA	高レベル廃液ガラス固化建屋建屋構築物						

(1) 評価区分A・B

個別機器-KA-分機-20-1000	2020	KA		パンピングベンチ1					
個別機器-KA-分機-20-1001	2020	KA		パンピングベンチ2	(2) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。 (1) リニアセンサ(トルボルト位置)に軽微な故障 が確認されたものの、清掃にて改善したことから健全は有効で あった。 (2) INTおよびEXTリフトが閉鎖検知ロッドに軽微な故障が 確認されたものの、手入れにて改善したことから健全は有効で あった。				
個別機器-KA-分機-20-1002	2020	KA		パンピングベンチ3	(4) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。 (1) リニアセンサ(INTリフト位置)に軽微な故障 が確認されたものの、清掃にて改善したことから健全は有効で あった。				
個別機器-KA-分機-20-1004	2020	KA		ローカルセンサボックス排気用フィルタ ユニット1	(3) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。 結果は良好であり、健全が有効であったと評価する。				
個別機器-KA-分機-20-1005	2020	KA		シャイバ(3WAY)	結果は良好であり、健全が有効であったと評価する。				
個別機器-KA-分機-20-1006	2020	KA		モニタスタック	結果は良好であり、健全が有効であったと評価する。				
個別機器-KA-保電-20-1000	2020	KA	KA-BAT-N	420V蓄電池盤N	(4) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。				
個別機器-KA-保電-20-1002	2020	KA	KA-LPD-D2	460/210/105V横断形蓄電池用分電盤D2	(4) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。		1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更		
個別機器-KA-保電-20-1003	2020	KA		気栓種別一盤	(4) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。		1: 有効保全項目の変更		
個別機器-KA-保電-20-1004	2020	KA	KA-M/C-D2	6.9KVメタラD2	(4) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。		1: 有効保全項目の変更 2: 部位の削除		
個別機器-KA-保電-20-1005	2020	KA	KA-P/C-D2	460V(ワ-セン)D2	(4) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。		1: 部位の削除 2: 有効保全項目の変更		
個別機器-KA-保電-20-1006	2020	KA	KA-PTR-D2	常用動力用変圧器D2	(4) その他の点検については、異常が認められなかったことから 健全が有効であったと評価する。		1: 有効保全項目の削除 2: 有効保全項目の変更		

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	種別	機種名	部位	評価結果	備考	変更内容
個別機器-KA-保電-20-1007	2020	KA	KA-460V-BD	460V/スタクト	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持す	否	
個別機器-KA-放熱-20-1000	2020	KA		エアスニファ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-KA-放熱-20-1001	2020	KA		サンプリングポンプユニット	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか 劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す この項目に関しては、結果は良好であり、保全が有効であると 評価する。	否	
個別機器-KA-放熱-20-1002	2020	KA		冷却空気出口ノットヒヤックノック	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-KA-放熱-20-1003	2020	KA		現場監視器(B)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-KA-放熱-20-1004	2020	KA		健康診断モニタサンプリラック	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-KBE-ガ機-20-1001	2020	KBE		除湿装置	1) 弁類には、腐食および変形は認められなかった。 2) フィルタエレメント、吸着剤、ガスケット、Oリングに劣化が確 定されたものの、新品と交換を実施し改修した。	否	
個別機器-KBE-火防-20-1000	2020	KBE		自動火災検知設備 定温式スポット型 熱感知器	点検結果確認シートにおける評価区分は点検前後ともA評価 であり、懸念事項・推奨事項もないことから、現行の保全が行 かに機能しているとして評価する。	否	
個別機器-KBE-計二-20-1000	2020	KBE		貯蔵ヒット収納管 第1貯蔵機出口流 量	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であった と評価する。	否	
個別機器-KBE-計二-20-1001	2020	KBE		第1貯蔵区域貯蔵ヒット通風間出口冷 却空気温度31	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	
個別機器-KBE-計二-20-1002	2020	KBE		建屋換気設備ユーティリティ設備 CPU盤	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	
個別機器-KBE-計二-20-1003	2020	KBE		満水ヒットD 液位	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	
個別機器-KBE-計二-20-1004	2020	KBE		受入れ室床下トイフレード 供給圧 縮空気圧力	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	
個別機器-KBE-建保-20-1000	2020	KBE		防護扉	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	
個別機器-KBE-建保-20-1001	2020	KBE		第1ガラス面化体貯蔵建屋東棟	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	
個別機器-KBE-保電-20-1000	2020	KBE		電気設備リレー盤	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	1:有効保全項目の変更
個別機器-KBE-保電-20-1001	2020	KBE	KB-P/C-D2	460VパワーセンタD2	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	1:有効保全項目の変更 2:部品の削除
個別機器-KBE-保電-20-1002	2020	KBE	KB-PTR-D2	常用動力用変圧器D2	点検点検、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと 評価する。	否	1:有効保全項目の削除 2:有効保全項目の変更
個別機器-KBE-保電-20-1003	2020	KBE	KBE-460V-BD	460V/スタクト	点検結果に問題がなかったことから現状の点検計画を維持す	否	
個別機器-KBE-放熱-20-1000	2020	KBE		エアスニファ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	
個別機器-KBE-放熱-20-1001	2020	KBE		入退域管理装置	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否	

(1) 評価区分A・B

個別機器ID	年次	機種	名称	評価結果	備考				
個別機器-KBE-放廃-20-1002	2020	KBE	ポンプユニット	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことか、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。	否				
個別機器-KBE-放廃-20-1003	2020	KBE	冷却空気出口ポートにガソリン	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-KBE-放廃-20-1004	2020	KBE	現場監視器(Y)	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-R1-土保-20-1000	2020	R1	海洋放出管のピット(躯体)	試験結果より、中性化による劣化や塩分浸透による性能劣化は見られなかったため、保全は有効であったと判断する。	否				
個別機器-X10-計二-20-1000	2020	X10	貯水池(西)水位	観測値については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-X10-計二-20-1001	2020	X10	取水槽水位	観測値については異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-X10-計二-20-1002	2020	X10	貯水池(東)水位	観測値、特性試験に異常は見られず保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-X12-放廃-20-1000	2020	X12	ガスポンプ	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-X1-放廃-20-1000	2020	X1	質量流量計用測定装置	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-X4-放廃-20-1000	2020	X4	気圧計	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-X5-放廃-20-1000	2020	X5	超音波式風向風速計	結果は良好であり、保全が有効であったと評価する。	否				
個別機器-YARD-共機-20-1000	2020	YARD	非安漏排気ダクト (E2外壁から一階共同溜取り合いまで)	試験結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否				
個別機器-YARD-共機-20-1001	2020	YARD	非安漏排気ダクト (f 3外壁から一階共同溜取り合いまで)	試験結果に異常は見られなかったことから保全が有効に機能していると評価する。	否				

評価区分	機器ID	年次	評価区分	機器名	評価内容	評価結果	改善策	実施状況	備考
	AA-前機-20-007	2020	AA	緑地水ポンプB	点検内容と点検結果を照らし合わせ、点検結果確認シートに 記載の点検項目については、点検が適切であったと評価する。	点検結果確認シートに 記載の点検項目については、点検が適切であったと評価する。	保安内容決定根拠書の内容変更		
	F-前機-20-009	2020	FA	ブルー水浄化系入口緊急遮断弁前弁			保安内容決定根拠書の内容変更		
	F-前機-20-010	2020	FA	ブルー水浄化系入口緊急遮断弁後弁			保安内容決定根拠書の内容変更		
	F-前機-20-011	2020	FA	ブルー水浄化系入口緊急遮断弁(パイプス弁)			保安内容決定根拠書の内容変更		
	個別機器_DA_機材_20_3	2020	DA	セラミックフィルタA	1)分解点検の結果、点検結果確認シートに 記載の点検項目については、点検が適切であったと評価する。 点検結果確認シートに 記載の点検項目については、点検が適切であったと評価する。	点検結果確認シートに 記載の点検項目については、点検が適切であったと評価する。	保安内容決定根拠書 の修正または部位の削除を行う。		
	個別機器_DA_機材_20_4	2020	DA	セラミックフィルタB	1)分解点検の結果、点検結果確認シートに 記載の点検項目については、点検が適切であったと評価する。 点検結果確認シートに 記載の点検項目については、点検が適切であったと評価する。	点検結果確認シートに 記載の点検項目については、点検が適切であったと評価する。	保安内容決定根拠書 の修正または部位の削除を行う。		

(2) 評価区分C・D

評価区分	評価年度	評価区分	評価対象機器	評価結果	評価理由	改善事項	備考
			個別機器_DA_機括_20_5	2020	DA	見取装置	<p>1) 分解点検の結果、点検結果確認シートに於ける評価区分は、点検前A評価、B評価およびC評価、点検後A評価およびB評価であった。</p> <p>2) 点検前B評価の部位のうち、ノズルチップ、フランジおよび六角ボルトは、手入れや交換によりA評価となったことから、点検期間を含め、本行の保全が有効に機能していると評価する。なお、フランジおよび点検前A評価のうち伊材（耐火物）について、経過観察を推奨されているため、今後も設備点検により経過観察を行う。</p> <p>3) 点検前B評価の部位のうち、伊材（耐火物）については、変化の進捗を確認したため、点検後もB評価であった。ただし、進捗からの点検より、伊材（耐火物）の変化の進行状況を継続的に確認できていると、および今回の点検で機能に影響する不具合がなかったことから、点検期間を含め、本行の保全が有効に機能していると評価する。</p>
			個別機器-AA-火防-20-1001	2020	AA	警報道路誘導灯（蛍光灯）	<p>保安内容決定相違書の修正または部位の削除を行う。</p>
			個別機器-AA-計一-20-1068	2020	AA	間接圧	<p>別項点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。</p>
			個別機器-AA-計一-20-1069	2020	AA	大気圧-地上2階南北第1層下間接圧	<p>別項点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。</p>
			個別機器-AA-計二-20-1001	2020	AA	安全圧増空気設備性能検査用流量	<p>1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。</p>
			個別機器-AA-建保-20-1011	2020	AA	前迫埋戻し	<p>設備保全による劣化が確認されており、現状の点検周期および点検項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。</p>
			個別機器-AA-前機-20-1016	2020	AA	スイング止止弁	<p>スピンダルおよび弁体取替期間</p>
			個別機器-AB-七層-20-1046	2020	AB	玉形弁（手動）	<p>2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。</p>

個別機器ID	年次	評価区分	対象機器	評価内容	評価結果	備考	対応状況	評価日	評価者
個別機器-AB-火防-20-1001	2020	AB	自動火災報知設備 光電式スポット型感知器(710)	...	要	・保全内容決定根拠書 ・保全の重要度			
個別機器-AB-建保-20-1007	2020	AB	分離建屋	...	要				
個別機器-AB-保電-20-1008	2020	AB	AB-UPS-A 105V非常用無停電電源装置A	...	要	部位の削除			
個別機器-AC-火防-20-1001	2020	AC	自動火災報知設備 光電式スポット型感知器(710)	...	要	・保全内容決定根拠書 ・保全の重要度			
個別機器-AC-計1-20-1041	2020	AC	地下1階南北第2廊下対U溝排水ポンプ	...	要				
個別機器-AC-計1-20-1050	2020	AC	地下2階南北第2廊下対道端排水ポンプ	...	要				
個別機器-AC-計1-20-1051	2020	AC	地下2階東西第1廊下,東西第2廊下,南北第1廊下,南北第3廊下対第2段回収槽排水ポンプ	...	要				
個別機器-AC-計1-20-1054	2020	AC	蒸気圧A(気圧分離器)密度	...	要				
個別機器-AC-計1-20-1055	2020	AC	湿気検出器密度	...	要				
個別機器-AC-計1-20-1056	2020	AC	精留塔A(精留塔)下部絶対圧力	...	要				

個別機器ID	年次	区分	評価項目	評価結果	備考	その他	その他	その他	その他
個別機器-AC-建保-20-1005	2020	AC	機器設置	合格	設置天面に遮る物のない状態で設置されており、配線の取付位置がほかの検査項目でも確認できているため、保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1014	2020	AD	第2低圧A相線受電口密度	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1015	2020	AD	第2低圧A相線受電口密度	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1016	2020	AD	第2低圧A相線受電口密度	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1017	2020	AD	第2低圧A相線受電口(気流分離部)密度	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1018	2020	AD	パナソニック電力増倍架	合格	他の部分については正常と見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1019	2020	AD	電圧検出	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1020	2020	AD	電圧検出	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1021	2020	AD	電圧検出	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1022	2020	AD	電圧検出	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AD-計一-20-1023	2020	AD	電圧検出	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				

個別機器ID	年次	区分	名称	評価結果	備考	評価区分	評価理由	評価日	評価者
個別機器-AD-建保-20-1002	2020	AD	低レベル汚染処理建屋	異常発生に至る程の劣化が確認されており、現状の劣化傾向は、見直し項目で予め検知できているため、保全が有効であると評価する。					
個別機器-AE-計一-20-1000	2020	AE	大気圧-地下3階東西第2廊下閉鎖圧	異常発生に至る程の劣化が確認されており、現状の劣化傾向は、見直し項目で予め検知できているため、保全が有効であると評価する。					
個別機器-AE-計一-20-1001	2020	AE	大気圧-地下2階東西第2廊下閉鎖圧	異常発生に至る程の劣化が確認されており、現状の劣化傾向は、見直し項目で予め検知できているため、保全が有効であると評価する。					
個別機器-AE-建保-20-1006	2020	AE	ハル・エンドピース貯蔵建屋	異常発生に至る程の劣化が確認されており、現状の劣化傾向は、見直し項目で予め検知できているため、保全が有効であると評価する。					
個別機器-AG-火防-20-1002	2020	AG	階段通路誘導灯 (蛍光灯)	外観点検については異常は認められず保全が有効であったと評価する。	保全内容決定根拠書 保全の重要度				
個別機器-AG-計二-20-1003	2020	AG	B施設記録計18A	異常発生に至る程の劣化が確認されており、現状の劣化傾向は、見直し項目で予め検知できているため、保全が有効であると評価する。					
個別機器-AG-計二-20-1010	2020	AG	地上3階排気温度	異常発生に至る程の劣化が確認されており、現状の劣化傾向は、見直し項目で予め検知できているため、保全が有効であると評価する。					
個別機器-AH-火防-20-1002	2020	AH	AH-B3F-001 誘導灯 (蛍光灯)	外観点検については異常は認められず保全が有効であったと評価する。	保全内容決定根拠書 保全の重要度				
個別機器-AH-計一-20-1217	2020	AH	分析炉燃焼炉13	異常発生に至る程の劣化が確認されており、現状の劣化傾向は、見直し項目で予め検知できているため、保全が有効であると評価する。					
個別機器-AH-計一-20-1218	2020	AH	分析炉燃焼炉15	異常発生に至る程の劣化が確認されており、現状の劣化傾向は、見直し項目で予め検知できているため、保全が有効であると評価する。					

個別機器-AH-計	年次	種別	設置場所	評価結果	評価理由	備考	備考	備考	備考
個別機器-AH-計-20-1219	2020	AH	チェックシートシステム継束25	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1220	2020	AH	地下3階東西第1廊下-分析液受槽セル間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1221	2020	AH	地下3階東西第1廊下-分析液受槽セル間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1222	2020	AH	機器搬入口第1室-回収槽セル間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1223	2020	AH	地下3階東西第1廊下-蒸気洗浄槽セル間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1225	2020	AH	地下2階東西第2廊下-サンプリング配管セル間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1226	2020	AH	試薬分配室-培養液廃ガスヒーターセル間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1228	2020	AH	地下1階東西第1廊下-廃ガス処理セル間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1230	2020	AH	大気圧-地下2階東西第1廊下間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1231	2020	AH	大気圧-地下1階東西第1廊下間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1232	2020	AH	大気圧-地上1階東西第1廊下間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1233	2020	AH	大気圧-地上2階東西第1廊下間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				
個別機器-AH-計-20-1234	2020	AH	大気圧-地上3階北第4廊下間差圧	合格	外観点検については異常は見られず保安が有効であると評価する。				

個別機器	年次	種別	評価区分	評価項目	評価結果	備考	評価者	評価日
個別機器-AH-計-20-1235	2020	AH		大気圧-地上3階南第1廊下間差圧				
個別機器-AH-計-20-1236	2020	AH		大気圧-地上3階北第2廊下間差圧				
個別機器-AH-速保-20-1008	2020	AH		分析速度				
個別機器-AH-分機-20-1002	2020	AH		リモコンサーバ		要	周期	
個別機器-AH-分機-20-1014	2020	AH		排風機B			Vベルト取替4周	
個別機器-AH-分機-20-1022	2020	AH		自力式二ドル弁		要	周期	
個別機器-AH-分機-20-1029	2020	AH		自力式二ドル弁		要	周期	
個別機器-AH-分機-20-1030	2020	AH		自力式二ドル弁		要	周期	
個別機器-AK-共機-20-1021	2020	AK		冷水1冷凍機A		否		

個別機器名	製造年	型式	設置場所	保安機能	評価結果	評価理由	保安機能	保安機能	保安機能	保安機能
個別機器-AK-共機-20-1022	2020	AK		冷水2冷凍機B	否	1)冷凍機の潤滑油ユニットおよび排気装置のフィルタエレメントの取替が適切に、点検前の状態確認にてフィルタの汚損を確認されたが、取替により手入れ後の状態がA評価となった。当該部位の汚損による故障発生は発生しておらず定期的な取替としていることから、保安内容の見直しは不要と評価する。 2)その他の部位については、保安が有効であったと評価する。				
個別機器-AK-共機-20-1023	2020	AK		冷水2冷凍機C	否	1)冷凍機の潤滑油ユニットおよび排気装置のフィルタエレメントの取替が適切に、点検前の状態確認にてフィルタの汚損を確認されたが、取替により手入れ後の状態がA評価となった。当該部位の汚損による故障発生は発生しておらず定期的な取替としていることから、保安内容の見直しは不要と評価する。 2)その他の部位については、保安が有効であったと評価する。				
個別機器-AK-計二-20-1006	2020	AK		ポンプ設備主装置架1	否	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。				
個別機器-AK-建保-20-1006	2020	AK		出入管理建屋	否	1)取替前に全容点検が実施されており、現状の無故障稼働および点検項目で予兆検知できているため、保安が有効であると評価する。				
個別機器-AP-建保-20-1001	2020	AP		主排気筒管理建屋	否	1)取替前に全容点検が実施されており、現状の無故障稼働および点検項目で予兆検知できているため、保安が有効であると評価する。				
個別機器-AT-火防-20-1001	2020	AT	TE001-3	階段通路誘導灯(蛍光灯)	否		保安内容決定機設備 保安の重要度			
個別機器-AT-建保-20-1001	2020	AT		建屋間取捨施設	否	1)取替前に全容点検が実施されており、現状の無故障稼働および点検項目で予兆検知できているため、保安が有効であると評価する。				
個別機器-BA-建保-20-1004	2020	BA		ウラン脱硝建屋	否	1)取替前に全容点検が実施されており、現状の無故障稼働および点検項目で予兆検知できているため、保安が有効であると評価する。				
個別機器-BA-保電-20-1003	2020	BA	BA-UPS-N	105V無停電電源装置N	否	1)取替前に全容点検が実施されており、現状の無故障稼働および点検項目で予兆検知できているため、保安が有効であると評価する。	部位の削除			
個別機器-BA-放射-20-1000	2020	BA		線工リモニタ	否					
個別機器-BB-建保-20-1002	2020	BB		ウラン酸化物貯蔵建屋	否	1)取替前に全容点検が実施されており、現状の無故障稼働および点検項目で予兆検知できているため、保安が有効であると評価する。				
個別機器-CA-計一-20-1051	2020	CA		第3 廃ガス洗浄塔 密度	否	1)外観点検については異常は見られず保安が有効であったと評価する。				

個別機器ID	年次	区分	機種名	評価結果	評価理由	備考
個別機器-CA-計-20-1052	2020	CA	凝縮水受槽水位3	否	当該機器の保守記録を確認したところ、当該機器の点検項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	
個別機器-CA-計-20-1054	2020	CA	凝縮水受槽水位5	否	当該機器の保守記録を確認したところ、当該機器の点検項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	
個別機器-CA-建保-20-1007	2020	CA	ウラン・プルトニウム混合酸化物燃焼炉	否	当該機器の保守記録を確認したところ、当該機器の点検項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	
個別機器-CA-分機-20-1000	2020	CA	建屋送風機B出口止ダンパ	否	当該機器の保守記録を確認したところ、当該機器の点検項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	
個別機器-CA-分機-20-1019	2020	CA	第1排気機A	否	1) 目視検査の結果は良好であった。 1) TBとして実施した分解点検において、ベルト（5本中1本）に、異常に影響のない程度の傷を確認したが、計画通り取替を実施した。また、主軸の目視点検および付添規定の結果、オイルシール点検時に潤滑剤残量が確認されたが、運転により発生するものであり、あらかじめ定められた手順に基づきシムライナーを挿入し修正した。なお、選定検査の結果、異常は確認されなかった。運転確認の結果、状態に異常がないことを確認できたため、点検内容・周期は適正であったと評価する。 2) CBMとして実施した振動診断の結果、ファン軸受の振動（振動速度）が注意判定であったことから、分解点検を行い、主軸の交換を実施した。復旧後の試運転の結果、振動値が正常であることを確認した。なお、本結果から振動診断によって異常が検知できていると評価する。	
個別機器-CB-火防-20-1001	2020	CB	自動火災検知設備 光電式スポット型 感知器(70ヶ)	要		- 保全内容決定根拠書 - 保全の重要度
個別機器-CB-火防-20-1002	2020	CB	CB-B4F-001 誘導灯（蛍光灯）	要		- 保全内容決定根拠書 - 保全の重要度
個別機器-CB-建保-20-1008	2020	CB	ウラン・プルトニウム混合酸化物燃焼炉	否	当該機器の保守記録を確認したところ、当該機器の点検項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	

個別機器-DA-機種-20-1003	2020	DA	乾燥装置	1)分解点検 D結果、点検結果確認シートに 記載の点検項目について、点検後A評価であった。					
個別機器-DA-機種-20-1026	2020	DA	混合機	1)分解点検 D結果、点検結果確認シートに 記載の点検項目について、点検後A評価であった。					「2.保全の有効性評価結果」に ある①～④について、保全内容 決定機を2021年度中に修 正する。
個別機器-DA-機種-20-1046	2020	DA	収納移送機	1)分解点検 D結果、点検結果確認シートに 記載の点検項目について、点検後A評価であった。					
個別機器-DA-計二-20-1043	2020	DA	粉体ボウラー粉面3	1)分解点検 D結果、点検結果確認シートに 記載の点検項目について、点検後A評価であった。					
個別機器-DA-計二-20-1044	2020	DA	乾燥装置本体扉上温度	1)分解点検 D結果、点検結果確認シートに 記載の点検項目について、点検後A評価であった。					
個別機器-DA-機種-20-1006	2020	DA	低レベル廃棄物処理装置	1)分解点検 D結果、点検結果確認シートに 記載の点検項目について、点検後A評価であった。					

個別機器ID	年次	種別	名称	評価区分	評価結果	備考	その他	その他	その他	その他
個別機器-DB-計二-20-1001	2020	DB	第2搬送帯							
個別機器-DB-計二-20-1002	2020	DB	第3搬送帯							
個別機器-DB-建保-20-1007	2020	DB	第2階レベル換気物貯蔵庫							
個別機器-DC-計二-20-1001	2020	DC	表面積量測定装置表面積量計							
個別機器-DC-建保-20-1002	2020	DC	チャンネルボックス・バーナブルボイズン処理装置							
個別機器-EA-ガ機-20-1002	2020	EA	清浄区域中性化フィルタ							
個別機器-EA-ガ機-20-1003	2020	EA	管理区域蒸気加熱コイル							
個別機器-EA-ガ機-20-1004	2020	EA	清浄区域蒸気加熱コイル							
個別機器-EA-ガ機-20-1016	2020	EA	空圧圧縮機B							
個別機器-EA-ガ機-20-1033	2020	EA	換気空調系冷却塔A							
個別機器-EA-建保-20-1002	2020	EA	ガラス固化体受入れ建屋							
個別機器-EB2-計二-20-1002	2020	EB2	貯蔵ピット取納管排気設備の入口圧力 最小差圧							
個別機器-EB2-計二-20-1003	2020	EB2	貯蔵ピット取納管排気設備の入口圧力 最小差圧							

(2) 評価区分C・D

個別機器ID	年次	種別	名称	評価結果	理由	備考
個別機器-EB2-計二-20-1004	2020	EB2	貯蔵・小容量排気設備の入口圧力 最小差圧	否	1) 監視項目(圧力)は正常範囲内であり、現在の異常検知および当該項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	
個別機器-EB2-確保-20-1001	2020	EB2	ガラス固化体貯蔵庫B棟	否	1) 異常発生に至る程の劣化が確認されており、現在の異常検知および当該項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	
個別機器-EB-ガ線-20-1008	2020	EB	検査室プレフィルタ	否	1) 当該フィルタの状態監視において、フィルタ交換基準に到達しているため取替を実施した。点検手入後の確認において不具合となっており、保全内容の見直しは不要と判断する。 2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ線-20-1009	2020	EB	検査室粒子フィルタ	否	1) 当該フィルタの状態監視において、フィルタ交換基準に到達しているため取替を実施した。点検手入後の確認において不具合となっており、保全内容の見直しは不要と判断する。 2) その他の部位については、保全が有効であったと評価する。	
個別機器-EB-ガ線-20-1012	2020	EB	検査室蒸気加熱コイル	否	7) 当該項目は、監視項目として設定されていない。	
個別機器-EB-確保-20-1003	2020	EB	ガラス固化体貯蔵庫	否	1) 異常発生に至る程の劣化が確認されており、現在の異常検知および当該項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	
個別機器-FA-火防-20-1001	2020	FA	自動火災検知設備 光電式スポット型 感知器(7107)	是		・保全内容決定根拠書 ・保全の重要性
個別機器-FA-火防-20-1002	2020	FA	非常通路誘導灯(蛍光灯)	是		・保全内容決定根拠書 ・保全の重要性
個別機器-FA-計二-20-1004	2020	FA	安全冷却水系Aの放射線計測器	是		
個別機器-FA-確保-20-1029	2020	FA	使用済燃料受入れ貯蔵庫	是	1) 異常発生に至る程の劣化が確認されており、現在の異常検知および当該項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。	
個別機器-FA-保電-20-1001	2020	FA	FA-UPS-N	是		・部位の削除

(2) 評価区分C・D

個別機器ID	年次	種別	名称	評価結果	備考	評価区分	評価理由	備考	評価区分	評価理由	備考
個別機器-FB-火防-20-1001	2020	FB	自動火災報知設備 光電式スポット型 感知器(7ヶ所)								
個別機器-FB-計二-20-1005	2020	FB	除湿装置 A圧力								
個別機器-FB-計二-20-1006	2020	FB	除湿装置 B圧力								
個別機器-FB-計二-20-1007	2020	FB	F施設工機用水入口流量								
個別機器-FB-建保-20-1015	2020	FB	使用済燃料受入れ貯蔵管理履歴								
個別機器-FC-火防-20-1001	2020	FC	自動火災報知設備 炎感知器								
個別機器-FC-計二-20-1002	2020	FC	喫煙エリア第1排気機検定大気汚染圧								
個別機器-FC-建保-20-1017	2020	FC	使用済燃料輸送容器管理履歴								
個別機器-FD2-建保-20-1001	2020	FD2	第4レベル廃棄物貯蔵履歴								
個別機器-FD-建保-20-1002	2020	FD	第1レベル廃棄物貯蔵履歴								
個別機器-G2-共機-20-1051	2020	G2	冷却塔(バンクA)15								

(2) 評価区分C・D

個別機器ID	年次	種別	種別番号	機器名	評価項目	評価結果	補足	備考
個別機器-GB-計二-20-1002	2020	GB		次亜塩素酸ソーダ貯蔵庫	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価す			
個別機器-GB-火防-20-1001	2020	GB	GB-1F-01	誘導灯 (蛍光灯)	1) 絶縁抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 2) 動作測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。		保全内容決定根拠書 保全の重要度	
個別機器-GB-共機-20-1122	2020	GB		ボイラ給水ポンプB	1) 絶縁抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 2) 動作測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。		部位の追加	
個別機器-GB-共機-20-1123	2020	GB		ボイラ給水ポンプD	1) 絶縁抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。 2) 動作測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。		部位の追加	
個別機器-GB-共機-20-1125	2020	GB		ボイラ第1真空脱泡A	1) 絶縁抵抗測定・・・異常は見られなかったため、保全は有効であると評価した。			
個別機器-GB-計二-20-1083	2020	GB		排気通風機C出口空気ドラフト	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価す			
個別機器-GB-計二-20-1084	2020	GB		蒸気式空気予熱器C出口空気ドラフト	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価す			
個別機器-GB-計二-20-1086	2020	GB		本設用重油噴霧ポンプ吐出圧力C	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価す			
個別機器-GB-計二-20-1087	2020	GB		本設用ボイラ給水ポンプ吐出圧力	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価す			
個別機器-GC-共機-20-1013	2020	GC		ディーゼル機関	1) 外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価す		部位の追加	

個別機器ID	年次	機種	機種名	評価結果	評価理由	備考	評価区分	評価項目	評価結果
個別機器-GC-計二-20-1022	2020	GC	運転予備空気圧機 吸込空気塵圧	否	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-GC-計二-20-1025	2020	GC	液化酸素貯槽A液位	否	1)外観点検については異常は見られず保全が有効であったと評価する。				
個別機器-KA-ガ機-20-1115	2020	KA	連層給気プレフィルタ	否	1)当該プレフィルタの状態監視について、フィルタ交換基準に到達していたため取替を実施した。点検手入れ後の確認において、入評価となっており、保全内容の見直しは不要と判断する。 2)その他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-KA-ガ機-20-1426	2020	KA	冷却ユニットA入口安全冷却水送動弁A	否		・保全内容決定根拠書 ・保全の真実度			
個別機器-KA-火防-20-1002	2020	KA	煙探測器増設灯（蛍光灯）	否		・保全内容決定根拠書 ・保全の真実度			
個別機器-KA-噴保-20-1006	2020	KA	高レベル廃液ガラス固化建屋	否	高レベル廃液ガラス固化建屋の点検項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。				
個別機器-KA-保電-20-1001	2020	KA	KA-BAT-B 110V兼2非常用蓄電池B	否					
個別機器-KBE-ガ機-20-1000	2020	KBE	連層給気プレフィルタ	否	1)当該プレフィルタの状態監視について、フィルタ交換基準に到達していたため取替を実施した。点検手入れ後の確認において、入評価となっており、保全内容の見直しは不要と判断する。 2)その他の部位については、保全が有効であったと評価する。				
個別機器-KBE-火防-20-1001	2020	KBE	自動火災検知装置 光ファイバ型感知器（7107）	否		・保全内容決定根拠書 ・保全の真実度			
個別機器-KBE-建保-20-1002	2020	KBE	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	否	高レベル廃液ガラス固化建屋の点検項目で予兆検知できているため、保全が有効であると評価する。				

(3) 対象外

個別機器	年次	種別	名称	評価	理由	備考
個別機器-AA-計--20-1172	2020	AA	炉ガス加熱器B出口温度交換器2	-	-	-
個別機器-AA-計--20-1174	2020	AA	炉ガス加熱器B出口温度交換器4	-	-	-
個別機器-AA-計--20-1176	2020	AA	炉ガス加熱器C出口温度(2)交換器1	-	-	-
個別機器-AA-計--20-1178	2020	AA	炉ガス加熱器C出口温度(2)交換器2	-	-	-
個別機器-AA-計--20-1179	2020	AA	炉ガス加熱器C出口温度(2)交換器3	-	-	-
個別機器-AA-計--20-1180	2020	AA	炉ガス加熱器C出口温度(2)交換器4	-	-	-
個別機器-AA-計--20-1181	2020	AA	炉ガス加熱器C出口温度(2)フィルター	-	-	-
個別機器-AA-前機-20-1014	2020	AA	炉ガス加熱器3室加湿器	-	-	-
個別機器-AA-前機-20-1031	2020	AA	Vエリア送風機A	-	-	-
個別機器-AB-化機-20-1028	2020	AB	各種フィルタ洗浄ポンプ	-	-	-
個別機器-AB-計--20-1550	2020	AB	保安器	-	-	-
個別機器-AB-計--20-1551	2020	AB	系路在A(気液分離部)液位1	-	-	-
個別機器-AB-計--20-1552	2020	AB	製剤架出仕置A液位	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1052	2020	AC	大京封地上2階東西第1廊下,東西第1廊下,南北第1廊下,南北第3廊下差圧	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1053	2020	AC	大京封地上2階東西第1廊下,東西第1廊下,南北第1廊下,南北第3廊下差圧	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1057	2020	AC	系路液位	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1058	2020	AC	系路液位	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1059	2020	AC	保安器	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1060	2020	AC	保安器	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1061	2020	AC	保安器	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1062	2020	AC	保安器	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1063	2020	AC	圧側H→J流量	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1064	2020	AC	圧側H→J流量	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1065	2020	AC	圧側H→J流量	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1066	2020	AC	圧側H→J流量	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1067	2020	AC	圧側H→J流量	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1068	2020	AC	圧側H→J流量	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1069	2020	AC	圧側H→J流量	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1070	2020	AC	圧側H→J流量	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1071	2020	AC	NOx脱び洗浄塔入口圧力A	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1072	2020	AC	NOx脱び洗浄塔入口圧力B	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1073	2020	AC	NOx脱び洗浄塔入口圧力A	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1074	2020	AC	NOx脱び洗浄塔入口圧力B	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1075	2020	AC	NOx脱び洗浄塔入口圧力A	-	-	-
個別機器-AC-計--20-1076	2020	AC	NOx脱び洗浄塔入口圧力B	-	-	-

自動診断については、機器の突発的な機能喪失はないことが、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価す

個別機器-AC-計	年	種別	対象項目	評価	備考	評価	備考	評価	備考
個別機器-AC-計—20-1077	2020	AC	脱ガス洗浄塔入口圧力A	否					
個別機器-AC-計—20-1078	2020	AC	脱ガス洗浄塔入口圧力B	否					
個別機器-AC-計—20-1079	2020	AC	NOx脱ガス洗浄塔入口圧力A	否					
個別機器-AC-計—20-1080	2020	AC	NOx脱ガス洗浄塔入口圧力B	否					
個別機器-AC-計—20-1081	2020	AC	NOx脱ガス洗浄塔入口圧力A	否					
個別機器-AC-計—20-1082	2020	AC	NOx脱ガス洗浄塔入口圧力B	否					
個別機器-AC-計—20-1083	2020	AC	低圧止弁	否					
個別機器-AC-計—20-1084	2020	AC	低圧止弁	否					
個別機器-AC-計—20-1085	2020	AC	保安器	否					
個別機器-AC-計—20-1086	2020	AC	保安器	否					
個別機器-AC-計—20-1087	2020	AC	脱ガス洗浄塔入口圧力A	否					
個別機器-AC-計—20-1088	2020	AC	脱ガス洗浄塔入口圧力B	否					
個別機器-AC-計—20-1089	2020	AC	保安器	否					
個別機器-AC-計—20-1090	2020	AC	保安器	否					
個別機器-AC-計—20-1091	2020	AC	保安器	否					
個別機器-AC-計—20-1092	2020	AC	保安器	否					
個別機器-AC-計—20-1093	2020	AC	フィルター	否					
個別機器-AC-計—20-1094	2020	AC	フィルター	否					
個別機器-AD-計—20-1024	2020	AD	脱酸素装置	否					
個別機器-AD-計—20-1025	2020	AD	脱酸素装置	否					
個別機器-AG-計二-20-1008	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1015	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1016	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1017	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1018	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1019	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1020	2020	AG	保安器	否					
個別機器-AG-計二-20-1021	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1022	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1023	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1024	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1025	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1026	2020	AG	保安器	否					
個別機器-AG-計二-20-1027	2020	AG	保安器	否					
個別機器-AG-計二-20-1028	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1029	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1030	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1031	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1032	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1033	2020	AG	脱酸素装置用冷却水A冷却水入口温度	否					
個別機器-AG-計二-20-1034	2020	AG	保安器	否					

添付資料2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧
 (3) 対象外

個別機器-AG-計二-20-	年	種別	名称	評価項目	評価結果	備考	評価結果	備考	評価結果	備考
個別機器-AG-計二-20-1035	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1036	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1037	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1038	2020	AG	ガラス溶融炉Aガラス固化体質量A							
個別機器-AG-計二-20-1039	2020	AG	ガラス溶融炉Aガラス固化体質量B							
個別機器-AG-計二-20-1040	2020	AG	ガラス溶融炉Bガラス固化体質量B							
個別機器-AG-計二-20-1041	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1042	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1043	2020	AG	第1排風機入口廃ガス流量A							
個別機器-AG-計二-20-1044	2020	AG	第1排風機入口廃ガス流量B							
個別機器-AG-計二-20-1045	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1046	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1047	2020	AG	第2排風機A吸込廃ガス圧力A							
個別機器-AG-計二-20-1048	2020	AG	第2排風機B吸込廃ガス圧力B							
個別機器-AG-計二-20-1049	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1050	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1051	2020	AG	シリル乾燥ガス固化廃ガス処理工機 アイソレータ							
個別機器-AG-計二-20-1052	2020	AG	シリル乾燥ガス固化廃ガス処理工機 アイソレータ							
個別機器-AG-計二-20-1053	2020	AG	安全冷却水B冷却器出口冷水温度B							
個別機器-AG-計二-20-1054	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1055	2020	AG	ろ水中間貯槽水位A							
個別機器-AG-計二-20-1056	2020	AG	ろ水中間貯槽水位B							
個別機器-AG-計二-20-1057	2020	AG	ろ水、飲料水 振動ユニット							
個別機器-AG-計二-20-1058	2020	AG	ろ水、飲料水 振動ユニット							
個別機器-AG-計二-20-1059	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1060	2020	AG	保安器							
個別機器-AG-計二-20-1061	2020	AG	ろ水、飲料水設備 アイソレータ							
個別機器-AG-計二-20-1062	2020	AG	ろ水、飲料水設備 アイソレータ							
個別機器-AH-計一-20-1113	2020	AH	チャグカートリッジ通過	異常検出 、異常検出再開により、異常が検出されたことを確認した。その後、外観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であると評価する。	否					
個別機器-AH-計一-20-1114	2020	AH	チャグカートリッジ通過	異常検出 、異常検出再開により、異常が検出されたことを確認した。その後、外観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であると評価する。	否					
個別機器-AH-計一-20-1115	2020	AH	チャグカートリッジ通過	異常検出 、異常検出再開により、異常が検出されたことを確認した。その後、外観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であると評価する。	否					
個別機器-AH-計一-20-1116	2020	AH	チャグカートリッジ通過	異常検出 、異常検出再開により、異常が検出されたことを確認した。その後、外観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であると評価する。	否					
個別機器-AH-計一-20-1117	2020	AH	チャグカートリッジ通過	異常検出 、異常検出再開により、異常が検出されたことを確認した。その後、外観点検、特性試験に異常は見られず保安が有効であると評価する。	否					

添付資料2 保全の有効性評価結果記録(個別機器) 評価一覧
 (3) 対象外

(7/18)

個別機器	年次	種別	名称	評価項目	評価結果	備考
個別機器-AH-計-20-1118	2020	AH	ジャグカートリッジ通過	評価項目 当該機器の再稼働により、気圧が異常な状態となるを確認した。このため外観点検、特性試験に異常は見られず安全が有効であると評価する。	否	
個別機器-AH-計-20-1119	2020	AH	ジャグカートリッジ通過	評価項目 当該機器の再稼働により、気圧が異常な状態となるを確認した。このため外観点検、特性試験に異常は見られず安全が有効であると評価する。	否	
個別機器-AH-計-20-1120	2020	AH	ジャグカートリッジ通過	評価項目 当該機器の再稼働により、気圧が異常な状態となるを確認した。このため外観点検、特性試験に異常は見られず安全が有効であると評価する。	否	
個別機器-AH-確保-20-1007	2020	AH	分析機器のその他のレトリビリティ		否	
個別機器-AK-共機-20-1028	2020	AK	温水補助加熱器A		否	
個別機器-AK-共機-20-1029	2020	AK	温水補助加熱器B		否	
個別機器-CA-計-20-1055	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1056	2020	CA	一時貯蔵タンク液受皿液位B		否	
個別機器-CA-計-20-1057	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1058	2020	CA	圧測A→流量		否	
個別機器-CA-計-20-1059	2020	CA	抵抗ユニット		否	
個別機器-CA-計-20-1060	2020	CA	圧測A→流量		否	
個別機器-CA-計-20-1061	2020	CA	圧測A→流量		否	
個別機器-CA-計-20-1062	2020	CA	圧測A→流量		否	
個別機器-CA-計-20-1063	2020	CA	抵抗ユニット		否	
個別機器-CA-計-20-1064	2020	CA	神威プラットフォーム貯蔵タンク液受皿液位B		否	
個別機器-CA-計-20-1065	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1066	2020	CA	神威プラットフォーム貯蔵タンク液受皿液位B		否	
個別機器-CA-計-20-1067	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1068	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1069	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1070	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1071	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1072	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1073	2020	CA	保安器		否	
個別機器-CA-計-20-1074	2020	CA	抵抗ユニット		否	
個別機器-CA-計-20-1075	2020	CA	一時貯蔵タンク液受皿液位B		否	
個別機器-CA-計-20-1076	2020	CA	抵抗ユニット		否	
個別機器-CA-計-20-1077	2020	CA	圧測A→流量		否	
個別機器-CA-計-20-1078	2020	CA	神威プラットフォーム貯蔵タンク液受皿液位B		否	
個別機器-CA-計-20-1079	2020	CA	圧測A→流量		否	
個別機器-CA-計-20-1080	2020	CA	圧測A→流量		否	
個別機器-CA-計-20-1081	2020	CA	圧測A→流量		否	
個別機器-CA-計-20-1082	2020	CA	ダイヤレータ		否	
個別機器-CA-計-20-1083	2020	CA	ダイヤレータ		否	
個別機器-CA-計-20-1084	2020	CA	混合ガス凝縮器入口圧力B		否	

(3) 対象外

個別機器-CA-計-20-	年次	種別	名称	評価	評価	評価	評価	評価	評価
1085	2020	CA	折ユニット	否	-	-	-	-	-
1086	2020	CA	装置	否	-	-	-	-	-
1087	2020	CA	装置	否	-	-	-	-	-
1088	2020	CA	折ユニット	否	-	-	-	-	-
1089	2020	CA	折ユニット	否	-	-	-	-	-
1090	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1091	2020	CA	折ユニット	否	-	-	-	-	-
1092	2020	CA	混合槽Aに満たない液受皿液位B	否	-	-	-	-	-
1093	2020	CA	混合槽Aに満たない液受皿液位B	否	-	-	-	-	-
1094	2020	CA	混合槽Bに満たない液受皿液位B	否	-	-	-	-	-
1095	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1096	2020	CA	折ユニット	否	-	-	-	-	-
1097	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1098	2020	CA	折ユニット	否	-	-	-	-	-
1099	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1100	2020	CA	混合槽Aに満たない液受皿液位B	否	-	-	-	-	-
1101	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1102	2020	CA	折ユニット	否	-	-	-	-	-
1103	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1104	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1105	2020	CA	折ユニット	否	-	-	-	-	-
1106	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1107	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1108	2020	CA	装置	否	-	-	-	-	-
1109	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1110	2020	CA	装置	否	-	-	-	-	-
1111	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1112	2020	CA	装置	否	-	-	-	-	-
1113	2020	CA	圧側A→B流量	否	-	-	-	-	-
1114	2020	CA	装置	否	-	-	-	-	-
1115	2020	CA	混合槽Aに満たない液受皿液位B	否	-	-	-	-	-
1116	2020	CA	混合槽Aに満たない液受皿液位B	否	-	-	-	-	-
1117	2020	CA	装置	否	-	-	-	-	-
1118	2020	CA	混合槽Bに満たない液受皿液位B	否	-	-	-	-	-
1119	2020	CA	装置	否	-	-	-	-	-

個別機器ID	年次	種別	機器名	評価結果	備考	評価項目	評価結果	評価項目	評価結果
個別機器-DA-機材-20-1009	2020	DA	低レベル濃縮液受ポンプ	否	自動診断については、機器の突発的な機能喪失がないことが、劣化の兆候を確認できており、保全は有効であると評価する。				
個別機器-DA-計二-20-1049	2020	DA	高性能粒子フィルタB 差圧	否					
個別機器-DC-計二-20-1004	2020	DC	クレーン差 扱込み用	否					
個別機器-E1-計二-20-1001	2020	E1	D/G用重油貯槽液位	否					
個別機器-EB-計二-20-1004	2020	EB	収納室排気設備の入口圧力 最小差圧	否					
個別機器-ED-計二-20-1001	2020	ED	D/G用重油貯槽液位	否					
個別機器-ED-計二-20-1002	2020	ED	D/G用重油貯槽液位	否					
個別機器-F1(B)-計二-20-1001	2020	F1(B)	冷却水設備(B)給気加熱コイル出口空気温度 保安器	否					
個別機器-FA-計二-20-1010	2020	FA	冷却水設備(B)給気加熱コイル出口空気温度 保安器	否					
個別機器-FA-機材-20-1028	2020	FA	電動リフト	否					
個別機器-FC-計二-20-1008	2020	FC	換気排風機A,B出口流量1	否					
個別機器-FC-計二-20-1009	2020	FC	換気排風機A,B出口流量2	否					
個別機器-G6-計二-20-1001	2020	G6	飲料水ポンプ出口残留塩素	否					
個別機器-GB-共機-20-1093	2020	GB	フラッシュクレーラ	否	5キーン線劣化、クレーンク内部に異物の付着が見られ、軽微であったため保全は有効であると評価した。				
個別機器-GB-共機-20-1126	2020	GB	ポイラB燃料戻り弁	1:有効保全項目					
個別機器-GB-計二-20-1002	2020	GB	ポイラA給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1003	2020	GB	ポイラB給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1004	2020	GB	ポイラC給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1005	2020	GB	ポイラD給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1006	2020	GB	ポイラE給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1007	2020	GB	ポイラA給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1008	2020	GB	ポイラB給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1009	2020	GB	ポイラC給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1010	2020	GB	ポイラD給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1011	2020	GB	ポイラE給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1017	2020	GB	ポイラA給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1018	2020	GB	ポイラB給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1023	2020	GB	ポイラC給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1024	2020	GB	ポイラD給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1025	2020	GB	ポイラE給水pH						
個別機器-GB-計二-20-1029	2020	GB	ポイラA排ガスO2濃度						
個別機器-GB-計二-20-1030	2020	GB	ポイラB排ガスO2濃度						
個別機器-GB-計二-20-1031	2020	GB	ポイラD排ガスO2濃度						

(3) 対象外

個別機器-GB-計二-20-1032	2020	GB	ボイラA排ガスNOx濃度																
個別機器-GB-計二-20-1033	2020	GB	ボイラA排ガスO2濃度																
個別機器-GB-計二-20-1034	2020	GB	ボイラA燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1035	2020	GB	ボイラB排ガスNOx濃度																
個別機器-GB-計二-20-1036	2020	GB	ボイラB排ガスO2濃度																
個別機器-GB-計二-20-1037	2020	GB	ボイラB燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1038	2020	GB	ボイラC排ガスO2濃度																
個別機器-GB-計二-20-1039	2020	GB	ボイラC燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1040	2020	GB	ボイラD排ガスNOx濃度																
個別機器-GB-計二-20-1041	2020	GB	ボイラD排ガスO2濃度																
個別機器-GB-計二-20-1042	2020	GB	ボイラD燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1043	2020	GB	ボイラE排ガスNOx濃度																
個別機器-GB-計二-20-1044	2020	GB	ボイラE燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1045	2020	GB	ボイラA排ガスNOx濃度																
個別機器-GB-計二-20-1046	2020	GB	ボイラA排ガスO2濃度																
個別機器-GB-計二-20-1047	2020	GB	ボイラA燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1048	2020	GB	ボイラB排ガスNOx濃度																
個別機器-GB-計二-20-1049	2020	GB	ボイラB排ガスO2濃度																
個別機器-GB-計二-20-1050	2020	GB	ボイラB燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1051	2020	GB	ボイラC排ガスO2濃度																
個別機器-GB-計二-20-1052	2020	GB	ボイラC燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1053	2020	GB	ボイラD排ガスNOx濃度																
個別機器-GB-計二-20-1054	2020	GB	ボイラD排ガスO2濃度																
個別機器-GB-計二-20-1056	2020	GB	ボイラD燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1060	2020	GB	ボイラE排ガスNOx濃度																
個別機器-GB-計二-20-1061	2020	GB	ボイラE燃焼濃度																
個別機器-GB-計二-20-1062	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1064	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1065	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1066	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1068	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1069	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1070	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1071	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1072	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1073	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1074	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1075	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1076	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1077	2020	GB	保安室																
個別機器-GB-計二-20-1078	2020	GB	保安室																

添付資料2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧
 (3) 対象外

個別機器	年次	種別	測定項目	測定結果	評価	備考
個別機器-GB-計二-20-1079	2020	GB	保安器			
個別機器-GB-計二-20-1080	2020	GB	保安器			
個別機器-GB-計二-20-1081	2020	GB	保安器			
個別機器-GB-計二-20-1088	2020	GB	ボイラE排ガスO2濃度			
個別機器-GB-計二-20-1089	2020	GB	ボイラC排ガスNOx濃度			
個別機器-GB-計二-20-1090	2020	GB	ボイラE排ガスO2濃度			
個別機器-GB-計二-20-1091	2020	GB	ボイラC排ガスNOx濃度			
個別機器-GB-計二-20-1092	2020	GB	ボイラE排ガスO2濃度			
個別機器-GB-計二-20-1093	2020	GB	保安器			
個別機器-GB-計二-20-1094	2020	GB	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1005	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1006	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1007	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1008	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1009	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1010	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1011	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1012	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1013	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1014	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1015	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1016	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1017	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1018	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1019	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1020	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1021	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1023	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1024	2020	GC	奥ろ過装置出口濃度			
個別機器-GC-計二-20-1026	2020	GC	保安器			
個別機器-GC-計二-20-1027	2020	GC	保安器			
個別機器-KA-ガ線-20-1185	2020	KA	双納管			
個別機器-KA-ガ線-20-1334	2020	KA	酸化セルクレーン			
個別機器-KA-ガ線-20-1335	2020	KA	酸化セルクレーン付まバウマニプレーダ			
個別機器-KA-計二-20-1000	2020	KA	圧力計			
個別機器-KA-計二-20-1001	2020	KA	圧力計			
個別機器-KA-計二-20-1002	2020	KA	圧力計			
個別機器-KA-計二-20-1003	2020	KA	圧力計			
個別機器-KA-計二-20-1004	2020	KA	圧力計			
個別機器-KA-計二-20-1005	2020	KA	圧力計			
個別機器-KA-計二-20-1006	2020	KA	圧力計			

添付資料 2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧
 (3) 対象外

(12/18)

個別機器-KA-計二-20- 1007	2020	KA		圧力(→)流量							
個別機器-KA-計二-20- 1008	2020	KA		ろしべろ濃縮乾燥機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力A							
個別機器-KA-計二-20- 1009	2020	KA		ろしべろ濃縮乾燥機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力B							
個別機器-KA-計二-20- 1010	2020	KA		不溶解残渣濃縮機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力A							
個別機器-KA-計二-20- 1011	2020	KA		不溶解残渣濃縮機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力B							
個別機器-KA-計二-20- 1012	2020	KA		ろしべろ濃縮乾燥機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力A							
個別機器-KA-計二-20- 1013	2020	KA		ろしべろ濃縮乾燥機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力A							
個別機器-KA-計二-20- 1014	2020	KA		ろしべろ濃縮乾燥機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力B							
個別機器-KA-計二-20- 1015	2020	KA		ろしべろ濃縮乾燥機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力B							
個別機器-KA-計二-20- 1016	2020	KA		不溶解残渣濃縮機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力A							
個別機器-KA-計二-20- 1017	2020	KA		不溶解残渣濃縮機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力A							
個別機器-KA-計二-20- 1018	2020	KA		不溶解残渣濃縮機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力B							
個別機器-KA-計二-20- 1019	2020	KA		不溶解残渣濃縮機ガス処理系機ガス 先浄塔入口圧力B							
個別機器-KA-計二-20- 1020	2020	KA		保安器							
個別機器-KA-計二-20- 1021	2020	KA		保安器							
個別機器-KA-計二-20- 1022	2020	KA		保安器							
個別機器-KA-計二-20- 1023	2020	KA		保安器							
個別機器-KA-計二-20- 1024	2020	KA		酸化セル換気系排風機入口機ガス流 量A							
個別機器-KA-計二-20- 1025	2020	KA		圧力(→)流量							
個別機器-KA-計二-20- 1026	2020	KA		圧力(→)流量							
個別機器-KA-計二-20- 1027	2020	KA		酸化セル換気系排風機入口機ガス流 量A							
個別機器-KA-計二-20- 1028	2020	KA		酸化セル換気系排風機入口機ガス流 量A							
個別機器-KA-計二-20- 1029	2020	KA		酸化セル換気系排風機入口機ガス流 量A							
個別機器-KA-計二-20- 1030	2020	KA		酸化セル換気系排風機入口機ガス流 量A							
個別機器-KA-計二-20- 1031	2020	KA		酸化セル換気系排風機入口機ガス流 量A							
個別機器-KA-計二-20- 1032	2020	KA		保安器							
個別機器-KA-計二-20- 1033	2020	KA		保安器							
個別機器-KA-計二-20- 1034	2020	KA		保安器							
個別機器-KA-計二-20- 1035	2020	KA		保安器							
個別機器-KA-計二-20- 1036	2020	KA		酸化セル圧力1A							
個別機器-KA-計二-20- 1037	2020	KA		酸化セル圧力1A							
個別機器-KA-計二-20- 1038	2020	KA		酸化セル圧力1A							
個別機器-KA-計二-20- 1039	2020	KA		酸化セル圧力1A							
個別機器-KA-計二-20- 1040	2020	KA		酸化セル圧力2A							
個別機器-KA-計二-20- 1041	2020	KA		酸化セル圧力1B							
個別機器-KA-計二-20- 1042	2020	KA		酸化セル圧力1B							
個別機器-KA-計二-20- 1043	2020	KA		酸化セル圧力1B							
個別機器-KA-計二-20- 1044	2020	KA		酸化セル圧力1B							
個別機器-KA-計二-20- 1045	2020	KA		酸化セル圧力2B							
個別機器-KA-計二-20- 1046	2020	KA		圧力(→)流量							
個別機器-KA-計二-20- 1047	2020	KA		圧力(→)流量							

個別機器-KA-計二-20-	年	種別	内容							
1048	2020	KA	圧制「→」流量							
1049	2020	KA	圧制「→」流量							
1050	2020	KA	圧制「→」流量							
1051	2020	KA	圧制「→」流量							
1052	2020	KA	圧制「→」流量							
1053	2020	KA	圧制「→」流量							
1054	2020	KA	圧制「→」流量							
1055	2020	KA	圧制「→」流量							
1056	2020	KA	圧制「→」流量							
1057	2020	KA	圧制「→」流量							
1058	2020	KA	固定セル漏えい液受皿液位A							
1059	2020	KA	固定セル漏えい液受皿液位B							
1060	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第1セル漏えい液受皿液位A							
1061	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第1セル漏えい液受皿液位B							
1062	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第2セル漏えい液受皿液位A							
1063	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第2セル漏えい液受皿液位B							
1064	2020	KA	保安器							
1065	2020	KA	保安器							
1066	2020	KA	保安器							
1067	2020	KA	保安器							
1068	2020	KA	保安器							
1069	2020	KA	保安器							
1070	2020	KA	固定セル漏えい液受皿液位A							
1071	2020	KA	固定セル漏えい液受皿液位A							
1072	2020	KA	固定セル漏えい液受皿液位B							
1073	2020	KA	固定セル漏えい液受皿液位B							
1074	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第1セル漏えい液受皿液位A							
1075	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第1セル漏えい液受皿液位B							
1076	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第1セル漏えい液受皿液位A							
1077	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第1セル漏えい液受皿液位B							
1078	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第2セル漏えい液受皿液位A							
1079	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第2セル漏えい液受皿液位A							
1080	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第2セル漏えい液受皿液位B							
1081	2020	KA	高レベル高濃度混合槽第2セル漏えい液受皿液位B							
1082	2020	KA	固定セル圧力1A							
1083	2020	KA	固定セル圧力2A							
1084	2020	KA	固定セル圧力1B							
1085	2020	KA	固定セル圧力2B							
1086	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固化体質量A1							
1087	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固化体質量A1							
1088	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固化体質量A							

個別機器-KA-計二-20-1130	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A4	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1131	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B4	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1132	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A1	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1133	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置B1	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1134	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A2	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1135	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置B2	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1136	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A3	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1137	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置B3	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1138	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A4	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1139	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置B4	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1140	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1141	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1142	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1143	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1144	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A1	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1145	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A1	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1146	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1147	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1148	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1149	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B1	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1150	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A2	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1151	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A2	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1152	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1153	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1154	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1155	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1156	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B2	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1157	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1158	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A3	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1159	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A3	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1160	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B3	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1161	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A4	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1162	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置A4	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1163	2020	KA	ガラス溶融炉Aガラス固体化装置B4	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1164	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1165	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1166	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1167	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1168	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A1	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1169	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A1	否	-	-	-	-
個別機器-KA-計二-20-1170	2020	KA	ガラス溶融炉Bガラス固体化装置A	否	-	-	-	-

個別機器-KA-計二-20-	年	種	評価項目	評価結果	備考
1212	2020	KA	第2排風機B吸込風圧力B	否	-
1213	2020	KA	第2排風機B吸込風圧力B	否	-
1214	2020	KA	安全冷水A膨張槽水位A	否	-
1215	2020	KA	安全冷水A膨張槽水位B	否	-
1216	2020	KA	安全冷水B膨張槽水位A	否	-
1217	2020	KA	安全冷水B膨張槽水位B	否	-
1218	2020	KA	安全冷水A膨張槽水位A	否	-
1219	2020	KA	安全冷水A膨張槽水位B	否	-
1220	2020	KA	安全冷水B膨張槽水位A	否	-
1221	2020	KA	安全冷水B膨張槽水位B	否	-
1222	2020	KA	安全冷水A冷凍機出口安全冷却水圧力A	否	-
1223	2020	KA	安全冷水B冷凍機出口安全冷却水圧力B	否	-
1224	2020	KA	安全冷水A冷凍機出口安全冷却水圧力A	否	-
1225	2020	KA	安全冷水A冷却器出口冷媒圧力A1	否	-
1226	2020	KA	安全冷水A冷却器出口冷媒圧力A1	否	-
1227	2020	KA	安全冷水A冷却器出口冷媒圧力A2	否	-
1228	2020	KA	安全冷水A冷却器出口冷媒圧力A2	否	-
1229	2020	KA	安全冷水B冷凍機出口安全冷却水圧力B	否	-
1230	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒圧力B1	否	-
1231	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒圧力B1	否	-
1232	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒圧力B2	否	-
1233	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒圧力B2	否	-
1234	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1235	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B1	否	-
1236	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B2	否	-
1237	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1238	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒過飽和B1	否	-
1239	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒過飽和B2	否	-
1240	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1241	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1242	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1243	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1244	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1245	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1246	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B1	否	-
1247	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B2	否	-
1248	2020	KA	保安器	否	-
1249	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1250	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1251	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-
1252	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B	否	-

添付資料2 保全の有効性評価結果記録（個別機器）評価一覧

(3) 対象外

個別機器-KA-計二-20-1253	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1254	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1255	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1256	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1257	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1258	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1259	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1260	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1261	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1262	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1263	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B1						
個別機器-KA-計二-20-1264	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B1						
個別機器-KA-計二-20-1265	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B1						
個別機器-KA-計二-20-1266	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B1						
個別機器-KA-計二-20-1267	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B1						
個別機器-KA-計二-20-1268	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B1						
個別機器-KA-計二-20-1269	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B2						
個別機器-KA-計二-20-1270	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B2						
個別機器-KA-計二-20-1271	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B2						
個別機器-KA-計二-20-1272	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B2						
個別機器-KA-計二-20-1273	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B2						
個別機器-KA-計二-20-1274	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷媒温度B2						
個別機器-KA-計二-20-1275	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1276	2020	KA	安全冷水B冷却器出口冷水温度B						
個別機器-KA-計二-20-1277	2020	KA	純水中間貯槽水位A						
個別機器-KA-計二-20-1278	2020	KA	純水中間貯槽水位B						
個別機器-KA-計二-20-1279	2020	KA	純水中間貯槽水位A						
個別機器-KA-計二-20-1280	2020	KA	純水中間貯槽水位A						
個別機器-KA-計二-20-1281	2020	KA	純水中間貯槽水位A						
個別機器-KA-計二-20-1282	2020	KA	純水中間貯槽水位B						
個別機器-KA-計二-20-1283	2020	KA	純水中間貯槽水位B						
個別機器-KA-計二-20-1284	2020	KA	純水中間貯槽水位B						
個別機器-KA-計二-20-1285	2020	KA	保安器						
個別機器-KA-計二-20-1286	2020	KA	保安器						

承認	審査	作成
再処理事業部長	保全技術部長	保全技術課長

保全の有効性評価結果記録
(全体)

有効性評価番号		有効性評価(評価名)	2021年度保全の有効性評価(全体)
評価年月日	2022年1月11日	評価対象期間	2021年4月1日～2021年12月31日
有効性評価備考 事項	「再処理事業部 保安全管理細則」に基づき、2021年4月1日から2021年12月31日の期間を対象とした保全の有効性評価(全体)を実施した。なお、「1. (2)保全データの推移および経年劣化の長期的な傾向監視の実績」については、2021年度の保全データを2022年4月以降に集計する計画としているため、インプットとなる情報はなしとする。 評価の結果、改善事項はなく、適切に保全が実施されていると評価する。		
1. インプット情報			
(1) 保全活動管理指標に係るデータ			
No.	内容		
1	保全活動管理指標監視結果		
(2) 保全データの推移および経年劣化の長期的な傾向監視の実績			
No.	内容		
1	評価対象なし。		
(3) 他プラントの経年劣化傾向に係るデータ			
No.	内容		
1	JANSI発行 劣化メカニズム整理表(BWR)改訂(9→10)		
2	JANSI発行 劣化メカニズム整理表(PWR)改訂(9→10)		
(4) 高経年化技術評価および安全性向上評価結果			
No.	内容		
1			
(5) 科学的知見およびリスク情報			
No.	内容		
1			
2. 保全の有効性評価結果			
No.	評価項目	評価内容	
1	保全活動管理指標に係るデータ	「保全活動管理指標監視結果」を評価した結果、プラントレベル、系統レベルともに目標値を超過した指標はなかった(添付資料-1)。	
2	保全データの推移および経年劣化の長期的な傾向監視の実績	評価対象がないため、反映すべき事項はなかった。	
3	他プラントの経年劣化傾向に係るデータ	JANSIが発行する発電炉の劣化メカニズム整理表(改訂10)の改訂内容について評価した結果、再処理施設の保全計画へ反映すべき事項はなかった。(添付資料-2)	
4	高経年化技術評価および安全性向上評価結果	評価対象がないため、反映すべき事項はなかった。	
5	科学的知見およびリスク情報	評価対象がないため、反映すべき事項はなかった。	
3. 改善内容			
改善の指針 番号(Ne)	改善内容	対応状況	
1	評価の結果から改善すべき事項はなかった。		-
3	評価の結果から改善すべき事項はなかった。		-
4. 添付資料			
No.	資料名		
1	保全活動管理指標監視結果		
2	保全の有効性評価のインプット情報における保全計画への反映要否について		

添付資料 1

保安に関する 記録の確認 核燃料取扱主任者	保安に関する 記録の確認 廃棄物取扱主任者	作成部署：保全技術部 保全技術課		
		承認 課長	審査 T L	作成 主任

保全活動管理指標監視結果

1. 監視期間

2021年 4月 1日 ~ 2021年12月31日

2. 集計期間

2022年 1月 5日 ~ 2022年 1月11日

3. 指標実績

(1) プラントレベルPC

保全活動管理指標	目標値	回数	備考
設計基準事故時に期待している 機能の作動回数等（再処理施設）	■	■	-
ガラス固化体の冷却空気温度の 異常件数（廃棄物管理施設）	■	■	-

(2) 系統レベルPC

保全活動管理指標	目標値	回数	備考
保全による予防可能な機能故障 件数（安重）	■	■	-
安全系の非待機時間	■	■	-

※) 非待機時間の ■ は、非常用 DG の非待機時間 ■ 時間を回数としたものである。

保安に関する 記録の確認	保安に関する 記録の確認	作成部署：保全技術部 保全技術課			
燃料取扱主任者	廃棄物取扱主任者	承認	審査	作成	
		課長	副長	担当	

保全活動管理指標および監視計画 管理表

1. 保全活動管理指標の監視期間

2021年4月1日 ~ 2022年3月31日

2. 保全活動管理指標および目標値

(1) プラントレベルPC

保全活動管理指標	目標値
設計基準事故時に期待している機能の作動回数等（再処理施設）	■
ガラス固化体の冷却空気温度の異常件数（廃棄物管理施設）	■

(2) 系統レベルPC

保全活動管理指標	目標値
保全による予防可能な機能故障件数（安重）	■
安全系の非待機時間	■

3. 監視計画

(1) プラントレベルPC

保全活動管理指標	監視頻度	監視方法	備考
設計基準事故時に期待している機能の作動回数等（再処理施設）	■	■	監視対象は、「安全保護回路の作動回数」および「燃料貯蔵プール等の異常な水位の低下回数」。
ガラス固化体の冷却空気温度の異常件数（廃棄物管理施設）	■	■	—

(2) 系統レベルPC

保全活動管理指標	監視頻度	監視方法	備考
保全による予防可能な機能故障件数 (安重)	■■■■	■■■■	—
安全系の非待機時間	■■■■	■■■■	監視対象は、非常用 DG。

添付資料 2

承 認	審 査	作 成
課 長	T L	三 任

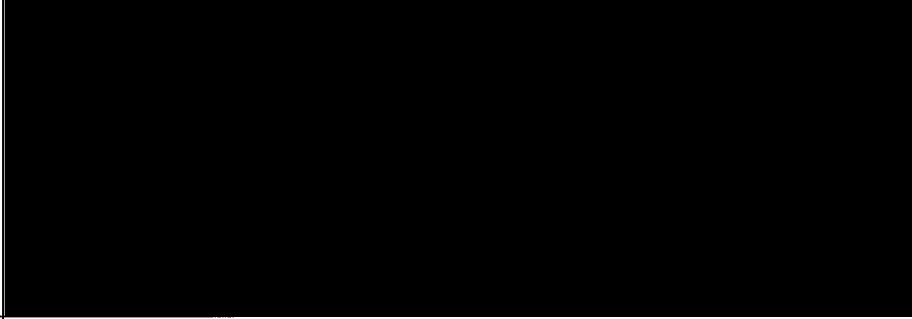
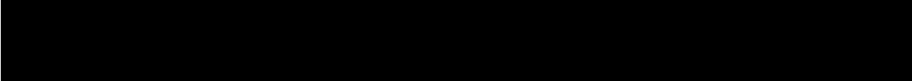


保全の有効性評価のインプット情報における保全計画への反映要否について

1. インプット情報収集期間

2021年4月1日 ～ 2021年12月31日

2. 保全計画への反映要否に係る判断結果

No.	保全の有効性評価項目	インプット情報	保全計画への反映要否に係る判断結果
1	他プラントの経年劣化傾向に係るデータ	劣化メカニズム整理表 (BWR) Rev.10 (JANSI 発行)	主な改訂内容は、以下のとおりであり、保全計画へ反映すべき事項はなかった。 
2	他プラントの経年劣化傾向に係るデータ	劣化メカニズム整理表 (PWR) Rev.10 (JANSI 発行)	主な改訂内容は、以下のとおりであり、保全計画へ反映すべき事項はなかった。 

施設管理目標の達成度を踏まえた評価 (評価期間: 2021年1月から2021年3月)

1、はじめに

2020年度の施設管理の有効性評価については、2021年3月のマネジメントレビューへのインプットが必要であることから、2020年第3Qまでの施設管理目標の達成度および保全の有効性評価結果を用いて評価した。

2020年度 第4Qの施設管理目標の達成度実績を踏まえた施設管理の有効性評価評価については、第4Qの施設管理目標の達成度実績の内容を確認し、実施した施設管理の有効性評価結果に影響がない場合は翌年度のマネジメントレビューへ影響がなかった旨を合わせて報告することとしている。

本書は、2020年度 第4Qの施設管理目標の達成度実績の2021年3月に実施した施設管理の有効性評価結果へ影響するかを検討した結果を残すことを目的として作成するものである。

2、結論

確認内容のとおり、2021年3月に実施した施設管理の有効性評価結果へ影響はない。

3、確認内容

a. 保全の有効性評価結果からの評価

2020年度第4Qにおいて新たに実施された保全の有効性評価結果は無い。

b. 施設管理目標の達成度からの評価

[Redacted]

c. 施設管理目標 (No. 3-1) 放射線管理計画書の徹底

2020年度全体における主要な作業の被ばく実績は [Redacted] であり計画線量超過に結びつく大きな被ばくはなかったことから目標達成および取組評価は [Redacted] 施設管理は有効に機能しているとした評価に影響はない。

d. 施設管理目標 (No. 5-1) 設備・機器の安全性と信頼性の確保 (設計管理の確実な実施)

[Redacted]

e. 施設管理目標 (No. 5-2) 試験の信頼性および透明性の確保

[Redacted]

f. 施設管理目標 (No. 5-3) 設備・機器の安全性と信頼性の確保 (コンプライアンス・マネジメント (CM) 管理の徹底)

[Redacted]

施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)

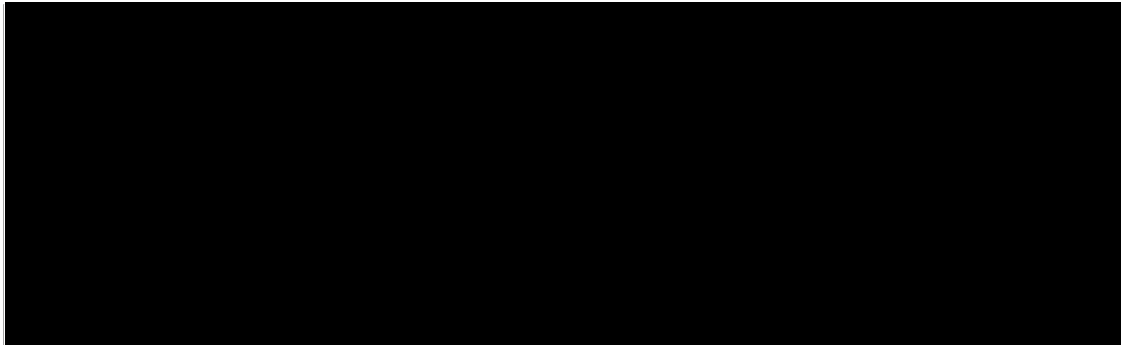
1、目的

2021年度（評価期間：2021年4月から2021年12月）の達成状況を用いて施設管理活動全般が有効に機能しているかを評価し、必要な改善事項の有無について評価する。

2、インプット情報

- ・施設管理目標の達成状況（2021年12月までの実績）

3、評価結果



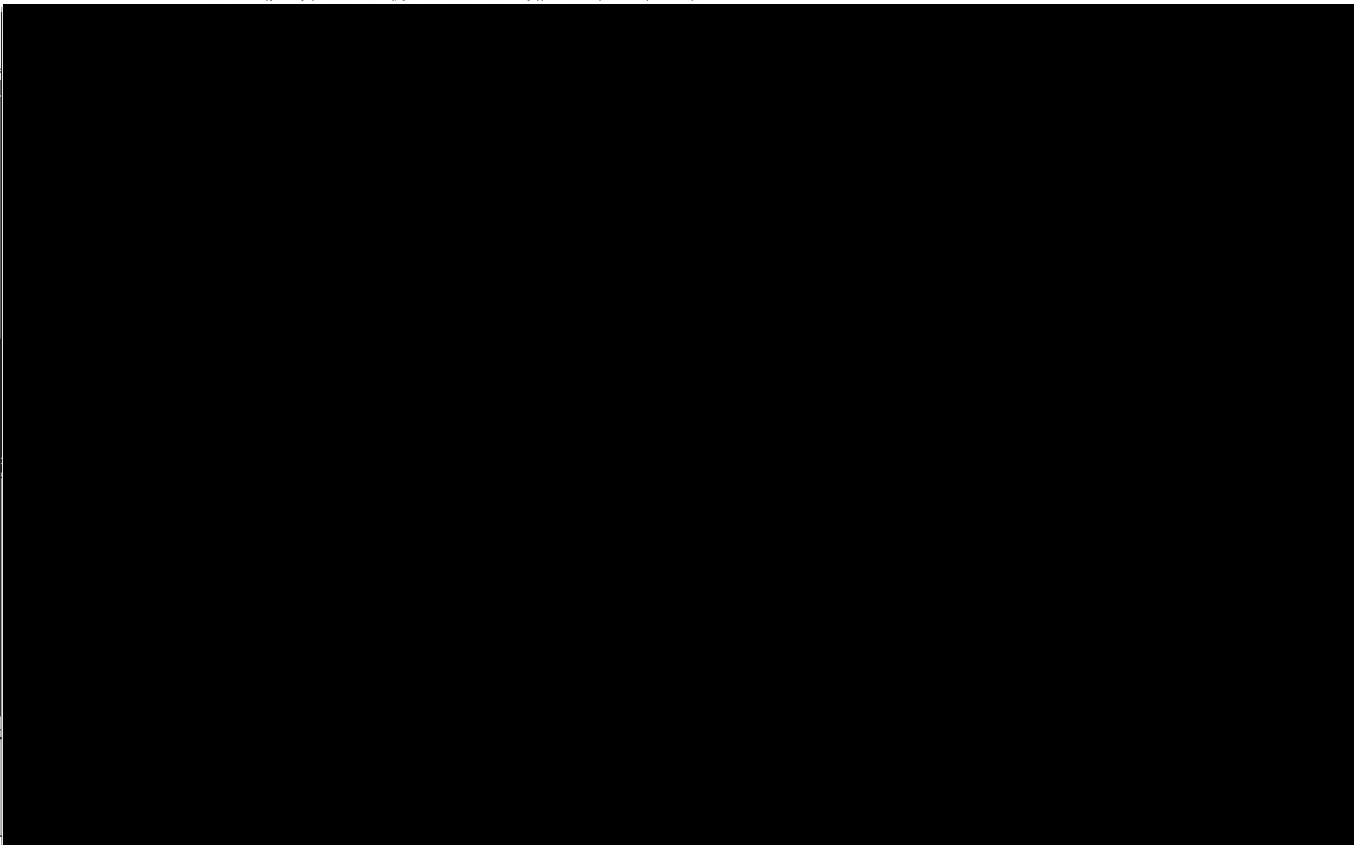
a. 施設管理目標の達成状況

施設管理目標の達成状況については、施設管理目標の上流部署より集約し確認した。結果を添付-1に示す。

b. 施設管理目標の未達がある場合、是正されているか

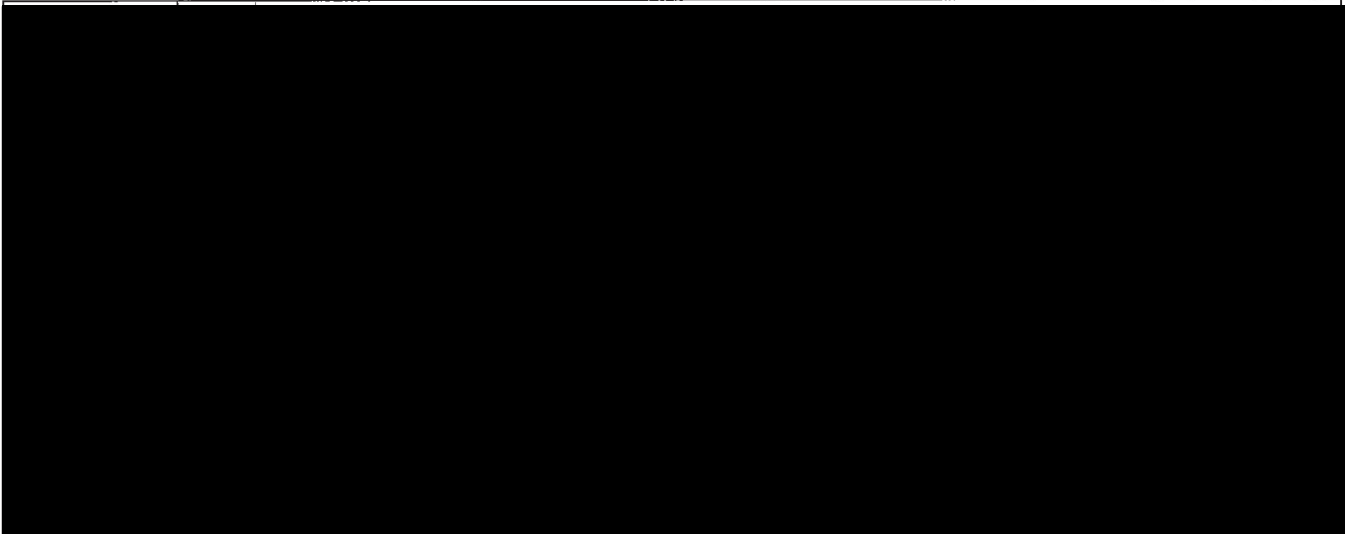
施設管理目標の未達に対して、a.の施設管理目標の達成状況集約結果、当該部署への聞き取りおよびJCAPSより原因および是正措置の内容を確認した結果、以下のとおりであった。

●施設管理目標 No1-1（設工認対応）

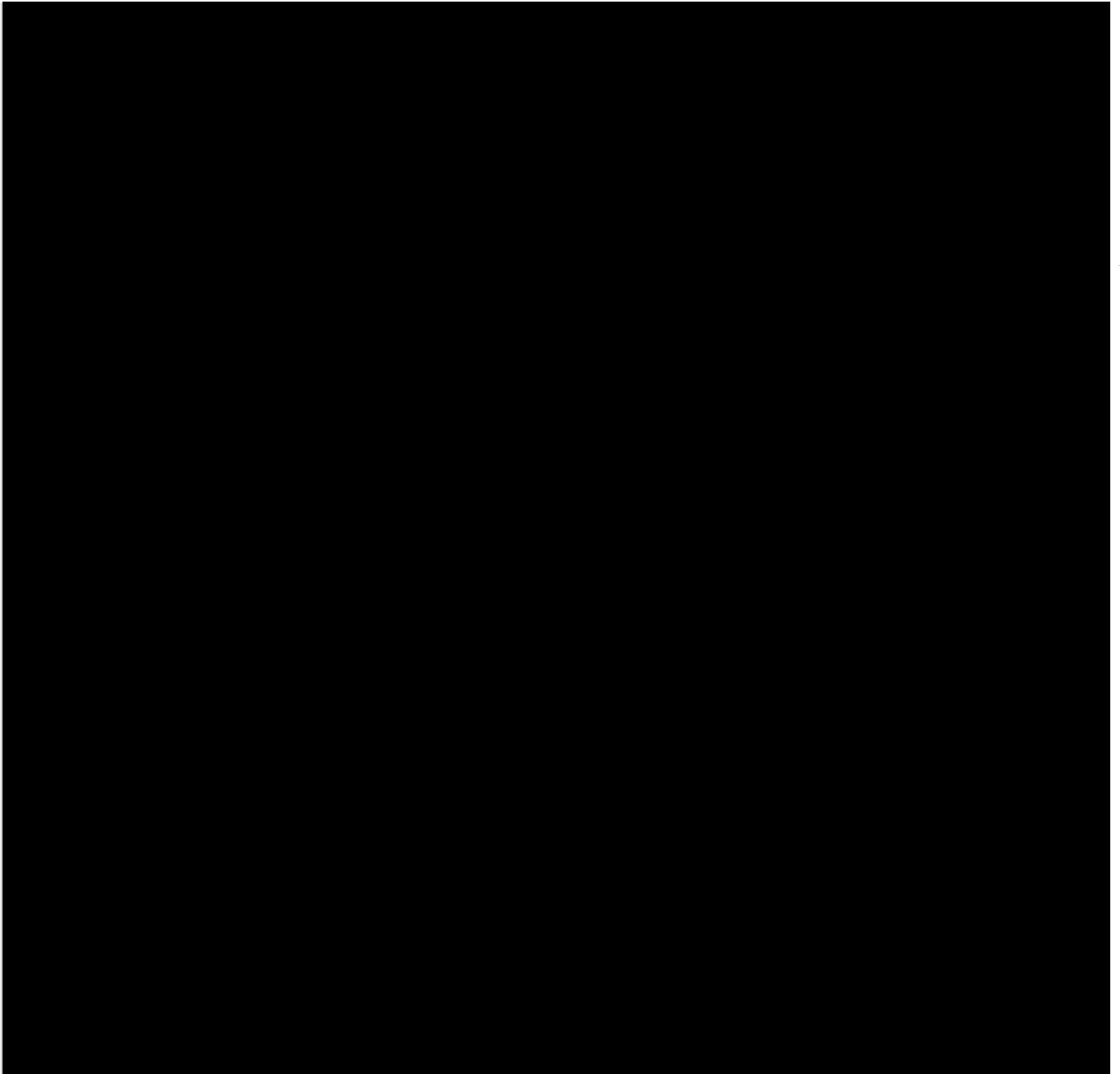


施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)

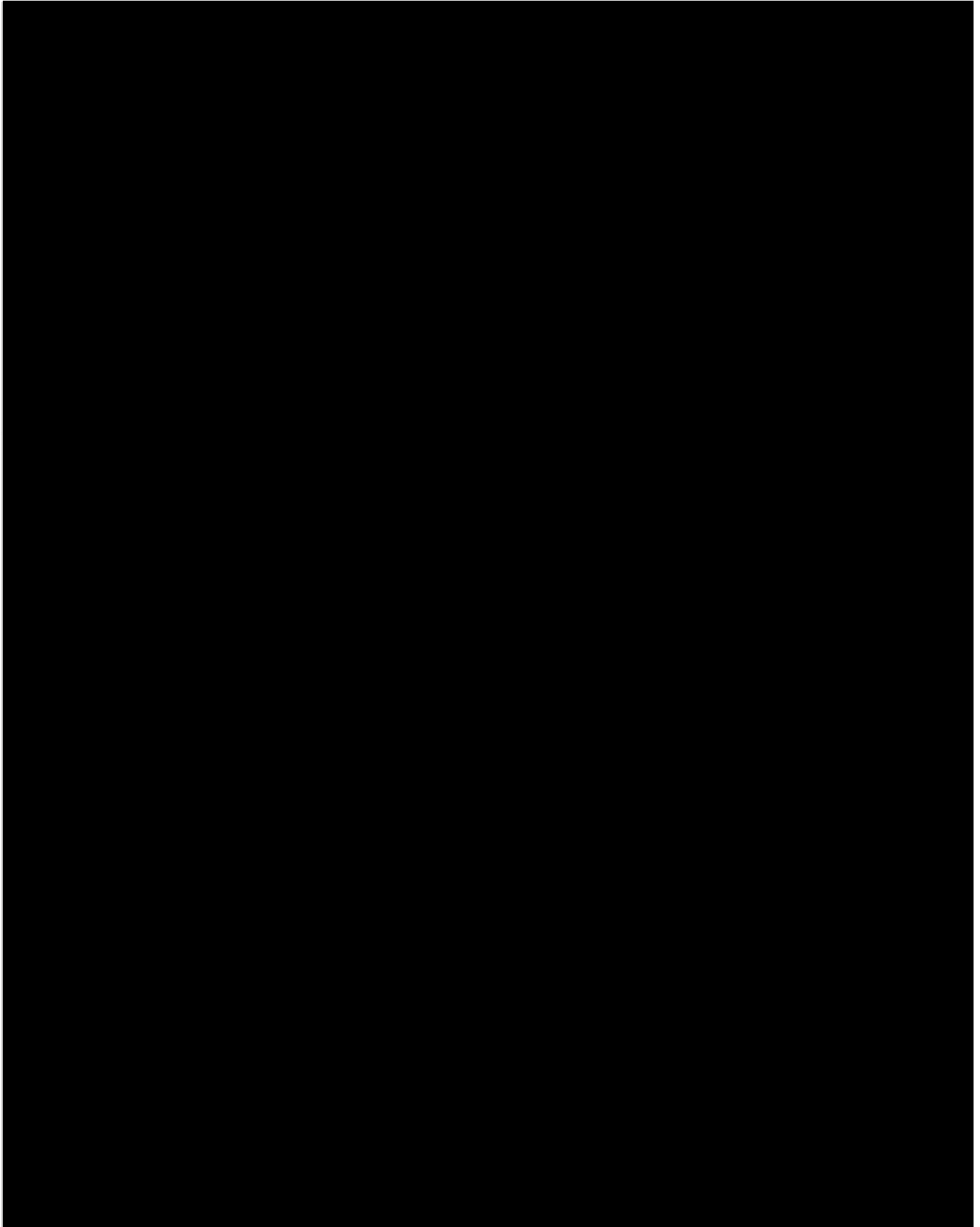
●施設管理目標 No1-2 (新規制基準工事対応)



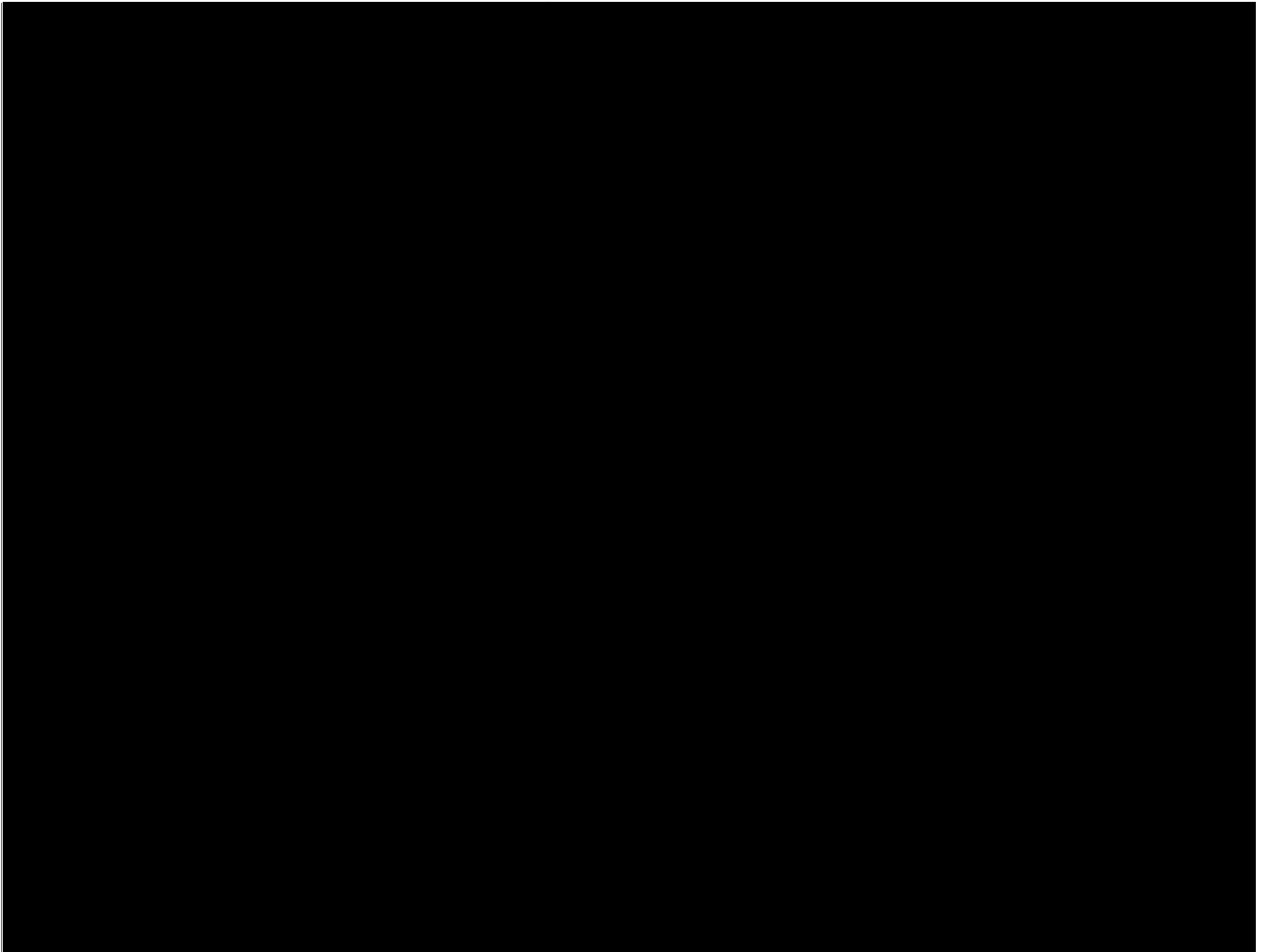
●施設管理目標 No2-1 (保全プログラムに基づく保全の実施)



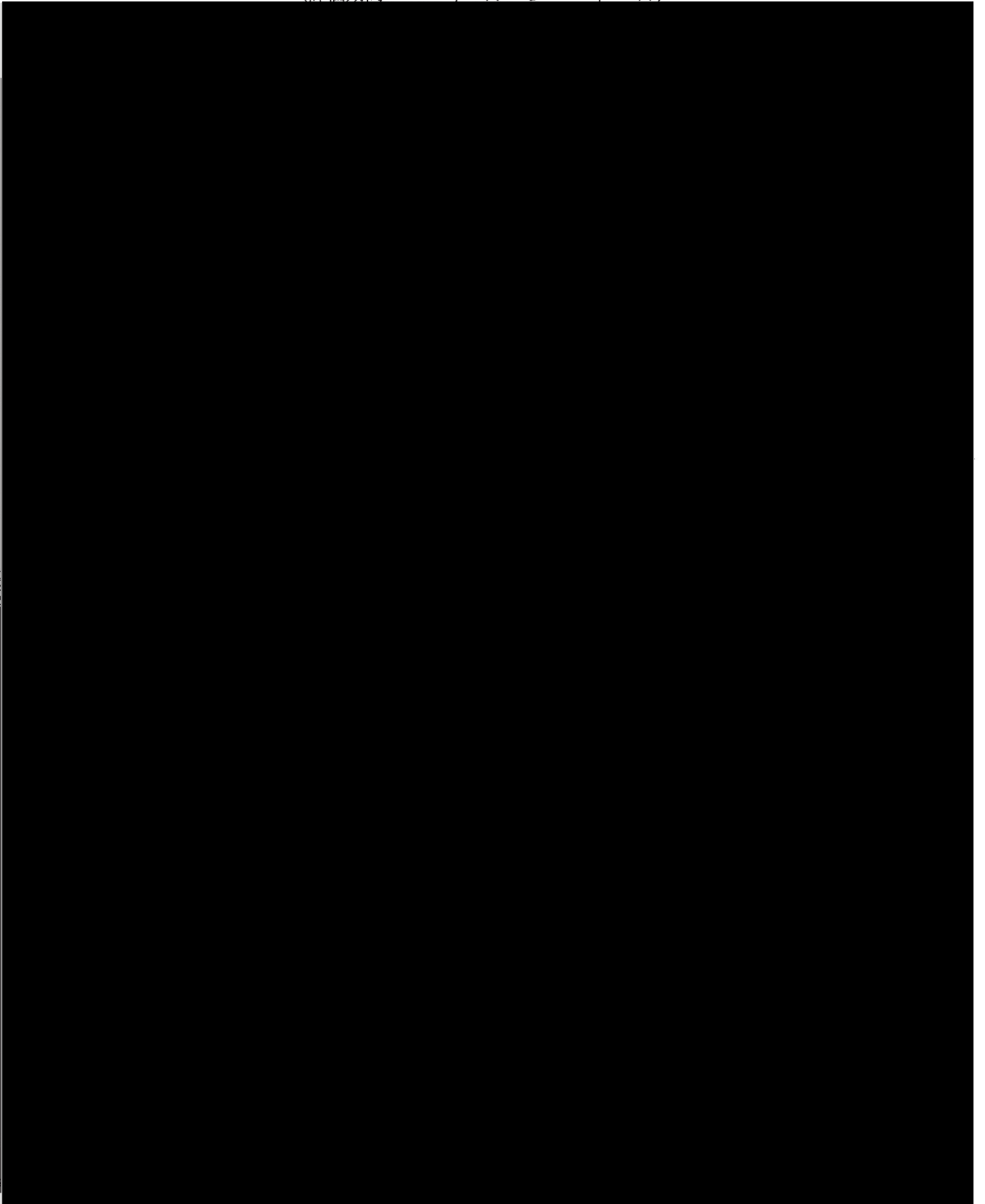
施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)



施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)

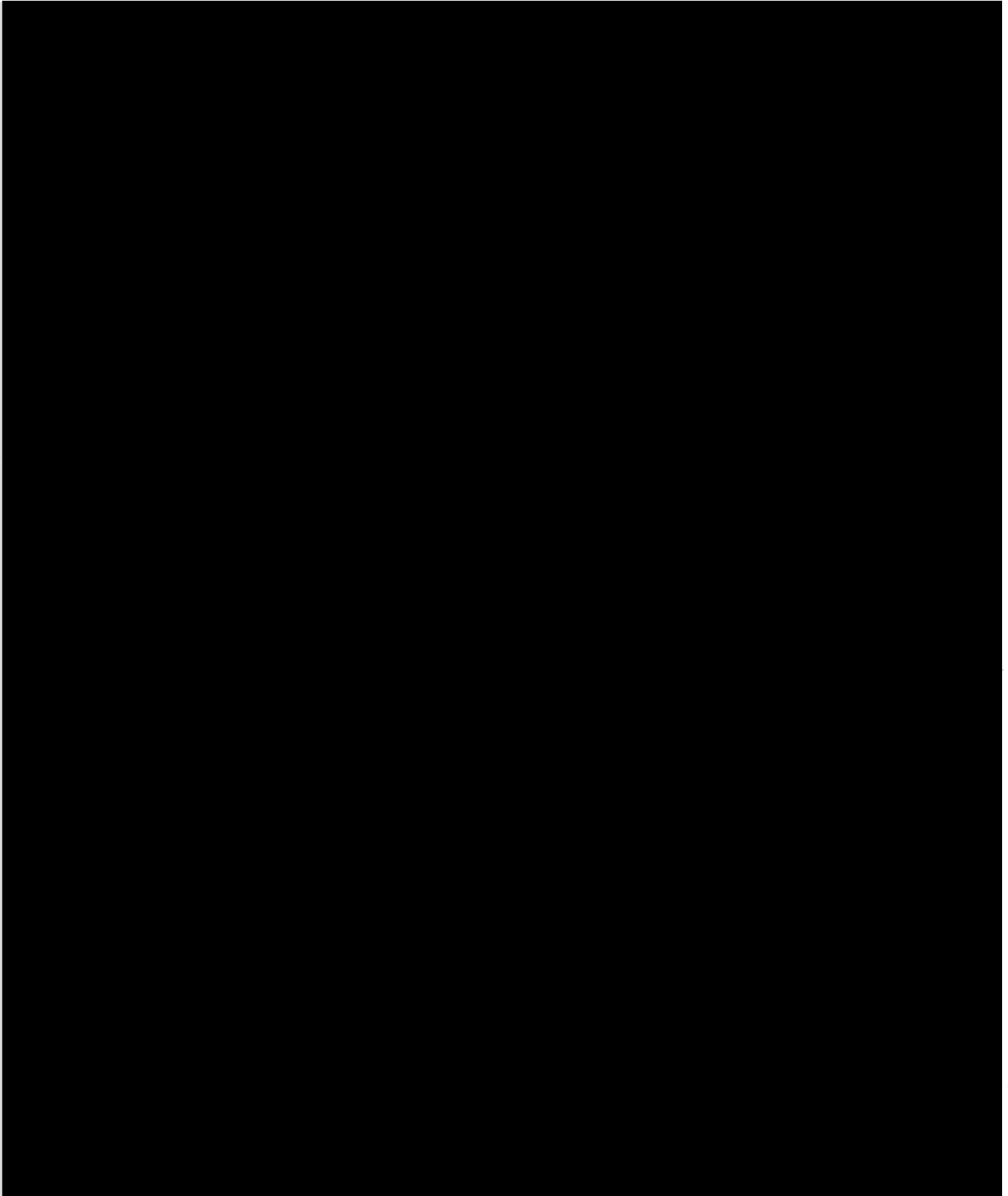


施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)



施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)

施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)




施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)

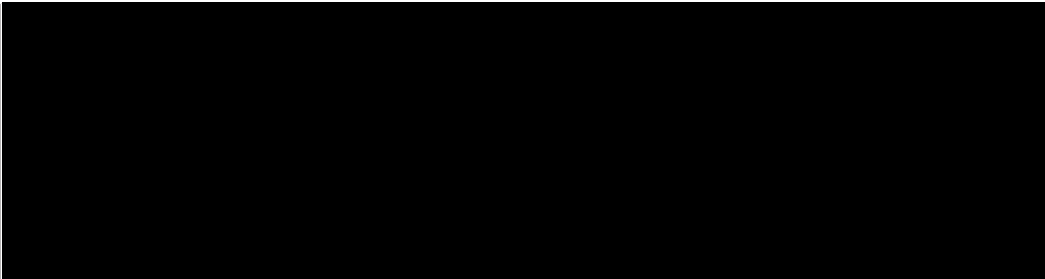
施設管理目標項目	主な活動
No2-2 (適正な試験・検査の実施)	
No2-3 (施設の設計要件、施設構成情報ならびに物理的構成の関連性と整合性維持 (コンフィギュレーションマネジメント (CM) 管理))	
No3-1 (放射線管理の徹底)	
No4-1 (安全、安定運転に貢献する真のプロフェッショナルの育成)	

施設管理目標の達成度を踏まえた評価
(評価期間：2021年4月から2021年12月)

- d. 原子力安全に影響があるような事象は無かったか



直接的に原子力安全に影響したものはなく、是正措置が機能すること
で今後は防止できることを確認した。



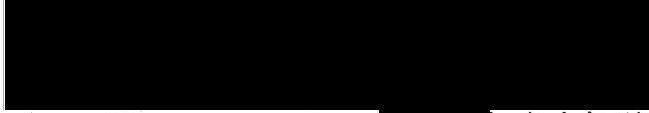
- e. 施設管理目標の未達の案件に対する対応（特に CAQ）は品質保証標準類に
従い対応が実施されているか

施設管理目標の未達案件について対応状況を確認した結果 CAQ 案件と
なったものについては「再処理事業部 CAPシステム要領」に従い不適
合の処置および是正処置が実施され、是正処置の実効性レビュー中である
ことを確認した。

また、設工認対応や新規制基準工事に関しては、標準類はないものの、
対応方針を作成するなど、是正に取り組んでいることを確認した。

A4-B1-09-001-00
様式-3 (1/2)

承認	審査	作成
課長・GL	副長/主任	担当



：保全企画部

再処理事業部

施設管理の有効性評価における保安に関する記録

(2020年度)

1. 保全の有効性評価結果を踏まえた評価

「再処理事業部 施設管理の有効性評価結果記録 (2020年度)」(2021年2月25日再処理事業部長翔認)の1. の評価のとおり。
【評価者：再処理事業部長 宮越 裕久】

2. 施設管理目標の達成度を踏まえた評価

「再処理事業部 施設管理の有効性評価結果記録 (2020年度)」(2021年2月25日再処理事業部長承認)の2. の評価のとおり。
【評価者：再処理事業部長 宮越 裕久】

3. 総評

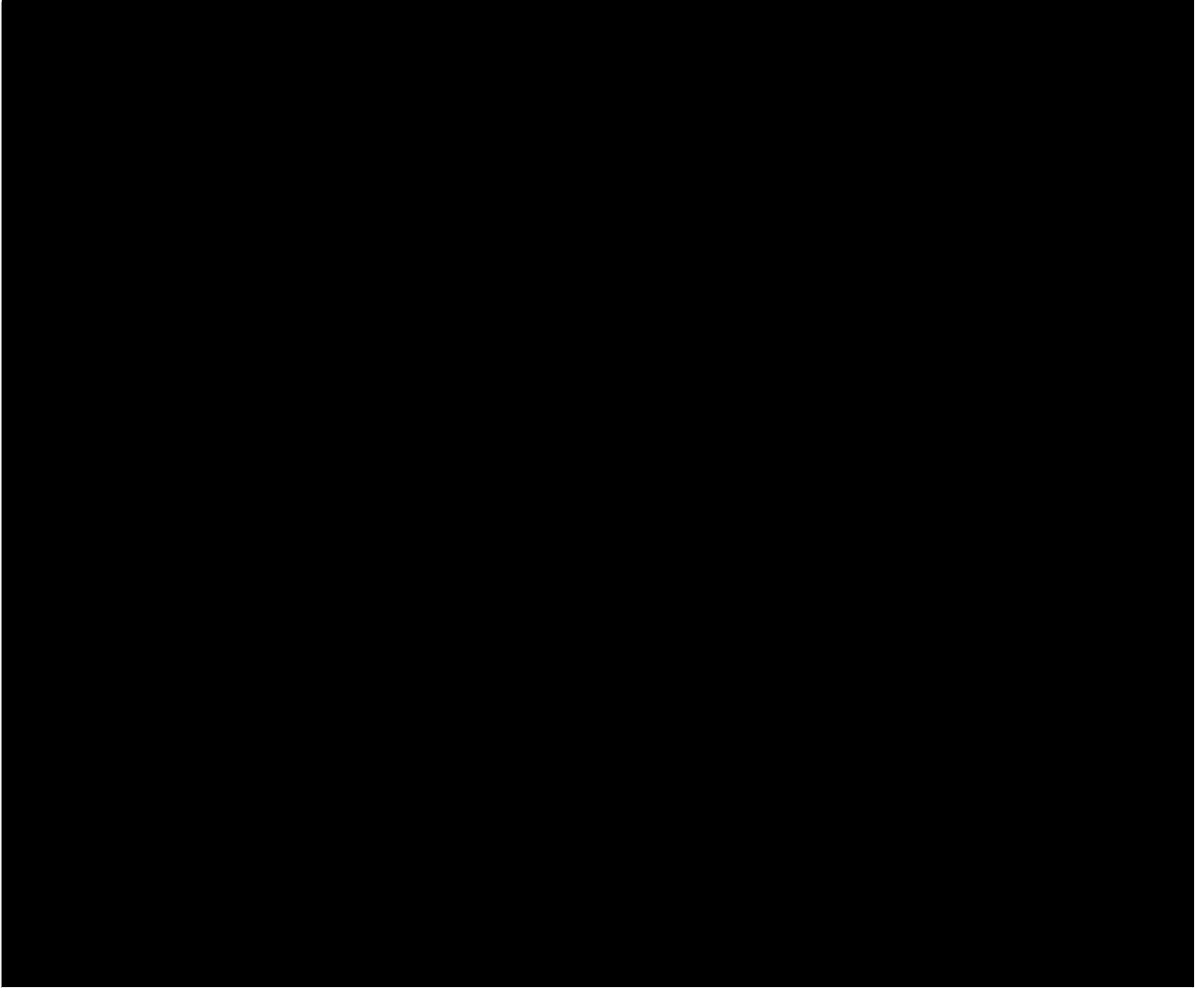
「再処理事業部 施設管理の有効性評価結果記録 (2020年度)」(2021年2月25日再処理事業部長承認)の3. の総評のとおり。
【評価者：再処理事業部長 宮越 裕久】

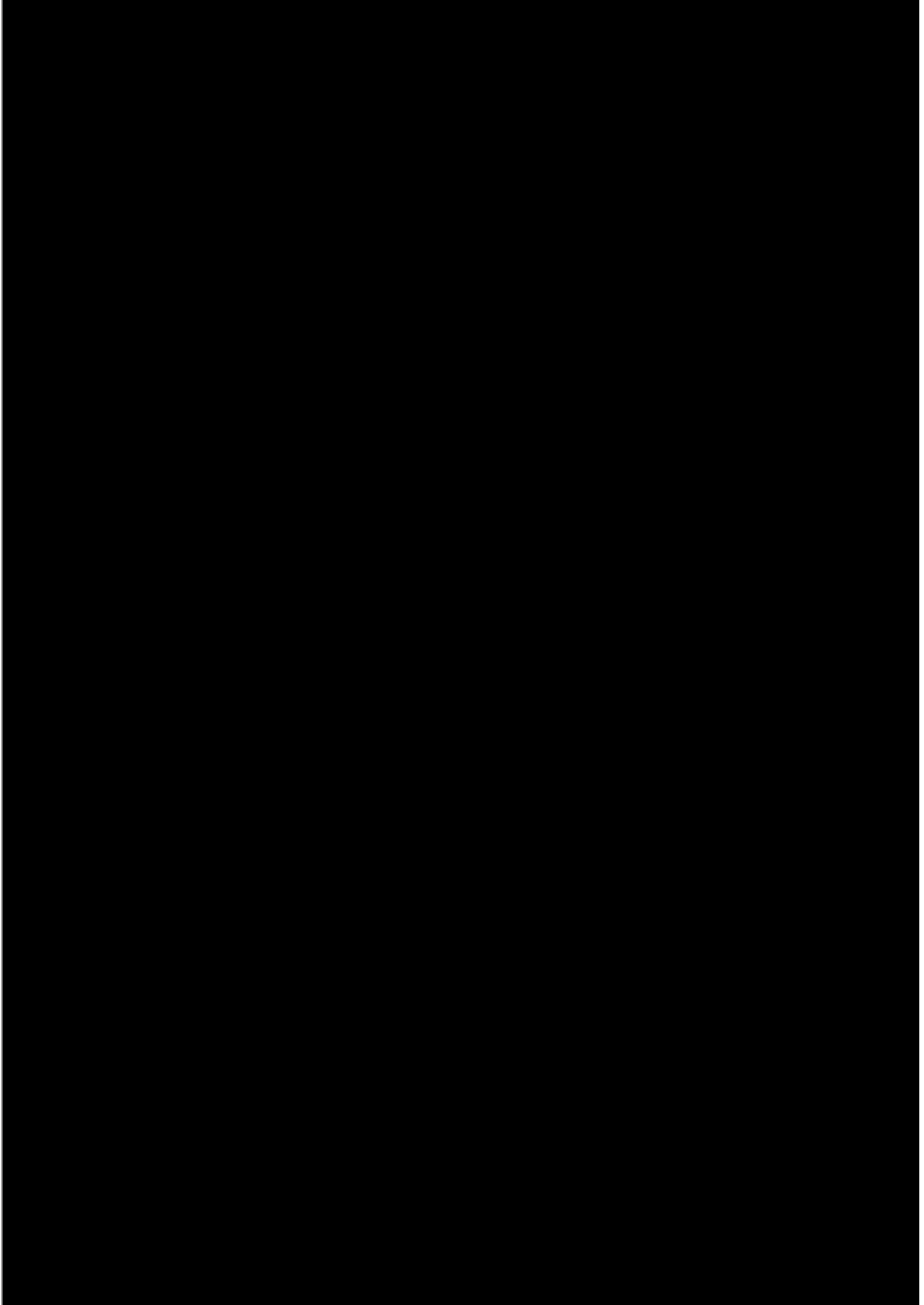
4. 改善指示事項

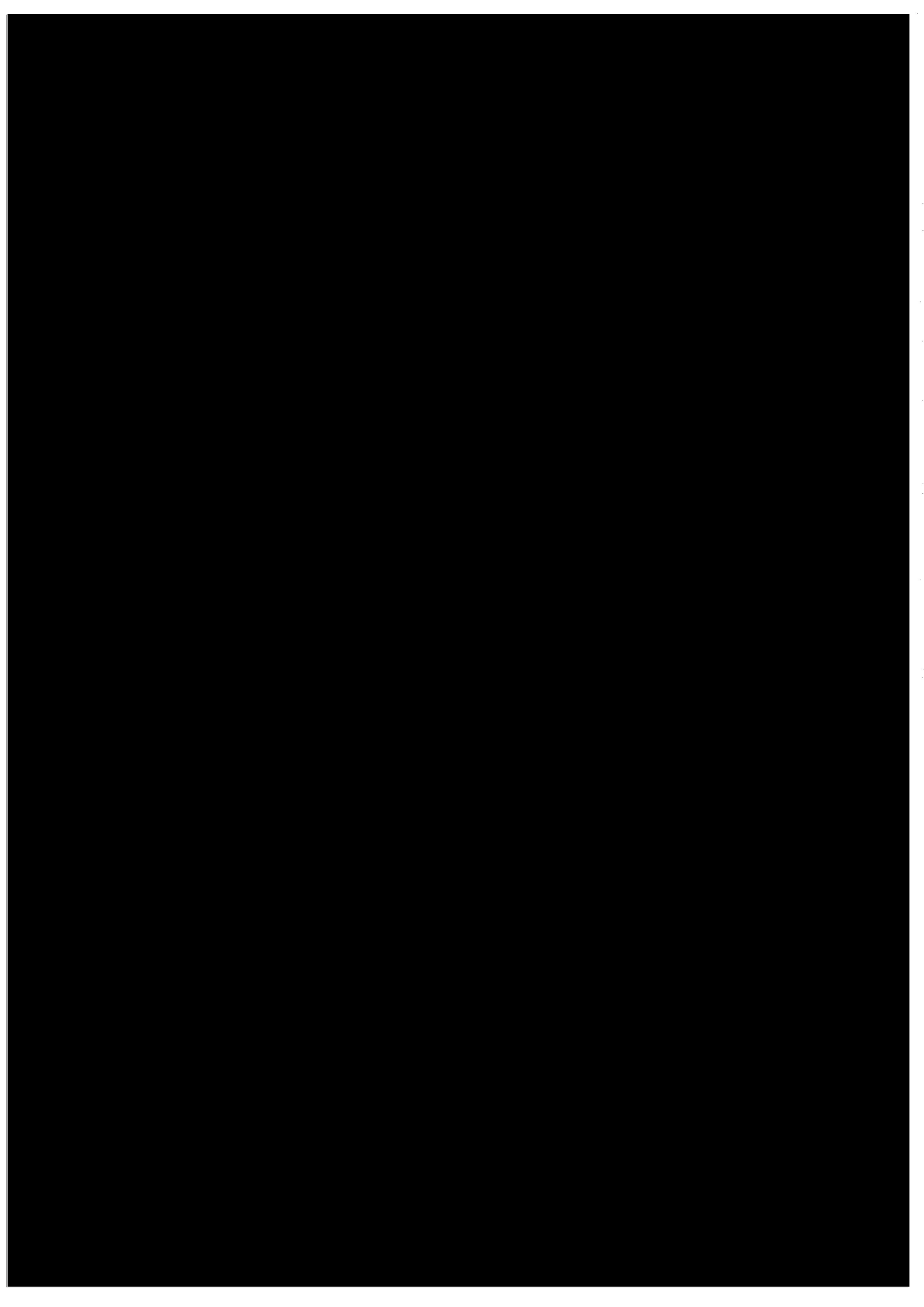
No.	改善指示事項	対応部署
1	「再処理事業部 施設管理の有効性評価結果記録 (2020年度)」(2021年2月25日再処理事業部長承認)の4. のとおり。	同左
【評価者：再処理事業部長 宮越 裕久】		

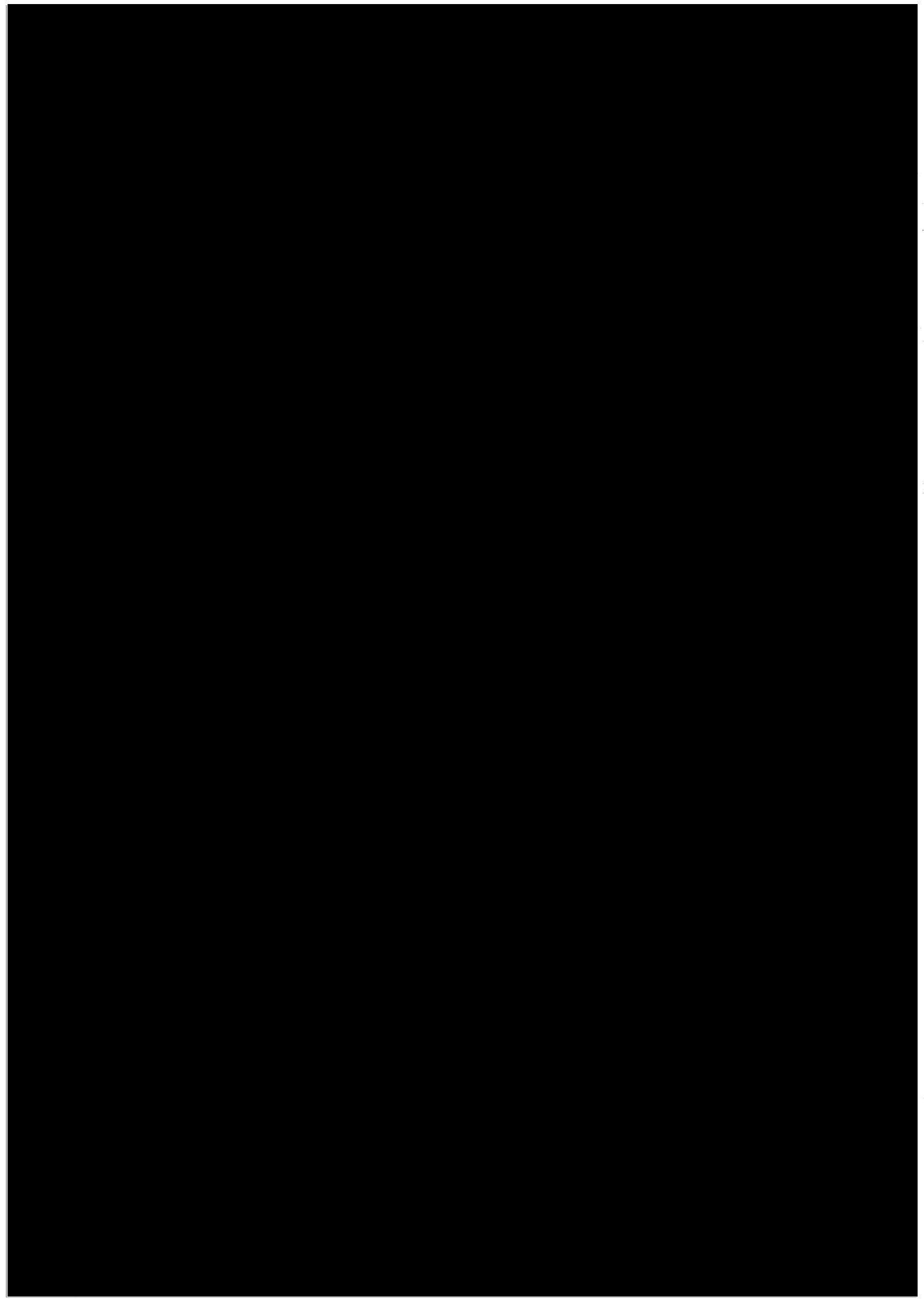
5. 改善計画

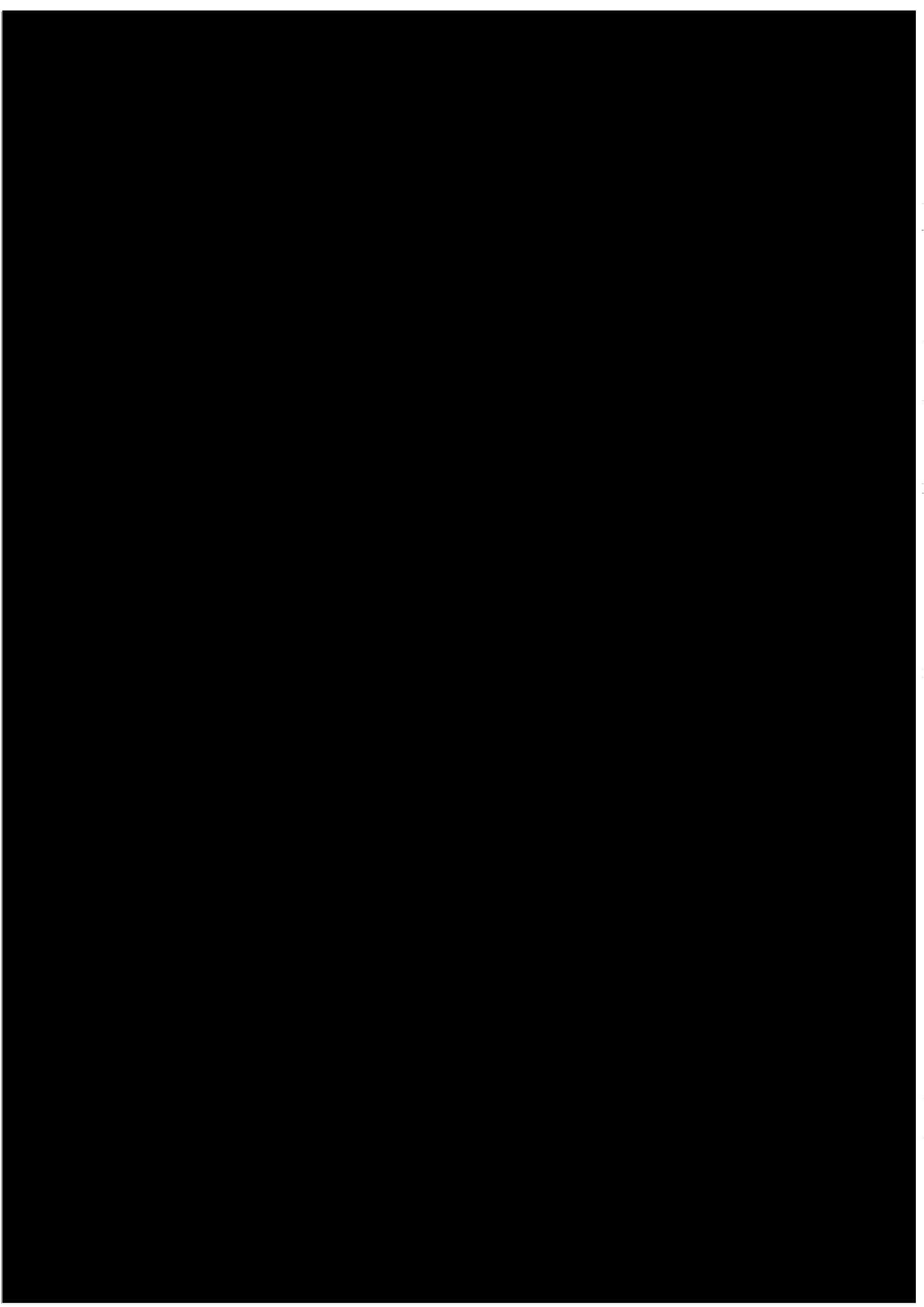
No.	改善内容	改善内容の妥当性	完了予定時期
1			
【評価者：保全企画部長 XXXXXXXXXX 】			

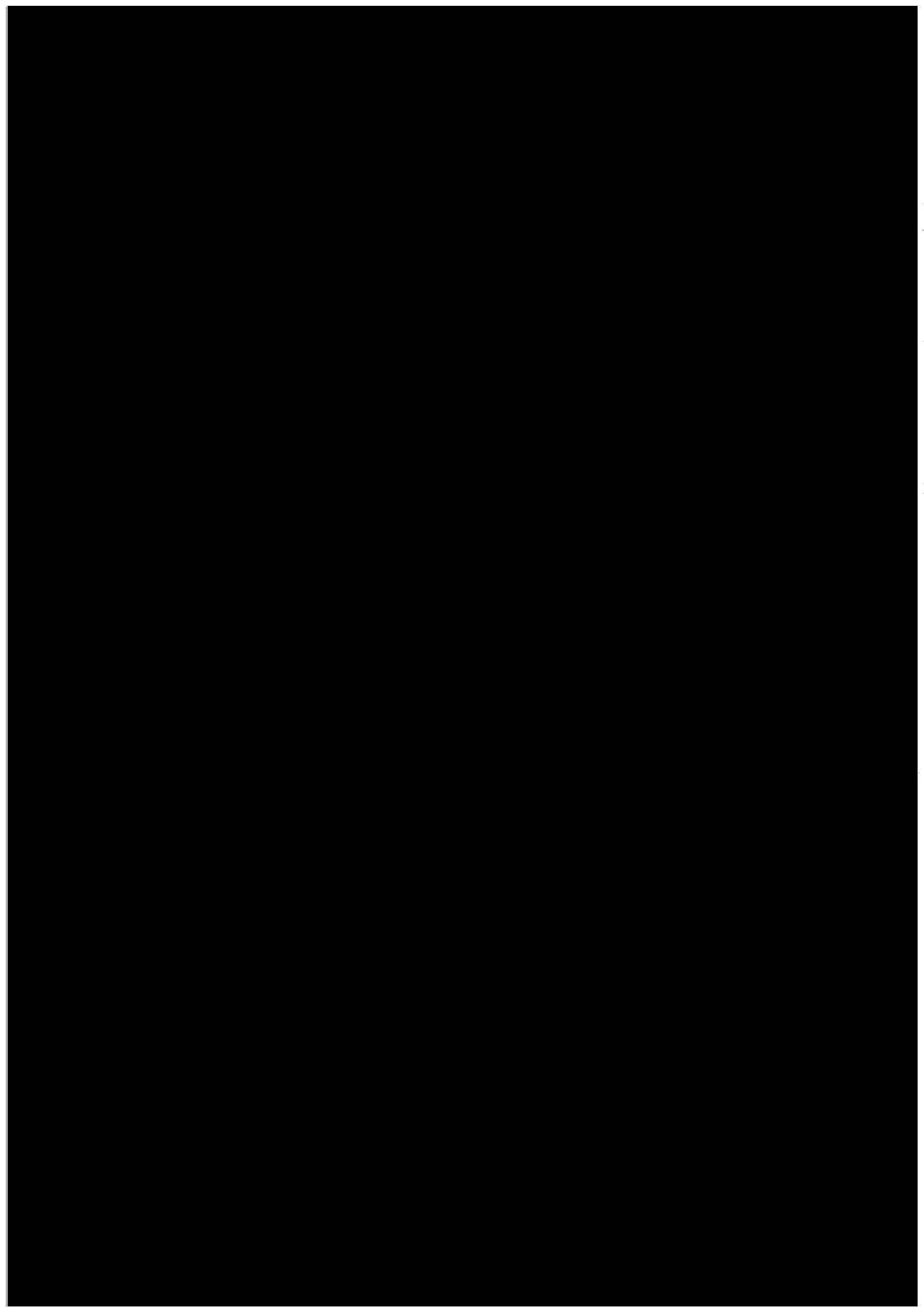


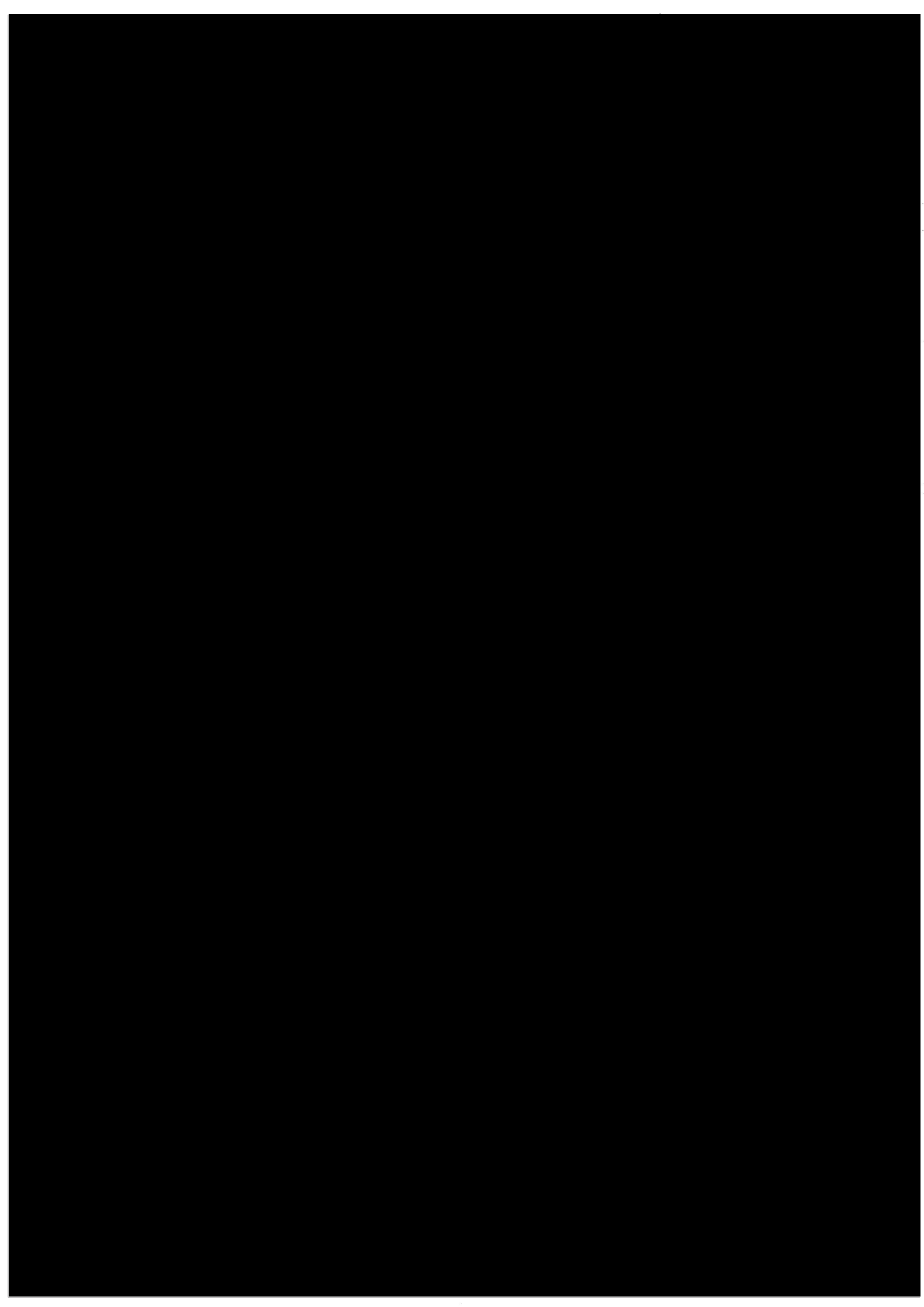




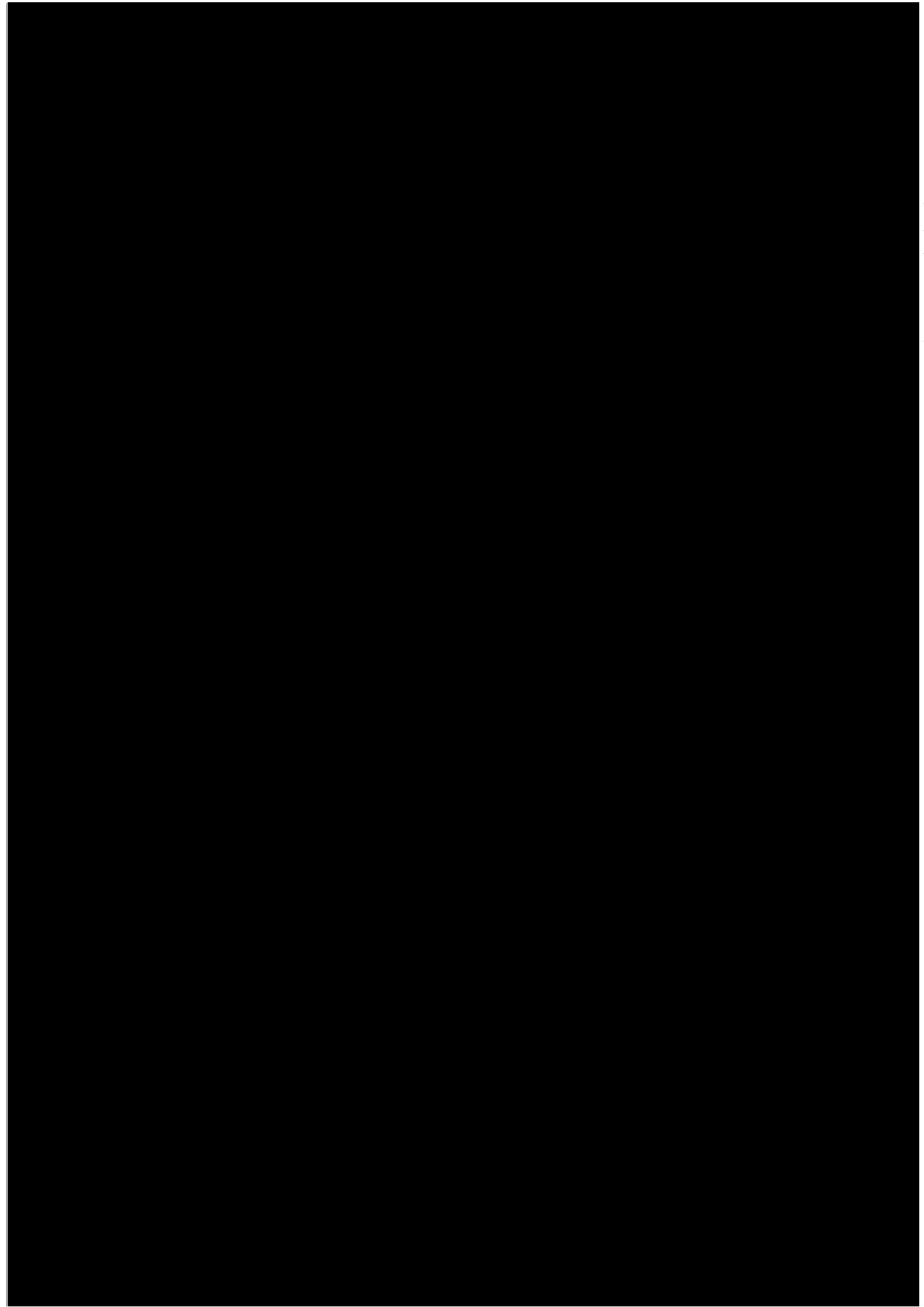












[BI-AA00-20Z01-001-00]

改正番号	改正内容
0	新規制定

承認		審査				作成	
再処理事業部長	再処理工場長	品質保証部長	放射線管理部長	技術部長	保全企画部長	保全企画部長	保全企画GL

2021年度 再処理事業部 施設管理目標

品質方針	品質目標 No.	施設管理方針	施設管理目標 No.	優先度	管理項目	達成指標	次年度達成指標	次々年度達成指標	実施責任者 (責任部署)	関連部署
-	-	-	1	再処理工場および廃棄物管理施設のしゅん工に向けた着実な進捗・新規制基準への対応 (最重要業務)						放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 新基準設計部 計装保全部 電気保安部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
-	-	再I	I-1	A	○設工認対応				技術部	

[注記]
「品質方針」欄には品質方針の番号を記載する。品質方針と関連しない (=自主的な取組みである) 場合は「-」を記載する。
「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。施設管理方針と関連しない場合は「-」を記載する。

品質方針	品質目標 No.	施設管理方針	施設管理目標 No.	優先度	管理項目	達成指標	次年度達成指標	次々年度達成指標	実施責任者 (責任部署)	関連部署
-	-	再1	1-2	A	○新規制基準工事対応		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	技術部	放射線管理部 核物質管理部 防災計画部 電気保安部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
-	-	再1	1-3	A	○使用前事業者検査対応		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	品質保証部	放射線管理部 核物質管理部 防災計画部 保安技術部 計装部 電気保安部 機械部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
-	-	-	2	再処理工場の操業および安定運転			2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する		
-	-	1,3,7,再2	2-1	A	○保安プログラムに基づく保全の実施 ・保安活動管理指標の設定と監視計画の策定及び監視 ・保全計画の策定及び実施 ・保全の有効性評価の実施		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	保全技術部	放射線管理部 核物質管理部 防災計画部 電気保安部 機械部 土木建築保全部

[注記]
「品質方針」欄には品質方針の番号を記載する。品質方針と関連しない(＝自主的な取組みである)場合は「-」を記載する。
「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。施設管理方針と関連しない場合は「-」を記載する。

品質方針	品質目標 No.	施設管理方針	施設管理目標 No.	優先度	管理項目	達成指標	次年度達成指標	次々年度達成指標	実施責任者 (責任部署)	関連部署
-	-	6	2-2	A	○適正な試験・検査の実施		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	保全企画部	品質保証部 放射線管理部 核物質管理部 防災安全管理部 保安技術部 計装保安部 電気保安部 機械保安部 土木建築保安部 技術部 運転部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部

【注記】
 「品質方針」欄には品質方針の番号を記載する。品質方針と関連しない(=自主的な取組みである)場合は「-」を記載する。
 「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。施設管理方針と関連しない場合は「-」を記載する。

品質方針	品質目標 No.	施設管理方針	施設管理目標 No.	優先度	管理項目	達成指標	次年度達成指標	次々年度達成指標	実施責任者 (責任部署)	関連部署
-	-	4	2-3	A	○施設の設計要件、施設構成情報ならびに物理的構成の関連性と整合性維持 (コンプライアンス・マネジメント (CM) 管理)		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	保全企画部	品質保証部 放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 新基準設計部 保安技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部 技術部 運転部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
労働災害根絶に向けた不安全環境・不安全行動の徹底排除										
-	-	5	3-1	B	○放射線管理の徹底		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	放射線管理部	各部
安全・安定操業を実現する技術力獲得と、それに向けた人材育成										
-	-	2	4-1	B	○安全、安定運転に貢献する真のプロフェッショナルの育成 ・保全員への教育訓練		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	保全企画部	放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 保安技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部

[注記] 「品質方針」欄には品質方針の番号を記載する。品質方針と関連しない (=自主的な取組みである) 場合は「-」を記載する。
「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。施設管理方針と関連しない場合は「-」を記載する。

[B1-AA00-20Z01-001-01]

改正番号	改正内容
0	
1	

承認	審査				作成	
再処理事業部長	再処理工場長	品質保証部長	放射線管理部長	技術部長	保全技術部長	保全企画GL

2.021年度 再処理事業部 施設管理目標

品質方針	品質目標 No.	施設管理方針	施設管理目標 No.	優先度	管理項目	達成指標	次年度達成指標	次々年度達成指標	実施責任者 (責任部署)	関連部署
-	-	-	1		再処理工場および廃棄物管理施設のしゅん工に向けた着実な進捗・新規制基準への対応 (最重要業務)					放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 新基準設計部 計装保全部 電氣保全部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
-	-	再1	I-1	A	○設工認対応				技術部	

[注記]
 「品質方針」欄には品質方針の番号を記載する。品質方針と関連しない(=自主的な取組みである)場合は「-」を記載する。
 「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。施設管理方針と関連しない場合は「-」を記載する。

品質方針	品質目標 No.	施設管理方針	施設管理目標 No.	優先度	管理項目	達成指標	次年度達成指標	次々年度達成指標	実施責任者 (責任部署)	関連部署
-	-	再1	1-2	A	○新規制基準工事対応		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	技術部	放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 計装保全部 電気保全部 土木建築保全部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
-	-	再1	1-3	A	○使用前事業者検査対応		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	品質保証部	放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 保全技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部 技術部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部

【注記】
「品質方針」欄には品質方針の番号を記載する。品質方針と関連しない(＝自主的な取組みである)場合は「-」を記載する。
「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。施設管理方針と関連しない場合は「-」を記載する。

品質方針	品質目標 No.	施設管理方針	施設管理目標 No.	優先度	管理項目	達成指標	次年度達成指標	次々年度達成指標	実施責任者 (責任部署)	関連部署
					再処理工場の操業および安定運転					
			2		○保安プログラムに基づく保安の実施 ・保安活動管理指標の設定と監視計画の策定及び監視 ・保安計画の策定及び実施 ・保安の有効性評価の実施		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	保安技術部	放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部
				A						
			2-1				2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	保安企画部	品質保証部 放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 保安技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部
			6	A	○適正な試験・検査の実施		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する		品質保証部 放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 保安技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部

【注記】
「品質方針」欄には品質方針の番号を記載する。品質方針と関連しない(＝自主的な取組みである)場合は「-」を記載する。
「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。施設管理方針と関連しない場合は「-」を記載する。

品質方針	品質目標 No.	施設管理方針	施設管理目標 No.	優先度	管理項目	達成指標	次年度達成指標	次々年度達成指標	実施責任者 (責任部署)	関連部署
-	-	4	2-3	A	○施設の設計要件、施設構成情報ならびに物理的構成の関連性と整合性維持 (コンプライアンス・マネジメント (CM) 管理)		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	保全企画部	品質保証部 放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 新基準設計部 保安技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部 技術部 運転部 共用施設部 前処理施設部 化学処理施設部 ガラス固化施設部 分析部
-	-	-	3		労働災害根絶に向けた不安全環境・不安全行動の徹底排除					
-	-	5	3-1	B	○放射線管理の徹底		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	放射線管理部	放射線管理計画書作成部署
-	-	-	4		安全・安定操業を実現する技術力獲得と、それに向けた人材育成					
-	-	2	4-1	B	○安全、安定運転に貢献する真のプロフェッショナルの育成 ・保全員への教育訓練		2021年度の結果により設定する	2022年度の結果により設定する	保全企画部	放射線管理部 核物質管理部 防災管理部 保安技術部 計装保全部 電気保全部 機械保全部 土木建築保全部

[注記]
「品質方針」欄には品質方針の番号を記載する。品質方針と関連しない (=自主的な取り組みである) 場合は「-」を記載する。
「施設管理方針」欄には施設管理方針の番号を記載する。施設管理方針と関連しない場合は「-」を記載する。